

文部科学省認可通信教育

# 2024年度 学習ガイドブック I



中部学院大学 通信教育部

## はじめに

この『学習ガイドブックⅠ・Ⅱ』は、通信教育部で2024年度に開講する科目の学習の手引や提出課題をまとめたものです。

本ガイドブックでは、学習内容や学習方法を科目ごとに具体的に解説しています。教科書は何を使うのか、学習の概要や目的・ねらいは何か、学習はどんな順番ですすめればよいのかなど、みなさんはこのガイドブックに沿って学習をすすめてください。科目によっては、自宅で取り組む学習やスクーリングで学ぶもの、さらにそれらを併用するものがあります。どの科目がどんな方法で学ぶのかも、具体的に示してあります。

また、自宅で学習する科目については、その成果を確認するために課題の提出を求めています。各課題については〔提出課題〕として収録していますので、あわせて活用してください。

2024年 4月

中部学院大学  
通信教育部

# 『学習ガイドブック』について

## ◆学習ガイドブックⅠ・Ⅱの分類

本書『学習ガイドブック』は、本通信教育部開講科目の学習の内容と提出課題を掲載した冊子です。学習の手引きについては第1章、提出課題については第2章に詳しい説明を掲載しましたので、参照してください。

『学習ガイドブック』は、科目ごとに【Ⅰ】・【Ⅱ】の2冊に分かれています。

掲 載 科 目 群		分 類
基 礎 教 育	人間理解基礎科目 自己実現・自己表現関連科目 専門基礎科学科目	学習ガイドブックⅠ
専門教育	専門基幹科目	
専 門 教 育	専門科目 実践・統合科目	学習ガイドブックⅡ
卒 業 要 件 外	スクーラソーシャルワークに関する専門科目 中部学院大学アグリカに関する専門科目	

## ◆学習ガイドブックⅠ 目次

### 巻頭 開講科目一覧

#### 第1章 学習の内容について

1. 学習の内容について	1
2. カリキュラムについて	1
3. 学習ガイドブックの利用方法について	2
4. 学び方に注意が必要な科目	10

#### 第2章 「提出課題」について

1. 「提出課題」について	12
2. 「提出課題」の見方	13
3. 「提出課題」の形式について	15
4. 「提出課題」の評価について	18

#### 第3章 学習ガイダンス

1. 学びの方法	19
2. 提出課題作成のアドバイス	22
3. 参考文献や資料の探し方	25
4. 参考文献等の利用方法	27
5. インターネットを活用する場合	29

#### 第4章 「学習の手引・提出課題」

1. 学習の手引・提出課題	32
---------------	----

# 開講科目一覧

2024年度に開講する科目のみ表示してあります

授業科目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲載頁	
人間理解 基礎科目	I	キリスト教概論	○	1回	共通	32-38
		倫理学の基礎	○	2回	共通	39-45
	II	死生学	○	1回	共通	46-49
		キリスト教福祉論	○	1回	共通	50-56
		ターミナルケア論	○	1回	共通	57-61
自己実現 自己表現 関連科目	I	情報リテラシー入門			共通	62-64
		身体による表現活動 (スポーツ実技)			共通	65-66
		言語による表現活動(コミュニケーション英語)	郵送限定	1回	共通	67-71
	II	ボランティア活動論	○	2回	共通	72-79
		情報活用論A			共通	80-82
		情報活用論B			共通	83-85
		国際交流			21	86-87
専門基礎 科学科目	I	日本国憲法	○	2回	共通	88-93
		法学入門			共通	94-96
		スポーツ科学論	○	1回	共通	97-101
		生命倫理	○	2回	共通	102-106
	II	心理学	○	1又は2回	共通	107-113
		社会理論と社会システム	○	1回又は無し	共通	114-119
		医学知識	○	1回	共通	120-123
		経済学	郵送限定	2回	共通	124-131
		行政学	○	1回	共通	132-137
		介護概論	○	1回	共通	138-142
		課題研究 I	郵送限定	1回	共通	143-146
		課題研究 II	郵送限定	1回	共通	147-150
専門基幹 科目	社会福祉概論	○	1回	共通	151-156	
	高齢者福祉論	○	1回又は無し	共通	157-160	
	障害福祉制度論	○	1回又は無し	14	161-166	
	障害者福祉論	○	1回又は無し	21	161-166	
	児童福祉制度論	○	1回又は無し	14	167-171	
	児童・家庭福祉論	○	1回又は無し	21	167-171	
	社会保障論	○	1回	共通	172-178	
	公的扶助論	○	1回	共通	179-186	
	地域福祉論	○	1回	共通	187-193	
	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)			14	194-196	
	社会福祉援助技術概論	○	1回	14	197-202	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	○	1回	21	203-207	

\*「介護概論」の科目群の配置は「2021カリキュラム」に基づいています。「2014カリキュラム」では専門基礎科目となります。

授 業 科 目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲 載 頁
専門基幹 科 目	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）			21	208-210
	社会福祉援助技術論A	○	2回	14	211-216
	ソーシャルワークの理論と方法	○	2回	21	211-216
	社会福祉援助技術論B	○	1回	14	217-223
	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	○	1回	21	224-230
	医療福祉論	○	1回	14	231-235
	保健医療と福祉	○	1回	21	231-235
	社会調査	○	1回	14	236-242
	社会福祉調査の基礎	○	1回	21	236-242
	福祉行財政と福祉計画	○	1回	14	243-247
	福祉運営管理論	○	1回	共通	248-252
	権利擁護と成年後見制度	○	1回	共通	253-257
	就労支援	○	1回	14	258-261
	更生保護制度	○	1回	14	262-264
	刑事司法と福祉	○	1回	21	265-267
	精神科ソーシャルワーク論	○	1回	14	268-271
	精神保健福祉援助技術各論	○	2回	14	272-277
	精神保健福祉の理論と方法（専門）	○	2回	21	278-283
	精神医学	郵送限定	2回	共通	284-290
	精神保健学	郵送限定	2回	共通	291-296
精神科リハビリテーション学	○	2回	14	297-301	
精神障害リハビリテーション論	○	1回	21	302-305	
精神保健福祉論	○	1回	14	306-311	
精神保健福祉の原理	○	1回	21	312-315	
精神保健福祉制度論	○	1回	21	316-318	
専門科目	人間福祉総論 A/B/C			共通	学習ガイド ブックⅡに記載
	リハビリテーション論	○	1回	共通	
	高齢者の心理	○	1回	共通	
	障害者の心理	○	1回	共通	
	スクールソーシャルワーク論	○	1回又は無し	共通	
	スーパービジョン論			共通	
	教育心理学	郵送限定	2回	共通	
	教育相談	○	1回	共通	
	心理学研究法	○	1回	共通	
	心理学実験A	郵送限定	1回	共通	
	心理学実験B	郵送限定	1回	共通	
	学習心理学	○	1回	共通	
	生理心理学	○	2回	共通	

授 業 科 目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲 載 頁
専門科目	臨床心理学	○	1 回	共通	学習ガイドブックⅡに記載
	福祉への心理学的アプローチ			共通	
	社会心理学	○	2 回	共通	
	カウンセリング論			共通	
実 践 ・ 統 合 科 目	社会福祉援助技術演習Ⅰ	○	1 回	14	
	ソーシャルワーク演習			21	
	社会福祉援助技術演習Ⅱ	○	1 回	14	
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	○	1 回	21	
	社会福祉援助技術演習（事後）			14	
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ			21	
	社会福祉実習			14	
	ソーシャルワーク実習			21	
	社会福祉実習指導	郵送限定	3 回	14	
	ソーシャルワーク実習指導	郵送限定	3 回	21	
	精神保健福祉援助演習（基礎）	○	1 回	14	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ			14	
	精神保健福祉演習Ⅰ	○	1 回	21	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ			14	
	精神保健福祉演習Ⅱ			21	
	精神保健福祉援助実習指導	○	2 回	14	
	精神保健福祉実習指導	○	2 回	21	
	精神保健福祉援助実習			14	
	精神保健福祉実習			21	
	総合研究	○	1 回	共通	
卒業研究Ⅰ	○	別途連絡	共通		
卒業研究Ⅱ	○	別途連絡	共通		

※以下に示す科目は、その単位数が卒業要件単位数に含まれない「非卒業要件科目」です。

授 業 科 目		web 提出	提出回数	カリキュラム	掲 載 頁
スクールソーシャルワークに関する科目	スクールソーシャルワーク演習			共通	学習ガイドブックⅡに記載
	スクールソーシャルワーク実習指導			共通	
	スクールソーシャルワーク実習			共通	
中部学院大学アグリケアに関する科目	農業の基礎知識	○	1 回	21	
	農業福祉論	○	1 回	21	
	農業実践			21	
	農福連携コーチング演習	○	1 回	21	



# 第 1 章

## 学習の内容について

---

---

1. 学習の内容について	-----	1
2. カリキュラムについて	-----	1
3. 学習ガイドブックの利用方法について	-----	2
4. 学び方に注意が必要な科目	-----	10



## 1. 学習の内容について

この冊子には各科目の学習の内容を掲載しています。各科目の学習の内容は、学習の手引きとして実際に学習をすすめるにあたって「何をどのように学習していけばよいのか」等について、みなさんにアドバイスする役目を担っています。

通信教育部で開講されている授業科目の学習は、教科書を使用しないものもありますが、基本的には教科書を使用した学習を柱にしています。そういった意味においては、履修形態にかかわらず、通信教育部の学習は教科書の学びであるといえるでしょう。

では教科書の学びをどのようにしてすすめていけばよいのでしょうか。「学習の手引き」ではそれぞれの授業科目別に学びのポイントを示しています。ここではその見方を解説します。

## 2. カリキュラムについて

通信教育部にあるカリキュラムのうち一番新しいカリキュラムは「2021 カリキュラム」です。「2021 カリキュラム」は、2021 年度以降に1年次に入学した学生のみなさんに適用するカリキュラムです。現在、通信教育部には「2021 カリキュラム」「2014 カリキュラム」という合計2つのカリキュラムが存在しています。必ずしも入学年度と“イコール”にはなっていない点（編入学生の中には2021 年度以降入学でも「2014 カリキュラム」となる学生がいる）に注意してください。

なお、科目内容や科目名称等が「2021 カリキュラム」と「2014 カリキュラム」とで異なる科目も存在します。そのため、本冊子では、

'21

'14

共通

の3つの表示を行い、区別しています。

カリキュラムの適用年度に関する詳細は、『学習のしおりー保存版ー』を参照してください。

〈カリキュラムの表記および呼称と2024年度入学生の適用年次について〉

'21

：「2021カリキュラム」。適用年次：1年次入学生、3・4年次編入学、科目等履修生 他

'14

：「2014カリキュラム」。適用年次：2024年度入学生において該当者なし

共通

：全カリキュラム共通。適用年次：全ての入学年次および再入学年次

『学習ガイドブック』を利用する際には、必ず自分の“カリキュラム”に即した教材により学習を進めてください。

なお、それぞれのカリキュラムでは名称が類似した科目も開講していますが、全く別の科目として取り扱われていますので、十分に注意してください。仮に自分の該当するカリ

キュラム以外の科目の提出課題を本学に提出しても有効な学習としては取り扱われません。

### 3. 学習ガイドブックの利用方法について

学習ガイドブックでは、学びのポイントを明らかにするために、学習形態別に学習内容を次の「8つの項目」で説明しています。学習の形態によって様式に違いがありますが、サンプルをもとに解説します。

- (1) 適用カリキュラム
- (2) 科目の基本情報 ①科目名 ②担当教員名 ③履修形態,単位数,選択/必修
- (3) 教科書・参考文献について ①教科書 ②参考文献
- (4) 科目の内容について
- (5) 学習をすすめるために ①学習をすすめるために ②学習テーマ
- (6) レポート学習で学んでほしいこと
- (7) スクーリングで学ぶポイント
- (8) 科目修了試験に臨む前に

(1) 適用カリキュラム

(2) 科目の基本情報

(3) 教科書・参考文献  
について

(4) 科目の内容について

(5) 学習をすすめるために

(6) レポート学習で  
学んで欲しいこと

(7) スクーリングで  
学ぶポイント

(8) 科目修了試験に  
臨む前に

共通			
社会福祉概論		担当教員名	大藪 元康
RS	4(2)単位	必修	14001000

◆ 教科書・参考文献について . . .

教科書	教科書(1)『社会福祉原論』(新版 社会福祉士養成講座 1 中央法規出版)
参考文献	①ミネルヴァ書房編集部編「社会福祉小六法 2007」ミネルヴァ書房, 2007 ②右田, 高沢, 古川編「社会福祉の歴史(新版)」有斐閣, 2001 ISBN: 4641280584

①は、福祉六法の例示である。どの出版社のものでもよいので、一冊、準備しておきたい。さらに『社会福祉原論』(中央法規出版)のレポート学習を補うものとして、参考文献を挙げておいた。参考文献②は、社会福祉の歴史を学ぶ上で最適なものである。参考文献③は社会福祉用語

◆ 科目の内容について . . .

社会福祉概論は、そのタイトルのとおり、社会福祉全体を概観するという位置づけをもっている。現在の社会福祉制度について、全体像を捉えてもらいたいと考えている。あわせて、「原論」という位置づけもあり、社会福祉制度がなぜ必要なのか、社会の中でどのような位置づけとなるのか、どのような姿勢で援助に取り組むのかということについても考えてもらいたい。特に、社会福祉の歴史や行財政といった視点での学習は、今後、学習を深めていくためには、重要な位置づけとなる。

◆ 学習をすすめるために . . .

使用するテキストは、福祉を初めて学ぶ者にとっては、難しいと感じられるかもしれない。しかしながら、社会福祉士を目指そうとする場合、この程度の内容を理解することが必要である。最初は困惑するかもしれないが、ぜひ読み込んでいただきたい。このとき、参考図書としてあげた、用語集・辞典類と「六法」は不可欠である。より正確に、深く理解していくために、これらを使いながら、時間をかけて取り組んでもらいたい。スクーリングでは、現在の社会福祉・社会保障制度についての学習を中心に進める。社会福祉概論に

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1 (第1回編出課題 課題1の作成に向けて)	
社会福祉の基礎理論と社会福祉の歴史について	
教科書	第1章 社会福祉の基礎理論 第2章 社会福祉の歴史
解説	1. 今日の社会福祉を理解するために必要な、今日の社会福祉の外部環境としての人口の少子・高齢化、平均寿命の伸長、家族や地域の変容、長期化する経済不況などの社会的な問題と、それに対応する社会福祉の内部構造、および社会福祉の範囲等についての理解をはかる。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

テキスト学習でのテーマは、大きく分けると「理論・理念」と「歴史」である。これらは、相互に関係しているといえる。社会の変動に応じて、社会福祉は発達し、社会福祉理論、社会福祉の援助の技術が変化してきた。社会の動きと理論、理念の変化ということ

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ3	
今日の社会福祉の制度・行財政	
テキスト	第4章 社会福祉の制度と行財政 第7章 社会福祉の担い手と専門職制度
解説	今日の社会福祉の制度や組織と将来の展望をめぐって以下の事項についての理解をはかる。 1. 社会福祉における公私関係と制度体系を理解する。

◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第1日	第2日
第1限 第2限 第3限	現代社会と社会福祉 社会福祉基礎構造改革とは何か その1 社会福祉基礎構造改革とは何か その2 福祉六法とは何か その3	社会福祉と社会保険 年金・医療・介護 社会福祉と社会保険 年金・医療・介護 社会福祉の歴史 その1

【スクーリング当日の持ち物】  
①テキスト ②社会福祉小六法 ③その他、参考文献など

◆ 修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	スクーリングの内容についてのレポート形式の試験となる。授業の内容をどれだけ理解したか、どのような視点から理解したかを問うことになる。聞いている発見や新たな視点などがあつたら感想として書き添えて頂ければと思う。		

## (1) 適用カリキュラム

みなさんの入学年度により適用するカリキュラムが異なります。  
「適用カリキュラム」の欄は、該当科目の適用カリキュラムを確認するための項目です。

共通	
社会福祉概論	担当教員名 大藪 元康
	RS 4(2)単位 必修 14001000
◆ 教科書・参考文献について ◆	
教科書	教科書(1)『社会福祉原論』(新版 社会福祉士養成講座 1 中央法規出版)
参考文献	①ミネルヴァ書房編集部編「社会福祉小六法 2007」ミネルヴァ書房, 2007 ②右田, 高沢, 古川編「社会福祉の歴史(新版)」有斐閣, 2001 ISBN: 4641280584
①は、福祉六法の例示である。どの出版社のものでもよいので、一冊、準備しておきたい。 さらに『社会福祉原論』(中央法規出版)のテキスト学習を補うものとして、参考文献を挙げて	

【適用カリキュラム】

## (2) 科目の基本情報

学習の手引きには今年度開講される授業科目の基本情報が明記されています。この点についての細かなルールなどの詳細な説明が『学習のしおり』にあります。そちらも参照してください。なお、この基本情報は[2014カリキュラム]の内容で明記されています。それ以外のカリキュラム適用のみなさんは注意してください。

共通	
社会福祉概論	担当教員名 大藪 元康
	RS 4(2)単位 必修 14001000
◆ 教科書・参考文献について ◆	
教科書	教科書(1)『社会福祉原論』(新版 社会福祉士養成講座 1 中央法規出版)
参考文献	①ミネルヴァ書房編集部編「社会福祉小六法 2007」ミネルヴァ書房, 2007 ②右田, 高沢, 古川編「社会福祉の歴史(新版)」有斐閣, 2001 ISBN: 4641280584
①は、福祉六法の例示である。どの出版社のものでもよいので、一冊、準備しておきたい。 さらに『社会福祉原論』(中央法規出版)のテキスト学習を補うものとして、参考文献を挙げて おいた。参考文献②は、社会福祉の歴史を学ぶ上で最適なものである。参考文献③は社会福祉用語	

【科目の基本情報】

## 【単位数】

本通信教育部は単位制を採用しています。「単位」とは簡単に言うと学習の分量を指しています。その授業科目が何単位であるのかは、提出課題などの出題量や卒業要件の充足を確認するためにも必要な情報です。

## 【履修形態】

各授業科目の学習方法は、履修形態によって違いがあらわれます。履修形態によってスクーリングが必要であったり、あるいは自宅学習だけで単位の修得ができる科目もあります。

## 【必修・選択】

「必修・選択」の欄に「必修」と記載されている科目は、本通信教育部を卒業するために必ず修得しなければならない科目です。

<用語説明>

- ◆ 「必修」：卒業必修科目
- ◆ 「社会」「精神」「心理」「スクール」「アグリ」  
：各コースの指定科目

※上記以外の科目は全て「選択」と表記しています。

## (3) 教科書・参考文献について

本通信教育部での学習の中心は、指定された教科書を使った学びにあります。教科書はその授業科目の柱になる教材です。

さらに参考文献は、教科書での学びをすすめていく上で手助けとなる書籍や資料です。参考文献は原則として購入する必要はありませんが、教科書での学びを広め深めるために役立ちますので、必要に応じて購入したり、図書館を利用するなど、参考文献の利用を最大限に考えてください。

共通	
社会福祉概論	担当教員名 大藪 元康
	RS 4(2)単位 必修 14001000

◆ 教科書・参考文献について・・・

教科書	教科書(1)『社会福祉原論』(新版 社会福祉士養成講座 1 中央法規出版)
参考文献	①ミネルヴァ書房編集部編「社会福祉小六法2007」ミネルヴァ書房, 2007 ②右田, 高沢, 古川編「社会福祉の歴史(新版)」有斐閣, 2001 ISBN: 4641280584

①は、福祉六法の例示である。その出版社のものでもよいので、一冊、準備しておきたい。  
さらに『社会福祉原論』(中央法規出版)のテキスト学習を補うものとして、参考文献を挙げておいた。参考文献②は、社会福祉の歴史を学ぶ上で最適なものである。参考文献③は社会福祉用語

【教科書・参考文献】

## 【教科書・参考文献】

担当教員によっては参考文献を何冊も指定している場合がありますが、学習をすすめる上で、参考文献の全てを利用しなければならないものとは限りません。

この項目では、参考文献などの教材に関する情報・役割について解説していますので、内容を確認し必要に応じて参考文献を利用してください。

★参考文献や資料の探し方については、第3章第3節に説明がありますので、参考にしてください。



### 教科書の変更 — 来年度の教科書が変更されたら —

(今年度登録した科目の単位を修得できなかった場合)

通信教育部では履修登録してから翌年度末までが履修有効期間ですから、今年度に単位を修得できない場合でも、翌年度中に修得すれば、履修授業料を再び納入する必要はありません。

ただし、登録した年度に教科書として指定された書籍が変更され、翌年度は別の書籍が教科書として指定される場合があります。このような場合は、再び新しい教科書を購入する必要が生じます。

## (4) 科目の内容について

「科目の内容について」は、担当教員が科目の学習内容を大まかに説明し、学習の焦点を示したものです。

「科目の内容について」に目を通せば、分量の多い教科書の中で何を学ぶのか、なぜそれを学ぶのか、何に注意すればよいのかが大きな枠組みで理解できるでしょう。担当教員がその授業科目で何をねらいにしているかもつかめるはずです。

参考文献	①ミネルヴァ書房編集部編「社会福祉小六法 2007」ミネルヴァ書房、2007 ②右田、高沢、古川編「社会福祉の歴史(新版)」有斐閣、2001 ISBN: 4641280584
①は、福祉六法の例示である。どの出版社のものでもよいので、一冊、準備しておきたい。さらに『社会福祉原論』(中央法規出版)のテキスト学習を補うものとして、参考文献を挙げておいた。参考文献②は、社会福祉の歴史を学ぶ上で最適なものである。参考文献③は社会福祉用語	
◀ 科目の内容について . . . ▶	
社会福祉概論は、そのタイトルのとおり、社会福祉全体を概観するという位置づけをもっている。在の社会福祉制度について、全体像を捉えてもらいたいと考えている。あわせて、「原論」という位置づけもあり、社会福祉制度がなぜ必要なのか、社会の中でどのような位置づけとなるのか、どのような姿勢で援助に取り組むのかということについても考えてもらいたい。特に、社会福祉の歴史や行政といった視点での学習は、今後、学習を深めていくために、重要な位置づけとなる。	

【科目の内容について】

## (5) 学習をすすめるために／学習テーマ

「科目の内容について」に書かれているのは学習の大きな枠組みです。教科書の学びを実際にすすめていこうとすれば、履修形態に応じた学習計画を具体的に立てる必要があります。どこに重点を置いて教科書の学びを実際にすすめるのか、学びの具体的なポイントも知らなければなりません。しかし、それには、さらに詳しい枠組みの案内が必要になるはずです。「学習をすすめるために」の項目では、そうしたアドバイスをしています。

◆ **学習をすすめるために**

使用するテキストは、福祉を初めて学ぶ者にとっては、難しいと感じられるかもしれない。しかしながら、社会福祉士を目指そうとする場合、この程度の内容を理解することが必要である。最初は困惑するかもしれないが、ぜひ読み込んでいただきたい。  
このとき、参考図書としてあげた、用語集・辞典類と「六法」は不可欠である。より正確に、深く理

**レポート学習で学ぶ範囲**

**【学習をすすめるために】**

テーマ1	社会福祉の基礎理論と社会福祉の歴史について
教科書	第1章 社会福祉の基礎理論 第2章 社会福祉の歴史
解説	1. 今日の社会福祉を理解するために必要な、今日の社会福祉の外部環境としての人口の少子・高齢化、平均寿命の伸長、家族や地域の変容、長期化する経済不況などの社会的な問題と、それに対応する社会福祉の内部構造、および社会福祉の範囲等について

### 【学習をすすめるために】

通信教育では、スクーリング学習や実習などもありますが、多くは教科書を基にした自宅学習が基本です。そのため、直接担当教員から助言を受けたり、ほかの受講者と会って話したり相談したりする機会が限られ、学習をすすめていく上で不安を感じる場合も考えられます。

そこでこの項目では、学習がスムーズにすすむように、学習全体の流れやすすすめ方を具体的にアドバイスします。細かな内容は授業科目によって異なりますが、スクーリングやレポート学習で取り組む範囲や科目修了試験・スクーリング修了試験に臨む場合の留意点、スクーリング前に準備する必要事項など、授業科目の履修形態に合わせた学習の方法を説明します。

### 【学習テーマ】

前述の「学習をすすめるために」では、学習全体の流れやすすすめ方を説明しています。

これに対して「学習テーマ」はより詳しい学習の地図(マップ)にあたります。

「学習テーマ」は原則として各授業科目の単位数に応じて設定しているため、2つから4つ程度のテーマが設定されています。このテーマの設定により各学習の学びのポイントに、ある種の区切りをつくり、学習内容を深く掘り下げ、みなさんにメリハリのある学習が可能となるような期待が込められています。

さらに、「学習テーマ」と各提出課題は、原則として「テーマ1＝課題1」「テーマ2＝課題2」というようにテーマと提出課題が関連しています。提出課題を作成する際には、該当する「学習テーマ」に沿って学習を行うとよいでしょう。



### 各テーマごとに教科書の対応箇所を中心に学習する —上手な学習方法—

【学習テーマ】の項目には「教科書」の欄がありますが、ここでは学習テーマに対応した教科書の対応箇所(章、節、頁など)が示されています。

この欄では科目により、教科書の対応箇所が最初から最後まででなく、途中の内容が省略されたり、教科書の後半部分から読み始めるように指示されている科目もあります。

これらは、担当教員のテーマ設定と密接な関わりがありますので、注意してください。

例えば【学習テーマ】の項目においてテーマ1の教科書の対応箇所が「第1章及び第3章」とあれば、第2章の箇所は、とりあえず後に回して指定の内容を学習しましょう。このような方法は最初は戸惑いがあるかもしれませんが、ぜひ、実行してみてください。

## (6) レポート学習で学んで欲しいこと

ここまで「学習をすすめるために」や「学習テーマ」では学習内容を掘り下げて見てきました。

しかし、どちらかと言えば、担当教員の視点から、“この科目はこんなことを学ぶ科目です”という気持ちが表れたものと言えます。これに対して「レポート学習で学んで欲しいこと」では、教員から学生みなさんに“こんな風に学んでもらいたい”というアドバイスをしています。

レポート学習で学ぶ範囲	
テーマ1	社会福祉の基礎理論と社会福祉の歴史について
教科書	第1章 社会福祉の基礎理論 第2章 社会福祉の歴史
解説	1. 今日の社会福祉を理解するために必要な、今日の社会福祉の外部環境としての人口の少子・高齢化、平均寿命の伸長、家族や地域の変容、長期化する経済不況などの社会的な問題と、それに対応する社会福祉の内部構造、および社会福祉の範囲等についての理解をはかる。
	<p><b>【レポート学習で学んで欲しいこと】</b>            レポート学習でのテーマは、大きく分けると「理論・理念」と「歴史」である。これらは、相互に関係しているといえる。社会の変動に応じて、社会福祉は発達し、社会福祉理論、社会福祉の援助の技術が変化してきた。社会の動きと理論、理念の変化ということ。</p>

【レポート学習で学んで欲しいこと】



## (7) スクーリングで学ぶポイント

この欄では、担当教員によるスクーリング時の講義計画を示しています。事前に学習内容を確認し、見通しをもってスクーリングに臨んでください。

◆ スクーリングで学ぶポイント		
	第 1 日	第 2 日
第1限	現代社会と社会福祉	社会福祉と社会保険 年金・医療・介護
第2限	社会福祉基礎構造改革とは何か その1	社会福祉と社会保険 年金・医療・介護
第3限	社会福祉基礎構造改革とは何か その2	社会福祉の歴史 その1
第8限	福祉六法とは何か その3	

【スクーリング当日の持ち物】  
①教科書 ②社会福祉小六法 ③その他、参考文献など

【スクーリングで学ぶポイント】



### スクーリング時の持ち物

－忘れずに持参してください。－

「スクーリングで学ぶポイント」の項目では【スクーリング時の持ち物】について説明している欄があります。事前に作成する課題(宿題)があったり実技系の科目などで運動靴が必要になったりと科目によって必要な物は異なります。スクーリングに出席する際にはかならず確認してください。

## (8) 科目修了試験に臨む前に・・・

履修形態にかかわらず学習の最終段階を確認するのが科目修了試験です。科目修了試験の受験方法などは、『学習のしおり－保存版－』に記載されていますからよく確認してください。

この項目では、科目修了試験に臨む前に確認してもらいたい連絡事項が記載されていますので、試験勉強に際して事前に確認することが望ましいでしょう。

◆ 科目修了試験に臨む前に・・・			
形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	スクーリングの内容についてのレポート形式の試験となる。授業の内容をどれだけ理解したか、どのような視点から理解したかを問うことになる。 聞いている発見や新たな視点などがあったら感想として書き添えて頂ければと思う。		

【科目修了試験に臨む前に】

※おもな科目修了試験の形式 …… レポート形式：レポート形式（論述形式）の設問  
 択一形式：選択式の設問  
 記述形式：穴埋め式の設問  
 その他：教員の指示によるもの

## 4. 学び方に注意が必要な科目

通信教育部での各科目の学び方の順序は、記号とその組合せで表しています。

### ① 記号と意味

- |                           |                |
|---------------------------|----------------|
| [ R ] : 自宅学習でレポートを作成し提出する | [ S ] : スクーリング |
| [ T ] : 科目修了試験            | [ P ] : 小テスト   |
| [ B ] : 放送授業              |                |
| [ J ] : 実習                |                |

### ② 組合せの例

- R T : 自宅学習→合格→科目修了試験
- R R T : 自宅学習(第1回)→合格→自宅学習(第2回)→合格→科目修了試験
- R S : 自宅学習→合格→スクーリング
- R B P T : 自宅学習→放送授業→小テスト→科目修了試験

なお一部の科目については、学び方に注意が必要です。詳細は各科目の「学習の手引き」に掲載されていますのでこれらの科目を履修する場合は必ず確認しましょう。

注意する科目	内 容
課題研究Ⅰ・Ⅱ 心理学実験A・B 農福連携コーチング演習	左記の科目はSR科目です。スクーリング学習からの学習になります。学習順序については各科目の手引きを参照してください。
総合研究 卒業研究Ⅰ・Ⅱ	左記の科目はSR科目です。スクーリングが2回あり、スクーリング学習からの学習になります。学習順序については各科目の手引きを参照してください。
情報リテラシー入門	本科目はS科目ですが、スクーリングが2回に分かれており、2回とも受講が必要です。
社会福祉実習 ソーシャルワーク実習 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉実習 スクールソーシャルワーク実習	社会福祉士受験資格や精神保健福祉士受験資格、スクールソーシャルワーク教育課程修了の資格取得希望者などはそれぞれ必要な実習を行う必要があります。
社会福祉実習指導 ソーシャルワーク実習指導 精神保健福祉援助実習指導 精神保健福祉実習指導	各実習を行うにあたっての事前準備、事後の整理ならびに実習先で必要とされる技術の訓練等を行う科目です。各実習指導を履修していなければ、実習を行うことができません。

スクールソーシャルワーク実習指導	
農業実践 農福連携コーチング演習	これらの科目は、学外の施設を利用した実作業を行うため、スクーリングの受講人数を制限します。受講希望者が定員を超えた場合は、抽選を行います。
放送授業を開講している科目	本学では、インターネット上でスクーリングを受講する「放送授業」も開講しています。「放送授業」は通常のスクーリングと取り扱い等が異なります。詳細は『学習のしおりー保存版ー』を確認してください。
履修要件が定められた科目	「履修要件」とは、段階的に学習を進める必要がある科目について、その科目を履修登録するために必要となる前提条件です。学習を進める際には履修要件に注意しましょう。詳しくは、『学習のしおりー保存版ー』を参照してください。
履修形態が選択できる科目	「履修形態選択科目」とは、学生のみなさんが履修形態を選択できる科目です。 例えば「心理学」は4単位科目ですが、RRT科目で履修登録すると提出課題を2回提出(第1回提出課題と第2回提出課題)することになります。一方、RS科目を選択した場合は、第1回提出課題の合格後は、スクーリング学習にすすむことになります。

## 第 2 章

### 「提出課題」について

---

---

1. 「提出課題」について	-----	1 2
2. 「提出課題」の見方	-----	1 3
3. 「提出課題」の形式について	-----	1 5
4. 「提出課題」の評価について	-----	1 8

# 1. 「提出課題」について

## (1) 「提出課題」とは

本通信教育部の授業科目のうち〔レポート学習〕の部分は、みなさんが自宅で取り組むものです。

レポート学習は、学習の手引を手がかりに教科書を中心に学びをすすめ、あらかじめ担当教員から示された課題に取り組んでいきます。この課題を本学では「提出課題」と呼んでいます。本冊子では、各科目ごとに学習の手引きと「提出課題」をまとめて掲載しています。

「提出課題」の提出に関する細かなルールは、本書の他、別冊の『学習のしおり－保存版－』に詳しく説明されています。必要に応じて、そちらも参照してください。

## (2) 「提出課題」に取り組む目的

提出課題に取り組む目的はおもに2つあります。

### 【第1の目的】

第1の目的は、レポート学習のポイントを明確にすることです。提出課題に取り組むことで、教科書のどの部分に焦点を定めて学習をすすめていけばよいのかを具体的につかむことができます。

### 【第2の目的】

第2の目的は、学習の到達度を確認することです。「提出課題」を大学に提出し、担当教員から添削を受けることで、みなさんは自分のレポート学習が目標に到達しているのかを確かめることができます。添削の結果、みなさんの「提出課題」が合格点に達していれば、次のステップにすすめます。

「提出課題」は授業科目ごとに出題形式や提出回数などが異なります。以下では、具体的に「提出課題」の基本的なルール、評価の方法などについて説明していきます。

## 2. 「提出課題」の見方

「提出課題」は科目の単位数によって課題の出題量や提出回数が決まりますが、記載されている事項はほぼ共通しています。以下の例をもとに、上から順にそれぞれの事項の解説をしていきます。

【適用カリキュラム】

### (1) 科目の基本情報

### 第1回 提出課題

### (2) 提出課題

### (3) 項目別評価

### 第2回 提出課題

### (4) 課題に取り組む

### (5) 提出方法

共通					
科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
13005000	経済学	RRT	4		レポート形式

◆ 提出課題

**第1回 提出課題**

**課題1 (テーマ1での学びをふまえて):**  
経済学の基本的な考え方(経済的な考え方)を簡単に説明し、さらに各経済主体の特徴と経済行動、また経済活動の場である市場経済について説明しなさい。(1600字以内)

**課題2 (テーマ2での学びをふまえて):**  
国民経済全体の水準を数値化しているGDP、GNPの概念を比較し、問題点も含めて説明しなさい。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	経済学の基本的な考え方、経済主体などの重要な経済用語、各経済主体の行動と市場について説明されているか。
2	市場経済、市場メカニズム(市場の価格メカニズム)について説明されているか。
3	GDP、GNPの概念、それらの大きさが正しく理解されているか。国内需要の大きさ(家計の消費、企業の投資、政府支出)が理解されているか。

**第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。**

**第2回 提出課題**

**課題1 (テーマ1での学びをふまえて):**  
需要と供給、需要曲線と供給曲線、需要と供給の法則を説明しなさい。(1600字以内)

**課題2 (テーマ2での学びをふまえて):**  
消費者余剰、生産者余剰という経済的な方法を使って「課税の効果」や課税前と比較してということにも言及しなさい。図を使って説明してもよい。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	需要、供給、需要曲線、供給曲線が理解できているか。
2	需要と供給の法則とは何か。また需要曲線、供給曲線から消費者余剰、生産者余剰という概念が説明されているか。
3	課税により課税前と課税後では需要曲線、供給曲線はどのように変化するか。また理解できているか。

◆ 提出課題に取り組むために・・・

**第1回 課題1**  
①経済学的な考え方、「マクロ経済とミクロ経済」の対象とする経済問題の違い、「合理的行動」、「機会費用」、「モデル分析」、「市場経済」、「市場メカニズム」などの用語が簡単

**第1回 課題2**  
①マクロ経済の基本的概念であるGDP、GNP、一人あたりGDP、付加価値とその計算の仕方、問題点などを説明する。日本の経済の大きさはどれくらいか、また世界の中

◆ 提出の方法について・・・

<b>提出方法</b>	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。
<b>提出回数</b>	2回(第1回提出課題・第2回提出課題)
<b>次のステップ</b>	第1回提出課題の合格により第2回提出課題を提出できます。 第2回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 「提出課題」の項目

### 【科目の基本情報】

科目コードや科目名、履修形態及び単位数について記載しています。

### 【提出課題】

科目の提出課題が具体的に提示されています。

### 【項目別評価】

教員が、添削する際の評価のポイント(視点)について記載されています。担当教員がどのような点を重視して課題を採点するか確認することができます。評価の内容は、添削時に「○」「△」「×」などの記号で評価されます。

### 【提出課題に取り組むために】

課題が学習テーマのどのような内容に対応しているのかを示したり、課題と対応する教科書の箇所などについて説明するなど、提出課題に取り組むためのアドバイスが記載されています。学習の内容とあわせて活用してください。

### 【提出方法】

課題を提出する際の注意事項をまとめて表にしてあります。提出方法に誤りが無いかよく確認して提出してください。

とくに「自筆限定」「郵送限定」「専用用紙で提出」の科目があるなど、各科目によって課題の作成方法や提出の仕方が異なりますので十分注意してください。



#### 【注意点】

提出課題の形式や単位数によって「提出課題」に記載される項目に若干の違いがあります。このサンプルは4単位のRRT科目ですから課題を2回にわけて提出(【第1回提出課題】と【第2回提出課題】)する必要がありますが、2単位のRT科目の場合では課題は1回の提出ですので、【第1回提出課題】のみ掲載されています。

### 3. 「提出課題」の形式について

提出課題には、与えられた課題について論述する「レポート形式」と、「穴埋め式」や「選択形式」があります。実際にはどんな形で出題され解答するのかを、それぞれの形式ごとに確認しておきましょう。

#### (1) 提出課題の出題量と解答方法

提出課題の出題量は授業科目の単位数によって決定されます。以下では、出題形式ごとの出題量を示しました。また、解答方法も提出課題の出題形式ごとに指定されています。

##### 出題総量

- 【1単位】 1600字以内
- 【2単位】 3200字以内
- 【4単位】 6400字以内

##### 提出方法

- ◆専用のレポート用紙或いはワープロ等で作成して郵送或いはWEB上から提出
- ※科目により「WEB提出不可」「ワープロ作成不可」の科目があるので注意してください。



#### 「1600字以内」とは何文字？

提出課題（レポート形式）では文字数が「1600字以内」といったように、定められています。それでは「以内」であれば、800字や400字でもよいのでしょうか？

もちろんこれでは不足です。レポートを書く場合の目安として指定された文字数の9割前後を記入することが適切とされています。さらに、指定された文字数よりもあまりに少ない字数でまとまるとすれば、指示された内容に不足がある、つまり押さえるべきポイントが抜けている、ということも言えるでしょう。

「1600字以内」の指定があれば1440字～1600字の間が目安です。レポート形式の課題では、その分量も採点基準の一部となりますので注意しましょう。

#### (2) 提出回数について

提出課題には2回に分けて提出する場合と1回の提出でよいものに分かれます。

これは、各科目のレポート学習の単位数や履修形態に対応しています。また、提出課題の1回目の提出を【**第1回提出課題**】、2回目の提出を【**第2回提出課題**】とよんでいます。



### (3) 課題番号について

提出課題は提出回数ごとに課題番号が記されていますので、提出課題に取り組むときは、注意が必要です。2回に分けて提出する提出課題の場合は、提出回数ごとに課題番号が付されています。

#### 提出課題

##### 【第1回 提出課題】

課題1：○○○○について述べよ

課題2：△△△△を明確にしてその理由を述べよ。

##### 【第2回 提出課題】

課題1：○△◇○について述べよ

課題2：△○△○について歴史的な背景をまとめよ。



○ 2回に分けて提出が必要な科目は・・

1回目の提出課題を【第1回提出課題】、

2回目の提出課題を【第2回提出課題】と呼ぶ。

○ 【第2回提出課題】の課題番号は・・・

課題3及び課題4ではなく、課題1と課題2になる。



### 課題を作成する際の注意事項

#### 「類似課題」の取り扱い

他の学生の提出課題と類似した課題を提出した場合や、参考文献、インターネットなどの資料を独自のレポートのような体裁で課題を提出した場合、コピー&ペースト（コピペ）/盗用、剽窃、と見なし、学則に基づく懲戒（学習停止処分等）の対象となります。これらの行為は悪意がない場合においても懲戒対象となりますので注意が必要です。

担当教員の判断により”類似した提出課題”と疑われる場合には課題を提出した学生に対して「警告」を行う場合があります。この「警告」は注意を促すものであり学則に基づく懲戒等の対象ではありませんが、次回の課題提出時には十分注意して取り組む必要があります。

#### 「引用」の注意

参考文献や教科書等を引用する場合は一定のルールを厳守して下さい。ルールを守らない引用は上記にあるように「盗用」として見なされる場合があります。引用には十分に注意が必要です。

〈提出課題への取り組みに際して〉

①原文をそのまま引用した場合、その部分を「 」で括る。

②文献や教科書を自分の言葉で要約した場合は括らない。

③引用或いは要約した文章の末尾に番号を打ち、レポートの末尾にその番号順に引用文献を列挙する。（引用文献の列挙は指定の文字数に入らない）

（例）「○○は・・・その名称が定着した」といわれる1）。

△△によれば・・・である2）。

## 提出課題の作成方法

### ① 本学所定の「レポート用紙」に記入する方法

- ・筆記用具については特に指定しませんが、黒色のものを使用し、楷書ではっきりと丁寧に書くよう心掛けてください。
- ・レポート用紙の指定された場所に、科目コード等の必要事項を必ず記入してください。また、レポートが複数ページになる場合は、それぞれにページ数を記入してください。

### ② ワードプロ等を用いて作成する方法

- ・チューナビ(Chu-Navi)から所定の書式(Word版)をダウンロードし、使用してください。チューナビの「資料・各種届出」メニューからダウンロード可能です。

※ダウンロード手順・・・[チューナビトップページ]→[資料・各種届出]→[提出用レポート様式]

- ・文字サイズは、10.5～12ポイントの大きさで、できれば明朝体を使用してください。
- ・ページの上段には、科目コード、科目名、学籍番号、氏名及び課題番号等の必要事項を必ず記入し、最下部にページ数を明記してください。
- ・用紙は、A4版縦型の普通紙(感熱紙は不可)を使用し、横書きの片面印刷(裏面は白紙)で作成してください。

※一部の科目については、ワードプロで作成されたレポートを受け付けない科目があります。

詳細は本冊子の各科目のページを参照してください。

- ・提出課題をweb上から提出する場合、アップロードできるファイルは一科目につき一ファイルまでです。科目ごとに一つのファイルにまとめてください。なお、複数のファイルになる場合は圧縮ファイル(zip形式等)での提出も可能です。

またファイル名は以下の例示にならって付けてください。

例：「社会福祉概論」の提出課題のを初めて提出する場合

ファイル名：社会福祉概論（1回目）\_1971001中部太郎

                  ↑                  ↑                  ↑  
                  科目名      提出回数  学籍番号及び氏名

### ③ 提出課題の文字数

提出課題(レポート形式)の「文字数」の数え方(カウント方法)は、実数ではなく、レポート用紙の行数でカウントします。ただし、担当教員から指示があった場合はこの限りではありません。

## 4. 「提出課題」の評価について

提出課題の評価は、「可」または「不可」の2種類のみとなっています。「可」の場合は、科目修了試験やスクーリングなど、次のステップにすすみます。「不可」の場合は、再度学習して課題を再提出することが必要となります。以下では、この点をもう少し詳しく見ていきましょう。

### 提出課題(レポート形式)評価について

提出課題の評価は「可」「不可」の評価についてのみ注目するのではなく、そのプロセスに目を向けて次の学習のステップにすすんでください。提出課題がレポートの形式の場合は、次のような評価欄が設けられています。

#### 【特記事項】

みなさんへの学習指導やアドバイスなど、担当教員が添削・採点をして特に気づいた点などが記載されています。今後の学習に生かしてください。また、レポートそのものにアドバイスが記入されることもあります。

#### 【項目別評価】

項目別評価とは、各担当教員が独自に設定した項目に沿って、みなさんの提出課題を評価したものです。提出課題の評価は、「可」又は「不可」の2種類しかありません。そこで、担当教員の観点をあらかじめ示して評価しています。

各科目の項目別評価はそれぞれ異なっています。各項目の評価を参考に、自分がどこまで到達できているのかの目安としてください。

なお、各科目の項目別評価の内容は、提出課題に掲載しています。

評価の記号	評価の内容
◎	よくできている
○	できている
△	あまりできていない
×	できていない

## 第 3 章

# 『学習ガイダンス』

---

---

1. 学びの方法	-----	1 9
2. 提出課題作成のアドバイス	-----	2 2
3. 参考文献や資料の探し方	-----	2 5
4. 参考文献等の利用方法	-----	2 7
5. インターネットを活用する場合	-----	2 9

# 1. 学びの方法

## (1) 学習をはじめる前に

通信教育の学びの基本は、教科書などの教材を利用して自宅で学習をすすめていくことにあります。教員がその都度、指示を与えながら授業をすすめることはスクーリング授業を除けばありません。通信教育は『いつでも、どこでも学べる』と表現されますが、言い換えれば、みなさん自身がしっかりとした学習計画を立て、自分のスタイルをもって学習をすすめる必要があります。

本章では、はじめて通信教育で学ぶ場合に、どのように学習をすすめればよいか簡単なアドバイスをしたいと思います。

### 最初に学習の内容から学習ポイントを見つける

自宅学習は教科書の内容を理解することが基本ですが、分厚い教科書をただ読みすすむだけでは、学習が億劫になるかもしれません。そうならないためにも教科書を読む前には、必ず各科目の**学習の内容**を確認してください。学習ガイドブックには、学習をすすめるにあたっての“航路”が記されています。まずは大枠でこれからの学習という航海の流れを感じてください。少し難解な表現もあり、学習を始める前では少し戸惑うかもしれません。でも最初のうちは、それが当然ですから臆せず読みすすんでください。学習がある程度すすめば内容の理解も自ずとすすみます。

### あらかじめ「提出課題」でポイントを見つける

“課題”というと、学習をすすめた後に取り組むものと考えがちですが、通信教育では課題も上手に利用すると良いでしょう。

具体的には、学習開始の前に課題の内容を確認してください。それが各学習単元のメインテーマであり、当面の学習目標(課題)とも言えます。

### 参考文献を活用していく

レポート学習で壁を感じたら参考文献の活用も視野に入れてください。各科目の参考文献の紹介や利用方法については「学習の手引」に記載されています。

参考文献を活用することによって、一つの事柄について、教科書

とは違った視点での理解や考察を行うことができます。そのような理解が自分自身の視野を広げ、さらには自分自身の問題意識がはっきりとした形に浮かび上がります。

参考文献等の探し方については本章第3節に紹介してあります。

## (2) 教科書を読むコツ

通信教育の学びの基本がレポート学習になることは先ほども説明しました。しかし、最初のうちは教科書を読むことで精一杯になってしまい、内容の理解にまでなかなか結びつかないかもしれません。そんな場合は次のような点に注目して教科書に取り組んでください。

### 辞書やインターネットを活用する

教科書を読む時の最初のハードルは「わからない言葉」かもしれません。知らない言葉や理解できない表現は、教科書を読みすすむ妨げになります。そんな場合は、辞書やインターネットを上手に活用しましょう。

特にこれまで福祉にあまり関わりのなかった学生のみなさんにとっては、はじめて耳にする言葉も多く出現すると思います。そのような場合は『社会福祉用語辞典』（第4節参照）などの専門分野の用語辞典を利用すると良いでしょう。

なお、インターネットの情報には、信頼できるものとそうでないものが混在しています。必ず複数の情報を確認し、その情報が正しいか否かを判断する必要があります。

### 興味のあるページから読みすすむ

学習は教科書全般について順に読みすすむ方法が一般的ですが、それを大変に感じたら、まずは興味のあるページ(章、節)から読みすすんでみましょう。もちろん、ガイドブックの中でのアドバイスも有効に活用してください。最初は分厚く見える教科書も読みすすむことで次第に視野が広がりますので、興味のある章や節だけを集中的に読みすすんでみるのも方法です。

さらに、実際に提出課題に取り組むつもりになって教科書を読み進むと効果的な場合があります。教科書を読む際にはみなさんが持っている問題意識について、その答えを導き出すつもりで取り組んでみましょう。

## 「素読」してみる

大学の教科書には難解な表現のものも少なくありません。そんな時は「素読(そどく)」をお勧めします。

「素読」とは文章の意義の理解はさておいて、まず文字だけを(声を出して)読みすすむことです。漢文学習では学習の初歩とされてきました。(『広辞苑』第五版より)

多少の疑問点や不明点があっても教科書全体を見渡す意味で、「素読」は有効な方法です。もし、疑問に思った箇所があればアンダーラインを引いておくなどして、とにかく読みすすむことを目指してください。



### 学習ガイドブックVTR版を活用する

本通信教育部では、学生のみなさんの学習をサポートする学習支援システム「チューナビ (Chu-Navi)」の運用を行っています。

「チューナビ (Chu-Navi)」では、各科目の担当教員が作成した「学習ガイドブックVTR版」を見ることができます。このVTR版では、『学習ガイドブック』の内容を担当教員が口頭で説明していますので、学習のポイントや修了試験に向けての準備などを視聴することができます。冊子版では読み取ることが難しい、教員からの学習に関する具体的なアドバイスなどもありますので、ぜひ視聴し学習に役立ててください。

## 2. 提出課題作成のアドバイス

### (1) 提出課題への取り組み

レポート学習では提出課題の提出が義務づけられています。提出課題はテスト(試験)ではなく、みなさんの自宅学習の達成度を確認するためのものです。ですから、課題内容も教科書の内容に即しており、教科書や参考図書を用いて臨めば合格(「可」)となるように設定しています。

とはいえ、学習をはじめて間もない頃はどのようにして課題に取り組めばよいのか迷う場合もあるでしょう。そのような場合は次の点に注意して学習をすすめてください。

#### まずはチャレンジ！提出することが大切

提出課題は結果が「不可」であっても次回以降の提出期間内に何度でも再提出が可能です。もし、作成した提出課題の内容に自信が持てなくても、**まずは提出してみる**ことを心がけてください。

みなさんを不安にさせるのは、提出課題がどの程度のレベルで合格なのか、そのイメージがつかめない点にあるかもしれません。ですから多少自信がない場合でも課題を提出することをこころがけてください。

それによって、今の自分の学習レベルと求められている学習レベルの差が明確になり学習目標を立てやすくなります。学習を始めて最初の段階では少し遠回りをしてもらって学習経験を積み上げましょう。その経験を通して要領(コツ)がつかめるようになれば以降の学習にスムーズな形で取り組めるはずです。最初の頃は1つの科目にかかる学習時間が長いかもしれませんが、このような取り組みによって徐々に学習ペースを上げていくことを目指してください。

#### 「項目別評価」にヒントが隠されている

提出課題に取り組む際、はじめに〔項目別評価〕を確認するのも一つの方法です。例えば、〔項目別評価〕の一つが「福祉の歴史を理解していること～」とあれば、担当教員はレポートの評価に福祉の歴史について理解していることを重視しています。言い換えればその理解が不足していると判断される場合は「不可」となる可能性が高いということになります。課題に取り組む前に出題者の意図を把握することで、学習の方向性もおのずと決まってきます。



## (2) 「穴埋め式」「選択形式」の場合

提出課題には、少数ですが、穴埋め式や選択形式もあります。この形式では、レポート学習で学んだ知識について確認する課題が設定されています。以下に学習方法についてポイントをまとめてみました。

### 「範囲」を絞る

穴埋め及び選択形式の場合、出題範囲が教科書全般になっていることが多いため、教科書全般を良く理解しておく必要があります。

穴埋め及び選択形式では、出題範囲を明確にして絞り込むことが大切です。たとえば、設問1～設問10までは教科書の何頁～何頁の範囲から出題されているのかをよく確認しましょう。これには「学習の手引」のテーマ設定が役立つはずです。

### 「キーワード」を探る

穴埋め及び選択形式の場合、明確な解答を1つ導き出すこととなります。解答を導き出す際、設問の中にキーワードが隠されていることが多くあります。教科書の論旨、学習テーマ、さらにキーワードについて十分に理解できるようにこころがけてください。



### 課題（レポート形式）に取り組む際のコツ

- ① 課題の内容をよく理解する。
- ② 評価のポイントに留意して自分の意見も述べる。
- ③ 関連する資料にあたる。
- ④ 段落を分け、文章の構成を整える。
- ⑤ 問題提起と結論は矛盾がないよう一貫性をもつ。

### 「自分の言葉」とは？

提出課題のなかには、「教科書で学んだ内容について自分の言葉で述べなさい」などと指示されている課題が見受けられます。では「自分の言葉」とはどのようなことを指すのでしょうか。

教科書等を読みその内容を引用したとしても「自分の言葉で述べた」ということにはなりません。教科書に書いてあることを自分なりに解釈し考察するとどのようになるか、その事柄を誰かに説明する時にはどのように説明するかを考えてみましょう。教科書をよく読み関連する資料にあたって内容の理解を深めることができれば、自分なりの解釈と考察につながるはずです。それが「自分の言葉」となります。

### (3) 科目修了試験に向けて

最後に科目修了試験に取り組む際のポイントについて説明します。科目修了試験は、レポート学習及びスクーリング終了時、それぞれに実施します。

#### 「提出課題」の内容をもう一度確認する

試験問題は具体的にどのように出題されるのでしょうか。科目担当教員によって出題の仕方は異なりますので、画一的には述べられませんが、まずは「提出課題」を中心に出題を考えることが多いでしょう。ですから、試験勉強の際には「提出課題」で学んだことをもう一度、確認してください。特に担当教員から特記事項などで指導を受けた内容は理解を深めておきましょう。

#### 「テーマ」の意味をもう一度探る

ガイドブックには学習テーマがあります。これは、その科目を学習するうえでの重要な柱ですから、学習の手引をもう一度確認して、担当教員が設定したテーマの意味を探ってください。

科目修了試験では提出課題で出題された内容よりも、より広い範囲の出題も考えられます。そのため、ガイドブックに記載されているテーマをもう一度おさらいしておくことは無駄にならないはずです。

科目修了試験の制限時間は 60 分間です。レポート形式の場合この間に問題の論点について記述することになります。焦らずに取り組んでください。レポートの内容は簡潔で論旨が明確であることが重要です。一文が長い文章よりも短い文章で表現することを心がけましょう。

また、択一形式の場合は、時間配分に注意して、わかる設問から順に取りかかりましょう。

#### もう一度教科書を読む

科目によっては、「提出課題」の内容とは別の範囲から出題されることもあります。そのため、科目修了試験の前には、もう一度教科書全般を読んでおくことをお勧めします。

また、教科書や自筆のノートなどの参照物の持ち込みを許可される科目もあります。そのような場合は試験の前に教科書や参考文献の要点をまとめたノートを準備し、試験に臨むことも大切です。

## 3. 参考文献や資料の探し方

### (1) 参考文献や資料の必要性

大学における学びには、指定された教科書以外にも参考文献や新聞、さらにインターネットなどの様々な資料・情報を集めて、学習理解を深めることが求められます。そのためには、みなさん自身で資料を集めること、参考文献を捜す力をつけることが重要です。

### (2) 参考文献や資料の入手方法

参考文献や資料はどのようにして探せばよいのでしょうか。いろいろな方法がありますので、その必要性に応じて上手に活用してください。ここでは代表的な例を説明します。

#### 本学附属図書館を利用する

本学附属図書館の利用方法については、『学習のしおり』にありますので、確認して利用してください。遠方で本学に来られない場合でも郵送で図書の貸出を受ける方法があります。

まずは本学図書館にご相談ください。みなさんがお住まいの地域の図書館もご紹介します。

#### 地域の公共図書館で貸出を受ける



『ISBN』  
って何？

ISBN は International Standard Book Number の略称で国際標準図書番号と呼ばれる。書籍の流通業務をコンピューター処理するための国際的な番号システム。13桁(旧規格では10桁)の数字で国籍・出版者(社)・書名を表示する。1971年、国際標準化機構の規格として制定。

地域の公共図書館などを利用するのも方法の一つです。搜している文献がその図書館に所蔵されていない場合、他の図書館から文献を取り寄せできることもあります。搜している文献が見つからない場合は、各図書館のカウンターに問い合わせるとよいでしょう。

検索の際には、書籍の ISBN番号 を利用すると効果的です。

< 地域で利用できる図書館を調べるには・・・ >

図書館検索サイト カーリル <https://calil.jp>

全国 7000 以上の図書館から所蔵とその貸出状況を検索できます。

## 地域の書店等で購入する

地域の書店などを利用して参考文献を購入するのも方法の一つです。ただし、あまり高価な文献ですと費用もかさみますので、本当に必要な文献かよく検討してから購入してください。

一般の書店には、専門書の在庫が無い場合があります。そのような場合でも、取り寄せなど依頼すると良いでしょう。注文の際にも書籍の I S B N 番号を利用すると効果的です。

なお、発行年や発行版によって書籍の内容が異なることもあります。購入する場合には指示された文献の版・発行年なども確認しましょう。

## インターネット書店を利用して購入する

地域の書店で取り扱っていない文献も大型書店ならあるかもしれませんが、しかし、大型書店が近くにない場合は、インターネット書店を利用してみましょう。インターネット書店はそれぞれ支払い方法や文献の郵送方法などサービスが異なりますので、自分の都合にあった書店を探してみるのが良いでしょう。

インターネット書店は専門書籍が手軽に見つけられる反面、実物を確認することができないため、注文時に間違った書籍を注文してしまう危険性があります。I S B N 番号や発行版、発行年などは、地域の書店を利用する際よりも慎重に確認することが大切です。



インターネット書店を探すには？

右記の他、(社)日本書籍出版協会が運営するサイト「Books.or.jp」で文献を検索してから自分にあったインターネット書店を探す方法もあります。

<https://www.books.or.jp/>

### <インターネット書店>

紀伊國屋書店	<a href="https://www.kinokuniya.co.jp/">https://www.kinokuniya.co.jp/</a>
e-hon	<a href="https://www.e-hon.ne.jp/bec/EB/Top">https://www.e-hon.ne.jp/bec/EB/Top</a>
honto	<a href="https://honto.jp/">https://honto.jp/</a>
三省堂書店	<a href="https://www.books-sanseido.co.jp/">https://www.books-sanseido.co.jp/</a>
Amazon	<a href="https://www.amazon.co.jp/">https://www.amazon.co.jp/</a>

※上記はあくまで一例です。自分にあった書店を探してください。

## 4. 参考文献等の利用方法

ここでは具体的によく利用する可能性のある参考文献や資料について紹介していきましょう。ここに紹介した資料の他にも沢山の参考文献や資料がありますから、日頃から注意しながらご自分の目的にあった資料・文献を活用してください。

### 辞典・手引

教科書には専門用語や制度・施策が多く掲載してあり、それらが内容を難解に感じさせていることもあります。

そのような場合は『社会福祉用語辞典』など各専門分野の参考図書や辞典・手引などがありますので活用してください。



#### 注意事項

ここで紹介する資料については ISBN 番号を記していません。  
これは、辞典・辞書等は改訂が行われることが多いからです。

#### < 福祉の辞典・参考図書 >

『社会福祉用語辞典』ミネルヴァ書房

『社会福祉用語辞典』中央法規出版

『現代社会福祉用語の基礎知識』学文社

『社会保障の手引』中央法規出版

### 六 法

「六法」とは、ある分野に関する法令集のことです。

したがって「福祉六法」と言えば、福祉に関する法律・法令等を中心に編纂しています。

これからの学習の中で六法も必要な参考文献になります。特に昨今毎年のように法律の改正が行われるため、毎年最新の六法を手に入れることをお勧めします。

『社会福祉六法』新日本法規

『ミネルヴァ社会福祉六法』ミネルヴァ書房

『福祉小六法』(株)みらい

『福祉小六法』中央法規出版

## 白 書

学習をすすめる上で社会の動向や現状などの情報を知ることも大切です。そのような時には、各機関等が発行する「白書」の最新版を利用すると良いでしょう。ここでは福祉に関する白書を紹介します。また、白書によってはインターネット上で公表している資料もあります。

### < 白書関係 >

厚生労働省 編	『厚生労働白書』
厚生労働統計協会編	『国民衛生の動向』『図説 国民衛生の動向』 『国民の福祉と介護の動向』
内閣府 編	『高齢社会白書』 『少子化社会対策白書』 『子供・若者白書』 『障害者白書』
日本子どもを守る会編	『子ども白書』

## 5. インターネットを活用する場合

インターネットを使いこなせれば私たちはたくさんの情報を得ることができます。しかしその中の情報は玉石混交ですので、必ず複数の情報を吟味しましょう。ここでは無料で利用できる内容が安心できると思われるものを紹介します。

### インターネットで直接検索する

『Google』や『Yahoo!』などに検索したい用語を入力すると、それらに関連する内容が挙がってきます。

### キーワードを見つける

コンピュータで検索するには「キーワード」を選ばなければなりません。連想検索という新しい方法が使えるこのデータベースは、自分の中で漠然としている課題について、思いついた言葉から有効なキーワードを見つけるのに役立ちます(連想ワードで絞込み)。

なお、今のところ日本語図書のみですが、1986年から最新刊までの図書の目次や帯さらにカバーなどに書かれた内容文も検索できます。さらに、所蔵先まで統合的に探すことができます。

・ **Webcat Plus** (国立情報学研究所) <http://webcatplus.nii.ac.jp/>

### 文献・資料を探す

キーワードが見つかったら、その言葉を入力してどんな資料があるか探しましょう。雑誌論文、新聞記事、図書・報告書など各種のデータベースをそれぞれ検索してください。

#### 〔雑誌論文〕

・ **CiNii Articles** (国立情報学研究所) <https://ci.nii.ac.jp/>  
国内の大学・研究機関が発行する紀要等に掲載されている論文を検索し、原文をとることができます。

#### 〔新聞記事〕

・ **47 news**: (株)全国新聞ネット) <https://www.47news.jp/>  
全国各地の最新のニュースを読むことができます。

#### 〔政府刊行物〕

・ **e-Gov**: 電子政府の総合窓口 (総務省行政管理局)  
<https://www.e-gov.go.jp/>  
日本政府や各省庁が発行する行政文書、審議会報告書、白書などの本文を読むことができます。

## 文献・資料の所在を探す

論文名や新聞の見出しなどはインターネット上で検索できますが、本文は実際に所蔵している図書館から現物借用や複写して入手することになります。他大学への複写申込みや紹介を希望される場合は本学附属図書館にご相談ください。

- ・ **C i n i i B o o k s** (国立情報学研究所)

<https://ci.nii.ac.jp/books/>

- ・ **N D L - O N L I N E** (国立国会図書館) <https://ndlonline.ndl.go.jp/>

国立国会図書館が所蔵している和洋図書・雑誌、博士論文などが検索できます。

- ・ **N D L サ ー チ** (国立国会図書館サーチ) <https://iss.ndl.go.jp/>

国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が提供する資料やデジタルコンテンツ等が検索できます。

## チューナビ (Chu-Navi) を利用する

本通信教育部では、学生のみなさんの学習をサポートする学習支援システム[チューナビ (Chu-Navi)]の運用を行っています。

[チューナビ (Chu-Navi)]では、科目の担当教員が作成した「学習ガイドブックVTR版」を見ることができます。このVTRでは「学習の手引」の内容を担当教員が口頭で説明していますので、学習のポイントや修了試験に向けての準備などを視聴することができます。

また一部のRT科目では「フォローアップVTR」も作成しています。レポートを作成する上で大切となる視点やレポートの組み立て方などを教員が詳しく説明します。

その他、[チューナビ (Chu-Navi)]には様々なシステムがあります。それらを利用しながら学習を進めてください。

なお、[チューナビ (Chu-Navi)]の詳しい説明は『学習のしおりー保存版ー』に掲載しています。

## レポート・論文を書く

資料が集まれば、いよいよレポート・論文などを書くことになります。レポートの作成時には、どの論文・書籍を引用したか、参考資料



としたかを明記する必要がありますが、その書誌情報の書き方にも一定のルールがあります。レポートの書き方などを記した書籍を以下に示しましたのでご利用ください。

◆ 図書（本学図書館所蔵）

- ・『レポート・論文・プレゼンスキルズーレポート・論文執筆の基礎と  
プレゼンテーション』石坂春秋著 くろしお出版,2003.3
- ・『三訂 福祉系学生のためのレポート&卒論の書き方』川村匡由 著  
中央法規出版 2018.8
- ・『「型」を学ぼうーレポートの作成ー 第2版』新茂之,吉川杉生著  
みらい 2019.3

## 第4章 「学習の手引」・「提出課題」

---

1. 学習の手引・提出課題	-----	32
---------------	-------	----

## 1. 学習の手引・提出課題

次頁以降に「学習の手引」「提出課題」を掲載します。使い方については、本書第1章を参照してください。

## 共通

### キリスト教概論

担当教員名	志村 真		
RS	4(2)単位	必修	11001000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『新共同訳 中型ハンディバイブル』（日本聖書協会） ISBN:482021201 (これ以外のもので「聖書」であれば可)
-----	--

教科書は「聖書」であれば、どのようなものでも構いません。ご自宅にあるものなどを使用して頂いても構いません。また指定教科書の文字が小さくて見にくい等であれば、ご自身で読みやすいものを探してください。(『聖書』は必ず「旧約聖書」と「新約聖書」の両方が入っているものをご用意ください。)

## ◆ 科目の内容について・・・

本講では、ローマ帝国支配下のガリラヤ地域において展開されたイエス・イリストの実践と教えの全体像を、「癒し」「共に食すること」「隣人を愛する」「敵を愛する」などに焦点を当てながら浮かび上がらせ、またイエスが招集した弟子集団の多様性にあるべき社会共同体の構成要件を見たいと考えています。その際、イエスが徹頭徹尾「非暴力」的であったことを確認したいと思います。

次に、「9.11」以降の現代世界では、「宗教があるから紛争が起きるのだ」という意見をよく耳にします。また、キリスト教の中にも暴力や戦争を肯定している人々がいるように報じられています。そこで、旧約聖書の「原初物語」を非暴力の視点から読んでいくことで、聖書が語る非暴力的メッセージを見出したいと思います。

今日の暴力的状況の中で、こうした聖書の非暴力のメッセージは何を語りかけているのでしょうか。一緒に考えてまいりましょう。

## ◆ 学習をすすめるために・・・

本講は、レポート学習で学んだことをスクーリングに持ち寄り、共通の話題（読み取ったことや疑問に思ったこと）を整理した上で、それらの話題に応えたり、加えたりする形で講義を行い、最後にまとめるという構成になっています。ですから、提出課題を作成するときには、その作業がスクーリング受講の単なる条件なのではなく、内容的につながることを念頭において取り組んでください。

スクーリングで触れる内容は、キリスト教に初めて触れる人にも、キリスト教に心得のある人にも、初めて聞く事柄や発想が含まれている可能性があります。そのことを楽しみにしてお越しくください。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

イエス・キリスト

#### 教科書

新約聖書のうち、最初の3つの福音書(マタイ、マルコ、ルカ)  
(※『聖書』は、目次にありますように、「旧約聖書」と「新約聖書」の二部で構成されています。テーマ1, 3は新約聖書を、テーマ2, 4は旧約聖書をもとに学びます。)

#### 解説

新約聖書には全部で27の書が含まれ、福音書と使徒言行録、書簡、ヨハネ黙示録と、大きく三部で構成されています。本講では、そのうち、4つの福音書に記されているイエス・キリストの活動と教えについて学びます。

福音書の中で最も早く成立したのはマルコによる福音書です。したがって、受講生はマルコによる福音書から読み始めてください。次に、マタイ、ルカ福音書と読み進め、気づいたことや疑問に思ったことをメモに残してください。さらに、意欲のある方は、ヨハネによる福音書へと進んでください。この福音書は、物語の部分と哲学的・神学的部分が交互に出てくる、かなり難しい書物ですが、せっかくですので挑戦してみてください。

福音書の構成はほぼ共通しており、イエスの誕生、ヨハネからの受洗、宗教活動の開始、弟子の招集、癒しや食事などの活動、民衆に教えを説く、宗教的権力者との論争、エルサレムへの旅と入城、神殿批判、逮捕・裁判、十字架(処刑)・埋葬、空の墓(復活)、顕現・昇天となっています。

これらのイエス物語の中には、いわゆる「奇跡物語」が含まれていて、現代人には様々な意味で理解できないところがあります。けれども、「奇跡」という形でしか表現できなかった、今日にも通用する何らかのメッセージがあるはずですから、それを探求していくのがこの科目の核心ではないでしょうか。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

「原初物語」

#### 教科書

旧約聖書の最初の書物「創世記」の1～11章

#### 解説

旧約聖書には全部で39の書が含まれ、律法の書、預言書、諸書の三部で構成されています。(このことはスクーリングで説明いたします。)本講では、その中のごく一部、最初の書物「創世記」に記されている「原初物語」と呼ばれる、神による天地と人間の創造と、「原初」の世界の物語について学びます。

「原初物語」の最初は、二つの「創造物語」です。創世記1章1節～2章3節には第一の「創造物語」が置かれ、人間の創造を含む「天地創造」について記されています。続いて、2章4節からは第二の「創造物語」があり、ここでは「人間の創造」に特化して述べられています。

続いて、人間が罪・問題を起こしていく物語が、これも二つ置かれています。「アダムとエバ物語」(3章)と「カインとアベル物語」(4章)です。いずれも、人間が死すべき大罪を犯しますが、その結果下される罰はどのようなものであったのでしょうか。

5章と10章、そして11章後半には系図、あるいは諸民族の表が置かれています。こ

ここに記されている人間の寿命はまるで夢のようですね。

創世記6章5節～9章17節は「ノアの箱舟（洪水）物語」です。これはかなり長大な物語です。まずは荒筋をつかむ気持ちで一回読み、二回目は気づいたことや疑問に思ったことをノートしながら読むとよいでしょう。続く、9章18節～29節は「ノアの泥酔物語」ですが、素直に感想をメモしておいてください。

「原初物語」の最後は「バベルの塔物語」（11章1節～9節）です。この物語には「技術文明」に対する批判が込められていると言われますが、皆さんはどのように読まれるでしょうか。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

繰り返しますが、福音書の「イエス物語」と創世記の「原初物語」いずれも、ストーリーの流れを把握していただきたいことと、物語を素直に読んでいただき、頭に浮かび心に思ったことや疑問をそのままメモにしてスクーリングにお持ちください。

そうした疑問点を出し合うことで、共に学ぶことができます。あなたが考えたり思ったりしたことには、クラスメートも共有するものが含まれているでしょう。また、誰も気づかなかったことにあなたは気づかれたかもしれません。そうであれば、ぜひ教えてください。クラスで分かち合って、さらなる学びにつなげましょう。

そうしますと、課題の読解は、一回読んで OK とはいかないでしょうね。少なくとも、一回目は素読。二回目はメモ／ノートを取りながら、ということでしょう。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ3

イエス・キリスト②

教科書	新約聖書
解説	<p>テーマ3では、課題1で取り組んでいただいた福音書物語をアクティブ・ラーニングの形式で学んでいきます。</p> <p>まず、受講者それぞれが課題1で挙げた疑問点について、集約します。それらを全体で共有した後、今度は講師から、それぞれが有するイエスやキリスト教のイメージについて問題を提起します。その上で、下記のポイントに従って講義を行います。一つひとつのポイントに関わる受講者の疑問に必ず答えるよう努力いたします。（講師の力量から答えることができない問いについては、講師ならびに受講者の人生の宿題となるでしょうか。）</p> <p>取り上げる内容は、最初に歴史的にイエスの実在性について検討した後、イエスの活動を「弟子たちの多様性」「癒し活動」「食事活動」の3つのポイントでお話しします。そうした活動は当時の社会的規範に挑戦する内容でしたので、イエスは宗教権力者からの妨害や迫害を受けました。それに対して、イエスや弟子たちは異議を申し立て、非暴力的に抵抗しました。（「非暴力直接行動」）</p> <p>イエスの教えについては、2つのポイントしか取り上げることができません。まず、「隣人愛の教え」です。この教えは、民衆に分かりやすいように「善いサマリア人のたとえ」として展開されましたので、それも取り上げます。さらに、イエスの教えの中でも実践するのが最も難しいと言われる「愛敵の教え」について、ML.キング牧師（1929～1968）他の理解を通してお話しいたします。</p>

## テーマ4

### 「原初物語」②

<b>教科書</b>	旧約聖書
<b>解説</b>	<p>テーマ4も、テーマ3と同じ形式で授業を進めます。一点、「解釈」の方法について申し上げますと、本講は創世記の「原初物語」を物語として読んでいきます。その際、古代メソポタミアの神話と比較するときに、重要なメッセージが浮かび上がってきます。その声にご一緒に耳を傾けたいと思います。</p> <p>授業の持ち方についてですが、まず、テーマ3のときと同じように、課題2で挙げた疑問点について、集約・共有します。そして講師から、旧約聖書が描く「神」の姿について問題を提起します。その上で、「原初物語」のうち下に挙げた物語を取り上げます。</p> <p>ここでは、二つの「創造物語」（「創造物語A＝創世記1章」「創造物語B＝創世記2章」と人間の罪・問題を描いた二つの物語（「アダムとエバ物語＝創世記3章」と「カインとアベル物語＝創世記4章」）があります。それらはいわば、同一のテーマを二回ずつ述べたものですが、観点が異なっており、事柄を重層的に描いています。</p> <p>創世記6～9章に置かれた「ノアの箱舟物語」は有名かつ長大なものです。物語では、神が大洪水によって、ノアとその家族を除く全人類をいったん滅亡させるという「大暴力」が描かれていました。このことをどのように理解したらよいのでしょうか。また、そのような「神」をどのように受け止めたらよいのでしょうか。</p> <p>本講義では、通説とは異なった大胆な読み方を提案いたします。そのことで、創世記1～11章に登場する神が一貫して非暴力的であることを示したいと思います。</p>

## ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	序. キリスト教の基礎的知識のいくつか イエスの時代（内戦と災害） イエスは実在したのか イエスの活動①（弟子たちの多様性）	イエスの教え②（愛敵の教え） イエスの教え②-2（愛敵の教え②） 序②. 旧約聖書の神は暴力的か 「創造物語AとB」（創世記1～2章） 「アダムとエバ物語」「カインとアベル物語」 （創世記3～4章） 「ノアの箱舟物語」（創世記6～9章） スクーリング修了試験
第2限		
第3限		
第4限		
第5限	イエスの活動②（癒し活動） イエスの活動③（食事活動） イエスの活動④（非暴力直接行動） イエスの教え①（隣人愛の教え）	
第6限		
第7限		
第8限		

【スクーリング当日の持ち物】

①教科書(新共同訳 聖書)      ②提出課題

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	・すべて可
アドバイス	授業の中で聖書を共に読み、イエスと「原初物語」について共に考え合ったことを、ワークシートに記入する形でまとめていきます。また、スクーリングの最後のコマで、二日間をふり返って、ご自分が何を学んだかの作文を書いていただきます。配点は、ワークシート30点、作文70点です。スクーリングに出て、主体的に参加くだされば、必ず書くことができますので、安心して履修ください。		



# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
11001000	キリスト教概論	RS	4(2)	志村 真	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

課題 1-1) 福音書の 3 つ、すなわちマタイ、マルコ、ルカによる福音書を読んで、2 つまたは 3 つの福音書に共通して報告されていた物語の 1 つか 2 つを取り上げ、その大筋を説明した上で、それぞれの福音書の表記で異なっているところを指摘してください。(600 字以上)

課題 1-2) マルコによる福音書に記されていた多くの「癒し物語」に関して、特徴的であったと思う点と、疑問に思う点を述べてください。(600 字以上)

課題 1-3) マタイによる福音書 5 章 3 節～7 章 27 節に記されたイエスの「教え」群を読んで、感銘を受けたものを挙げ、またその理由を書いてください。さらに、ついていけないと思った教えや疑問に思う点を書いてください。(600 字以上)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

課題 2-1) 創世記 1 章 1 節～2 章 3 節を読んで、何か考えたり、疑問に思ったりしたことを挙げてください。(600 字以内)

課題 2-2) 創世記 6 章 5 節～9 章 17 節を読んで、書かれていることの概要をまとめた上で、疑問に思ったことや矛盾を感じることを挙げてください。(600 字以内)

課題 2-3) 創世記 11 章 1 節～9 節を読んで、現代と合い通じる点があれば、書いてください。(200 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	正確な文章表現で書けているか。
2	課題の設問に沿った文章と構成になっているか。
3	課題 1 において、教科書から感銘を受けた点と、教科書から読み取った疑問を提示できているか。
4	課題 2 において、教科書から読み取った疑問を提示できているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

課題1-1) に関して 『新共同訳聖書』の福音書には、段落ごとに「小見出し」が付いており、その物語や教えと同じものが他の福音書のどこにあるか示しています。「並行箇所」と呼ばれています。) それらを頼りに探して比較するとよいでしょう。

課題1-2) に関して 福音書に記されている物語のうち、最も数が多いのが「癒し物語」です。マルコが記録する「癒し物語」で繰り返し報告されている「癒し」は、どのような種類の病の癒しだったのでしょうか。また、イエスは癒すとき、何か特徴的な所作をしているのでしょうか。その他、気がついたことがあれば、どしどし指摘してください。

課題1-3) に関して この課題はお読みになった所感を記すというものですから、どうぞ虚心坦懐にお読みくださり、感想を述べてください。

### 課題2

課題2-1) に関して いわゆる「天地創造物語」ですが、今日の科学的知識から見て、批判的に疑問を挙げてくださっても構いませんし、物語の中にある「表記」について分からないところや矛盾を感じることを書いてくださっても構いません。どんどん書いてください。

また、人間が創造されたときに、「神にかたどって創造された」(1節27章)とありますが、これはどのような意味なのでしょう。考えてみませんか。

さらに、神の創造のわざに7日目の「安息する」ことも含まれていることに、何か意味があるのでしょうか。

課題2-2) に関して いわゆる「ノアの箱舟物語」あるいは「ノアの洪水物語」です。今日の科学的知識から見て、疑問を挙げてくださっても構いませんし、物語の「表記」について分からないところや矛盾を感じることを書いてくださっても構いません。

また、ノアとその家族を除く全人類が洪水でいったん滅亡するという、この物語をあなたはどのように感じましたか。そうしたことを行った「神」をどのような存在として受け止めたらよいのでしょうか。

課題2-3) に関して 4節にある「天まで届く塔のある町を建て、有名になろう」との人間の言葉を、あなたはどのように聞きますか。

この物語は、「ノアの箱舟物語」のすぐ後に置かれていますが、そのことについて何か思うところはありますか。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

## 共通

### 倫理学の基礎

担当教員名	遠藤 正水		
RRT	4単位	選 択	1 1 0 0 3 0 0 0

#### ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書 (1) 『ケアリングの視座—関わりが奏でる育ち・学び・暮らし・生—』  
中野啓明・伊藤博美・立山善康編著、晃洋書房 ISBN: 978-4-7710-3762-5

本科目で取り上げるのは、教科書のいくつかの章です。全部を網羅的に読むことはしません。しかし、ほかの章が何も意味がないのかといえば、そうではありません。ケアという言葉の範囲は広く、その分だけ、いろいろな角度からその意味を理解する努力が必要となります。提出課題に直接関わらない章にもぜひ目を通しましょう。

#### ◆ 科目の内容について・・・

福祉とは、さまざまな理由から社会生活を営んでいく上で種々の困難を抱えている人をケアする営みであるといえます。その意味で、ケアという概念は福祉と深く結びついています。

しかし、「ケア」(care)という言葉には、「気遣う」、「心配する」、「関心がある」、「世話をする」といった意味があります。これらは、日常的な対人関係に係わっています。つまり、ケアという概念は、日々の生活の中で出会う人と人との交わりを指しているのです。日常生活でわたしたちが具体的にケアするのは、子供であったり、友人であったり、配偶者であったりしますし、病気の人であったり、障害を持っている人であったりするでしょう。このことを考えに入れば、ケアとは、さまざまな仕方で相手に配慮して、その相手との間に緊密な人間関係を構築する営みである、と理解できます。

テキストでは、ケアの意義について、教育、福祉、倫理といった視点から多角的に議論されています。テキストの書名に従って、本科目でも「ケア」という言葉ではなく「ケアリング」(caring)という言葉を採用したいと思います。「ing」は、「ケアする」という行ない、そして、その行ないがまさに進行していることを表していますから、ケアしケアされる関係は、一時的なものではなく、持続的に発展し深化していく人間関係です。このような視点から、福祉の実践の鍵となるケアリングを見直してください。

#### ◆ 学習をすすめるために・・・

「倫理学の基礎」はRRT科目ですので、科目修了試験まで一貫してみなさんが自宅で教科書に取り組むこととなります。教科書は、日常生活にも見いだされるケアあるいはケアリングに関するものから、日頃を思い浮かべながら、教科書を読んで欲しいと思います。教科書の読解を通して、みなさんの生活を振り返るようにしましょう。

各テーマに対応する教科書の箇所分量はそれほど多くはありませんし、各章がそれぞれ独立した論文となっています。まずはざっと目を通し、それから、提出課題の出題内容を踏まえて、じっくりと教科書を読んでください。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

教育とケアリング

教科書

「第11章 教育的関係からのケアリング」

解説

この課題では、教育の観点から、メイヤロフとノディングズの「ケアリング」という考えを理解することを目的とします。教育という限定的な話題と思われるかもしれませんが、そこから抽出できる「ケアリング」の特性は、様々な場面に応用できるものです。

ケアという言葉は、現在では人口に膾炙した言葉となっており、ありふれた言葉であるがゆえに曖昧に使われることがあります。しかし、倫理学や福祉、教育の現場などでの用法の起源は、アメリカの哲学者であるミルトン・メイヤロフやアメリカの教育哲学者であるネル・ノディングズの考察にあります。まずは、その基本に立ち返って、「ケアリング」という考えを把握することにしましょう。この二人の考察は、もちろん、それぞれに独自の視座も持ちますが、同じ方向性にあるものと理解されます。

メイヤロフもノディングズも、人と人とのつながりを基本図式としたうえで考察を進めています。この章で示されるメイヤロフの重要な考えは「差異の中での同一性」ですが、その提示は抽象的で捉えにくいものであるかもしれません。第二回提出課題の課題1で、再びこの考えを具体的に考察する機会がありますので、ここでは、メイヤロフの文言に目を通しておく程度にしておきましょう。むしろ、この章では、ノディングズの「ケアリング」に関して、その詳細を把握することが大切です。ケアリング関係において、ケアする人とケアされる人とのそれぞれの役割は何であるのか、そして、ケアリング関係は何を目指して行われていくのか、に注目してノディングズの考え方に親しんでください。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

福祉とケアリング

教科書

「第5章 地域包括ケア ケアリング・コミュニティを視点として」

解説

この課題では、時代とともに変化する現代社会において、ケアリングを踏まえた社会システムをどう構築していくのかを、具体的な事例を通じて見通すことを目的としています。取り上げられるのは「地域包括ケア」というシステムであり、これは「すべての人に居場所と出番がある共生のまちづくり」を重視したものです。

ケアリング関係では、ケアされる人のニーズが、どのようなケアを行うかを決める際に大切な役割を果たします。もし、ケアされる人がそのニーズを明確に提示できるのであれば、そのケアの方針はたてやすくなるはずですが、しかし、ニーズは常に明確とは限らず、そうした潜在的ニーズを顕在化するのはケアする人の役割となります。こうしたニーズを巡る考察を踏まえ、顕在化されたニーズを地域の人的資源を活用して行われるのが「地域包括ケア」です。その具体例として長野県茅野市と長野県松本

市のモデルが取り上げられていますので、ケアリングを踏まえた地域社会の詳細なイメージをこうしたモデルで把握しましょう。

### テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

#### ケアリングの実相

#### 教科書

「第7章 子ども食堂におけるケアリング」

#### 解説

この課題では、「子ども食堂」という取り組みを通じて、そこに現れるケアリングの実相を把握することを目的としています。扱われる第7章は、平明に記述されており興味深いものであり、しかも、ケアリングという考えの例示として優れている章ですので、ぜひゆっくり読んで、ケアリングとはどういった関係であるのかの理解を深めてください。

テキストで取り上げられているメイヤロフのいうケアリングの要点として、「ケアする人とケアされる人は、異なる個性をもつ他者同士でありながら、共にかかわっている感覚をもつ」という「差異の中の同一性」、そして、「ケアされる人の成長を実現することがケアする人の自己実現である」という「ケアする人の自己実現」が挙げられます。この「自己実現」はケアリング関係の根本的な特性である「ケアすることはケアされることである」というケアリングの「双方向性」とも関連があります。ケアリングの「双方向性」は、「そらいろ子ども食堂の参加者の声」にある「子どもたちの笑顔が続けたいという気持ちに繋がっている」という参加者の声に、端的に現れています。これは、ノディングズの挙げている「赤ちゃんを世話する親が、赤ちゃんから微笑まれた時に、幸せを感じる」といったものです。こうしたケアリングの実相をテキストの具体例に引き付けながらしっかり把握するようにしましょう。

### テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

#### ケアリングの発想方法

#### 教科書

「第13章 人間のあり方としてのケアリング」

#### 解説

この課題では、「ケアの倫理における、倫理的問題に対する発想方法を理解する」ことを目的に、テキスト読解に取り組んでもらいます。第13章で取り扱われている話題は「いじめ」や「人工妊娠中絶」、「安楽死」という心理的負担のかかる話題ではありますが、冷静にテキストの論述に向き合ってほしいと思います。

テキストの中で使われている、「一般的な見地」とか「倫理的な言明の一般性」とかは、倫理学で問われることの多い、「～すべき(すべきでない)」という倫理的判断の基準の問題も含んでいます。例えば、「多くの人の幸せを増やすから(最大多数の最大幸福を満たすから)、～すべき(すべきでない)」と考える功利主義の立場や「普遍的に(いつでもどこでも誰に対しても)守る義務があるから、～すべき(すべきでない)」と考える義務論の立場が挙げられます。

しかし、「ケアの倫理」はそのどちらの考え方にも与しません。すなわち、テキストにあるように、なんらかの行為を許すべきであるとか許すべきでないとかと判断する時に、ケアの倫理は一般的な基準にしたがって判断するわけではありません。むしろ、個別的で具体的な状況の中での判断であることを強調するのです。例えば、ニュージ

ーランドの倫理学者であるロザリンド・ハートハウスは、「貧困状態にあるなど、子どもをきちんと世話することができない」と熟慮したうえでの中絶という決断と「自分が楽しく過ごしたい」と軽率に考えての中絶という決断とでは、その決断が正しさのか悪いのかの判断は異なるはずだろうと主張しています。この判断の異なりを、ノディングズ、あるいは、「ケアの倫理」は「心情と状況の把握、ケアの係わり合いの実現、出会いが生むケアしケアされる関係の将来的な展開」に即して考えていこうとしています。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

福祉の中でよく用いられるケアという言葉は、かなりの広がりを持っていることを学んで欲しいと思います。レポート学習では、とくに教育と福祉の領域に注目しますが、それ以外にも、保育とか看護とかの領域でもケアリングの考え方が重要な役割を担っています。自分の生活も振り返りつつ、ケアリングを多角的に理解してください。

テーマ1の「教育とケアリング」に対応する第11章では、ケアリングという考え方の基本的な枠組みを学びます。ネル・ノディングズは、ケアリング関係を分析して、「ケアする人」、「ケアされる人」の役割に考察を進めています。この枠組みのなかで、日常生活での経験を自ら振り返ると、ケアリングとは何を意味するのかが把握しやすくなるはずです。

テーマ2の「地域社会とケアリング」では、「すべての人に居場所と出番がある共生のまちづくり」というある種の理念を巡って、それを実現しようとする取り組みを学びます。そこに住む人々に新たなコミュニティの形成への参加を促すためには、どのようなことを考えるとうまくいくのか、モデルとなっている事例を通じて考察を深めてください。

テーマ3では、「子ども食堂」の取り組みを通じて、ケアリングの具体的なあり方を学びます。ケアがあふれている場を具体的に想像する機会にもなっています。しかも、「そうした場をケアする」構造という「子ども食堂」を見守る存在があることの意義にも考察が進められていることに注目してください。これは、テーマ2とも関連のある視座であるはずです。

テーマ4で取り上げる第13章では、倫理学上の専門的な論考に触れることになります。他の章よりも専門性の高い部分ですので、教科書をいつも以上に丹念に読み込む必要がある箇所です。わたしたちが日常の中でなす「～してもよい（してはいけない）」という倫理的判断は、直感的に「こうだ」という結論がまず与えられることが多いはずです。しかし、倫理学では「なぜ、そう判断するのか」という理由が問われます。その判断理由を「ケアの倫理」はどう考えているのか、考える機会にしてください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	一切不可
アドバイス	<p>試験範囲は、テーマ1からテーマ4までで設定されている学習内容です。出題と評価の観点は、次のようにまとめられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 各領域でのケアリングの考え方の枠組みが理解できているか。</li> <li>(イ) 教科書の論述に沿ってケアリングの考え方が捉えられているか。</li> <li>(ウ) 教育や福祉の実践と結びつけてケアリングの意味が見いだされているか。</li> <li>(エ) 試験の題意をふまえた論述になっているか。</li> </ul> <p>こうした観点から、みなさんのこれまでの学習を、科目修了試験によって評価します。しかし、内容がいくら充実していたとしても、字数の条件が満たされていなければ、それだけで不合格になります。試験のときには、<u>どの程度の分量で論述しなければならないのか、それに注意してください。</u></p>		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
11003000	倫理学の基礎	RRT	4	遠藤 正水	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第1回 提出課題

#### 課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

ノディングズのケアリングの枠組みについて、「ケアリング」の「密接な人的関係性」とは何を意味するのか、自分で具体例を考えて説明し、「ケアされる人」に求められる「応答」の意義を明らかにしなさい。(1400字以上1600字以下。)

#### 課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

ケアの可逆性と循環性について、それらは何を意味するのかを教科書の具体例に即しながら詳述し、「地域包括ケア」を実践する「ケアリング・コミュニティ」の成立に果たす役割を明らかにしなさい。(1400字以上1600字以下。)

#### 項目別評価の内容

1	課題に示されている形式的な要件がすべて満たされているか。
2	教科書の内容がしっかりと理解できているか。
3	みずからの問いにおいて課題に取り組んでいるか。
4	論旨が整合的に展開されているか。



**第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。**

### 第2回 提出課題

#### 課題1 (テーマ3での学びをふまえて) :

「子ども食堂」の取り組みを通じて、「ケアリング」の特性を明らかにしなさい。(1400字以上1600字以内)

#### 課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :

「ケアの倫理」は倫理的な問題に対して、どのような捉え方をするのか。倫理的な問題について、教科書の具体例を用いるか、あるいは、自分で設定して、論じなさい。(1400字以上1600字以下。)

#### 項目別評価の内容

1	課題に示されている形式的な要件がすべて満たされているか。
---	------------------------------

2	教科書の内容がしっかりと理解できているか。
3	みずからの問いにおいて課題に取り組んでいるか。
4	論旨が整合的に展開されているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第1回 課題1

まず、教科書の該当箇所全体を通読します。その上で、課題で要求されていることを念頭に置いて精読に取り組めます。「密接な人的関係性」は「役割関係」との対比で論じられていますので、その対比に注目して意味を理解しましょう。

「応答」の意義は、まず、「ケアする人」「ケアされる人」の役割を念頭に置いてください。「ケアする人」の「動機づけ移転」とは「ケアされる人の視点に立って行為を起こす」ことを意味しています。すると、わたしでない他者（あなた）の考えやニーズを、わたしが考えることが「ケアする人」に求められます。このことを踏まえて、教科書132ページから133ページの考察を読み解いてください。

### 第1回 課題2

第5章では、いくつかの事例を用いて地域社会にケアリングを根付かせる取り組みが紹介されています、通読し「地域包括ケア」という考えに基づいた地域社会づくりのイメージをまず掴んでください。そのうえで、62ページから63ページの「政夫さん」と「その甥」についてのストーリーを「可逆性」と「循環性」というキーワードで解釈し直し、「居場所と出番」があることが、コミュニティがうまく成立する際にどう影響を及ぼすのか、想像して答えを表現してください。

### 第2回 課題1

解説でも触れたように、第7章で明らかにされているケアリングの特性には、少なくとも3つの側面があります。「差異の中の同一性」、「ケアする人の自己実現」、「ケアすることはケアされることである」という「双方向性」です。この3つの特性を、教科書の具体的な記述を踏まえて解釈するようにしてください。課題を作成するとき、この3つの特性のすべてを取り上げることもできるでしょうし、どれかの特性に着目して論述することもできるでしょう。どの特性をケアリングの要点と見るかによって、論述に使われる特性はそれぞれの人で異なるはずですので、そこに考察の独自性が現れるはずですよ。

### 第2回 課題2

まず、ケアの倫理は「一般的な見地」から倫理的な問題を吟味「しない」という点を踏まえてください。解説にあるように、「～だから、すべき（すべきでない）」という倫理的な判断の「～」にいつでも当てはまるような基準を立てて、杓子定規的に、ある行為を断罪したり、許容したりは「しない」のがケアの倫理の発想方法です。その代わりに、ケアの倫理が注目するのは、個別的で具体的な状況と、そこで繰り返されるケアリング関係の成立の可能性です。こうしたケアの倫理の特徴を、教科書の具体例を使ってもよいし、自分でなにかの問題を設定してもよいので、具体的に考察してください。教科書の具体例を使う場合は、丁寧な精読が必要となるはずですよ。自分で問題設定する場合は、ある程度の具体性を備えた状況の設定とケアの倫理の特徴を踏まえたその判断内容との提示が必要となります。



## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回 (第 1 回提出課題・第 2 回提出課題)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。  
第 2 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 死 生 学

担当教員名	松久 宗丙		
R T	2単位	選 択	1 1 0 0 4 0 0 0

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) シェリー・ケーガン『「死」とはなにか [日本縮約版]』2018 ISBN : 9784866510774 (2) 清水哲郎・島菌進『ケア従事者のための死生学』ヌヴェルビカリ 2010 ISBN : 9784861740367
-----	--

参考文献	① 平山正実『死別の悲しみを学ぶ』2012 聖学院大学出版社 ISBN9784915832918 ② 『「死」とは何か「完全翻訳版」』シェリー・ケーガン(著) 2019 ISBN 978-4866511283
------	---

生を通し死を見つめ、死を通し生を考える事は我々が輝いて生きていくために重要である。死を見つめることは、生き方を問うているからである。生の有限性を認識し如何に充実した人生にするのか時には、向き合いながら、時には並び立ちながら考察を深めてほしい。

## ◆ 科目の内容について . . .

古代や中世の人間にとって死は常に身近なものであった。それゆえ古来、どの宗教も死に真向かい、そこから生の問題を真剣に問うてきた。この傾向は近代になっても長い間あまり変わることはなかったが、現代に至って急速な科学の進歩に伴って医療技術が発達し、物質生活が豊かになるに従って、私たちの日常生活においては人間の死の問題はもっぱら病院での出来事となり、身近の出来事ではなくなってしまった。こうして私たちは死に向き合いつつ生きることを意味を問うという人間本来の姿勢を失いつつある。近年死生学の必要性が痛感されるようになった所以である。

本科目においては、シェリー・ケーガン氏の著書『「死」とはなにか [日本縮約版]』を通して死生学の概念と基本精神、そして生と死を取り巻く現代の諸問題を学び、次いで、『ケア従事者のための死生学』を通し「生と死の学び」「死生の理解」をどうケア活動に活かすのか、ケア従事者に求められるものは何か「考える」素材を提供したいと思う。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

教科書(1) シェリー・ケーガン氏の著書『「死」とはなにか [日本縮約版]』は非常に読みやすい本なので、まず第1講、第2講を読み、「死をどう捉え、理解したらいいのか」「死は、誰にでもおとずれ。だからこそ、どう生きるべきか」という問いを意識しながら、生と死の問題を考察する力を養ってほしい。(なお、完全翻訳版と日本縮約版の違いは、日本縮約版は完全翻訳版の第2講～第7講が省略されています。したがって完全翻訳版を用いて学習をすすめる場合は第1講と第8講を読んでください。)

教科書(2) まえがき、序、そして第1部、第2部と通読する事が望ましい。医療従事者や福祉従事者等ケアという仕事に関わる者として本文を学習する事は、現場においても、自らの死生観の構築という点においても一助となることを願う。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

死生観の構築に向けて

教科書 教科書(1) 第1講、第2講

解説 まず第1講、第2講まで通読し生と死について様々な視点から考えてみて欲しい。その上で、テーマ1においては、生が有限であることを理解し、いかに自分らしい生き方につながられるのか考え、死とは何か、私たちには魂があるのか、死は悪なのか、永遠に生きることは良いことなのか、死ぬという事実をどう受け止め、どう生きるべきか、自死(自殺)は許されるのか、などに注目し考察を深めて欲しい。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

ケア従事者として

教科書 教科書(2) 全般

解説 テーマ1では、死生学を概観し、「死への準備教育」について理解したが、それを受けてテーマ2においては人間が究極的に直面する苦難(死)を他者と自分の関係性において捉えなおしてみる。まえがきから第1部、第2部まで通読する事が望ましい。その上で特にまえがき、序、そして第1部I章を読んで、死生学とは何か、死生の理解をどうケア活動に活かすのか、ケア従事者に求められるものは何か、最後まで人が人らしくあるために何が重要なのかという視点で、ケア従事者として生と死を学ぶことの意味を考えて欲しい。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

まず教科書を何回か繰り返し読むことが大切である。その上で著者の言わんとする要点を自分なりに表現してみることで、そうすると自然とそれに対する自分の感想がまとまってくる。死生学とは何か、生きるということ、死ぬということの重要性を把握することが重要である。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	いきなり自分の問題から入らずにまず著者の主張を要約した上で、自分の考えを述べるとよい答案が書けるはずである。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
11004000	死生学	RT	2	松久 宗丙	レポート形式

### ◆ 提出課題

#### 第 1 回 提出課題

##### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

- 1) 下記の 2 つのテーマについて記述してください。
  - ① 「もし不治の病に侵され、あと半年の命だとわかったなら、あなたは残された時間をどのように過ごしますか」 (400 字程度)
  - ② 特定の人に (家族やお世話になった人など誰でも構いません) 別れの手紙を書いてみましょう。「別れの手紙」 (400 字程度)
- 2) 死とは何か、私たちには魂があるのか、死は悪なのか、永遠に生きることは良いことなのか、死ぬという事実をどう受け止め、どう生きるべきか、自死 (自殺) は許されるのか、などについて、あなた自身はどう考えるのか論述してください。(1200 字程度)

##### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

死生学とは何かを明らかにした上で、ケア従事者に求められるものは何かについて見解を述べよ。(1200 字程度)

項目別評価の内容	
1	教科書の内容をよく理解しているか。
2	著者の主張について分かりにくい点、賛成できない点を率直に表明しているか。
3	著者の主張と格闘した跡が見られるか。
4	死と生は決して切り離されたものでなく一つのものであることが把握されているか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

文献の重要箇所を具体的に挙げ、それについて、自由に自己の視点に基づいて論述して頂ければ結構である。色々な角度、視点からの展開があってよい性質の課題である。

#### 課題 2

文献を何度も読むことが重要である。自分自身の理解しやすいようにノートにまとめてみたり、図式化すると著者の主張に対して賛同できる部分とそうでない部分が明らかになる。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第 1 回提出課題のみ）

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### キリスト教福祉論

担当教員名 志村 真

R T

2単位

選 択

15000100

#### ◆ 教科書・参考文献について

教科書	(1)『イエス・キリストの人間観～「キリスト教福祉論」序説として～』 (志村 真著 角川学芸出版 2008)
参考文献	①『聖書 (新共同訳)』日本聖書協会 ISBN : 4820212044 ②本田哲郎『釜ヶ崎と福音 神は貧しく小さくされた者と共に』岩波書店、2006年 ISBN : 4000224638

教科書での聖書引用は、基本的に①からなされますので、わざわざ購入する必要はありません。けれども、聖書の全体を読みたい方は、どうぞお求めください。

②は本学図書館に収められています。ぜひ読んでいただき、本講と対比させながら学習の幅を広げていただきたいと思います

#### ◆ 科目の内容について

本講は、福祉の思想と実践の両者に深く関わってきた諸宗教の中から、洋の東西を問わず、大きな影響を及ぼしてきた世界宗教、キリスト教の教典『聖書』の人間観を扱おうとするものです。

『聖書』は、ユダヤ教とキリスト教が分かち合う『旧約聖書』と、キリスト教独自の『新約聖書』に分かれています。その執筆された期間は1500年に及び、全体の分量も2000ページ近くになります。ですから、その全体を扱うことは量的に不可能なことです。そこで、本講では、キリスト教の教えと実践活動の中心に立つイエス(4BCE. ~ 30CE.)の人間観とその「癒し活動」について、彼の老人観、子ども観、女性観、病氣・障がい観といった分け方でたどっていきます。その際、彼が生きた時代の人間観と対照させることとなりますが、共通暦1世紀のパレスチナはローマ帝国の支配を受けていた地域でした。ですから、この対照作業には、当時のローマの価値観と、さらにはイエスが帰属していたユダヤ教社会の価値観に対する、二重の対照作業が含まれることとなります。

イエスの人間理解、すなわち「小さくされた人々」に中心を置くイエスの人間理解を参照すれば、今日の「ノーマライゼーション」や「完全参加と平等」といった福祉思想につながるものが、具体的に描かれていることに気づきます。しかも事柄の中心的な位置を占めて。ですから、受講生の皆さんは、他の人間福祉科目を学ぶ中で、キリスト教用語を用いていなくても、それがイエスの人間観やキリスト教の福祉観と深く関わる事項の数々に遭遇することになるでしょう。

#### ◆ 学習をすすめるために

教科書はこの科目のために講師が執筆したものです。教科書は全体で3部構成になっています。第1部「キリスト教福祉思想の原点と方向性」では、本論に入る準備作業として、福祉思想と深く関わる有

名な聖書テキストの紹介と、古代に書かれた『聖書』を現代人が読むための解釈視点の提案がなされています。

第2部「イエス・キリスト（聖書）の人間観」がいわば本論です。子ども観、老人観、女性観、病気・障がい観といった構成で、イエスの人間観がローマとユダヤ教の人間観と対照されながら描かれます。

第3部は「補講」ですが、どちらの章も、今の時代、宗教について考えるときに必須となる課題を短くではありますが、紹介いたしました。

受講生の皆さんは、まず、第1章「キリスト教福祉思想の原点」から読み始めていただき、その後、第9章「なぜ、キリスト教を学ぶのか」に飛ぶとよいと思います。その2つ章を読んだ感想を自分の手で確かめた後、第2章、そして第2部（3～7章）へと進んでいかれることをお奨めいたします。

テキストで挙げました引用文献は、一部の論文と欧文資料を除いて、そのほとんどが本学図書館に収められているものです。出典を確かめたり、さらなる学習を進めたい方は参照ください。講師は基本的に、本学にある資料だけを参照しながらテキストを書いたわけですが、皆さんの論文執筆の参考としてください。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

キリスト教福祉思想の原点と方向性

#### 教科書

第1章 キリスト教福祉思想の原点  
第2章 聖書を理解する視座（パースペクティブ）

#### 解説

第1章では、後のキリスト教世界の社会思想、人権思想、福祉観に決定的な影響を与えたイエスの教えと活動の中から、「隣人愛」や「最も小さな者」の教えなど、特に有名なものを「原点」として紹介します。そこでは、当該聖書箇所の一般的解釈から踏み込んで、イエスの自己理解と他者理解の真髄に接近したいと思います。

続いて第2章は、古代に書かれた『聖書』を現代人が読むための視点の提供です。聖書には素晴らしい教えが書かれている一方、他民族や他者への暴力、女性に対する差別を肯定、助長する言辭が散見されます。そうした「困難なテキスト」はどのように理解したらよいのでしょうか？ この学びは今日の「原理主義的宗教」をどうとらえるかにもつながります。

#### ※指定テキストの訂正箇所について

教科書『イエス・キリストの人間観』の以下のページについて訂正がありますのでご確認ください。

P42 上から4行目

(正) …前略… modest life and is constant in faith and love and holiness.

(誤) …前略… modest life an is constant in faith and loved and holiness.

P62 上から15行目

(正) …前略… 平安時代の記録（『本朝世紀』）に、…後略…

(誤) …前略… 平安時代の記録（『本朝日記』）に、…後略…

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

イエス・キリストの人間観

<b>教科書</b>	第8章(補講1) 苦しみについて(「神義論」という難問) 第9章(補講2) なぜ、キリスト教を学ぶのか
<b>解説</b>	次に、本論を飛ばして、補講に入ります。第8章は、神などいないと思えるような大きな「苦しみ」について、私たちはどのようにとらえたらよいか、一緒に悩みたいと思います。この問題は、「3. 11 東日本大震災」以降、繰り返し問われてきたものです。教科書の執筆は震災以前に行われましたが、容易に答えることのできないこの課題に対して、ユダヤ人虐殺と奴隷制度という歴史上の二大受苦を経験した方々からの発言に耳を傾けたいと思います。 最後に、第9章では、受講生の多くにとっては「他」宗教であるキリスト教を学ぶ意義はどこにあるかを、「参照枠」「多様性」「少数者」「対話」といったキーワードでもって考えます。上の8章とこの9章を読むことで、一つの平和学習になると思っています。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

あらゆる宗教において今日もっとも大切なことは、「自己批判」と「他者との対話」だと少なくとも講師は思っております。イエスはユダヤ教徒でした。そのイエスが当時のユダヤ教が陥っていた問題性に目覚め、いわば自己批判としてユダヤ教を批判した延長線上にキリスト教があります。また、イエスは、およそ人はすべて「神の像(=神の子)」であると考え、身分、性別、民族を問わずあらゆる人間との交流をはかろうとしました。

教科書では、このイエスの方向性で聖書とキリスト教を批判的にとらえながら、彼が提唱した新しい人間理解をさらに展開しようと試みました。イエスが子どもを共同体の中心に迎え入れようとしたこと、女性を仲間として迎え、共同参画の運動を起こしたことは、今日なお見られる児童虐待の現実や男女間の格差について、改めて私たちの意思を強くすることでしょう。

最後に、受講生の皆さんは、宗教に関心のある方もない方も、「対話的なところ」と「批判的な姿勢」との両方をもって学習を進めていただきたいと思います。そして、関心と呼び覚まされたならば、仏教やその他の宗教における福祉思想にも学習を広げていただき、さらなる「参照枠」を獲得していただきたいと思います。第二次大戦後のわが国は、混迷する現代世界の中であって、戦争を起してしまったことへの反省をふまえつつ、宗教間対話に努力してきた国なのですから。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

<b>形式</b>	レポート形式	<b>参照物</b>	すべて可
<b>アドバイス</b>	<p>科目修了試験は、指定された範囲(教科書の第4章～第7章)から1章を選んで要約し、所感を述べるというものです。ですから、提出課題にていねいに取り組んでいただければ、それが修了試験の仕方を体験することになっています。</p> <p>この第2部が教科書全体の「本論」にあたります。まず、第3章でイエスの思想の源流となった古代ユダヤ教の「人道規定」について短く触れた後、イエスの人間観に入っていきます。</p> <p>第4章は、古代ローマ帝国とユダヤ教の子ども観に対照させる形で、イエスの子ども観を紹介しますが、読者はイエスの思想と行動に今日の「国連子どもの権利条約」との類似</p>		



を見出すでしょう。

第5章は「老人観」です。聖書は平均寿命が著しく短かった古代において、単なる「弱者」としてではなく、尊厳あふれる主体的存在としての老人を描きます。

次の第6章「女性観」にはスペースを取りました。なぜなら、古代に成立した宗教・思想は女性観において大いに問題を残しているからです。ユダヤ教、キリスト教の歴史と現在における女性差別の現実を誠実に認めた上で、あるべき女性観、性差別なき制度作りへの提言を、イエスの開明的な女性観に学びながら考えます。

キリスト教および仏教の福祉思想にとって、「因果応報観」の克服は極めて重要で課題です。「病気」「障がい」「貧困」などの苦しみを宗教的因果の応報としてとらえてしまつては、いかなる福祉も成り立ちません。第7章は、因果応報論を鋭く批判し、当時の宗教的価値観と体制とに立ち向かったイエスの「人間理解」を考察します。

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15000100	キリスト教福祉論	RT	2	志村 真	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

教科書 第 1 章「キリスト教福祉思想の原点」を読みながら、以下の課題に取り組んでください。

- 1) 「ぶどう園の労働者のたとえ」(マタイ 20 : 1 ~ 15) を読んで、まず感じたことを 200 字以上で書いてください。(教科書の 10 ページの作業です)
- 2) 次に、教科書の 10 ~ 15 ページ 21 行を読み、書かれている内容を今日の福祉思想に関わらせてまとめてください。(500 字以上で)
- 3) 教科書 第 3 節「善いサマリア人のたとえ」(19 ~ 26 ページ) を読んでください。この「たとえ」に関して、当時のユダヤ人社会の「隣人観」とイエスの「隣人観」を対照させて紹介してください。(300 字以上で)
- 4) 教科書 コラム 2 「憐れに思い」(26 ~ 27 ページ) を読んでください。そして、「スプラクニゾマイ」の意味をまとめた上で、この語が用いられている聖書箇所の一つについて、それがどのような物語であるか紹介してください。(300 字以上で)
- 5) 教科書 第 4 節「『神の像』としての人間」を読んでください。メソポタミアの創造神話における「人間観」と「『神の像』としての人間観」を対照させて紹介してください。メソポタミアの神話については必ず、教科書 31 ページの下から 3 行目から 33 ページ上から 14 行目までの囲みを参照してください。(300 字以上で)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書 第 9 章(補講 2)「なぜ、キリスト教を学ぶのか」を読みながら、以下の課題に取り組んでください。

- 1) 第 2 項「少数者の意見に聞くこと」を読み、400 字程度で要約してください。
- 2) 教科書 第 2 節「多様性の中の一致」を読み、167 ページで紹介した本田哲郎先生の文章の感想を記してください。(400 字以上で)
- 3) 教科書 第 3 節「キリスト教は他宗教をどうとらえているか」(169 ~ 174 ページ) を読み、キリスト教の他宗教に対する3つの態度を紹介してください。その上で、この項で学習したことを所感として記してください。(400 字以上で)
- 4) 教科書 175 ~ 177 ページ「多宗教間対話と宗教批判」を読んでください。そして、対話における「相互評価と相互批判」について説明してください。その上で、この項で学習したことを所感として記してください。(400 字以上で)

※いずれの課題も字数は本文のもので課題の見出し等は含めません。

※聖書の引用は最小限にとどめ、長々と引用することはしないでください。

#### 項目別評価の内容

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 漢字の適切な使用、句読点の適切な打ち方、文体の統一、そして段落の分かち方など、適切な書き方で記されているか。 |
|---|--|

2	与えられた課題すべてに答えているか。適切な字数を費やしているか。
3	テキストの要約のところでは、単にテキストを写しているのではなく、概念やフレーズは引用しつつも、できるだけ自分のことばで要約しようとしているか。
4	「所感」の部分に関しては、その章が述べていることをしっかりと理解していることがうかがえるか。加えて、提出者のこれまでの学習（「キリスト教概論」や他の人間福祉学科目の学び）を踏まえての応答がなされているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1・2 ※書き方に関して（課題1・2共通）

いずれの課題も、教科書の読解を導くためのものです。受講者が取り組みやすいように、課題1、課題2、それぞれに4～5つの小課題を置き、ワークシートのような形式にしました。

教科書の節・項目を区切って要約を求めたところがあります。要約（あるいは縮約）はあらゆる学習の基本であるばかりでなく、研究者も常に行なっている高度な知的作業です。論点を整理し、データベースにファイルすることで、論述の傍証や対論に欠かせません。

できれば、テキストの段落ごとの要旨を、アンダーラインを引くなどして先ず把握し、次に下線を付した中から、どれを残し、どれを捨てるかを判断しながらまとめるとよいでしょう。

次に、指定された字数に収めるためにさらに推敲していきます。その際、論旨が残るように、重要だと思う概念やフレーズを用いながら自分のことばで大胆にまとめていってください。

課題の中で「所感」を求めたところがあります。受講生はすでに「キリスト教概論」を学習しておられますし、他の人間福祉学科目を学んでおられます。そうした理解や知識が、今回のレポート学習とどのように結びつくかを評価することは、学習成果の自覚につながります。

教科書全体を読了した際には、そうした学習上の成果を列挙してみて確認されるとよいでしょう。そのことは更なるレポート学習やその他の科目履修への動機付けとなるでしょう。

### 課題1 ※内容に関して

第1章は、キリスト教福祉思想に関連する基本的な聖書テキストを扱った章です。4つある節はいずれも重要ですが、特に第2～4節の人間のとらえ方。社会的身分、人種・民族、性別にかかわらず全ての人間を尊厳ある対等な生命存在として見る人間観を確認してください。

17ページの「最も小さい者の一人のたとえ」（ディアコニア憲章）と20ページの「善いサマリア人のたとえ」は、人間福祉・社会福祉の観点から常に念頭に置くべきイエスの教えの2つです。イエスの「たとえ話」を繰り返し味読するとき、通常抱きがちな「善行観」がイエスによって転倒され、彼の徹底した平等主義的人間観と相互扶助の精神に学ぶことができるでしょう。

### 課題2 ※内容に関して

第9章は、受講生の多くにとって他宗教であるキリスト教科目の学習の意義について、主に三点から述べています。今日のキリスト教にとっては、他宗教を信じる人々を対話のパートナーとして迎え入れることが大きな課題となっています。それは逆に他宗教の方々がキリスト教を見る際にも課題となる事柄です。そのように「他宗教との対話」が平和の建設そのものであることに力を置いたつもりです。広い視野と深い懐でとらえていただくよう、お願いいたします。

## ◆ 提出の方法について . . .

提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### ターミナルケア論

担当教員名	澤井 美穂		
RT	2単位	選択	15000300

#### ◆ 教科書・参考文献について・・・

教科書	(1) E・キューブラ・ロス 鈴木晶訳『死ぬ瞬間 死とその過程について』 中央公論新社 ISBN：978-4-12-206828-5
参考文献	①木澤義之 山本亮 浜野淳『いのちの終わりにどうかかわるか』医学書院 ISBN：978-4-260-03255 ②鳥海房枝『介護施設におけるターミナルケア』ISBN：9784876722976 ③岡本拓也「誰も教えてくれなかったスピリチュアルケア」医学書院 2014 ISBN：9784260020107

参考文献は、ターミナルケアをはじめとする生と死の問題が注目されるようになった社会的背景やターミナルケアの実例が広く紹介されているものであり、初心者向け入門書となっているので、是非入手し活用して頂きたいと思います。

#### ◆ 科目の内容について・・・

これまで福祉の関心は、生きることの援助に向けられてきましたが、今、死についての援助が求められています。この両者は不可分のものであり、死についての深い認識があって初めて生に関する援助も確固たる根拠を持つことが出来るということです。これからは、ターミナルケアにおいて、医療のみならず、介護はもちろんの事、メンタルな側面や生活全体或いは家族に対する支えを含む広いケアが求められます。つまり、福祉従事者もターミナルケアに積極的に関わってゆくことが強く求められています。ターミナルケアの中心となるのは看護者といわれますが、ソーシャルワーカー、宗教家、理学療法士、作業療法士、薬剤師、ボランティアなどの各職種の専門分野を生かしたチーム・アプローチが質の向上につながります。ターミナルケアにおけるソーシャルワーカーの援助は、病院やホスピス、緩和医療病棟での面接にとどまらず、患者、家族の思いを代弁しながら関係者と連携をとることが重要となってきます。この科目での学習を通して生の最終章としての死を捉えなおし、福祉とターミナルケアについて考察を深めて頂きたいと思います。

#### ◆ 学習をすすめるために・・・

- (1) ターミナルケアの概要、現状と課題について整理しながら読み、我が国におけるターミナルケアの更なる発展のためには何が必要不可欠なのかを念頭に学習を進めてください。
- (2) ターミナルケアに関する資料や各ガイドラインを、自身で調べて理解してください。教科書の各章ごとに何が書かれているか、要点を整理しながら熟読することが大切です。死に逝く人の援助においてソーシャルワーカーとして何ができるのか、果たす役割とは如何なるものであるかを検討してください。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

ターミナルケアと意思決定支援

<b>参 照 先</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケア、ターミナルケアの定義 (ホスピス緩和ケア協会) <a href="https://www.hpcj.org/what/definition.html">https://www.hpcj.org/what/definition.html</a></li> <li>・ターミナルケアに関する各ガイドライン (厚生労働省) 「人生の最終段階における医療・ケアに決定プロセスに関するガイドライン」 「人生の最終段階における医療・ケアに決定プロセスに関するガイドライン」解説編 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000197665.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000197665.html</a> 「認知症に人の日常生活・社会生活にける意思決定支援ガイドライン」 <a href="https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/0000212396.pdf">https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/0000212396.pdf</a></li> </ul>
--------------	--

<b>解 説</b>	<p>ターミナルケアや、緩和ケア等の言葉、歴史を正しく理解してください。また、その中でソーシャルワーカーとしてどのような役割を果たすかを考察してください。死は個別性がとても高いので、個人の価値観を重視した関りが重要です。その中でも意思決定支援は患者・家族の QOL の向上に影響を及ぼします。各ガイドラインを理解し、実践していくことが重要です。以上を理解したうえで、我が国の「ターミナルケア」の充実と発展のために「福祉のターミナルケア」は如何なる役割を果たすべきであるのか考えてください。</p>
------------	--

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

ターミナルケアをめぐる諸問題と死へのプロセス5段階

<b>教 科 書</b>	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 死の恐怖について</td> <td style="width: 50%;">2 死とその過程に対するさまざまな姿勢</td> </tr> <tr> <td>3 第一段階／否認と孤立</td> <td>4 第二段階／怒り</td> </tr> <tr> <td>5 第三段階／取引</td> <td>6 第四段階／抑鬱</td> </tr> <tr> <td>7 第五段階／受容</td> <td>8 希望</td> </tr> <tr> <td>9 患者の家族</td> <td></td> </tr> </table>	1 死の恐怖について	2 死とその過程に対するさまざまな姿勢	3 第一段階／否認と孤立	4 第二段階／怒り	5 第三段階／取引	6 第四段階／抑鬱	7 第五段階／受容	8 希望	9 患者の家族	
1 死の恐怖について	2 死とその過程に対するさまざまな姿勢										
3 第一段階／否認と孤立	4 第二段階／怒り										
5 第三段階／取引	6 第四段階／抑鬱										
7 第五段階／受容	8 希望										
9 患者の家族											

<b>解 説</b>	<p>1と2はターミナルケアを取り巻く現状を「人間」と「社会」というキーワードをもとに捉えてみましょう。3から7は死に逝く人の心の動きが具体的に示されています。8と9は希望の意味するものと患者の家族との関わりについて示されています。さまざまな人との関わりとその働きを学び、ソーシャルワーカーとして如何に関わる事ができるのか自分なりに検討してください。生と死をめぐる問題や課題を考える上において、教科書に示されている事例はもちろんですが、ご自身の体験や経験からも考察してみてください。</p>
------------	---

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

ターミナルケアは、その人らしい生の最終章のケアに他なりません。援助の対象者は死に逝く人のみでなく、その家族をも含むことを念頭において学習してください。テーマ1・2において示した教科書の章について学習することはもちろんですが、それ以外の章についても内容を理解しておいてください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書や文献の丸写しではなく、必ずご自身の見解を述べるようにしてください。その際に注意することは、意見の表明だけに終始しないこと、なぜそのように考えるのかという理由・根拠を明らかにするようにしてください。また、誤字、脱字のないように、十分点検して取り組んでください。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15000300	ターミナルケア論	RT	2	澤井 美穂	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

各自資料や参考文献を読み、次の問いについて論述してください。

- (1) 緩和ケアの定義と緩和ケアについて、ソーシャルワーカーとして果たす役割について述べなさい。(800 字)
- (2) 各ガイドラインから、ソーシャルワーカーとして患者・家族と関わるうえで求められる能力について述べてください。(800 字)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書(2) E・キューブラ・ロス 鈴木晶訳『死ぬ瞬間』を読み、次の問いについて論述してください。

- (1) E・キューブラ・ロスの死へのプロセスの 5 段階について、ターミナル期にある人をどのように理解したか述べなさい。(800 字)
- (2) ターミナルケアの視点から理解されるソーシャルワーカーの援助とは如何なるのもあると考えるか(ターミナルケアを实践する上で、ソーシャルワーカーとしてどのような役割を担うべきであると考えてるか) 私見を交え論じなさい。(800 字)

#### 項目別評価の内容

1	課題の題意に応え、論理的に文が構成され、基本的な概念や知識が的確に述べられているか。
2	ターミナルケアの今日的課題が理解され、それを説得力をもって人に伝えているか。
3	テキスト学習を基礎にターミナルケアへの関心がうかがわれ、自分なりの解釈や主張がなされているか。
4	誤字・脱字がなく、字数の増減が著しくないか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

課題 1 は、ターミナルケアの定義や内容、意思決定支援のガイドラインを理解した上で、ソーシャルワーカーとしての役割と求められる能力について考察して、自身の課題も見出せるよう課題に取り組んでください。

### 課題 2

課題 2 は、教科書をよく読み、E・キューブラ・ロスの主張する死へのプロセスの 5 段階を理解した上でそのプロセスに関し自分なりに考えてみてください。また、死を目の前にする人に対し、ケアする者としてどのように向き合うのか、ケアの姿勢について考察を深めてください。また、ソーシャルワーカーとしての視点を大切に取り組みましょう。



## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により **科目修了試験** の受験資格が得られます。

## 共通

### 情報リテラシー入門

担当教員名	水野 友有		
S	1(1)単位	選択	12001500



#### 科目の履修順序について

情報系科目を履修する場合、科目の難易度を考慮すると『情報リテラシー入門』から受講することが望ましいと思われます。

ただし、学生自身のスキルによってはその限りではありません。各科目の内容をよく確認して自身の受講科目を決定してください。

#### ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 情報リテラシー 入門編 Windows10 / Office2019 対応 (FOM 出版 2020)
-----	--

#### ◆ 科目の内容について…

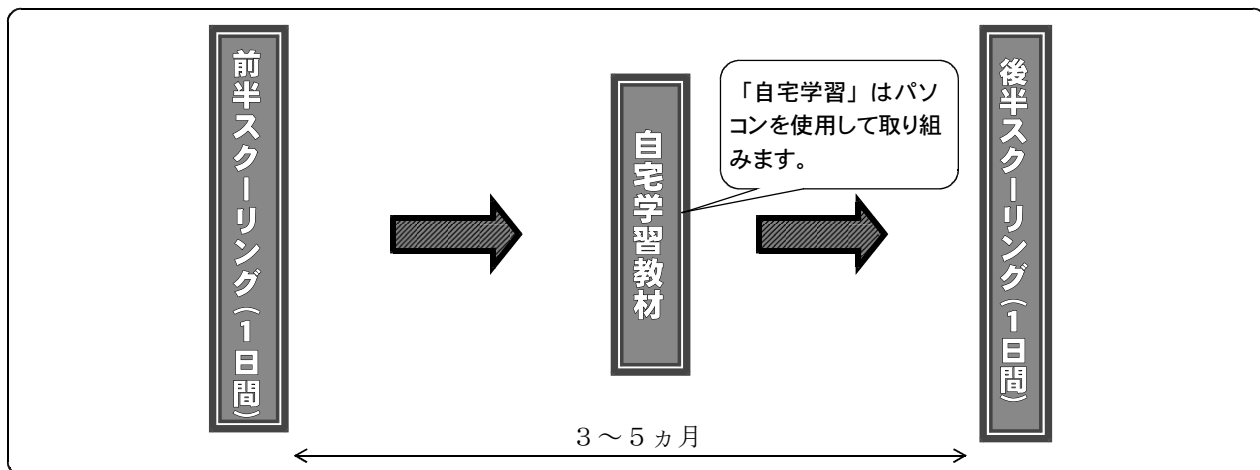
「情報リテラシー入門」は、単にパソコンなどの情報機器の基本操作を習得するだけでなく、情報ニーズを認識する能力を養い、情報を発見し獲得する能力を身につけることで情報管理能力や情報に基づいて新たな理解を生み出す能力を養成することを目的とする。

科目の内容は、パソコン等の基本操作が全く不慣れな学生のみなさんに焦点を当てたスクーリング授業が中心で、文書作成ソフト (Word) の習得や、情報モラル&情報セキュリティの知識習得を目標とする。また、「情報活用論A/B」でスムーズな PC 操作が行えるよう、表計算ソフト (Excel) の基本操作も習得する。なお、これから学習を進めるにあたってパソコン等を積極的に利用する意欲のある学生のみなさんの受講を前提としているので、履修にあたっては、自宅等にパソコンを所有している学生を対象とする。ただし、前半スクーリングの終了後にパソコンを購入予定であれば、受講には支障が無い。

#### ◆ 学習をすすめるために…

スクーリングは、2日間で完結であるが、前半と後半に1日ずつ分けて計2日間で行う。前半スクーリングと後半スクーリングの間は、3～5ヶ月程度の間を置くので、その間に指定教材を利用した自宅学習を行う。指定教材の学習は、パソコンの使用が前提となるので、自宅等にパソコンを所有していること。なお、自宅学習の具体的な学習方法は、前半スクーリングの中で解説していく。

本科目の学習のすすめ方については、次頁に簡単な図にしたので、参考にしてもらいたい。



## スクーリング学習で学ぶ範囲

<b>テーマ1</b>	
文書作成ソフト (Word) の基本操作について	
<b>教科書</b>	教科書全般
<b>解説</b>	<p>文書作成ソフト (Word) の基本操作の習得を中心に行う。基本操作としては、ファイル保存、日本語入力、文書作成を行っていく。</p> <p>パソコン等の基本操作が不慣れな学生のみなさんに焦点を当てているため、パソコンの基本操作の中でも基礎中の基礎と言えるところから授業を展開する。</p> <p>パソコン等の操作に不慣れなみなさんには戸惑いもあるかもしれないが、臆せず「触ってみること」が大切である。</p>

<b>テーマ2</b>	
インターネット (情報収集、情報モラル&情報セキュリティ) について、 表計算ソフト (Excel) の基本操作について	
<b>教科書</b>	教科書全般
<b>解説</b>	<p>インターネットについての学習を中心に行う。インターネットは世界中の様々な情報にアクセスできる有用な手段の一つで、有効に利用すれば、これから学習を進める上で非常に役立つ「ツール」となるものである。</p> <p>本テーマでは、インターネットの仕組み等の基礎的な学習からインターネットを活用して目的に合った情報を収集するための検索方法等についてを習得していく。また、情報モラルと情報セキュリティについての知識習得も不可欠なため、学習していく。</p> <p>加えて、「情報活用論A/B」でスムーズなPC操作が行えるよう、表計算ソフト (Excel) の基本操作について習得する。</p> <p>最後に、前半スクーリングと自宅学習教材で学習した文書作成やデータの保存などについてのふり返しを行う。</p>

## ◆ 前半スクーリングで学ぶポイント・・・

第 1 日	
第1限	オリエンテーション
第2限	Wordの基本操作①
第3限	Wordの基本操作②
第4限	Wordの基本操作③
第5限	Wordの基本操作④
第6限	Wordの基本操作⑤
第7限	自宅学習に向けて
第8限	

【スクーリング当日の持ち物】

①教科書 ②筆記用具 ③ノート ④USBメモリ（2GB以上）

## ◆ 自宅学習で学ぶポイント・・・

自宅学習
指定教材を用いて Word で簡単な文書を作成する。 データを記録メディアに記録する。 ※ 詳細はスクーリングにて説明

## ◆ 後半スクーリングで学ぶポイント・・・

第 1 日	
第1限	Excel の基本操作①
第2限	” ②
第3限	” ③
第4限	インターネットについて
第5限	インターネットによる検索、情報モラル&情報セキュリティについて
第6限	今回のスクーリングのふり返り
第7限	スクーリング 修了試験
第8限	

【スクーリング当日の持ち物】

①教科書 ②筆記用具 ③ノート ④前半スクーリングで使用したUSBメモリ

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形式	レポート形式	参照物	配布資料・インターネット
アドバイス	<p>修了試験は、教科書を参照せず① Word を利用して簡単な文書が作成できるか。 ② 作成した文書を記録メディアに保存できるか。 ③ インターネットによる検索ができていないか等について、後半スクーリングの受講状況を踏まえて判定する。</p> <p>修了試験に向けて、自宅学習教材をしっかりと取り組むとよいだろう。</p>		

## 共通

### 身体による表現活動 (スポーツ実技)

担当教員名	水野 かづみ ・ 東海林 沙貴		
S	1(1)単位	選 択	12005000

## ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書	特に使用しない。
参考文献	水野かづみ他著『スポーツ科学論』(株)みらい2007 ISBN:9784860150426

「実技だから教科書は必要ない」ではなく、スポーツを実施する人は自分はどのような目的で実施するのか、またその目的を達成するためにどのようなやり方がよいのかを常に考えることが大切である。安全に効率良くしかも生涯を通じて楽しくスポーツが実施できるように理論も必要である。この参考文献は、通信教育部の【スポーツ科学論】の教科書として指定しているものだが、ぜひ一読していただきたい。また、福祉の現場においても様々なスポーツやゲームを指導しなければならない機会は多いと思われるので、できれば指導法についても専門書を読むことをすすめる。

## ◆ 科目の内容について・・・

今日の大学教育が目標にしている豊かな人間を涵養するために、体育活動は欠かすことができないものであり学生自身が定期的な身体活動を通して健康・体力・技術・意識・習慣等のある一定水準に高めることが必要である。スポーツ実技での授業の中で育成していくことは、健康・体力の維持増進、技術の向上、社会性の確立、科学の認識である。本授業においては以下の4点を授業終了時の到達目標としたい。

1. 自己の体力を把握すること
2. 個々の体力レベルに応じた運動の仕方について習得する
3. 定期的な身体活動の必要性について認識する
4. 初歩的な運動指導の実践ができるようになること

## ◆ 学習をすすめるために・・・

第1・2日目はテーマ1を中心に授業を展開し、主に基本的な身体の動かし方や、自分の体力を把握した上での運動の仕方について学習する。また、球技を中心に種目の特性やルールについて理解を深め基礎技術、応用技術へと発展させていく。

第3日目はテーマ2を中心に授業を展開し、主に福祉の現場での運動指導者としての心得や指導方法について学習し、各々で計画・実践を行う。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ1

体力の測定評価と運動の実践

#### 解 説

健康な身体づくりをねらいとした基本的な身体の動かし方やストレッチング・ウォーミングアップ・クーリングダウンの方法について学習する。また、自分の体力を把握するために体力診断テスト・運動能力テストを実施し、実際にその測定および評価方法についても学習する。また球技を中心に実践することにより、各種目の特性及びルールを理解し、個々の基礎技術・応用技術の向上を目指す。

### テーマ2

運動の指導計画と実践

#### 解 説

テーマ1で学習したことをふまえて、各自が運動指導の計画を立て指導案（対象・種目の設定や具体的な指導方法等を示したもの）を作成し実践する。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日	第 3 日
第 1 限	体力の測定と評価	運動基礎理論	運動指導の計画①
第 2 限	安全に運動するために①	スポーツ・ゲーム③	運動指導の計画②
第 3 限	安全に運動するために②	スポーツ・ゲーム④	運動指導の実践①
第 4 限	スポーツ・ゲーム①	スポーツ・ゲーム⑤	運動指導の実践②
第 5 限	スポーツ・ゲーム②	スポーツ・ゲーム⑥	修了試験・まとめと評価
【スクーリング当日の持ち物】			
①トレーニングウェア ②運動靴（体育館用・グラウンド用） ③タオルなど ④筆記用具			
その他 開講時期(季節)に合わせて必要だと思われるものは各自持参すること（例えば、ウインドブレーカー・日焼け止め）など。			

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に . . .

形 式	実技試験及び課題提出	参照物	授業で配布された資料等
アドバイス	スポーツ実技は、実技科目なので3日間の全日程の出席状況、受講態度、技術評価の3点を中心に総合的に評価する。そのほか、期間中に各担当者から課題が与えられるので提出のこと。		

## 共通

言語による表現活動  
(コミュニケーション英語)

担当教員名	田路 敏彦		
RS	2(1)単位	選択	12006000

### ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 (1) 『SIDE by SIDE』 < Extra 1 B > (Steven J. Molinsky Bill Bliss)  
PERSON LONGMAN

参考文献 英和・和英辞典

当然のことですが、英語を直ちに流暢に話せるようになる「魔法」のような教材などありません。しかし、本科目の教科書では、一步一步、“ステップ”を進めていく方法で豊富な学習(練習問題)が設定されていますから、比較的に学びやすい教科書だと思います

この教科書は長年、世界中から高い評価を受けている教材で、世界で10年以上ベストセラーでした。英語コミュニケーション能力を向上させるように“ブロックを組み立てる”(能力を積み上げる)ように配慮されています。

なお、教科書は、前半のP79～P170までを「book(ブックセクション)」に、後半のP62～141までを「workbook(ワークブックセクション)」に位置づけられています。課題に取り組む際には参照ページに注意して下さい。

### ◆ 科目の内容について◆

本科目の目標は、中学英語のやり直しとその定着です。そのため基本的な文法の確認とその習得を200語程度の英文読解を通じて行います。

### ◆ 学習をすすめるために◆

文脈の中で推測する能力はとても大切です。すべての知識を総動員して取り組んでいきましょう。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

English Communication training: the building blocks of vocabulary, grammar

教科書 General Text

解説 テーマ1では、次の点を目標とします。  
1) ベーシックイングリッシュを完全に習得する

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

レポート学習においては、できるだけ時間を掛けて課題に取り組むようにして下さい。課題を一生懸命に取り組むことによって英語能力は向上するものです。

教科書の練習問題は、文法も語彙(単語)もそれほど難しいものではありません。

履修者のみなさんは、自宅学習においてもできる限りスピーキングを練習するように努力して下さい。具体的には、教科書(ワークブック)に設定されている教材の練習問題を(大きな声を出して)練習することを推奨します。

このように学習をすすめることによって英語学習の「リズム」を見出すことができると思いますし、英語の学習がより楽しいものになるでしょう。

ですから直前になってから課題を「詰め込む」ような学習計画にならないように注意して下さい。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ2	
Communicative Competence	
教科書	オリジナル
解説	<p>本科目の学習レベルは、初級者レベルとしていますが、中級者の学生でも復習やコミュニケーション能力の向上のために活用できると思います。</p> <p>興味深いトピックに関する英文を読んで様々なアクティビティを行います。</p> <p>ースクーリング授業を活かすためにー</p> <p>スクーリング授業をできるだけ有効に活用するために各自で、自主学習として次のように事前学習に取り組んで下さい。</p> <p>教科書「book(ブックセクション)」(P79 ~ P170)は、スクーリングまでに“スピーキングパターン・ドリル”をできるかぎり取り組んで下さい。</p> <p>“スピーキングパターン・ドリル”は、ただ黙って読むだけにならないようにして下さい。できるだけ、実際に大きな声を出して読んで下さい。</p>

### ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	Priority Seat	Fingerprint
第2限	〃	〃
第3限	〃	Ramadan
第4限	Cardigan	〃
第5限	〃	Review
第6限	Volunteering	〃
第7限	〃	Final test
第8限	〃	

【スクーリング当日の持ち物】  
特になし



## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に . . .

形 式	筆記試験	参照物	スクーリング時に指示します。
アドバイス	本科目の最終評価は①出席点、②自主学習を含めた学生のみなさんの努力の様子 ③授業中のレッスンの様子、そして④スクーリング修了試験に基づきます。 スクーリング修了試験は、授業内と同じレッスンです。 ディクテーションも実施します。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
12006000	言語による表現活動 (コミュニケーション英語)	RS	2(1)	田路 敏彦	レポート形式



本課題は【WEB提出】ができません。郵送で発送してください。

### ◆ 提出課題

#### 第 1 回 提出課題

課題 1 : 教科書の「workbook(ワークブックセッション)」のうち、P62 ~ P113b の下線部分(空欄)をすべて英文で埋めてください。解答は教科書に書き込み、提出の際には教科書にレポート提出票を添付して提出してください。

(注意事項)

- ① 解答は黒いペン又は鉛筆で記入すること。再提出となった場合は、赤いペンで記入する。3回目以降の提出は、ペンの色を変えて記入すること。
- ② 課題の中でリスニングの設題があるが、それは解答を行わなくても良い。具体的には次の通り。

[解答をしなくてもよい設題 (該当ページと設題記号)]

p63 B p65 E p66 G p68 J p70 D p72 I p73 J p75 D  
 p77 C p78 G p79 I p82 N p85 C・D p86 p89 H p91 E  
 p93 B・D p95 G p97 K p98 M p99 N・O p101 D p102 H  
 p103 J p107 Q p108 T p110 W p111 X p113 G

#### 項目別評価の内容

1	Check the spelling error.
2	Check the appropriate answer.
3	Check the number of respondents
4	Check the correct tense.

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

教科書は、前半の P79 ~ P166 までを「book(ブックセッション)」に、後半の P62 ~ 137b までを「workbook(ワークブックセッション)」に位置づけられています。課題に取り組む際にはページに注意して下さい。

教科書の練習問題は、文法も語彙(単語)もそれほど難しいものではありません。落ち着いて取り組むようにしましょう。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

教科書に解答を直接書き込んで郵送で提出する。

### 提出回数

1 回（第 1 回提出課題のみ）

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により スクーリング の受講資格が得られます。

### 注意事項

提出の際には、教科書 にレポート提出票を添付して提出してください。

## 共通

### ボランティア活動論

担当教員名	佐甲 学		
RRT	4単位	選択	12001000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 柴田謙治、原田正樹、名賀 亨 編著 『ボランティア論-「広がり」から「深まり」へ』 みらい 2010 ISBN : 9784860152062
参考文献	①早瀬昇・筒井のり子 著 日本ボランティアコーディネーター協会 編集 『ボランティアコーディネーション力』中央法規出版 2017 ISBN : 978-4805851883 ②岡本榮一 監修『ボランティア・市民活動実践論』ミネルヴァ書房 2019 ISBN : 978-462308408-1 ③岡本榮一 監修『ボランティアのすすめ-基礎から実践まで』ミネルヴァ書房 2005 ISBN : 4623042995 ④三本松政之・坂田周一(編)『はじめて学ぶ人のための社会福祉』誠信書房 2016 ISBN : 9784414601572

参考文献に関しては、課題作成時をはじめ必要に応じ図書館等で参照してください。その他あなたが選ぶ文献はもちろん、新聞や地域の行政機関、社会福祉協議会、ボランティア活動者・団体等からの身近な情報を活用されると学習の内容が深まると思います。

## ◆ 科目の内容について . . .

人はボランティア活動を通して何を得的のでしょうか。社会はボランティアにどのような役割を求め、特にみなさんにとって関連の深い社会福祉の分野では、どのようなボランティア活動が行なわれているのでしょうか。本講義では、ボランティア活動を私たちが共に生きる社会に参加する方法としてとらえ、現代の社会におけるボランティア活動の意義と役割について考察するとともに、受講するあなたが社会と向き合い参画するきっかけを見つけることを目的とします。また、社会福祉や教育の専門職として役割を求められる機会が増えているボランティアコーディネーターの役割についても考察し、基礎的な知識の習得を目標とします。

ボランティア活動は新たな出会いや発見の宝庫であり、活動の過程で自分自身を見つめ成長することも可能となる場です。自分自身の可能性、自分と社会とのつながり、地域社会の中の人や組織、機関のつながり合い、生き方や存在の多様などを考えるきっかけとしてほしいと思います。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

レポート学習を通して「ボランティア」という言葉の意味、その思想と活動、ボランティア活動の性格と役割を理解し、この活動が期待される背景を考えてください。実際にどのようなボランティア活動が行なわれているか、活動を実践する過程における課題など、具体的な活動を想定しながら考えていただきたいと思います。文献や新聞等を参考にするのもよいですし、身近な地域社会で取り組まれている活動を調べたり参加してみるのもよいでしょう。その上で、ボランティア活動をめぐる国の政策の動向

や社会福祉とのかかわりについて、あなたの考えを深めてください。

あなたは「ボランティア活動」と聞いてどのような場面を思い浮かべるでしょうか。その場面にあなたはいますか。それとも、自分とは遠い世界のこととして思い描くでしょうか。思い描いた場面にあなたがいたのであれば、あなたは何をしていますか。もしかしたら、自分は常に支援をする側と思ってはいないでしょうか。ボランティア活動は生活のあらゆる場所、場面にその可能性を持っています。全ての人が、支援する立場になることもあれば支援を求めることもあるでしょう。それぞれが出来ることを通して支えあう関係は、私たちの間を循環してゆくものではないでしょうか。固定的な視点ではなく柔軟な視点や姿勢をもって、今後私たちがめざすボランティア活動について、あなた自身の生活に引きつけて自由に考えてください。

課題作成や学習に際しては、指定した教科書以外の文献もおおいに参考にしてください。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

#### ボランティア活動と現代社会

#### 教科書

第1章 ボランティアとは何かーボランティアにかかわる思想の歩みを中心にー  
第2章 ボランティア活動の現状と課題  
第3章 ボランティアと現代社会

#### 解説

自由を連想させるボランティアという言葉には、そのための戦いという意味も含んだ歴史があります。その歴史はどのように現代につながり、その性格と役割は現代の社会で、どのようにとらえられているのでしょうか。

レポート学習を通して、あなたがこれまでに知っている（あるいは思い描いていた）“ボランティア活動”のイメージが大きく変わるかもしれません。もし大きくイメージが変わったとすれば、それはなぜだと思いますか。あなたがこれまで“ボランティア活動”に対して抱いてきたイメージがどこからきたものか、そのことを考えながら学習を進めてください。

第1章では、「なぜボランティアをするのか」「ボランティアはだれのためのものか」という問いを糸口に、ボランティア活動とは何かについて考えます。教科書の記述を鵜呑みにするのではなく、「そういう考え方もあるのか」「自分だったらどうだろう?」と具体的に考えながら読み進めてください。読みながら戸惑ったとしても大丈夫です。ボランティア活動の学びは始まったばかりなのですから。大切なことは、考えることをやめないことです。テキスト学習を終える頃に、あなたのなかでボランティアの種が育っているよう、学習をすすめましょう。

第2章では、数値などの実例をてがかりにボランティア活動の現状と課題について学びます。数値は年々変化しますので、内閣府をはじめ関係各所のホームページなどで最新の数値を確認してみてください。数値だけでなく、具体的な活動や行政からの支援などが紹介されていますので関心のある活動を中心に調べてみてください。

第3章では、ボランティア活動が現代社会のなかで持つ意味について考えます。馴染みのない言葉に出会うかもしれませんが、社会福祉や教育について学ぶみなさんには特にしっかりと理解していただきたいことです。わからない用語については調べ学習などで理解を深めてください。そして、自分自身にひきつけて考えてください。例えば、P.28～30の記述の事実を知らない人も多いと思います。あなたはどのように考えるでしょうか。ボランティアとは、どのような価値や思想を内在させるべきだと思いますか。また、P.30～33に記述のある教育や福祉サービスに関する施策が、みなさん自身やみなさんの家族の生活

や教育とどのように関わっているのか、実際の生活や体験と重ね合わせて考察してください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

ボランティア活動が生み出す「人と人とのつながり」

<p><b>教科書</b></p>	<p>第4章 日本におけるボランティアの普及・推進の歩み 第5章 人と人のかかわりー児童・障害者・高齢者ー 第6章 地域社会のボランティア</p>
<p><b>解説</b></p>	<p>ボランティア活動とは、多くの人たちの多様な「願い」「思い」が出発点であり、活動に関わる人たちの強い思いと行動が今日のボランティア活動の広がりを生みました。動機も経緯も多種多様ですが、すべての人たちの生命や存在を尊重しようとする姿勢は共通しています。いくつかの具体例を通して、民主主義の実践、あるいはすべての生命が尊重される社会のあり方について考えてみてください。</p> <p>第4章では、民間のボランティア活動推進機関のあゆみを通して、ボランティア活動の変遷を学びます。ボランティア活動の歴史について、P.52、P.56～57の記述をてがかりとしながら参考文献なども併せて学びを深めてほしいと思います。また、この章でも登場する「ボランティアコーディネート」は、第11章でくわしく学びますが、注目を集めたきっかけについてここでしっかりと理解しておいてください。</p> <p>第5章では、社会福祉施設でのボランティア活動の具体例を通して、ボランティア活動の持つ意味や役割について考えます。福祉施設での勤務経験のある方、あるいは福祉施設等でのボランティア活動やボランティア活動体験学習の経験のある方にとっては共感できる話題ではないでしょうか。大切なことは、「ある出来事」をそれだけで終わらせるのではなくその出来事を通して何を学ぶことができるかじっくりと考えることです。この視点は、みなさんがレポートや卒業研究をされる際にも必要となります。そして、この視点を持っていることで仕事や活動上の課題に出会ったときに思考の整理をすることができ、解決策を検討することができます。第5章の記述を通して、具体的な事例をとおして考察を深める方法についても学んでほしいと思います。</p> <p>第6章では、近年注目を集めている「地域社会」に焦点をあててボランティア活動の持つ意味や役割について考えます。行政施策については、第2章・第3章にもときどき戻りながら理解を深めてください。第5章同様に、具体的な事例を通して考察を深める方法についても学んでください。目の前にある課題だけに注目するのではなく、その課題や解決に取り組みつつ、社会全体にもまなざしを向けてください。</p>

## テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

ボランティア活動の広がり

<p><b>教科書</b></p>	<p>第7章 環境とボランティア 第8章 災害ボランティア 第9章 国際ボランティアー「地球市民」としての役割ー 第10章 ボランティア学習</p>
<p><b>解説</b></p>	<p>ボランティア活動は、生命の存在するあらゆる場所で展開されています。そのすべてを紹介することはできませんが、現代社会のボランティア活動として特徴的ともいえる活動</p>

を順に見ていきましょう。ボランティア活動を類型化することも非常に難しいのですが、ここではボランティア活動が展開されている場所や状況で整理しています。

第7章～第9章で紹介されている活動は、あるいはみなさんにとって遠い世界のこのように感じられたり、非日常の活動のように思うかもしれません。しかし、その非日常とも思われる活動をじっくり学ぶと、ボランティア活動を考えるうえで普遍的な特徴が浮かんできます。第6章までの記述でも表現を変えて繰り返し語られているボランティアの本質、特徴について考えながら読み進めてください。

「ボランティア活動の本質、特徴」を理解することができていれば、第10章で述べられている「ボランティア学習」を理解することもできるでしょう。言い換えれば、「ボランティア活動」に対して誤った理解をしたままであれば、「ボランティア学習」がめざすものと真逆の実践もあり得るということです。やや難解な用語にも出会うかもしれませんが、キーワード解説なども手がかりとしながら学びを進めてください。

いずれの章でもですが、事例として紹介されている場面にみなさん自身が立ち会っているつもりで読み進めてください。そのとき、自分がどう感じるか、なにをしようとするのか、あるいはしようとしてもできないのか、など考えてください。そのときに感じること、思うことは千差万別であり、いわゆる正解はありません。それぞれに固有の感じ方をする私たちが出会い、考え、工夫することで、ボランティア活動は展開されていきます。

#### テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

ボランティア活動をとらえて現代社会を展望する

#### 教科書

第11章 ボランティア活動支援とボランティアコーディネーター  
 第12章 ボランティア組織の運営  
 第13章 ボランティアの可能性と展望  
 終章 先人から学ぶボランティア—阿部志郎先生のボランティア論をどう受け止めるか—

#### 解説

これまでの学びを踏まえて、ボランティア活動の具体的な展開について考え（第11章、第12章）、また現代社会と将来について展望します（第13章、終章）

第11章では、ボランティア活動支援の意味について考えます。ボランティア活動の支援機関であるボランティアセンターは、人材バンクではありません。ボランティア活動の支援とは、ボランティアに関わる人たちの尊厳を守ることであり、支援対象はすべての人です。それは具体的に何をさすのか、記述を手がかりに学んでください。また、ボランティア活動支援の専門職であるボランティアコーディネーターの現状についても紹介されています。この科目を学ぶみなさんにはぜひ知っていただきたい職種です。みなさんのなかからボランティアコーディネーターとして活躍してくださる方があらわれることを願っています。

第12章では、ボランティア組織の運営について学びます。多様な個人がそれぞれの持つ力を発揮するためにも組織的な活動は有効なのですが、グループ運営に伴う課題も起こりやすいものです。その課題の多くは、ボランティア活動の本質について常に思いを巡らせているならば防ぐことが可能です。具体的にはどのような方法が有効なのか、本章の記述をてがかりに考えてみてください。

ここまでテキスト学習を進めてきたみなさんは、「ボランティア活動」とは何か、少しずつ見えてきていることと思います。これまでの学びをふりかえりながら、第13章と終章を読み進めてください。歴史のなかで、また現代社会において、ボランティア活動はどのような役割を担ってきたのでしょうか。それはどのような意味を示すのでしょうか。

このことについては、現在も議論が交わされている最中です。教科書では、数多くの具体例を通して代表的な考え方を示してありますが、いずれも絶対的なものではありません。

繰り返しになりますが、大切なことは考えることをやめないことです。ボランティア活動も社会も、それぞれに固有の感じ方をする私たちが出会い、考え、創り出していくものです。

教科書で幾度も指摘されているように、現代の社会では従来の価値観や解決方法では解決できない多くの課題が顕在化しています。それらを創り出したのも解決することができるのも私たちです。ボランティア活動という営みを通して、現代の社会と未来を展望してください。そして、あなた自身は何をすることができるのか考えるきっかけとしてほしいと願っています。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

それぞれの章の学びの視点、ねらいなどについては上記のとおりです。具体的に紹介しましたので、それぞれの章を読む前に上記事項も読み返してほしいと思います。

上記で紹介したこと以外には、教科書の各章の終わりに「読者の皆さんへの質問」があります。各章を読み終えたあとに「質問」の答えを書き出してみてください。その積み重ねが、みなさん自身の考えを深めるための役に立ちます。また、「質問」に続いて各章の重要語句を「ボランティアを読み解くキーワード」として掲載しています。ただし、紙面の関係で重要語句のすべてを紹介してあるわけではありませんし、説明も簡略化されています。用語事典なども活用して理解を深めてください。

この教科書は、各分野でボランティア活動に関わる方たちが分担執筆したものです。表紙裏に執筆者一覧が掲載されています。各章ごとに筆者を確認し、読み進めてほしいと思います。現在は大学などの研究機関に所属している執筆者も、かつてはボランティアコーディネイト業務に従事するなど、現場に深く関わっており豊かな実践経験を背景に持っています。「はじめに」にもあるように、本テキストは各章に体温や熱意、思いが込められたものになっています。それぞれの筆者のプロフィールについて調べてみると、各章で述べられていることをより具体的に理解することができるかもしれません。

各章末尾には、それぞれの筆者のコラム「私にとってのボランティア」が掲載されています。活動のフィールドや体験はさまざまに異なっているのに、コラムに書かれている思いには驚くほど共通するものがあります。それは「ボランティア活動の本質、役割」にもつながるものではないでしょうか。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アトバイス	修了試験には、教科書から得た知識をふまえて提出課題に取り組む中で到達した考え方とその根拠について問うものと、ボランティア活動支援の視点を問う問題を一題ずつ出題します。 現代の社会におけるボランティア活動の意義、社会のなかで求められる役割、行政や企業との役割の相違やパートナーシップ、活動上の課題、有償活動をめぐる議論、生涯学習とボランティア活動など、ボランティア活動への様々な関わり方があることを考慮し具体的な活動を想定しながら、自分の問題意識を明確に持って試験に臨んでください。ボランティア活動支援については教科書で基本的な視点について確認し、ボランティアコーディネーターの具体的な対応方法などについて学んでおかれるとよいと思います。		



# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
12001000	ボランティア活動論	RRT	4	佐甲 学	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

現代の社会において、ボランティア活動とはいかなる意義と役割を持つものなのか、レポート学習をふまえ、あなたの考えを述べてください。(1600 字以内)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

あなたにとって身近な地域社会で起きている生活課題のなかであなたが気になっていることについて具体的に挙げ、その解決に向けてどのようなボランティア活動(あるいは市民活動、住民主体の活動)が可能であるか、そしてあなた自身がどのような関わり方が可能であると考えられるかを述べてください。

(1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	ボランティア活動の今日的意義、社会のなかでの役割が理解できているか。
2	生活課題とボランティア活動を結びつけて考えることができているか。
3	課題において論じる内容に関し、具体的なデータまたは根拠(何からそれが言えるのかということ)が示されているか。
4	課題に対して十分に考察し、自分の意見が述べられているか。



第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。

### 第 2 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) :

第 7 章～第 10 章の記述のなかから特に関心を抱いた話題について選び、あなたの考えを述べてください。話題は 2～3 つ程度選んでいただくとよいと思います。記述する際には、過剰な引用は必要ありません。教科書第○章 P. ○○の◇◇◇◇◇について、等のみ明記してください。

記述に際しては「感動しました」等の感想や「これから参考にしたいと思います」等で終わらないよう留意してください。例えば、第 9 章の P. 146 で紹介されている「自立を損ねる過剰な支援」を読み、これまで考えてはいなかったがそのような事実を知った、あるいは、この視点は日常の自分のボランティア活動にも共通して言えることではないかと気づいた、文化や価値観が異なる人同士の出

会いの場で起きていることかと思っただけであらゆるボランティア活動の場面に共通していえることではないかと感じた、・・・などです。これはあくまで一例です。手引きの『レポート学習で学ぶ範囲』でくりかえし述べているように、あなた自身の考えを深めてもらった中のいくつかを記述することが目的です。

(1600字以内)

**課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :**

ボランティア活動とは原則的には主体的・自主的な活動ですが、ボランティアセンターなどのボランティア活動を支援する機関や窓口、ボランティアコーディネーターなどの職員の配置が進んでいます。ボランティア活動支援は現在どのような役割を求められているのか、あなたの考えを述べてください。教科書を参考にするとともに、最近の出来事や自らの体験や参考文献等を十分に活用して取り組んでください。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	ボランティア活動の本質、原則、実際について理解できているか。
2	ボランティア活動支援の意義や目的、ボランティアセンターならびにボランティアコーディネーターの役割が理解できているか。
3	課題において論じる内容に関し、具体的なデータまたは根拠（何からそれが言えるのかということ）が示されているか。
4	課題に対して十分に考察し、自分の意見が述べられているか。

◆ **提出課題に取り組むために . . .**

**第1回 課題1** **第1回 課題2** **第2回 課題1** **第2回 課題2**

それぞれの教科書対応箇所をよく読み、自分の考えをしっかりとまとめてください。

自分の意見を述べるといっても教科書や参考文献で学んだことをてがかりにすることが多いでしょうから、その場合は「〇〇氏は ～ と述べている」「〇年〇月〇日△△新聞朝刊によれば ～ とのことである」等、出典をあきらかにした上で引用してください (パソコンでレポート作成をする場合は脚注機能を用いると便利です。文献を引用する際には、著者、本のタイトル、出版社、出版年を明記するなど引用のルールに従ってください)。先行研究に共感することばかりではなく反対意見を述べるための引用もあるでしょう。あなた自身の考えがいかなるものであっても (例えばある出来事に対して反対であっても賛成であっても)、教科書を中心に十分に学習した上での意見であれば評価には影響はありません。自由にあなたの意見を展開してください。ただし、当然ですが、客観的な意見を踏まえていないと思われるもの (レポート学習等から考えを深めておらず自分の考えのみを展開しているもの)、他者の著作からの引用ばかりのもの 等は課題レポートとしては認められません。

課題に取り組む際には ①教科書を熟読し書かれている内容について理解する → ②疑問に思うことがあれば参考文献を中心に調べる → ③提出課題として求められていることについて「自分は何を述べたいか」を整理する → ④自分の述べたい内容を補強してくれる先行研究、事例などを引用しながら課題を作成する、という手順で学習を進めていただくとよいと思います。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回（第 1 回提出課題・第 2 回提出課題）

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。

第 2 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 情報活用論 A

担当教員名	中川 雅人		
S	2(2)単位	選択	12002000



#### 注意 1：科目の履修順序について

情報系科目を履修する場合、科目の難易度を考慮すると『情報リテラシー入門』から受講することが望ましいと思われます。

ただし、学生自身のスキルによってはその限りではありません。各科目の内容をよく確認して自身の受講科目を決定してください。

#### 注意 2：受講者の目安

本科目を受講するにはパソコンの基礎操作（Windows の基礎操作、ファイル操作、日本語入力、Word による文書作成）ができることを前提としています。また、Excel の基本操作（データの入力、表の作成、簡単な計算）の経験があることが望ましいです。

### ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	特に指定しない。課題と必要な説明については、スクリーニング時にプリント等を配付する。
参考文献	各自で、Word や Excel に関する解説本（市販）を必要に応じて用意してください（必須ではありません）。

市販本には、図解式のものや操作解説本などがありますが、自分にとってわかりやすいものを選ぶことが必要です。

科目での内容に合わせると、「Word」の場合は、図表の取り込み・作成、図形の利用が含まれているものが、「Excel」に関しては、関数の種類と使い方、グラフの作成、並べ替え・条件抽出について書かれていて、できればピボットテーブルが含まれているものがよいでしょう。

### ◆ 科目の内容について . . .

情報活用論は、情報化社会において必須とされる情報リテラシーとその活用方法を身につけることを目的とする。そこで、データの集計や統計処理、レポート等の作成に際し、適切なスタイルやレイアウトで仕上げるために必要な初歩の知識を身につけることをテーマとする。

これから福祉の現場で必要とされるのは、個人を対象とした福祉サービスの提供だけでなく、客観的なデータに基づき多くの人に質の良いサービスを提供する能力である。そのためには問題を発見し自分で解決し、的確にデータを分析する能力が要求されている。それらのニーズには、データの集計、レポート作成の能力は必要である。

レポート作成においては、要点を相手に分かりやすく伝えることが重要であるため、文章構成だけでなく、レイアウト構成や、作表、図の挿入などを活用して視覚効果を高めることが重要である。そこで、得られたデータを単純集計し表やグラフを作成し、データの特性を多角的に読み解く技術を学ぶ。それとともに、得られた表やグラフを見栄えよく貼り付ける方法を学ぶ。これらの能力を身につければ、客観的なデータを用いた報告をするための基礎技術が身につくと考えられる。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

スクーリングでは、プリントおよび対面指導による積み重ね式で課題を作成し、この課題にて、成績の評価を行う。集中講義によるスクーリングのため、パソコンの基礎操作（Windowsの基礎操作、ファイル操作、日本語入力、Wordによる文書作成）ができることを前提とする。また、Excelの基本操作（データの入力、表の作成、簡単な計算）の経験があることが望ましい。

また、MOS 検定等の合格者等には、資格による単位認定あるいはスクーリングを免除して最終課題の評価のみによって単位を認定する場合もあるので、該当すると思われる者は、必要に応じて通信事務室に確認し、申告のこと。

### スクーリング学習で学ぶ範囲

#### テーマ1

Excelを使ったアンケートの集計と分析

##### 解 説

本講義ではExcelを用いたアンケートデータの集計と分析方法を学習する。まず、例題を用いてExcelに何ができるのか（機能）を解説し、その後、演習によって目的に合った機能を選択し、組み合わせる力を習得する。

演習では、実際のアンケートデータを取り上げ、何を明らかにしようとするのか（目的）を定め、どのように分析するのか（方法）を考えた上で、集計・分析と結果の考察を行う。

#### テーマ2

グラフによるデータの可視化とレポート作成

##### 解 説

グラフ作成は、表にまとめられたデータを視覚的に理解するには重要であるが、その種類やスケールが不適切であると意味を持たないことにもなる。

また、アンケートの集計結果をレポートにまとめる上で（Wordを使用）、文書全体のレイアウト設定や、Excelで作成した図表の貼り付けをどのように行えば、わかりやすく仕上げられるかを考え、それを演習によって行う。

なお、この課題によって成績評価（単位認定）を行うこととする。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	学内ネットワークの利用方法について	データ検索
第2限	Wordでの文書作成技法	データの集計と分析（1）
第3限	Excelでのデータ入力の基本	データの集計と分析（2）
第4限	関数による集計（1）	データの集計と分析（3）
第5限	関数による集計（2）	スクーリング修了課題の作成（1）
第6限	グラフの作成（1）	スクーリング修了課題の作成（2）
第7限	グラフの作成（2）	スクーリング修了課題の作成（3）
第8限	条件判断	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①筆記用具・ノート、必要に応じて参考書
- ②課題（作品）を自宅に持ち帰る場合は、USBメモリ等の補助記憶メディアを持参のこと。
- ③メガネ・ルーペ等（細かな文字が読めない場合）

◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形式	レポート	参照物	すべて可
アドバイス	形式的なスクーリング修了試験は行わない。その代わりに、 1) 基本的なデータ集計と適切なグラフ化ができるか 2) グラフを活用した定量的な視点にもとづく分析とレポートの作成ができるか、 を授業時間内での課題によって評価する。「集計」「グラフ化」「レポートの作成」の方法等は授業内で扱うが、あくまでも一例である。アンケートの内容が変わればデータも変わる。データが変われば集計方法や選択すべきグラフの種類も変わる。当然、文章のまとめ方も変わるはずである。従って、課題を作成するには、学習内容を応用する力と、自ら考えまとめる力が必要である。しかし、テストではないので参照物を使用しながら課題を作成してよい。授業内でノートをとる、参考文献を持参するなどしてそれを活用することを勧める。		

## 共通

### 情報活用論 B

担当教員名	菊本 真人		
S	2(2)単位	選択	12003000



#### 注意 1：科目の履修順序について

情報系科目を履修する場合、科目の難易度を考慮すると『情報リテラシー入門』から受講することが望ましいと思われます。ただし、学生自身のスキルによってはその限りではありません。各科目の内容をよく確認して自身の受講科目を決定してください。

#### 注意 2：受講者の目安

本科目を受講するにはパソコンの基本的活用(Windows/Mac/Chrome 等 OS の基本操作、ファイル操作、日本語入力、Word による文書作成)ができることと、Excel の基本的活用(データの入力、計算式の入力)ができることを前提としています。

### ◆ 教科書・参考文献について ◆

教科書	特に指定しない。課題と必要な説明については、スクーリング時にプリント等を配付する。
参考文献	①各自で、Excel や PowerPoint に関する解説本(市販)を必要に応じて用意してください。 ②自宅の電気料金、ガス料金、水道料金、等の領収書/レシートあるいは写し(写真)を持ってきて下さい。実習資料として使います。家計簿は希望者のみ。

市販本には、図解式のものや操作解説本などがありますが、自分にとってわかりやすいものを選ぶことが大事です。また、インターネット上にも関数や書式の解説がありますので、インターネットを利用できる人は、web 上の情報を検索して学習することもできます。

市販の書籍を操作法や関数の確認用として購入する場合は、高価な物である必要はなく、科目の内容に合わせて、「Excel」に関しては、関数の種類と使い方、グラフの作成、ピボットテーブル/クロス集計、並べ替え・条件抽出などの解説が含まれているもの、「PowerPoint」に関しては、図表の取り込みを含めたプレゼンテーション全般について解説のあるものがよいでしょう。特にエクセルのグラフの作成方法と縦軸と横軸のラベルの変更方法、パワーポイントの文字や図や表の貼り付け方法の記載は必須です。OS の種類(Windows や Mac や Chrome 等)やオフィスのバージョンによってメニューや操作方法やコマンド位置が異なるため、必ず自分のパソコン環境に合った本や解説を選んで下さい。

なお、自宅で作業したいがオフィスソフトがない、という場合は、OpenOffice(現在のバージョンは 4.1.15)が無料で利用できます。以下の URL からダウンロード可能です。ほぼ同じ機能を持っていますが、コマンドの場所やデータフォーマットが若干異なります。

<http://www.openoffice.org/ja/download/>

## ◆ 科目の内容について . . .

情報活用論は、情報化社会において必須とされる情報リテラシーとその活用方法を身につけることを目的としている。情報活用論 B では、情報活用論 A で学んだことに加え、Excel の関数やグラフの使い方や見せ方、ページ構成の方法を学ぶ。グラフ化の技法を学ぶと、データの特徴をより正確に表現することが可能となり、客観的、定量的、科学的な解析を可能とする。

データ解析を終了した後は、第三者に自分の見出した事項を伝える必要がある。そのため、Powerpoint を用いたプレゼンテーションの技法を学ぶ。第三者に情報を的確に伝えるための Powerpoint 資料の効果的な活用方法など、今後、プレゼンテーションをする機会に役立つ手法も身につける。

著作権やデータ流出の危険性（デジタルタトゥー等）についても具体的に触れて、情報リテラシー、パソコンやインターネットの歴史などについても、随時述べる。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

スクーリングでは、プリントおよび対面指導により課題を作成し、この課題にて成績の評価を行う。

また、MOS 検定等の合格者等には、資格による単位認定あるいはスクーリングを免除して最終課題の評価のみによって単位を認定する場合もあるので、該当すると思われる者は、必要に応じて通信教育部事務室に確認し、申告のこと。

### スクーリング学習で学ぶ範囲

#### テーマ1

数値データを見やすくする

##### 解 説

テーマ 1 では電気料金、水道料金、ガス料金やアンケート調査の結果を用いて、データ集計方法の確認と、結果の分析などを行う。その後、Excel の関数、ピボットテーブルの技法を利用して、2つのデータの集計(クロス集計)の作成、またグラフの作成手法を学ぶ。このようなエクセルによるグラフ化の表現方法を学ぶと、数値のままでは見えてこなかったデータの特徴をより科学的、客観的、定量的に、そして時に直観的に示すことも可能となり、より詳細なデータ分析を行うことができる。

#### テーマ2

プレゼンテーションの準備と体験

##### 解 説

テーマ 1 での分析を基にして、今度は第三者にその情報を的確に伝える方法論を学ぶ。具体的には、Powerpoint を作成する方法を学びながら、発表技術も含めてプレゼンテーションの技法を学んでいく。あわせて Powerpoint 資料の効果的な活用方法なども学び、プレゼンテーション能力の向上を図る。本テーマの学習を通じて今後、プレゼンテーションをする機会があれば、役立つ手法として身につけてもらいたい。



## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	関数による集計	プレゼンテーションについて
第2限	オートフィルタや並べ替え	PPTプレゼンテーション作成 (1)
第3限	ピボットテーブルによるクロス集計	PPTプレゼンテーション作成 (2)
第4限	グラフの作成と作例(1) 電気料金を例に	PPTプレゼンテーション作成 (3)
第5限	グラフの作成と作例(2) ガス料金を例に	PPTプレゼンテーション発表 (1)
第6限	グラフの作成と作例(3) 水道料金を例に	PPTプレゼンテーション発表 (2)
第7限	グラフの作成と作例(4) グラフの種類	科目修了試験
第8限	グラフの作成と作例(5) わかりやすくする	

### 【スクーリング当日の持ち物】

- ① ノートパソコン・筆記用具・ノート、USBメモリ/SSD等補助記憶メディア、必要に応じて参考文献  
 注意) ノートパソコンは各自使い慣れたものを持参してください。なければ大学のノートパソコンを貸出可能ですので、申し出て下さい。慣れない機械は、肩が凝りますので、なるべくご自分の使い慣れたものを持参して下さい。
- ② 実習の資料として使うので、自宅の電気料金、ガス料金、水道料金、等の領収書/レシートあるいは写し(写真)等を持ってきて下さい。希望者は家計簿も可。

## ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	配布プリント、参考文献、ノート
アドバイス	<p>形式的な科目終了試験は行わない。その代わりに、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 高度なデータ集計と適切なグラフ化</li> <li>2) プレゼンテーション資料の作成と発表</li> </ol> <p>上記2項目を授業時間内の課題によって評価する。「集計」「グラフ化」「プレゼンテーション資料の作成」方法等は授業内で扱うが、あくまでも一例である。調べる内容が変わればデータも変わる。データが変われば集計方法や選択すべきグラフの種類も変わる。当然、発表方法も変わるはずである。従って、課題を作成するには、学習内容を応用する力と、自ら考えまとめる力が必要である。しかし、テストではないので参考文献を使用しながら課題を作成してよい。授業内でノートをとる、参考文献を持参する、ネットで調べて調達するなどしてそれを活用することを勧める。プレゼンテーション発表では、相互評価を行ない、お互いの発表技術やスライド作成技術の向上を図ります。クロス集計の原理やデジタル論理学の初歩、著作権と引用、デジタルタトゥーやフェイク情報の見分け方についても言及して、デジタルリテラシーの向上をはかります。</p>		

'21

国際交流

担当教員名	飯尾 良英		
R T	2単位	選 択	1 2 0 7 0 0 0 0



【注意：履修登録について】

本科目の履修科目登録は通常の履修登録申請期間に行うことはできません。機関誌『桐華』の内容を確認してから行って下さい。

### ◆ 教科書・参考文献について・・・

#### 教科書

教科書は特に定めません。参考文献は、適宜紹介します。2014年国際会議で採択された「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」の社会福祉専門職団体協議会解説を読んでください。

### ◆ 科目の内容について・・・

この教科では、本学が企画する福祉海外研修を単位認定するものです。研修先や研修内容の計画を年度初めにお知らせします。その中から、研修先を選んで海外研修に参加してください。ただし、国際情勢や催行人数が定員に達しないときは中止することがあります。研修に参加することが決定したら、事前学習会、事後学習会への参加が義務づけられます。世界の国々では、貧困や孤立・孤独の問題、虐待や人権にかかわる問題など様々な問題が起きています。それらの問題への取り組みも国々で行われています。グローバル社会の中で、私たちは世界の国々から学び、共に考え力を合わせるものが求められています。この授業では、アジアやヨーロッパの国々の福祉事情を学び、日本の福祉施策の課題や改革の方向について考えます。研修中は引率者の指示に従ってください。

### ◆ 学習をすすめるために・・・

本学が企画する海外研修に参加することが必須です。併せて研修前と後に開催される半日程度の学習会に必ず参加することも必要です。研修に必要な経費はすべて参加者が負担します。海外研修に参加する前に、レポートを提出します。海外研修には、本学の教職員が同行し、現地では通訳が付きます。研修先は、訪問国の福祉施設、行政機関、病院、大学等への訪問、現地の人々との交流を企画します。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

研修日程が決定したら、研修国の社会経済、福祉の状況、課題などを調べてください。そして、何を学ぶか目標を明確にしてください。

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
12070000	国際交流	RT	2	飯尾 良英	レポート形式

◆ **提出課題**

<b>第1回 提出課題</b>	<b>課題1</b> 海外研修に参加する目標を述べてください。(800字)
---------------------	--

◆ **科目修了試験に臨む前に . . .**

<b>形式</b>	レポート形式	<b>参照物</b>	特に指定しない すべて可
<b>アドバイス</b>	旅行中にしっかりと記録を残し、レポートをまとめてください。また、事前事後の学習で訪問国の様子に関心をもってください。		

## 共通

### 日本国憲法

担当教員名	浅田 訓永		
RRT	4単位	選択	13001000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 吉田仁美 編『スタート憲法 第4版』(成文堂 2024) ISBN : 978-4-7923-0727-1
参考文献	①戸松秀典・初宿正典 編『憲法判例 第8版』 有斐閣 2018 ISBN : 978-4-641-22745-3 ②芦部信喜 [高橋和之 補訂] 著『憲法 第八版』 岩波書店 2023 ISBN : 9784000616072

①は憲法に関する裁判例をコンパクトにまとめたものです。

②は憲法テキストの中で最も定評のあるものの一つです。

## ◆ 科目の内容について . . .

近年、憲法のあり方について議論が盛んになっている。どのように憲法を活かしていくのか。さらには、憲法を改正するのかどうか。それらさまざまな議論の前提として、憲法に関する基礎的な知識が必要であることは言うまでもない。

日本国憲法は、1946年に公布された。これは世界的に見ると新しい憲法といえる。憲法は、各国々はその経験してきた歴史、文化などを背景に、他の国の動向なども視野に入れつつ、作られるものである。それゆえ、日本国憲法も、他の国の憲法と無縁ではなく、とりわけ欧米の憲法の影響を強く受けている。さらに、日本国憲法は、日本の歴史、文化も当然その背景に持つ。特に太平洋戦争は、その敗戦という結果だけではなく、その間に行われた人権侵害など、日本国民にとって、反省すべき材料を数多く提供するものである。そのような経験を踏まえて作られた日本国憲法は、わずか103条という数少ない条文の中に、世界、日本の歴史、その英知を凝縮された形で、受けついでいるということができよう。

そして、憲法は、国民自身が制定する法であり、その内容について知ることは、市民として必要なことである。また、憲法は、日々のニュースとも深く関係がある。現代社会における憲法の役割は、決してわたしたちから遠く離れたところにあるものではない。自分自身の問題として、憲法について考えていきたい。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

科目を通しての目標は、憲法の全体像を理解し、過去から現在において憲法の果たしている役割について知ることである。現在における憲法の使われ方を意識しつつ、関係する多くの問題について自ら調べ、考えるという力をつけてほしい。教科書のみでは十分ではないので、参考文献その他資料にまで学習対象を広げることが大切である。また、憲法は、非常に広い範囲に関係するものである。日々の新聞記事やニュースなども参考に、常に問題意識を持つことが求められる。そして教科書の記述をなぞるだけでなく、自分の言葉で記述してほしい。なお本授業をよりよく理解するためには、「法学」を合わせて履修することが望ましい。「日本国憲法」と「法学」は授業内容が重複する部分もあるので学習の相

乗効果が見込まれる。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

基本的人権総論、包括的基本権、法の下での平等

教科書 第4章 法の下での平等

解説 本テーマでは、まず人権全体に関係する問題について学習する。日本国憲法においては、13条において、個人の尊重や幸福追求権、14条において法の下での平等が定められている。どちらも、近代立憲主義において、重要な要素である。また、そもそも人権というものがどの範囲を対象としたものかについても確認してほしい。

法の下での平等については、非常に範囲が広く、様々な場面において問題になる。現代の政治などにおいても、どのように法を定めたら平等になるのか、ということが常に議論されている。

他のテーマとも共通することだが、憲法の議論は、とかく抽象的な議論に陥りがちなので、具体的事例を念頭に議論することが重要である。そのためには、裁判例を参考にするとうい。裁判例をもとに、法の下での平等とは何かについて考えるとよいだろう。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2作成に向けて)

統治機構

教科書 第14章 裁判所

解説 本テーマでは、統治機構について学習する。憲法の分野は、人権と統治機構に大別される。統治機構は、基本的人権の保障の基礎となる、国家の機構について定めた部分である。よく三権分立という言葉聞くが、その三権の内容、そしてその三権がそれぞれどのように関係しているのかということが重要になる。

その中でも司法権は、国民の裁判を受ける権利を保障する際に、重要な役割を持つ。まずは、憲法はどのような規定を定めて裁判を公正なものにし、国民の裁判を受ける権利を実現しようとしているのかに注目してほしい。次に、三権分立の中で重要な要素となってくるのが、違憲立法審査権である。なぜ、国民の選挙によって選ばれた国会議員たちが作った法律を、選挙によって選ばれたわけでもない裁判所が否定することができるのか。このシステムが持つ役割について考えてほしい。

また、これも他のテーマと共通することだが、他国との比較という視点も重要である。アメリカやヨーロッパなど、それぞれの国が、特徴的なシステムを持ち、司法権の規定についてもそれぞれ独自のものがある。逆に見ると、日本のシステムもまた独特のものである。それぞれのメリット、デメリットなどを考えると、より理解が深まるだろう。

### テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

基本的人権各論－自由権と社会権－

教科書	第10章 社会権
解説	<p>本テーマでは、社会権について学習する。社会権とは社会国家・福祉国家の理念に基づき、「人間に値する生存」のために不可欠な権利として、国家に一定の施策を要求する権利をいう。この点、「国家からの自由」を実現する自由権とは、大きく性格が異なるものである。日本国憲法においては、憲法25条以下に、生存権や教育を受ける権利、労働基本権といった、社会権保障の規定が設けられている。</p> <p>19世紀までの近代憲法が保障する権利は、自由権が中心であった。しかし、資本主義の発展により貧富の格差が拡大したため、国家による積極的な介入により、その権利を実現しようとしたのが、社会権のそもそもの成り立ちである。まずは、その歴史的展開に注目してほしい。</p> <p>生存権に関しても、朝日訴訟や堀木訴訟など、重要な判例がある。それら判例をもとに、その権利の性質について論ずるとよい。また、現在においても生存権の実現は、大きな問題となっている。日々のニュースなどと関連させて考えると、理解が深まるだろう。</p>

#### テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

##### 参政権

教科書	第11章 参政権
解説	<p>本テーマでは、参政権について学習する。参政権は国民権を実現するものである。具体的には、選挙という形で実現される。まずは、民主主義制度との関連で、日本の選挙の原則について確認しておきたい。</p> <p>次に、選挙権は投票権の平等という部分で問題になる。平等という点では、テーマ1とも関連する。投票権の平等は、単に1人1票というだけでなく、その1票の価値の重みについても問題となる。議員定数不均衡という問題である。判断の要素として、格差の程度、選挙区割り改正からの合理的期間の経過、衆議院と参議院との違いなどを見ることができるといえる。なお、衆議院については、1996年の選挙から選挙制度が大きく変わっており、判例動向を見る際にも注意が必要である。</p> <p>参政権に関する問題は、一見見えづら問題だが、民主主義の根底をなす大きな問題である。選挙権の制約、選挙運動の自由の制約に関する裁判例を中心にして、この問題を考えてみてほしい。</p>

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

学習は教科書を用いて進める。全体をカバーしてほしいが、特にテーマとして設定した部分は入念に読み進めてほしい。まず全ての人権問題に共通する部分を理解し、次に憲法の各条項に規定された個別の人権規定の内容について理解する。人権部分については、判例が数多くある。判例については、参考書として指定した『憲法判例』など市販の判例集を使って理解を深めてもらいたい。具体的判例について知ることは、憲法問題を理解することに不可欠である。次に統治制度に関する部分では、国会・内閣・裁判所の各国家機関がどのような権限を持ち、そしてお互いの関係がどうなっているのかに注意してテキストを読み進めて欲しい。統治機構の制度がどのように具体化されているのかを学習することにより、現在の日本の政治状況などもより理解できるであろう。また、日々のニュースに気を配ることも重要である。憲法問題は、日々生まれ、新しい状況にあるといえる。憲法的視点に立ち、そのような社会現象を理解することができるようになれば、学習は意義深いものになるだろう。

◆ **科目修了試験に臨む前に . . .**

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	第1回提出課題及び第2回提出課題の「項目別評価」の理解度を問います。したがって、提出課題及び同課題に関連する教科書の該当箇所の理解を深めておいて下さい。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
13001000	日本国憲法	RRT	4	浅田 訓永	レポート形式

## ◆ 提出課題

第 1 回 提出課題	<p>課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) : 法の下での平等について、説明しなさい。(1600 字以内)</p> <p>課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) : 司法権、違憲審査制について、説明しなさい。(1600 字以内)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #cccccc;">項目別評価の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>課題 1 : 法の下での平等の意味が理解されているか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>課題 1 : 法の下での平等に関する判例が理解されているか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>課題 2 : 司法権の独立の意味が理解されているか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>課題 2 : 違憲審査の種類、特徴が理解されているか。</td> </tr> </tbody> </table>	項目別評価の内容		1	課題 1 : 法の下での平等の意味が理解されているか。	2	課題 1 : 法の下での平等に関する判例が理解されているか。	3	課題 2 : 司法権の独立の意味が理解されているか。	4	課題 2 : 違憲審査の種類、特徴が理解されているか。
項目別評価の内容											
1	課題 1 : 法の下での平等の意味が理解されているか。										
2	課題 1 : 法の下での平等に関する判例が理解されているか。										
3	課題 2 : 司法権の独立の意味が理解されているか。										
4	課題 2 : 違憲審査の種類、特徴が理解されているか。										



**第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。**

第 2 回 提出課題	<p>課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) : 生存権について、説明しなさい。(1600 字以内)</p> <p>課題 2 (テーマ 4 での学びをふまえて) : 参政権について、説明しなさい。(1600 字以内)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #cccccc;">項目別評価の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>課題 1 : 社会権の性質について述べられているか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>課題 1 : 生存権に関する代表的な判例について示されているか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>課題 2 : 参政権の意味内容について述べられているか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>課題 2 : 選挙権に関する代表的な判例について示されているか。</td> </tr> </tbody> </table>	項目別評価の内容		1	課題 1 : 社会権の性質について述べられているか。	2	課題 1 : 生存権に関する代表的な判例について示されているか。	3	課題 2 : 参政権の意味内容について述べられているか。	4	課題 2 : 選挙権に関する代表的な判例について示されているか。
項目別評価の内容											
1	課題 1 : 社会権の性質について述べられているか。										
2	課題 1 : 生存権に関する代表的な判例について示されているか。										
3	課題 2 : 参政権の意味内容について述べられているか。										
4	課題 2 : 選挙権に関する代表的な判例について示されているか。										



## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第1回 課題1

法の下での平等が問題になる例としては、憲法 14 条において列挙されているが、もちろんそれだけにとどまるものではない。相続、労働条件、またいわゆる尊属殺の問題など、さまざまな場面における差別が問題となってきた。平等は非常に広い概念である。具体的な事例を念頭において、記述することが重要である。テキストの記述をなぞるだけでなく、自分の言葉で記述して欲しい。以下の課題についても同様。

### 第1回 課題2

三権分立、違憲立法審査、司法権の独立、といった項目ごとにまとめると分かりやすい。日本では、裁判所に違憲立法審査権が付されているが、その特徴をまとめたり、他国のシステムと比較をしたりするのもよいだろう。

### 第2回 課題1

生存権について問題となった例は多数あるが、最高裁判決を中心に上げること。生存権は、教育を受ける権利などと並んで、「社会権」の例として挙げられるが、「自由権」との関係、その歴史的展開などにも留意してほしい。

### 第2回 課題2

参政権とは何か。選挙の原則に触れたうえで、選挙をめぐる憲法問題をいくつか検討するとよい。たとえば、選挙運動の自由の制約、選挙権の制約などである。その際、裁判例に必ず言及するよう留意されたい。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回（第 1 回提出課題・第 2 回提出課題）

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。  
第 2 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

**共通**

法学入門

担当教員名 浅田 訓永

S

2(2)単位

選択

13003200

### ◆ 教科書・参考文献について…

教科書 使用しない

参考文献 スクーリング時に紹介します

### ◆ 科目の内容について…

「法」といえば自分とは全く関係のないところで作られている、というイメージを持っているのではないのでしょうか。しかし、法とはすぐ手に届くところにある存在であり、常に我々が使っている社会的「道具」です。

たとえば、近年ネットオークションが盛んですが、ネットオークションで行われている「申し込み」「購入」「代金支払い」の一連の過程は、民法が「契約」の一番基本的な形と考えている売買契約です。もし代金を払ったのに買った物が送られてこなければ、民法上は債務不履行や不法行為の問題となりますし、刑法上は詐欺罪が問題となります。このように、意識しているとしていないとにかかわらず、わたしたちは法律という道具を常に使っているのです。

本科目は、最初に「最高法規」である憲法を学習し、この国が「法」にどのような役割を与えているかを理解したうえで、個別の法（民法など）を学びます。これらの学習を通じて、社会人として、国民として、必要不可欠な「法」の知識を身につけることを目標にしたいと思います。

スクーリングでは、映像教材も適宜活用します。

### ◆ 学習をすすめるために…

法律学の勉強では、覚えなければならない知識はもちろんあります。しかし、法律学自体は正解を暗記する学問では決してなく、考える学問です。それは法律学が常に価値判断を含む学問であるからです。法律学とはこうした学問であることを念頭において、本スクーリングに臨んでください。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ1

法学基礎および憲法

教科書

使用しない

解説

(1) 法学の基礎  
法秩序のしくみ、裁判の仕組みについて学びます。

(2) 憲法の基礎  
日本の最高法規である憲法について学びます。

- ・ 憲法の意義、規範性
- ・ 立憲主義
- ・ 基本的人権

憲法の規定する基本的人権について学びます。憲法の中でもっとも大切な概念であり、我々の生活を支えるものですので、①人権の名称、②その内容（概念）について、ノートを作りながらしっかり学んで欲しいと思います。

- ・ 基本的人権の制約

基本的人権も常に 100 %保障はされず、一定の場合制限を受けます。では、どのような場合に制限を受け、なぜその制約が許されるのでしょうか。いくつかの裁判例を取り上げながら考えていきます。

- ・ わが国の統治機構

国会、内閣、裁判所について学びます。

### テーマ2

市民生活と法・・・民法と刑法

教科書

使用しない

解説

(1) 民法の世界  
ここでは、買い物から相続まで、私たちの生活にもっとも関係の深い法律、民法を勉強します。

- ・ 総則  
自然人、法人、物、法律行為、時効とは何かについて学びます。
- ・ 債権法  
民法上の 13 個の契約について学びます。
- ・ 物権法  
所有権や占有権、担保物権とは何かについて学びます。
- ・ 家族法  
親子関係や相続について学びます。

(2) 刑法の世界

裁判員制度が施行されたことによって、我々一般の国民が「犯罪」と「刑罰」に直に向

き合う可能性が出てきました。自分が裁判員になりうることも頭に入れて、日本の法律上、「犯罪」とはどのようなものなのかを、ここできちんと学んでほしいと思います。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	はじめに：法学を学ぶ為には	民法1：総則（1）
第2限	法学の基礎知識（1）	民法1：総則（2）
第3限	法学の基礎知識（2）	民法2：物権法・債権法
第4限	憲法1：憲法総論	民法3：家族法
第5限	憲法2：人権（1）	犯罪と刑罰
第6限	憲法2：人権（2）	法と裁判(裁判手続概説)
第7限	憲法3：統治機構（1）	スクーリング修了試験
第8限	憲法4：統治機構（2）	

【スクーリング当日の持ち物】

①ノート

※必ず持参すること

## ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	一切不可
アドバイス	基本的事項を理解しているかを確認する試験である。		

## 共通

### スポーツ科学論

担当教員名	水野 かづみ		
RT	2単位	選 択	1 2 0 0 4 0 0 0

#### ◆ 教科書・参考文献について・・・

教科書 (1) 水野かづみ他著 『スポーツ科学論』 みらい 2007 ISBN:9784860150426

参考文献 森正英・水野敏明 編 『新健康学』 みらい 2006 ISBN : 4860150716

大

教科書は内容がスポーツ科学を中心に構成されているため、健康科学に関する分野が多少物足りない。自分自身のこれからの健康について考えていくためにはぜひ参考文献の方も一読していただきたい。

#### ◆ 科目の内容について・・・

我々にとって人間の身体の動きを生み出す仕組みや働きについて理解することは、各々の健康の保持増進、体力の増強、様々な外傷・障害の予防などに役立つ。本科目においては、スポーツの歴史をはじめとして、スポーツを実施した時、身体の機能や構造にどのような変化がおきているかを探るスポーツ生理学、個々の目的に応じた適切なトレーニング方法及び理論、スポーツ技術の向上や各々の能力発揮のために必要な栄養素の取り方や効率の良い食事の仕方を学習するスポーツ栄養学、さらにスポーツを実施することによっておきる外傷や障害にはどのようなものがあり、その対応法や予防法について学ぶスポーツ医学など、多方面におけるスポーツの科学について学習し、人体の仕組みや働き、身体運動とスポーツについて理解を深める。

スポーツをするしない、あるいはスポーツが好き、嫌いに関係なくスポーツ科学を通して今後自分の身体がより良い状態であるためにはどうしたらよいのか考える機会にしていきたい。

#### ◆ 学習をすすめるために・・・

教科書は全部で6章から成り立っている。形式上、テーマ1とテーマ2に分けてはいるが、自分の興味や関心のある章から読んでもらって構わない。順番に読んでいかないと理解できない内容ではないので心配はいらぬが、たとえ読んでいる途中にわからない用語や理解できない文章が出てきても、教科書を読み進めていくうちに理解できるよう配慮して作成してある。あるいは文中に（第何章の何ページ参照）という具合に呈示しているのでその都度確認していただきたい。内容量もそれほど負担にはならないと思われる。特に関心の持った章については章の最終ページに参考・引用文献が掲載されているので参考図書として活用していただくとより理解が深まるのではないだろうか。

何よりスポーツ科学とはいえ我々の日常生活と結びつけて考えられる事柄ばかりなのでぜひ熟読していただきたい。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

スポーツと人間のからだ

教科書	第1章 スポーツの歴史 第2章 スポーツの生理学 第6章 性差とスポーツ
解説	<p>スポーツの語源は英語の古語『disport』からきており、仕事から離れる、気分転換、気晴らし、遊び等の意味が含まれている。スポーツの概念は、単に身体活動のみでなくもっと広い領域の活動としてとらえられていた。古代ギリシャの時代から近代にかけてスポーツがどのように人々に受け入れられ、どのように変化を遂げてきているか第1章に述べられている。</p> <p>第2章では、人体の構造や発育発達について記述されており、運動を実施したときの構造や機能の働きと変化について解説している。</p> <p>第6章では性差に着目し、男女の身体的構造の違いからおこるスポーツにおけるプラス面、マイナス面について考え、さらに女性特有のスポーツ（月経時及び妊娠時）について述べられている。</p>

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

安全で効果的なスポーツのしかた

教科書	第3章 運動処方 第4章 スポーツ医学 第5章 スポーツと栄養
解説	<p>ある目的で運動を始めようとする時、その目的を、より効率的・効果的に達成することができるように、運動の内容を定めることを運動処方という。</p> <p>第3章では具体的な運動処方を示しその手順や種々の目的に応じたトレーニングの方法、特徴、実施上の原則について解説している。</p> <p>第4章においては、スポーツを実施することによっておきやすい外傷や障害について述べ、その対処法、予防法など添付資料も含めて示している。さらに第5章では、スポーツ実施中の水分補給の仕方や、スポーツ選手に必要な栄養素、食事の取り方について述べ、選手が試合等で十分な能力を発揮できる食生活の在り方について解説している。</p>

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

テーマ1については、スポーツの歴史をふり返ることで近代のスポーツの在り方について考えてもらいたい。また、人間のからだの機能・構造・発育・発達を理解し特に運動実施時にはどうなるのか、さらに性差がどう影響してくるのか学習してほしい。

テーマ2については、運動処方について理解し自分にとって適度な運動とはどのくらいの内容のことなのか、また実施するにあたって気をつけなければならないことは何か学習してほしい。逆に運動の仕方を間違えるとどんな外傷や障害がおきるのか、また、おきてしまったらどのように対応しなければならないか理解しておく。さらに運動時の水分補給や栄養素の摂取の仕方についても学習し今後の食生活にも役立ててほしい。

いずれにしてもスポーツ科学を通して学生のみなさんの健康教育につなげていくことをねらいとしているのでテキストについても決して無駄にはならない内容ばかりである。教科書で学習したことをふまえて即実践につなげていくことであなたの今後の健康度が高く

なることは間違いない。

なお、実践につなげる自信のない方は、スクーリング科目「身体による表現活動（スポーツ実技）」をぜひ履修していただきたい。（宣伝するわけではないが）仲間達と一緒に心地よい汗を流そうではありませんか。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	提出課題として掲げた全テーマ（A～F）について理解し、自身が選択したテーマ以外についても教科書を中心に内容をノートにまとめておくと良い。 修了試験では指示された内容が記載されていない場合は不可となるため、最初に設問をよく読んで解答すること。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
12004000	スポーツ科学論	RT	2	水野 かづみ	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

次にあげる 3 つのテーマから 1 つ選択しなさい。(1600 字以内)

テーマ A : スポーツの起源と近代スポーツの誕生と発展についてまとめ、これからのスポーツはどのように変わっていくか述べてください。  
 テーマ B : 骨格筋の収縮及び筋線維のタイプ (競技選手との関係) について説明し、さらに筋収縮のエネルギー供給機構について解説しなさい。  
 テーマ C : スポーツにおける性差についてまとめ、女性特有の月経時及び妊娠時におけるスポーツの在り方についてあなたの考えを述べてください。

(※記入の際は、A～Cの内、どのテーマを選択したか明記のこと。)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

次にあげる 3 つのテーマから 1 つ選択しなさい。(1600 字以内)

テーマ D : 体力とは何か、その構成要素について説明し、持久力を高めるための有効なトレーニング方法について解説しなさい。  
 テーマ E : スポーツ実施中に起こりやすい外傷と障害について主なものをそれぞれ 2 つずつ (計 4 つ) あげて症状と対処法をまとめなさい。また、安全にスポーツを実施するにはどうしたらよいか予防法について述べてください。  
 テーマ F : スポーツ選手における栄養の役割と意義についてまとめなさい。

(※記入の際は、D～Fの内、どのテーマを選択したか明記のこと。)

項目別評価の内容	
1	教科書のテーマに対応する部分を正確に読解しているか。
2	内容が理解されているか。
3	要点をとらえまとめられているか。
4	誤字脱字などを含め、基礎的な文章力があるか。



## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

Aのテーマについては、教科書第1章を読んでスポーツの発生から近代スポーツに至るまでの歴史の流れをまとめ、今後スポーツはどのようにとらえられていくのか自分の考えを述べてほしい。

Bのテーマについては、教科書第2章を読んで骨格筋の収縮様式と筋繊維のタイプ、特に競技選手のタイプ別の特徴をとらえてもらいたい。また、筋肉が収縮するためのエネルギーの供給の仕組みがどうなっているのか理解してほしい。

Cのテーマについては、教科書第6章を読んで男女の形態や機能の違いを明らかにし、女性特有の月経時及び妊娠時のスポーツについてあなたなりの見解を述べてほしい。

### 課題2

Dのテーマについては、教科書第3章を読んで体力の構成要素について理解し、体力とは何か考えてもらいたい。そして構成要素の一つでもある持続的能力を高める場合にはどんなトレーニング方法があり、効果的なのか論じてほしい。

Eのテーマについては、教科書第4章を読んでスポーツ外傷・障害とわけて2つずつ例を挙げ症状・対処法を記す。さらにこのような怪我を予防するためには日頃のスポーツ活動時にどのようなことをすればよいのか述べてほしい。

Fのテーマについては、教科書第5章を読んでスポーツ選手に必要な栄養素とは何か、効果的な摂取方法や水分補給についてまとめ、その意義について考えてもらいたい。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 生命倫理

担当教員名	長縄 順		
RRT	4単位	選択	13006100

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 『生命倫理学を学ぶ人のために』 加藤尚武・加茂直樹（世界思想社 1998年）
-----	---

## ◆ 科目の内容について…

「生命」はすべての人々にとって重要な事柄であり、生命に関する問題はすべての人々の関心事である。しかし、近代科学が確立して以降、一般に、生命について「正しく」「まじめに」考えるときには、生体に関する科学的に正確な事実にもとづく医学的な議論を行うのが当然とみなされている。本科目で主題とする〈生命倫理〉は、生命の問題に倫理学の視点からアプローチする試みである。しかし、それは、医学や生物学に独占されていた生命の問題を、倫理学が略奪する試みであってはならない。そうではなくて、〈生命倫理〉は、生命の問題を広く人々が考えるための導きの糸、それも、特定の学問分野の専門家としてではなく、具体的な社会的・文化的な地平のなかで生きる普通の人間として考えるための導きの糸でなければならない。本科目では、この視点から、生命倫理の基本的な用語を受講者に理解してもらい、その理解に基づいて具体的な事案にそれぞれの受講者が対応するのを手助けする。

## ◆ 学習をすすめるために…

- 1 レポート学習の「テーマ1」と「テーマ2」は、扱うトピックが異なるだけで、学習の方法は同じです。学習者は、それぞれのテーマで指定したテキストの箇所を、「解説」であげているキー・タームごとに要約してください。それらのキー・タームには、生命倫理の基本的な用語が含まれています。用語を理解するということは、その用語を使って自分の考えを表現できるようになることです。提出課題で、自分が用語を使えることを示してください。
- 2 「テーマ3」と「テーマ4」では、学習者が「テーマ1」と「テーマ2」で扱った基本用語を理解しているという前提で、指定された課題を自分なりの意見を交えながら再検討する作業を行います。現代では、ほとんどの生命倫理的な事案が完全な解決に至っていないし、生命倫理の意義も完全に確定されていません。したがって、学習者は生命倫理的課題を自分に向けての問題提起として捉え直す必要があります。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

生命倫理の概要と基本的な用語の理解（1）

教科書	II 基本的概念と問題点 [A] インフォームド・コンセント 1 インフォームド・コンセントー概念の説明ー [B] パターナリズム 1 パターナリズムー概念の説明ー [C] パーソン論 1 パーソン論ー概念の説明ー
解説	[A] 1 インフォームド・コンセントー概念の説明ーのキー・ターム ①インフォームド・コンセント（説明と同意）②自律の尊重と自己決定権 ③医師の側の善意のヒロイズム [B] 1 パターナリズムー概念の説明ーのキー・ターム ①パターナリズム ②十分に合理的な個人の同意によるパターナリズムの正当化 ③人格的統体性 [C] 1 パーソン論ー概念の説明ーのキー・ターム ①パーソン論における「人格」の定義 ②パーソン論の基本的な構造 ③社会的な意味での人格 ④ナチスの障害者安楽死政策とパーソン論の違い

## テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

### 生命倫理の概要と基本的な用語の理解（2）

教科書	[D] 生命の神聖さと生命の質 1 生命の神聖さと生命の質ー概念の説明ー [E] 医療資源の配分 1 医療資源の配分ー概念の説明ー [F] ケア 1 ケアー概念の説明ー
解説	[D] 1 生命の神聖さと生命の質ー概念の説明ーのキー・ターム ①生活の質と生命の質 ②生命の神聖さとそれに基づく倫理原則 ③リビング・ウィル ④安楽死と尊厳死 [E] 1 医療資源の配分ー概念の説明ーのキー・ターム ①資源の配分と資源の稀少性 ②機会費用 ③手続き的正義と帰結主義 ④効率性と公平性のトレードオフ ⑤世代間倫理(世代間の公平性) [F] ケアー概念の説明ーのキー・ターム ①キュア〈治療〉とケア ②キュア偏重の医療における「健康」とケア偏重の医療における「健康」 ③フランケンシュタインの怪物④ケアの倫理 ⑤徳の倫理学と道徳律の倫理学

## テーマ3（第2回提出課題 課題1の作成に向けて）

### パーソン論の問題点

教科書	II 基本的概念と問題点 [C]パーソン論 2 「パーソン論」をめぐる使用上の注意
解説	キーターム ①パーソン論の拡大応用 ②障害者締出しの議論 ③二分法 ④線引き問題 ⑤女性論 ⑥重度障害新生児  教科書ではパーソン論が抱える様々な問題が指摘されています。その諸問題をキータームの理解をもとに正確に把握する必要があります。パーソン論とはどのような議論なのかをまず確認したうえで、その議論が結果として招く諸問題を教科書からできるだけ多く取り出し自分の言葉で整理し直してください。そのうえで、その諸問題に対する自分のコメ

ントを書き加えてください。

#### テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

安楽死の是非

教科書	II 基本的概念と問題点 [D]生命の神聖さと生命の質 3安楽死・尊厳死から尊厳的生へ
解説	キーターム ①キリスト教の安楽死否定論 ②安楽死肯定論者 ③治療論 ④功利論 ⑤人権論  教科書を読解する際に、安楽死否定論者と肯定論者それぞれの見解がどのように対立し、その見解がどのような理由によって根拠づけられているかに注目する必要があります。その対立点を正確に把握したうえで、自分は安楽死に対してどのような立場に立つかを考えてください。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

テーマ1. テーマ2 :

キー・タームごとに要約し、生命倫理の基本的用語を理解してください。

テーマ3. テーマ4 :

キータームを使用して問題点を整理したうえで、その問題点に対する自分の見解を考えてください。

### ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	一切不可
アドバイス	試験範囲はテーマ1からテーマ4までで設定されている学習内容です。出題と評価の観点は次の通りです。 (ア) 生命倫理の基本タームを正確に理解できているか。 (イ) パーソン論・安楽死問題の問題点を把握できているか。 (ウ) (イ) の問題点に対する自分なりの見解をもっているか。 以上の観点から、みなさんのこれまでの学習を、科目修了試験によって総合的に評価します。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
13006100	生命倫理	RRT	4	長縄 順	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第1回 提出課題

#### 課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

テーマ1であげたキー・タームのなかからできるだけ多くの用語を選び、それらを適切に用いて「生きる」とはどういうことかについて意見を述べよ。

※注意事項 (「自律の尊重と自己決定権」などの場合、「自律の尊重」と「自己決定権」を、それぞれ単独で用いてもよい。「十分に合理的な個人の同意によるパターンリズムの正当化」などの場合、文法的・意味的に可能な変形をくわえてもよい。一般に、文法的・意味的に可能な変形や分離は行ってよいが、適切に変形・分離しているかどうか、評価の対象である。) (1600字以内)

#### 課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

テーマ2であげたキー・タームのなかからできるだけ多くの用語を選び、それらを適切に用いて、「生きる」とはどういうことかについて意見を述べよ。(注意事項は、課題1と共通) (1600字以内)

項目別評価の内容	
1	用語を正しく用いているか。
2	どれだけの数をの用語を用いているか。
3	意見が首尾一貫しているか。
4	全体に説得力があるか。



第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

## 第 2 回 提出課題

### 課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) :

テーマ 3 であげたキーワードをすべて使用して、パーソン論が抱える諸問題を整理したうえで、その諸問題のうちから一つ選択してその問題に対する自分の見解を述べなさい。(1600 字以内)

### 課題 2 (テーマ 4 での学びをふまえて) :

テーマ 4 であげたキーワードをすべて使用して、安楽死賛成論者、反対論者の見解を整理したうえで、自分は賛成・反対どちらの立場に立つのかを、その理由とともに述べなさい。(1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	用語を正しく用いているか。
2	問題点を正確に理解できているか。
3	自らの問いにおいて課題に取り組んでいるか。
4	全体に説得力があるか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第 1 回 課題 1

### 第 1 回 課題 2

「生きる」とはどういうことかという問いに、正解はありません。思ったとおりの意見を述べてください。留意して欲しいのは、用語を正しく使うことです。できるだけ多くの用語を正しく、意見の主旨をこわさずに、用いるように試みてください。基本的には、「作文」と思ってください。そうすれば、書きやすいはずですよ。

### 第 2 回 課題 1

もしパーソン論を認めると私たちが現在、生きている社会は今後どのようなものに変質するのでしょうか。その危険性を自分の想像力を使って指摘して自分の見解を練り上げてください。

### 第 2 回 課題 2

もし安楽死を今後日本で認めると、私たちの死生観はどのように変質するのでしょうか。その点をふまえたうえで、安楽死の是非に対する自分の見解を述べてください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回 (第 1 回提出課題・第 2 回提出課題)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。  
第 2 回提出課題の合格により **科目修了試験** の受験資格が得られます。

# 共通

## 心 理 学

担当教員名	水野 友有		
RRT	4単位	選 択	1 3 0 0 2 0 0 0
R S	4(2)単位	選 択	1 3 0 0 2 1 0 0

### ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	(1)『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座2 心理学と心理的支援』 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 中央法規出版 2021 ISBN: : 978-4-8058-8232-0
参考文献	①齊藤勇(編)『イラストレート心理学入門 第2版』 (誠信書房 2010 ISBN: 9784414301724) ②重野純(編)『心理学 改訂版(キーワードコレクション)』 (新曜社 2012 ISBN: 9784788512900) ③下山晴彦(編)『よくわかる臨床心理学 改訂新版(やわかアカデミズム・わかるシリーズ)』(ミネルヴァ書房 2009 ISBN: 9784623054350)

#### 【教科書(1)】

社会福祉士の養成を目的に作成されたものです。資格取得試験科目には心理学も含まれますが、この教科書は国家試験での頻出項目を網羅していますし、心理学に関する基礎的な知識が広範囲に記されています。

#### 【参考文献】

いずれも比較的わかりやすいものですが、個人によって合う・合わないがありますので、まずは図書館などで手に取って内容をチェックされることをお勧めします。なお、臨床心理学や精神医学の世界では、近年精神疾患の診断基準が改定され(DSM-5)、精神疾患名やその基準の変更もなされました。『よくわかる臨床心理学 改訂新版』はDSM-5を反映したものではありませんが、一般的な精神疾患や心理療法を理解する上で役に立つと思われまます。

### ◆ 科目の内容について◆

現代は「心の時代」と呼ばれます。社会福祉の領域では、誕生から死までという人の生涯全般を対象とし、利用者やその周囲の人々、またその生活を援助することが求められています。しかし、適切な援助をするためには利用者などの心理や特徴を理解しておくことが必要不可欠です。本科目では、①人の心や行動にはどのような特徴があるのかについて明らかにするとともに、②人の心や行動を理解・援助するためにはどのような方法があるのかについて理解を深めることを目的とします。

社会の中、つまり、集団になると人はどのような心理になりやすいか、人は普段どのように物事を捉える傾向にあるか、幼児・青年期・高齢者では心理や行動にどのような差異がみられるのかなど、人の心の動き、特徴について多面的に理解していきます。また、これらについて理解した上で、ストレスの仕組み・心理検査法に加えて心理療法の技法についても学び、社会福祉の現場で利用者を支援していくのに有用な手法について理解を深めていきます。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

心理学の学習方法は、レポート学習のみの場合と、レポート学習+スクーリング学習の場合の2つがあります。前半部分のテーマ1・2はレポート学習となります。後半部分のテーマ3・4は、レポート学習の方とスクーリング学習の方とにわかれます。レポート学習・スクーリング学習、どちらを選択するかは履修登録時に決めてください。

レポート学習では、専門用語やその内容（概念・考え方）、人名を押さええていながら学習してください。その際には、単に専門用語や人名、内容を押さえるだけでなく、自分の体験に置きかえて整理するとよいでしょう。心理学は私たちの日々の生活と密接に関わっていることを踏まえると、自分の体験と照らし合わせることで教科書の内容が一層身につくのではないのでしょうか。

提出課題の出題は教科書を参考にして作成していますので、教科書を十分学習してください。またスクーリングを受講する場合、受講前にぜひ一通り教科書に目を通しておいてください。その際にみなさんが抱いた疑問をぜひ大切にしてください。単に「スクーリングで話を聞いて終わり」でなく、疑問をもってそれを明らかにする方が心理学という学問を理解する上で役立つはずです。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて）

基礎心理学（自学自習で学ぶ）

教科書	第1章：心理学の視点 第3章：人の心の発達過程	第2章：人の心の基本的な仕組みと機能
解説	<p>テーマ1では、心理学の歴史や対象など、心理学の視点について学んだうえで、基礎心理学、つまり感情・知覚、学習・行動、注意・記憶、思考、知能や人格について概観し、また、自己や他者の認識から集団に関連する諸理論など、社会のなかで心理に触れてもらいます。また、さまざまな心理的事象がどのように発達していくのか、生涯発達の観点から、人の心を捉えていきます。</p> <p>心理学は科学的な学問として扱われており、直接観察できる表情や身振りなどの行動と、直接観察ができない学習や記憶などの心的過程が含まれています。これまでの心理学的研究は、特に、後者の心的過程に対する悪戦苦闘の歴史があります。まずは人間の行動の理解が一筋縄では行かない事実について、これらの領域から興味・関心をもって学んでください。国家試験は選択式の問題で構成されますが、適切に解答するためには、表面的な知識を持つだけでは不十分です。その背後にある理論や知見について理解を深めることが大切です。</p>	

#### テーマ2（第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて）

応用心理学（自学自習で学ぶ）

教科書	第4章：日常生活と心の健康 第5章：心理学の理論を基礎としたアセスメントと支援の基本
-----	---



## 第6章：ソーシャルワークと心理学

### 解 説

テーマ2では、「基礎心理学の応用」という視点での心理学に焦点を当て、人間の心の不適応状態や対人支援について学んでもらいます。また、日常生活における心の健康の回復・維持・増進に関する理論に関する知識を理解した上で、心理学の理論を基礎としたアセスメントや各種の心理療法について基本的な知識を学びます。

さらに、心理学的な支援を専門とする臨床心理士や公認心理師といった心理職の仕事についても理解を深めることも期待し、対人支援現場における多職種連携についても考えてもらいます。

## レポート学習・スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ3（第2回提出課題 課題1・課題2の作成/スクーリング に向けて）

基礎心理学（解説や演習を通して理解を深める）

### 教科書

第1章：心理学の視点  
第2章：人の心の基本的な仕組みと機能  
第3章：人の心の発達過程

### 解 説

テーマ3では、テーマ1で自学自習した内容の解説を通して、適切な知識へとインプットし直すことが目的です。自学自習だけでは、なかなか適切な知識のインプットはできません。スクーリングでは、上記の基礎心理学の領域について解説をします。心理学の人間理解のアプローチの仕方、またそれらの研究を通して得られた知見について修得されることを期待しています。

### テーマ4（第2回提出課題 課題1・課題2の作成/スクーリング に向けて）

応用心理学（解説や演習を通して理解を深める）

### 教科書

第4章：日常生活と心の健康  
第5章：心理学の理論を基礎としたアセスメントと支援の基本  
第6章：ソーシャルワークと心理学

### 解 説

人間の心の不適応とはどのようなメカニズムで生じるのか、そして心理学ではそれをどのような方法で理解しようとするのか、加えて具体的にはどのような介入方法をもって不適応を援助していくのかについて解説します。

受講生の皆さんが資格取得を目指す社会福祉士は、さまざまな問題を抱えた人たちと関わる仕事です。その人たちの心や置かれた状況を理解することは、より適切な対応へとつながっていくことと思います。そのための一助となる視点をお伝えしていく予定です。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

心理学という学問は非常に幅広く、さまざまな領域を有し、それに基づく知見がたくさん報告されています。社会福祉士を目指す皆さんの大半は、心理学と聞けば、心理検査やカウンセリングなどの臨床心理学的な内容をイメージするのではないのでしょうか。

しかしながら、これらの心理検査やカウンセリングなどの心理学的支援の方法は、第1章から第3章までの基礎心理学の理論が基盤となっていることをぜひ念頭に置いてほしいのです。従って、心理学的支援方法をよりの確に理解するためには、基礎心理学領域の知識を獲得することが極めて重要となります。知覚、情動、学習、認知、知能や人格、発達などの領域は私たちの身近な日常の行動と関連しています。まずは、基礎領域を学んで、それを基盤として応用心理学の領域の学びにつなげてください。

テキスト学習は孤独な作業です。できるだけ参考文献を併用して学んでください。ご紹介した「キーワード・コレクション 心理学」などは、興味深い具体的な内容が紹介してあります。皆さんの学ぼうという意欲が心理学の学習をさらに楽しいものにするでしょう。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	心理学とは何か	人間環境と集団
第2限	感覚・知覚・認知	対人交流とコミュニケーション
第3限	記憶	適応とストレス
第4限	学習	心理検査・面接（見立て）
第5限	性格・感情	心理療法と問題点
第6限	動機づけ	人の心を理解するとは（まとめ）
第7限	知能・思考	スクーリング修了試験
第8限	発達	

【スクーリング当日の持ち物】

・教科書

## ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>【修了試験の範囲】 レポート学習の範囲と同じです（第1章～第6章）。</p> <p>【修了試験に向けての学習方法】 用語や理論はどうしても覚えなければなりません。その用語や理論が専門家同士の共通語になるからです。しかし、ただ覚えるのは大変難しいことだと思います。そこで、学んだ用語や理論は、自分の生活に置き換えて、あるいは身近なエピソードにつなげて整理していくとよいでしょう。覚えなければならない用語や理論で説明できる日常生活の例を考え、他の人にも説明できるようになることが望ましいですね。用語や理論について自身で理解できたら、ソースあるワークなど、対人援助をする上でどのように活用できるかを常に考えてみるとよいでしょう。</p> <p>【その他】 レポート作成上の基本的なマナーをしっかり身につけておいてくださいね。問いを理解し、その解答を論理的に記述することも得点に繋がります。毎日の生活と勉強の両立は大変だと思いますが、時間を有効に使って準備をしたうえで試験に臨んでください。受講生のみなさんの健闘を祈っています。</p>		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
13002000	心理学	RRT	4	水野 友有	レポート形式
13002100		RS	4(2)		

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて):

設問 1 以下の心理学に関する用語について簡潔に説明しなさい。  
(①～③それぞれ 100 字程度)

- ①内発的動機づけと外発的動機づけ
- ②自我同一性
- ③強度行動障害

設問 2 次に挙げる心理検査法について、その対象や目的・特徴をふまえて説明しなさい。(①～③それぞれ 200 字程度)

- ① WISC-IV
- ② HDS-R (改訂長谷川式簡易知能評価スケール)
- ③ ロールシャッハテスト

#### 課題 2 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて):

設問 1 マズローが提案した、人間の欲求の分類を 5 段階に位置づける「欲求階層説」について説明しなさい。(400 字程度)

設問 2 行動随伴性とはどのようなことか、日常生活における具体例を 4 つ挙げ、そのメカニズムについて説明しなさい。(400 字程度)

#### 項目別評価の内容

1	課題の質問を的確に理解し、適切で明確に論述が行われているか。
2	心理学の各領域に関する基礎的知識が修得されているか。
3	教科書ばかりでなく他の参考図書等の参照が行われているか。



### A) レポート学習を選択した場合

第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。



### B) レポート・スクーリング併用学習を選択した場合 → スクーリングへ

第 1 回提出課題の「合格」によってスクーリングの受講資格が得られます。



《A)「レポート学習を選択した場合」のみ、次の【第2回提出課題】に取り組んでください。》

**第2回  
提出課題**

**課題1 (テーマ3, 4での学びをふまえて) :**

設問1 次の5つの心理学用語について、それぞれ100字程度で説明しなさい。

- ① 恒常性維持
- ② オープンダイアローグ
- ③ サリー・アン課題
- ④ レジリエンス
- ⑤ 首尾一貫感覚 (SOC)

設問2 バルテスの生涯発達理論について、発達に影響を及ぼす3種類の要因を挙げ、その影響力の様相について記述しなさい。(400字程度)

設問3 心理療法における精神分析、クライアント中心(パーソンセンタード)療法、行動療法について、基本的理論、治療者の態度、治療関係、治療技法などの視点から、その特徴(共通点や相違点など)を記述しなさい。(400字程度)

**課題2 (テーマ3, 4での学びをふまえて) :**

設問1 「応用行動分析」の実実施手続きについて、ある具体的な不適応状態を想定して説明しなさい。(600字程度)

設問2 コールバーグの道德性の発達について説明し、その発達段階にそって、自身のこれまでの人生について振り返り、自身の道德性の発達について論じなさい。なお、他言したくない内容についてはふれなくてもよい。(600字程度)

項目別評価の内容	
1	課題の質問を的確に理解し、適切で明確に論述が行われているか。
2	心理学の各領域に関する基礎的知識が修得されているか。
3	教科書ばかりでなく他の参考図書等の参照が行われているか。

◆ **提出課題に取り組むために . . .**

**第1回 課題1**

教科書の心理学基礎知識事項全般からの出題です。基礎知識を確認しながら解答しましょう。

**第1回 課題2**

基礎的事項から身近な具体的な例を考えて、説明する必要があります。

### 第2回 課題1

基礎的事項を論理的に整理する記述問題です。参考文献等の資料が必要となる場合があります。

### 第2回 課題2

設問を解答するには、参考文献その他の資料（インターネットや新聞情報など）が必要で、論理的な推測ないし適切な考察が求められています。

## ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

#### 提出回数

- A) レポート学習を選択した場合 2回  
B) レポート・スクーリング併用学習を選択した場合 1回

#### 次のステップ

##### A) レポート学習を選択した場合

第1回提出課題に合格することで第2回提出課題を提出できます。  
さらに、第2回提出課題に合格することで科目修了試験の受験資格が得られます。

##### B) レポート・スクーリング併用学習を選択した場合

第1回提出課題に合格することでスクーリングの受講資格が得られます。

## 共通

### 社会理論と社会システム

担当教員名	安藤 純子		
R T	2単位	選 択	1 3 0 0 4 2 0 0
S	2(2)単位	選 択	1 3 0 0 4 3 0 0

## ◆ 教科書・参考文献について..

教科書	(1)最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座3 『社会学と社会システム』 中央法規出版 2021 ISBN:9784805882337
参考文献	①宮島喬編『岩波小辞典社会学』岩波書店 2003 ISBN:9784000802154 ②浜嶋朗・竹内郁郎・石川晃弘編『社会学小辞典』有斐閣 2005 ISBN:9784641002647 ③北川隆吉・塩原勉・蓮見音彦監修『講座社会学(全16巻)』新版 東京大学出版会 井上・上野・大澤・見田・吉見編『岩波講座 現代社会学(全27巻)』岩波書店 『リーディングス日本の社会学(全20巻)』東京大学出版会

①と②は社会学辞典で、社会学の難解な専門用語や概念、主要な社会学者等について 詳しく知りたい場合やさらに関連知識を得たい場合に便利です。

③は社会学の各個別研究領域別のより専門的な詳しい内容や知識等を得たい、掘下げて検討したい場合に役立つシリーズもので、大学図書館や大きな図書館にあります。

データは、『厚生労働白書』『国民生活白書』『男女共同参画白書』『犯罪白書』『高齢社会白書』等の各種官庁統計を利用すると便利です。レポートを作成する時は参考文献から引用してもかまいません。ただし、出典を必ず明記のこと。基本ルールとして、丸写しは厳禁(要注意)です。

## ◆ 科目の内容について . . .

まず、教科書との関連で触れます。この教科書は、専門的に「社会学」を学ぶには不十分なのですが、「社会福祉士」や「精神保健福祉士」の国家資格取得、福祉現場での実践等を考えると、現代人の直面する多様な社会的現実や社会現象に迫る上で必要不可欠な社会学的知見や関連基礎知識、考察や分析枠組み等の理解には比較的便利な編集になっています。また、福祉現場での実践を志す人には、我々の生活する現代社会が歴史的な変化の過程を通してどのように位置づけられ、その変化の諸相と新たに生じた様々な社会問題等の理解や分析が必要不可欠とされますので、自宅でのレポート学習を進めるにあたって、特に「産業化」や「都市化」の進展に伴う地域社会や家族、産業や職業労働の実態と変容過程、ならびに個人に与える影響、さらに最先端の情報技術革新(IT化の進展)や国際化(ボーダレス化・グローバル化の進展)、少子高齢化など現代人の生活や福祉と直接かかわる社会学的諸問題、時代環境の変化に伴う社会構造や諸制度、仕組みの「再構造化(リストラクチャリング)」に向けた最新動向や福祉実践との関連で具体的なレベルから理解して欲しいと願っています。

次に、「社会学」の学問特性との関連ですが、社会学は元来、人間社会に生起する特有の複雑な人間現象=社会現象(社会事象)をつとめて経験的・実証的に解明しようとする科学で、その創成期から実証科学としての特性を強くもって発展してきました。また同時に、現実の事実や現象(実体)がいかにあり(How?)、それはなぜか(why?)を問い続け、さらにそれがいつの時点でいかなる要因や原因によってどのように影響され、どこからどこへ向かって行こうとするのかというダイナミックな側面が

らのアプローチを持ち続けてきた点も大きな特徴です。従って、レポート学習を開始するにあたっては、そうした学問特性に留意し、現代社会や現代人が置かれた客観的な状況をしっかりと把握して、人々が直面する社会生活上の諸問題を可能な限り客観的データに照らし合せて分析的に理解して行こうとする学習姿勢で臨んで下さい。また、各提出課題（レポート）や科目修了試験についても、学習成果を評価する重要なチェックポイントの1つになると考えて下さい。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

新カリキュラム「社会理論と社会システム」（2単位）では、教科書と参考文献を用いて、テーマ1とテーマ2についての「R T科目」もしくは「S科目」のどちらか一方の学習形態を選択し、学習をすすめることができます。学習すべき内容は一緒ですが、後者の「S科目」で学ぶ方を選択された場合には、履修登録の他に別途「スクーリング」の申し込み手続きが必要となりますので注意して下さい。

### レポート学習・スクーリング学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成 / スクーリング に向けて）

現代社会と現代人の生活に関する社会学的なとらえ方と理解

##### 教科書

第1章 社会学の視点                      第2章 社会構造と変動  
第3章 市民社会と公共性              第4章 生活と人生

##### 解説

まず、社会学とはどのような特性を持った学問であるのか、社会学が社会をどのようにとらえてきたのか、そして実際に社会がどのような仕組みで動いているのかについて、代表的な社会学者の業績を参照して、理解を深めていってください。次に社会学の主要な研究対象である社会の変化（社会変動）を分析することについて学習してください。社会変動は、社会変動を引き起こす要因、結果として引き起こされる具体的な社会現象を明示するだけではなく、社会変動のプロセスについて吟味していくことが重要となります。またさらにその社会変動が私たちの生活に及ぼす影響についても考慮する必要があります。具体的には産業化、都市化、情報化、グローバル化、少子高齢化等の社会変動により、生活基盤となる家族や地域社会の変化、ライフスタイルの変化、人々の意識の変化、社会的格差などを生じさせていることを把握し、理解を深めていってください。

#### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成 / スクーリング に向けて）

人間と社会の関係、社会関係および社会問題への社会学的アプローチと理解

##### 教科書

第2章 社会構造と変動              第3章 市民社会と公共性  
第4章 生活と人生                      第5章 自己と他者

##### 解説

社会学は、テーマ1で取り上げました社会変動以外に、社会構造についても分析対象としています。社会構造の分析とは、人、集団、制度、体制等の各々の関係性を明らかにす

るということです。従って社会構造を明らかにするということはその社会の特徴を示すということです。私たちの社会とはどのような社会であるのかについて社会構造を分析することで理解を深めていってください。また社会構造内部の人、集団、制度、体制等の各々の関係パターンは恒常的なものとは限りません。社会構造は時代の変遷とともに、構造内部の関係パターンが変わることもあり、そのような変化によって社会全体に歪が出て、社会病理的現象として、あるいは社会生活で不利益を被るといった人々が出てきたりするような社会問題として表出します。差別や偏見、環境や災害、孤立化、いじめやハラスメント、ジェンダー等の具体的な事例を通して、社会構造の変化について吟味し、現代社会に生活する人々が直面している社会問題について理解を深めていってください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

レポート学習では、何といても「解説」や提出課題の「項目別評価項目の内容」にも示したように、指定された教科書の記述内容を忠実に読み、専門用語（概念）を含めて正確に把握・理解して欲しい。また、レポート学習を進める過程で生じた疑問点や不明点を自らの「調べ学習」を通して深め、自分で調べた内容のメモを大切にストックしていくことをおすすめします。ただ与えられた提出課題をクリアすることだけを念頭に置いた目先の学習をするのではなく、疑問点や不明点を確実にクリアする堅実な学習を進めてください。なお、日頃から新聞等のマスメディアの報道や最新の公表データ等にも注意を払ってください。教科書の各学習内容に関連するような記事等を集めておくことも有益です。他の専門科目の自宅学習や国家試験対策にも有効活用できる情報ソースになります。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント ◆

S科目を選択した場合

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

	第 1 日	第 2 日
	【現代社会と現代人の生活のとらえ方と理解】	【社会関係と社会問題のとらえ方と理解】
第1限	社会学とは	現代家族の特徴と変化1（家族制度・機能の変化）
第2限	社会学的アプローチ	現代家族の特徴と変化2（日本の家族の特徴）
第3限	人々の関係性1（社会的行為・社会的相 互行為）	現代家族の特徴と変化3（現代家族の諸問題）
第4限	人々の関係性2（社会的地位・役割、社 会化）	都市化と地域変容1（過疎化）
第5限	社会集団の特徴1（集団の2類型・官僚制 組織）	都市化と地域変容2（コミュニティ・まちづくり）
第6限	社会集団の特徴2（産業社会）	現代社会の問題（少子高齢化社会）
第7限	社会集団の特徴3（大衆社会）	現代社会の問題（格差社会）
第8限	社会集団の特徴4（権力構造）	スクーリング修了試験

### 【スクーリング当日の持ち物】

①教科書（事前に必ず一読しておくこと）

※なお、スクーリング当日は別途レジュメを配布し、レジュメを使用して授業をすすめていきます。



◆ **科目修了試験に臨む前に** . .

RT科目を選択した場合

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題範囲は教科書の内容からですが、教科書を読んで、現代日本の社会問題についてご自分の意見をまとめておくとよいと思います。		

◆ **スクーリング修了試験に臨む前に**

S科目を選択した場合

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題範囲は教科書の内容からですが、教科書を読んで、現代日本の社会問題についてご自分の意見をまとめておくとよいと思います。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
13004200	社会理論と社会システム	RT	2	安藤 純子	レポート形式

## ◆ 提出課題



・本課題は「レポート学習」を選択した場合のみ必要です。

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

社会変動の基本的な考え方や分析枠組みを参照し、現代社会における社会変動の具体的な影響過程を、身近な社会生活と関連させながら説明してください (具体的に取り上げる事例については限定しません)。(1600 字以内)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

社会構造 (人、集団、制度、体制等の様々な社会関係) の社会学的な分析枠組みを参照し、現代社会に生活する人々に直面している社会問題について説明してください (具体的に取り上げる社会問題については限定しません)。(1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	社会学的分析・アプローチ (基礎概念や記述内容等) を正確に把握し、理解することができているか。
2	社会変動の誘発基盤と現代社会の具体的な変動の実態を具体的な事例や側面との関連から把握し、理解することができているか。
3	具体的な社会関係や社会問題を社会学的な分析枠組み (マイクロ及びマイクロ=マクロリンク) に基づいて理解し、解決課題の実態や現実問題の原点を把握することができているか。
4	単なる現象の記述ではなく、明確な社会学の分析枠組みに基づいた指摘と、自分なりの見解や疑問点等を含めたまとめ方ができているか

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

社会学の人間社会のとらえ方 (特に社会変動論モデルや社会システム論モデルの基本的な考え方やとらえ方) や社会の基本的な枠組みや仕組み (“構造: 「構成要素」間の相互連関” や “機能: 「創発特性」や独自の働きに注目して) をしっかりと把握し、具体的な社会の変化 (特に “何が: **What** ?” ・ “どのように: **How** ?” ・ “なぜ: **Why** ?” という点に着目しながら) を理解した上で、我々が生きる現代社会の諸特徴および社会の変化 (工業化・情報化・

産業化や国際化の進展、少子化と長寿化の同時進行に伴う少子高齢化・人口変動等の「社会変動」が結果として引き起こしている現代人の生活実態・現実への様々な影響、中でも日常の暮らしの基盤となる地域社会での生活や家族生活上への影響過程を、具体的なレベルから整理して「まとめ」、実際のレポートの構成内容として取り上げ、自分なりに考え、感じた問題提起や疑問点を含めた形（ここでも先の“What？”“How？”“Why？”の視点が重要になります）でレポートを仕上げて行くとよいでしょう。

## 課題2

社会構造は、私たちが所属している家族や地域社会や企業等の集団内部の人、集団、制度等の関係によって構築されており、その構造は個人単位のレベルから集団レベルまで各々の関係が重層的になっていることから、全てを網羅することはできません。従って社会構造内部の一部の関係性に焦点を当てて分析します。課題2では、結果として生じている社会問題の要因について、社会構造内部の一部の関係性を分析することで明らかにしていきます。例えば個人レベルの視点においては、近年女性の社会進出が促進されてきましたが、一方で、女性の仕事と家事、保育、介護との両立の困難さが女性の社会進出の疎外要因のひとつとなっており、それは男女の不平等な役割関係が存在しているからだと考えられます。また集団レベルの視点においては、社会的格差の要因のひとつとして、権力を持ち得る富裕層とそれ以外の階層との関係に起因すると考えられます。レポート作成するにあたり、社会問題の要因について、人、集団、制度、体制等のどのような社会関係の変化から生み出されたのかについて考えてみてください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受講資格が得られます。

## 共通

### 医学知識

担当教員名	山下 科子		
RT	2単位	選択	14012100

【実務家教員 担当科目】

#### ◆ 教科書・参考文献について

教科書	(1) 最新・社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座『医学概論』中央法規出版
参考文献	①『国民衛生の動向 2023/2024』厚生労働統計協会 ②『図説 国民衛生の動向 2023/2024』厚生労働統計協会 ③『国民の福祉と介護の動向 2023/2024』厚生労働統計協会

教科書の中に各項目についての参考文献が記載されているが、医学の分野はその範囲が広く、参考文献も多数にわたる。

ここでは厚生労働省関連の最新の資料を挙げることにする。福祉を学ぶにはどうしても人間を理解する必要がある。そのために必要な医学知識を知ることが避けられない。人間の発達と老化に始まり、解剖・生理、各疾病の概要、精神障害、更にリハビリテーション、健康の捉え方等、専門用語が多くこれらを理解することは必ずしも容易ではないが、その正しい意味を知り、どのような場合にどのような意味で使われているかを知っていなければならない。

#### ◆ 科目の内容について

社会福祉の対象となる人に支援を展開するためには、医療・保健の基礎的な知識をもった上で社会制度を理解することがポイントとなる。支援の対象となる個人は、高齢者、障害者・児、子どもと幅広い年代であり、健康状態や障害や疾病の状況はそれぞれ異なる。医療・保健は日々進化しており、最新の知識が必要である。また、支援に関わる専門職も多く存在し、チームケアは重要となっている。本科目では、社会福祉の支援チームの一員として基礎的な医療・保健の知識、代表的な疾患を学び、今後の社会福祉活動に活かせるようにするとともに、国家試験の受験のために理解を深めていただきたい。

社会福祉現場での勤務経験がある教員が本科目を担当する。

#### ◆ 学習をすすめるために

各疾患について、ここに述べられているものはその代表的なものである。身体疾患のみではなく、精神障害についても同様である。福祉を学ぶにあたってはリハビリテーションについての知識が必要である。また健康についての概念、健康づくりについての国の政策、医療関連職種についてどのような職種があるかも知っておく必要がある。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

人間がどのように成長し、発達し、そして老化を迎えるか

#### 教科書

第1章 ライフステージにおける心身の変化と健康課題  
第6章 疾病と障害及びその予防・治療・予後・リハビリテーション

#### 解説

超高齢社会を迎え、生まれてから次第に成長・発達し、老化するまでの経過を知ること、老化現象がどのようにして生じるか、高齢者の疾病や障害の特徴、および、その適切な対策について理解する。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

リハビリテーションとの概念 公衆衛生の考え方と対策

#### 教科書

第5章 リハビリテーションの概要と範囲  
第7章 公衆衛生

#### 解説

社会福祉の関連領域において、必要なリハビリテーションの概要を学ぶとともに健康増進と保健医療対策に関する理解を深める。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

医学的常識といってもその範囲は極めて広く、少しでも専門領域に踏み込めば膨大な文献が存在する。ゆくゆくは自分の専門領域を開く努力をすることが望まれるが、少なくとも医師、看護師との会話に不自由がない程度の知識は備えて欲しい。常に疑問を持ち、それを解決する努力を惜しんではならない。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書内にある疾患について、どのような疾患であるのか（原因・発生機序、特徴・種類、治療、予防など）を理解しておくこと。教科書内だけでは理解できない場合は、各自、文献などで調べ、まとめておくとよい。出題する内容は、私たちに身近な医学知識を中心としているので、日頃から、新聞等で目にする医療や疾患について意識しておくことよい。出題内容において、求められていることは必ず記述すること。記述量が少ない場合、誤字・脱字、読みにくい場合は、減点の対象とする。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14012100	医学知識	RT	2	山下 科子	レポート形式

### ◆ 提出課題

<b>第 1 回 提出課題</b>	<p><b>課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :</b>          [老化について]          老化に伴う身体・生理面の変化について説明するとともに、高齢者に多い疾患をあげ、その特徴を述べよ。また、高齢者にみられる脱水の症状、予防策について説明せよ。(1400～1600字以内)</p> <p><b>課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :</b>          [現代社会における健康課題について]          現代社会における健康に関する課題をひとつ挙げて、その現状と対策について述べよ。(1400～1600字以内)</p>
<b>項目別評価の内容</b>	
1	課題 1 : 老化についての理解ができているか。
2	課題 1 : 高齢者に多く見られる疾患や症状に対しての具体的な対応に関する理解があるか。
3	課題 2 : 現代社会における健康のとらえ方や取りあげた健康に関する課題について理解しているか。
4	共通 : ポイントをおさえ、的確に解答できているか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 第 1 回 課題 1

老化現象は避けて通ることはできない。自然の老化と生活上の不摂生による老化、特殊な病気の罹患による老化などその実態について述べてください。教科書だけではなく、他の文献も参考にしてください。

#### 第 1 回 課題 2

第 5 章、7 章を理解した上で、自分が興味のある現代社会の健康の課題についてひとつ挙げて下さい。教科書だけではなく、文献等も活用して記述してください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第 1 回提出課題）

### 次のステップ

◆ 第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

# 共通

## 経済学

担当教員名 藪下 武司

RRT

4単位

選択

13005000

### ◆ 教科書・参考文献について

教科書	(1)坂井吉良・藪下武司『入門現代経済学』税務経理協会 2007 ISBN:978-4419048686
参考文献	① G.マンキュー著、足立英之他訳『マンキュー入門経済学(第3版)』東洋経済新報社 2019 ISBN:978-4535558175 J.E.スティグリッツ著、藪下史郎他訳『入門経済学(第4版)』東洋経済新報社 2014 ISBN:978-4419025204 ②金森・荒・森口編『経済辞典(第5版)』有斐閣 2013 ISBN:978-4641002098 大阪市立大学経済研究所編『経済学辞典(第3版)』1992 ISBN:4000800760 ③井堀利宏著『入門ミクロ経済学(第3版)』『入門マクロ経済学(第4版)』新世社 2019 ISBN:978-4883843015、978-4883843398 中谷巖著『入門マクロ経済学(第5版)』日本評論社 2021 ISBN:978-4535555136 G.マンキュー著、足立他訳『マンキュー経済学I ミクロ編(第4版)』『マンキュー経済学II マクロ編(第4版)』東洋経済新報社 2019 ISBN:978-4492315194、978-4492315217 J.E.スティグリッツ著、藪下史郎他訳『ミクロ経済学(第4版)』『マクロ経済学(第4版)』東洋経済新報社 2014 ISBN:978-4492314357、978-4492314463

①は教科書と同レベルの参考書を提示しました。しかし全ての参考文献を購入する必要はありません。これらは本学の図書館にありますので必要に応じて自習して下さい。学習する項目によっては、一冊の教科書の内容では十分に理解できない部分、その教科書では十分に説明していないこともあります。学習上必要と思われる箇所はこれらの参考書を利用し、教科書での説明を補って下さい。②は経済学辞典の一部で、これらも本学の図書館に小辞典から大辞典までいろいろあります。経済用語が分からないときにこれらの経済学辞典を利用して下さい。③は教科書より少し上級の内容、詳しい参考書です。教科書で学習した上で、さらに詳しく学習したいと思う学生はこれらの参考書を読むとよいと思います。

### ◆ 科目の内容について

経済学分野には経済の歴史、学説史などの歴史的分野、経済の仕組み(理論)を学ぶ理論的分野、公共経済、経済政策といった政策分野、現実の経済状況を考える日本経済、国際経済などの分野、さらに金融、財政、地域経済など様々な分野があります。これら沢山の分野がある経済学を学習する場合、まず最初に経済の基本的な仕組みである基礎理論を学習します。

現実の経済問題を解明するための経済理論は、マクロ経済学とミクロ経済学に分けることができます。マクロ(巨視的)経済学は、GDP、GNPといった国民所得、投資、消費支出、経常収支、財政赤字、利率、為替レートなど、一国全体の経済の状態を決定づけるいろいろな数字(経済変数)の決定、またそれらの相互依存関係について考察します。一方ミクロ(微視的)経済学は、私たち個別の家計、個々の消費者、個別の企業、政府といった各経済主体の行動を詳しく理解すると同時に、市場機構を通じて財・サービスの生産、資源配分、生産された財の分配がどのように行われるのかを理解します。また同時に、財・サービスの価格がどのように決定されるのかも理解します。



## ◆ 学習をすすめるために . . .

この経済学の科目では各自が教科書を中心とした学習を行い、一部で参考文献を用いるといった自宅での学習（教科書を読んで理解すること）が中心となります。学習者は以下の4つのテーマを学習し、提出課題を行うことにより学習を進めていく予定です。

それぞれのテーマの内容は、テーマ1では、経済用語と経済学的な考え方について、テーマ2では、マクロ経済学の基礎と国民所得の決定について、テーマ3では、ミクロ経済学の基礎と需要・供給について、テーマ4では、財政政策と金融政策、余剰分析による課税の効果と自由貿易の利益についてを学習します。テーマごとに詳しい学習内容を指示しておきましたので、その項目を重点的に学習してください。

教科書の各章の終わりには演習問題があります。また演習問題の詳しい解答が教科書の最後にありますので、各テーマの終わりに指示した演習問題を各自で考え、学習内容の修得度を確認してください。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

経済用語と経済学的な考え方について

<b>教科書</b>	まえがき、第1章、第2章、第3章、第4章
<b>解説</b>	<p>テーマ1ではまず、経済学とは何か、なぜ経済学を学習するのかなど、経済学の学習を始めるにあたっての重要な経済用語、経済学的な考え方（経済学の学習を始めるための前提条件になること）について学びます。</p> <p>① まず始めに経済学とは何か、経済学を学習するのはなぜか、経済学を学習する重要性について学びます。次に経済学的な考え方、すなわち経済学の学習を始める前に知っておかなければならない重要な前提条件（経済学的な考え方）を学習します。これらは「マクロ経済学とミクロ経済学」、「合理的な行動」、「機会費用」、「合成の誤謬」、「モデル分析」、「資源配分とは」、「市場メカニズム」、「フローとストック」などがあります。</p> <p>② 次に経済学をはじめるにあたり用語として必ず覚えてほしい家計、企業、政府（これらを経済主体といいます）、そしてこれら経済主体の行動と特徴、経済主体間の結びつき、すなわち経済主体間の財・サービスの流れとお金の流れ（これを経済循環という）について学習します。そしてこれら財・サービスとお金が取引される場所を「市場」といい、わが国のような市場経済の国では、市場経済、市場メカニズム（価格メカニズム）、完全競争市場などの用語を理解します。</p> <p>③ 教科書の第1章、第2章の演習問題に取り組んでください。</p>

#### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

マクロ経済学の基礎、GDP、GNPと国民所得の決定理論

<b>教科書</b>	第4章、第8章
<b>解説</b>	<p>テーマ2では、マクロ経済学の基礎を学習します。マクロ（巨視的）経済とは、一国全体を一つの経済としてとらえる経済の見方で、国民所得理論とも言われます。</p>

- ① マクロ経済では、GDP（国内総生産）、GNP（国民総生産）、NNP（国民純生産）、消費、投資、財政赤字（財政黒字）、経常収支、経済成長、物価指数、失業率など、一国全体の経済を表す重要な経済用語（これらを経済変数といいます）がありますが、このようなマクロ経済を表す言葉の意味を確認します。また、これらのマクロ経済の数字がどのように決定されるのか、これらのマクロ経済の数字がどのような相互依存関係をもっているのかを学習します。さらに、これらマクロ経済変数の中でも特に重要なGDP、GNPの意味、金額（日本および主要国について）、GDP、GNPの概念の違い、一人あたりGDPとは何か、その金額はどれくらいか、GDPと一国の豊かさについて、GDP（GNP）計算の問題点、名目GDP、実質GDP、経済成長率等について学習します。
- ② 次にマクロ経済の中でも重要なGDP、GNPの決定理論（国民所得決定理論、ケインズの有効需要の原理ともいう）について学びます。  
まず景気の波及メカニズム（教科書ではクーラーの例）、派生需要、限界消費性向、限界貯蓄性向、乗数を学習します。その後、ケインズの有効需要の原理と45度線を使った国民所得（GNP）の決定理論を学習していきます。  
景気の波及効果、乗数、消費性向、貯蓄性向、家計の消費関数、企業の投資、政府支出、需要の構成要素、これらの用語を理解した上で45度線を使った国民所得決定理論を学習して下さい。図で理解したあと、計算例がありますので練習問題も含めて数字で計算して確かめてみましょう。
- ③ 教科書の第4章、第8章の演習問題に取り組んでください。

### テーマ3（第2回提出課題 課題1の作成に向けて）

ミクロ経済学の基礎、需要と供給、需要の価格弾力性、需要と効用

<b>教科書</b>	第3章、第5章、第6章、第7章、第11章
<b>解説</b>	<p>テーマ3ではミクロ経済学の基礎を学習します。ミクロ（微視的）経済とは、一国全体を分析の対象とするマクロ経済とは異なり、家計（個人）、各企業、政府といった各経済主体の行動を分析する分野です。</p> <p>① まず第一に、需要と供給、需要曲線と供給曲線の意味と図を理解します。一般的な需要曲線は右下がり、供給曲線は右上がりに描かれ、その交点が均衡点です。均衡点における価格を均衡価格、数量を均衡数量といいます。均衡価格より高い価格になると、供給が需要を上回り「超過供給」となり、逆に均衡価格より低い価格になると、需要が供給を上回り「超過需要」となります。超過供給の時は価格が下落し、また超過需要の時には価格が上昇し、最終的に均衡価格に落ち着くことにより需要と供給は一致することになります。これを「需要と供給の法則」といいます。図で確認してください。</p> <p>② 次に需要曲線の性質を2つ学習します。第一は「需要の価格弾力性」と呼ばれるもので、需要曲線の傾きと財の性質によって「弾力的な需要曲線」、「非弾力的な需要曲線」に分けられます。第二は「需要と効用」です。経済学でいう効用とは「財・サービスから得られる消費者の満足度」、「消費者の主観的な満足度を数字で表したもの」などいろいろな意味がありますが、人々の需要行動はこの効用という概念に基づいています。需要曲線の性質としては重要なことです。効用から学習をはじめて消費者余剰、生産者余剰の意味、これらの余剰を図で表すことまでを学習してください。</p> <p>③ 教科書、第3章、第5章、第6章、第7章、第11章の演習問題（該当箇所）に取り組んでください。</p>

## テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

財政政策と金融政策、余剰分析による課税の効果と輸入自由化について

テキスト 第11章、第12章、第13章、第14章

解説 テーマ4では、テーマ1からテーマ3までに学習した内容の発展的分野を学習します。

- ① まずテーマ2で学習した国民所得決定理論の発展として、財政政策、金融政策を学びます。財政政策とは、例えば景気が悪い時(不況の時)、政府が政府支出や社会保障支出を増大したり、減税をしたりして景気を良くしようとする政策です。また金融政策は、公定歩合を引き下げたり、買いオペレーションを行ったり、預金準備率を引き下げたりして景気を良くしようとする政策です。これらの財政、金融政策は、以前に学習した乗数理論、景気の波及効果がその考え方の基礎になっています。また国民所得決定理論からも説明できます。
- ② 次に、ミクロ経済の分野の発展として余剰分析を見てみます。消費者余剰とは消費者の利益(効用)の大きさ、生産者余剰とは生産者の利益(利潤)のことでした。これを需要曲線、供給曲線を描いた図上の面積で説明したものを余剰分析といいます。テキストの例では、「課税の効果」、すなわち課税により生産者、消費者の税負担はどのように配分されるのか、課税前と課税後では社会全体の余剰の大きさはどのように変化するかなどです。また自由貿易の理論では、牛肉を輸入制限する場合と、貿易を自由化することによって国内の生産者と消費者の余剰は、どのように変化するかという例題です。このように経済の基礎理論は、現実のいろいろな経済問題を明確に説明できることを学習します。
- ③ 教科書の第10章、第11章の演習問題に取り組んでください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

経済学の勉強はRRT科目ですから、学生の皆さんは教科書、参考書など各自が本を読んで学習することになります。

ここで使用する教科書をはじめ経済学の一般の入門書は、マクロ経済学入門とミクロ経済学入門の2つの分野から書かれています。教科書の内容も教科書により異なります。多くが言葉(文章)だけで説明してある教科書、図、表が多く用いられている教科書、また入門書と書かれているのに少し難しい数式で説明してある教科書など様々です。この教科書は、各項目を説明するのに、文章、図表、数式がバランスよく配されている教科書だと思います。ただし、はじめて経済学の教科書を読む学生にとっては少々難しさを感じるかもしれません。本来経済学の授業では、教員が黒板などを幅広く利用し、いろいろな図を描いたり、たくさん例を挙げたりして理解する部分も多くありますので、経済学を自宅で学ぶみなさんはしっかりと学習することが必要だと思います。今回設定したテーマ1からテーマ4の学習内容は、教科書の内容の全てではありません。教科書の中の基礎的な部分だけですので、発展的な項目(少し難しい箇所)はページをとばして学習してください。また数式に関しても、テーマ1からテーマ4の内容の数値、数式はごく初歩的なものですので理解できると思います。

前述したように経済学の場合、いろいろな分野があり、また世の中の経済問題も無数に存在し、それらが複雑に絡み合っているため、一朝一夕に教科書を読んだだけで、現実の経済がすべて理解できるようにはなりません。まず始めに、経済の基礎的な仕組みを一歩ずつ学習することが大切だと思います。

レポートには、教科書の引用部分を「…」で示して書名とページ数を記入して下さい。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	一切不可
アドバイス	科目修了試験は、テーマ1からテーマ4で学習した内容、特に提出課題の設問を中心に出題します。基本的な経済用語の意味、内容が理解できているかといった用語の問題、重要な図、表などが理解でき、文章で説明できているかといった図、表を理解する問題、さらに経済の簡単な計算問題ができるかなどを確認します。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
13005000	経済学	RRT	4	藪下 武司	レポート形式

## ◆ 提出課題



- ・本課題は自筆で作成して下さい。ワープロ作成の場合は添削を行いません。
- ・[WEB提出] ができませんので郵送で発送して下さい。

### 第1回 提出課題

#### 課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

経済学の基本的な考え方(経済学的な考え方)をいくつか説明し、さらに各経済主体の特徴と経済行動、また経済活動の場である市場経済について説明しなさい。これらの説明にマクロ経済、ミクロ経済、資源配分といった言葉も使用すること。経済循環の図を使って説明して下さい。(1600字以内)

#### 課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

国民経済全体の水準を数値化しているGDP、GNPの概念を比較し、問題点も含めて説明しなさい。さらにこれらの国民所得がどのように決定されるかについて、ケインズの有効需要の原理(国民所得決定の理論)を図を使って説明して下さい。総需要の大きさは、消費、投資、政府支出とする。(1600字以内)

(※ 図は目安として文字数400字程度と換算することとします。)

項目別評価の内容	
1	経済学の基本的な考え方、経済主体などの重要な経済用語、各経済主体の行動と市場について説明されているか。
2	市場経済、市場メカニズム(市場の価格メカニズム)について説明されているか。家計における消費関数とは何か、消費性向、貯蓄性向という言葉を使って説明されているか。
3	GDP、GNPの概念、それらの大きさが正しく理解されているか。国内需要の大きさ(家計の消費、企業の投資、政府支出)が理解されているか。
4	経済の乗数効果(経済の波及効果)、ケインズの国民所得決定理論(有効需要の原理)の意味と、45度線を使った図が正しく説明されているか。



第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

**第 2 回  
提出課題**

**課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) :**

- ①需要と供給、需要曲線と供給曲線、需要と供給の法則を説明しなさい。②その後「効用」という概念を用いて消費者余剰と生産者余剰について説明しなさい。  
①②両方とも、図を使って説明して下さい。(1600 字以内)

**課題 2 (テーマ 4 での学びをふまえて) :**

- ①消費者余剰、生産者余剰という経済的な方法を使って「課税の効果」(例えば教科書の例のように、消費税のような新しい課税がされると、課税前と比較して各経済主体の余剰はどのように変化するか)を説明しなさい。②需要の価格弾力性という概念も使い、消費税がどのような性質の財に課税されるのが望ましいかということにも言及しなさい。①②両方とも図を使って説明して下さい。  
(1600 字以内)

(※ 図は目安として文字数 400 字程度と換算することとします。)

項目別評価の内容	
1	需要、供給、需要曲線、供給曲線が理解できているか。
2	需要と供給の法則とは何か。また需要曲線、供給曲線のシフトとその原因、消費者余剰、生産者余剰という概念が説明されているか。
3	課税により課税前と課税後では需要曲線、供給曲線はどのように変化するか。また課税により均衡点(消費者価格、生産者価格など)はどのように変化するかについて理解ができているか。
4	消費者余剰、生産者余剰、社会全体の余剰はどのように変化するか。また課税は、需要の価格弾力性(課税される財の性質)とどのような関係があるか説明されているか。

**◆ 提出課題に取り組むために . . .**

**第1回 課題1**

- ①経済学的な考え方、「マクロ経済とミクロ経済」の対象とする経済問題の違い、「合理的行動」、「機会費用」、「モデル分析」、「市場経済」、「市場メカニズム」などの用語が簡単に説明されているかどうか。  
②各経済主体(家計、企業、政府)の行動と役割を説明する。それらが取引を行う市場と財、サービスとお金の流れである経済循環が説明されているか。

**第1回 課題2**

- ①マクロ経済の基本的概念であるGDP、GNP、一人あたりGDP、付加価値とその計算の仕方、問題点などを説明する。日本の経済の大きさはどれくらいか、また世界の中で第何位くらいに位置するかなど。GDP、GNPを計算するときの問題点も含めて記述する。  
②経済の波及効果、乗数効果を説明する。その後ケインズの有効需要の原理として国内需要の大きさ(家計の消費支出、企業の投資支出、政府支出)を説明、45度線の図の中でこれらの需要がどのように表されているかを確認。総需要(国内の需要の合計)と総供給(45度線)の交点で国内の経済の大きさ(国民所得)が決定されることを説明する。

### 第2回 課題1

- ①需要と供給、需要曲線と供給曲線、超過需要と超過供給の意味、需要と供給の法則（市場における価格の役割）、シフトとシフトの原因を理解することが基礎となります。
- ②その後、価格が変化した時の需要の変化を表す「需要の価格弾力性」、消費者の満足度を表す「効用」、「消費者余剰」、企業の利潤を表す「生産者余剰」を理解してください。

### 第2回 課題2

- ①テーマ1からテーマ3までのところで経済学の基本的考え方を学習しました。ここではそれまでの学習を現実の経済問題にあてはめて説明してみます。消費者余剰、生産者余剰という考え方をを使って、「課税の効果」を説明して下さい。
- ②課税前の消費者余剰、生産者余剰、その合計である社会全体の余剰が、消費税の課税によりそれぞれの余剰がどのように変化するかを図の上で確認します。また需要曲線の形の違い（弾力的な需要曲線か非弾力的な需要曲線か）によって課税が生産者の負担となるか、あるいは消費者の負担となるかなども説明できます。図を正確に書いて説明して下さい。

## ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙で自筆にて作成し郵送で提出すること

#### 提出回数

2 回（第1回提出課題・第2回提出課題）

#### 次のステップ

第1回提出課題の合格により第2回提出課題を提出できます。  
第2回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 行政学

担当教員名	小島 和貴		
R T	2単位	選択	15014000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『長与専齋』(小島和貴 長崎文献社) 2019 ISBN : 9784888513166
参考文献	①『日本行政史』(笠原英彦編、慶應義塾大学出版会) ISBN : 9784766417845 ②『改訂版 日本の政治と行政』(笠原英彦・桑原英明編、芦書房) ISBN : 978-4755612770

教科書は、日本の行政の動態について、官僚の視点から整理が試みられています。行政学は官僚制研究として発展してきたことから、ここでの視点は重要です。官僚は国の統治や法の執行、行政サービスの提供に大きな影響力をもつためです。好むと好まざるとにかかわらず私たちの生活は官僚制とともにあります。

参考文献では明治維新以降の日本行政が概観されます。①は内閣制度や戦後改革を踏まえると同時に、衛生行政や警察行政等、各論の行政領域もカバーしています。②は維新以降の日本の行政を政治との関わりを意識しながら論じています。官吏制度の形成についても触れられています。

## ◆ 科目の内容について . . .

本科目は、高等学校で学ぶ歴史、とりわけ日本史で取り上げられる事柄を活用しながら、日本の行政について理解を深めようとする。そして現代社会で求められるコミュニケーション力の涵養に向け、本科目で学んだ行政や官僚の智識を活用することが期待される。そのため、本科目は行政学プロパーになることを目指す受講生を対象とするものでなく、円滑な人間関係形成に向けた行政をめぐる教養の修得を目標とするものである。もしくは法の形成や執行、あるいは憲法や社会福祉の法などに見える法解釈学の基礎的理解を深めることを予定するものである。

1868年の鳥羽伏見の戦いに端を発する旧幕府軍と明治新政府軍の戦いは、翌年の五稜郭における榎本武揚の降伏により終結を見た。その同じ年、明治新政府は版籍奉還により、「土地」と「人民」の集権化を図る。そしてその2年後、岩倉具視を中心とした一大使節団が幕末に締結を余儀なくされた不平等条約の改正及び西欧諸国における制度文物の調査のため横浜港を出奔した。徳川幕藩時代に採用された鎖国や中国寄りの政策は変更され、日本のグランドデザイン形成に西欧諸国が意識されるようになったのである。その際、岩倉具視や大久保利通など、官僚のアイデアに基づいた政策形成がなされ、日本の近代化が進められた点を見逃すことはできない。例えば、殖産興業や富国強兵をはじめ、各種法典編纂事業の進展や官吏制度の形成、あるいは電信網の整備や官営工場の設置、さらには人々の生活にとって重要な医療や衛生の仕組みの形成がいかに進められたのか、といったことが日本官僚論の文脈で議論されてきたのである。

教科書では、医療や衛生の仕組みの形成に尽力した近代日本最初の「衛生官僚」として知られる長与専齋を通じて、日本行政の動態が取り上げられる。欧州では18世紀後半の近代市民革命を通じて「自由放任主義」が模索されたが、産業化と都市化の進展から、住民の健康が問題視されるようになり、行政対応が求められるようになった。しかし日本では、近代化を模索した当初より、法典編纂事業等と平行



して医療や衛生の問題が、長与の尽力により行政上の課題として位置付けられたのである。

長与専齋は現在の長崎県大村市の出身で、祖父も父も蘭学の素養を有した医師であったことから、幼少より西欧の智識に触れる機会は多かった。17歳になると祖父の勧めで当時蘭学教育で有名な緒方洪庵の主宰する適塾に入塾し、数年後には塾頭にまでなる俊才であった。日本を代表する思想家であり教育家、あるいは『学問のすゝめ』などで知られる福澤諭吉は長与の同窓であり、共に勉学に励み、また悪戯をした親友でもあった。

適塾での学びを終えた長与は長崎遊学を経て政府の信頼を得たことから文部省の官僚としてほどなくして上京する。そして先の岩倉遣外使節団へ随行したことがきっかけとなり、それまで関心を寄せていた医学教育制度のみならず、疾病予防や感染症対策などの健康増進事業が近代国家の建設にとって重要であることに注目し始めるのであった。長与のこの気づきがあったことで、その後の保健所の仕組みやインフルエンザなどの感染症対策が政府の責任において進められることとなったのである。

欧州より帰国した長与は、内務行政全般を所管していた内務省に衛生局が設置されたことで、初代の局長となり、衛生制度の形成と当時甚大な被害をもたらしていたコレラ対策とを同時に進めることが求められた。例えば明治12年のコレラによる死者は10万人を超えていた。

ところが長与が西欧諸国の動向から学んだコレラ対策を行政活動の一環として開始すると、住民が反発し始めた。住民たちは長与たちの意図を十分に理解することができず、困惑した結果であった。政府の問いかけに対して患者を隠蔽する住民を前にして長与は、この政府と住民との間に登場した課題を解決するべく行動にでる。ここでは住民有志に対して政府の意向を説明する機会を設け、懇切丁寧を旨としてその理解を得るべく尽力することとしたのである。長与は「官」の意向と「民」の意向が協調することなく行政上の効果をあげることが困難であることを見抜いたのであった。

また長与は、上水道や下水道を整備することが重要として、その実現に向け取り組んだ。近代日本にあって、コレラ菌に汚染された水を通じて患者が発生していたことから、これを管理することで疾病の予防を予定したのである。日本の環境衛生事業において、長与の貢献を無視することができない所以である。

教科書では、衛生政策や行政組織の形成に尽力する官僚の姿だけでなく、日本の医学や通信事業の発展に貢献した長与二郎や岩永裕吉といった子どもたちを育てたこと、あるいは後藤新平や北里柴三郎など有能な部下を育成したことも紹介される。

長与専齋を通じて、アイデアと行動力とをもって医師国家試験の普及や伝染病予防、さらには上下水道事業など、医療・衛生行政に熱心に取り組み、また部下や子どもたちの育成にも尽力した近代日本最初の衛生官僚の足跡を確認することができよう。

なお本科目を履修するにあたっては、高等学校の日本史と世界史の教科書で取り上げられるテーマ、とりわけ近代以降についてあらかじめ概観しておくことが望ましい。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

本科目の学習は、教科書および参考文献を用いて進めていく。まず、教科書および参考文献を通読することで、その概要を理解しよう。次に学習テーマに従って学習を進めていく。テーマ1では長与専齋の衛生行政論について、テーマ2では長与専齋をとりまく人々（友人、同僚、家族など）について理解を深めよう。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

長与専齋の衛生行政論

教科書	第2章 「健康保護」事業導入への取り組み      第3章 コレラの流行とその対策 第4章 「健康保護」事業の拡張への取り組み      第5章 住民との連携への取り組み 第6章 「官」と「民」の協調論の提唱
解説	<p>「テーマ1」では長与専齋の衛生行政論について理解を深める。まず教科書該当箇所を一読したのち、以下の言葉について説明してみよう。</p> <p><b>①岩倉遣外使節団、②Gesundheitspflege、③医学等学術の「政務的運用」、④「衛生意見」、⑤伝染病予防規則、⑥medizinische Polizei、⑦大日本私立衛生会、⑧「官」と「民」の協調</b></p> <p>次にここで理解を深めた言葉を活用しながら、いよいよ長与専齋の衛生行政論について説明してみよう。その際、以下の点を踏まえることが期待される。</p> <p>長与専齋は、岩倉遣外使節団に随行し、欧州にて医学教育制度を調査する中で、近代国家の建設にとって政府が衛生事業にかかわることが重要であるとした。このとき長与は、この事業を医学等学術を「政務的に運用」するものと理解する。住民の健康への政府の介入を正当化する視点を長与は見出したのであった。そしてこれを具体化するためには、地方行政と警察行政、そして住民との連携が必要であるとした。</p> <p>住民との連携を特に重視する長与は、大日本私立衛生会を設立し、住民と健康情報の共有を図るべく尽力する。長与専齋は衛生事業の推進にとって警察や官吏等「官」の役割に加えて、住民の協力に見える「民」の役割に関心を寄せていたのである。</p> <p>ここでの作業は長与専齋の視点から、日本の行政がいかにか形成され、運用されたのかを明らかにすることが目的である。</p>

<b>テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）</b>	
長与専齋をとりまく人々（友人、同僚、家族など）	
教科書	第1章 専齋と西洋医学      第4章 「健康保護」事業の拡張への取り組み、 第7章 専齋とその家族      第8章 内務省衛生局長退任とその後の活動
解説	<p>テーマ2では、長与専齋をとりまく人々、特に友人や同僚、家族などを取り上げながら、官僚が活動するための資源やその背景としての官僚制などに関する理解を深める。まず、教科書該当箇所を一読したのち、以下の人物や事柄について説明してみよう。</p> <p><b>①福澤諭吉、②井上馨、③後藤新平、④犬養道子、⑤岩永裕吉、⑥長与善郎、⑦北里柴三郎、⑧高等文官試験、⑨資格任用制</b></p> <p>次にここで理解を深めた人物や事柄を活用しながら、長与専齋とこれらの人や事柄がどのような関係にあったかを整理しよう。その際、以下の点を踏まえることが期待される。</p> <p>長与専齋は適塾に入塾すると、生涯の友となる福澤諭吉に出会う。また長与は長崎県（肥前藩）出身であったが、井上馨をはじめとする長州系の人脈に支えられていた。明治8年に衛生事務が文部省から内務省に移管されると、自らも内務官僚となり、その責任者として、16年以上にわたり職責を担った。</p>

一方長与は、子にも恵まれ、8人の子女の父親でもあった。長兄の称吉は、日本の胃腸病学の開祖であり、その孫は作家の犬養道子である。4男の裕吉は、高等文官試験を受験し、官僚を経験したのちには日本の通信事業の発展に貢献する。5男の善郎は白樺派の作家として大成した。

子女たちの成長に立ち会っただけでなく、部下の育成にも力を注いだ。例えば長与は後藤新平の才能を見抜き、内務官僚に抜擢した。そしてその後藤は長与の衛生行政論の継承者として活躍し、明治30年には伝染病予防法の制定を実現する。また後藤には北里柴三郎というライバルがいたが、この北里を「世界のキタサト」と称されるまでに後押ししたのも長与であった。

官僚が活動するための、あるいは官僚が残した人的資源を、長与専齋を事例に解明することがここでの目的である。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

レポート学習にて設定したテーマは、教科書を理解するうえで重要な点です。日本は特に官僚制が強い国として指摘されます。日本国憲法第41条には、「国会は唯一の立法機関」とあります。しかしその一方で、行政権の行使が期待される内閣は、「内閣提出法案」、通称「閣法」を通じて、立法機能も担っております。この「閣法」を準備するのが厚生労働省や国土交通省といった省庁の官僚たちです。「閣法」は完成度が高く、議会の職業政治家がその修正を求めて議論するのが困難なことも珍しいことではありません。日本は「生まれながら」にして行政国家であるといわれる所以です。

行政は官僚によって動かされており、それは地方分権時代の地方行政も例外ではありません。さらに大学等教育機関の運営や福祉施設の経営も官僚を無視して計画することは困難です。それほどまでに日本の行政、ひいては日本社会の運営に官僚は与っているのです。

一方で、では官僚とは何かを論じることにはしばしば困難を伴います。行政組織内の幹部候補、上級公務員、キャリア等の言葉で論じられることもよくありますが、具体的ではありません。そこで長与専齋という実在した官僚を通じて、具体的に日本の官僚について熟考する機会を持ってください。ここで修得した能力を活用し、他の行政領域で活躍する官僚、海外の官僚、官僚の成り立ち、官僚の功罪、地方分権と官僚制など、自身のテーマの獲得を目指しましょう。

ここで修得する智識は高等学校の学び+ $\alpha$ です。本科目での作業に取り組む中で得た智識を自分のものとして自由に活用することが出来るようになれば、様々な場面で要求されるコミュニケーション力の飛躍的な伸長を実感することになるでしょう。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題範囲は、教科書全般です。ここで扱われている内容に関して参考文献を使用しながら整理し、理解を深めて下さい。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15014000	行政学	RT	2	小島 和貴	レポート形式

### ◆ 提出課題

<b>第 1 回 提出課題</b>	<p>課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) : 官僚のアイデアとその成果について長与専斎を事例に説明する。(1600 字以内)</p> <p>課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) : 官僚の活動を支える人的資源と人材育成について、長与専斎を事例に説明する。(1600 字以内)</p>
<b>項目別評価の内容</b>	
1	課題 1 : 医学等学術の「政務的運用」や <i>medizinische Polizei</i> 、など基礎的な概念が適切に理解され、活用できているか。
2	課題 1 : 官僚のアイデアとその帰結について、長与専斎を事例に整理されているか。
3	課題 2 : 福澤諭吉など長与を取り巻く人々や高等文官試験など官僚のための制度について適切に理解され、活用できているか。
4	課題 2 : 官僚の活動を支える人的資源や人材育成を解明するため、福澤諭吉や後藤新平、北里柴三郎などの人々と長与専斎の関係が適切に整理されているか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

まずは、教科書を熟読し、今まで知らなかった言葉を調べ、その活用の仕方を学びましょう。岩倉遣外使節団など高等学校で学習するものと、*Gesundheitspflege* など高等学校までの智識を応用して、大学生として新たに学ぶ必要のあるものを整理してみましょう。

基礎概念の理解が進んだのち、「官僚のアイデア」という視点から、長与専斎を事例に具体的に官僚の活動をまとめましょう。

行政は自然発生的に形成されるものではなく、誰かが、そのアイデアを基に影響力を行使した結果の産物です。実際の官僚の足跡を確認しながら、日本の行政とは何か、という受講生各自の回答を用意しましょう。

## 課題2

官僚が活動し成果を残すにあたって、人的資源の視点から、長与を事例にまとめてみましょう。長与が活動するにあたって、どのような人物が長与を支えたのかという点に注目しましょう。一方、官僚は人材育成にも与るものです。そこで長与はどのような人材を育成したのかということにも触れましょう。ここでは福澤諭吉や井上馨などの友人や、後藤新平や北里柴三郎などの部下、そして長与の子女たちについて取り上げることができます。理論よりもまずは実在する人間としての官僚の活動を通じて、官僚や官僚制に関する理解を深めることがここで目指されることです。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 介護概論

担当教員名 森田 直子

RT 2単位 選択 14013000

【実務家教員 担当科目】



【注意：この科目は履修カリキュラムによって科目群が異なります】

2021 カリキュラム：[専門基礎科学科目]

2014 カリキュラム：[専門基幹科目]

## ◆ テキスト・参考文献について◆

教科書	(1)杉本敏夫監修、汲田千賀子、他編著『最新・はじめて学ぶ社会福祉②介護概論』 ミネルヴァ書房 2019 ISBN：978-4-8058-5807-3
参考文献	丹野智文『認知症の私から見える社会』 講談社 2021 ISBN：9784065250426

教科書は、介護の概念やわが国における介護の歴史と今日的な課題がコンパクトにまとめられています。参考文献は認知症当事者による著作です。必須ではありませんが、一読をお勧めします。

## ◆ 科目の内容について◆

本科目は「介護とは何か」ということを学びます。少子高齢化の進展、社会構造の変化に伴い「介護」は誰にとってもますます身近な問題となっています。家族・親族あるいは自身の介護を誰にどのように委ねていくのか、考えていかねばなりません。また介護は個人の問題ではなく社会の問題であり、個人の努力のみで行うものではなく、社会で支えあっていくものと考えられています。したがって介護が必要になっても安心して生活できる社会を作るためには、保健・医療・福祉の専門職だけでなく市民一人ひとりが介護に対する知識を持ち、介護に関する社会課題の解決に取り組んでいかねばなりません。

以上の趣旨を踏まえて、本科目はまず専門職としてではなく、一般市民として日本の介護をめぐる社会の現状や課題を理解することを目標とします。具体的には、日本における介護に関する制度とその歴史、介護の理念、対象、方法の面から介護の概要をつかみます。そして、介護が必要な人やその家族の生活を支えるために、どのようなことが課題となっているのかを学びます。

この科目は、高齢者介護施設において介護福祉士の実務経験のある教員が担当します。

## ◆ 学習をすすめるために◆

まずは指定教科書をよく読んで下さい。教科書はコンパクトにまとめられているが故に、説明が物足りず、理解しにくいところがあると思います。法制度や施策については厚生労働省のHPなどを積極的に

に活用するとよいでしょう。教科書の中で挙げられている参考文献を実際に読んでみるのもよい方法です。介護に関する書籍は大学図書館はもちろん、公立図書館にも多く所蔵されています。インターネットでも文献を探することができます。教科書以外の文献も活用してみてください。

また教科書には各章末に、学習課題やワークシートが加えられています。これらに取り組むことによって、学習が深まると思います。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1・課題2の作成に向けて)

介護に関する施策の動向

教科書	第I部 (第1章～第3章), 第III部 (第7章～第9章)
解説	<p>現在の介護を取り巻く課題と、これまでの歴史を学びます。具体的には次の項目について理解を深めていきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護の社会化が求められる社会的背景と家族支援の今日的課題</li> <li>● 介護福祉サービス提供の基盤となる法制度の変遷</li> <li>● 介護保険制度の概要と課題</li> <li>● 介護の資格や人材養成の動向と課題</li> </ul>

### テーマ2 (第1回提出課題 課題3の作成に向けて)

介護の理念、対象、方法

教科書	第II部 (第4章～第6章)、第IV部 (第10章～第12章)、第V部 (第13章～第15章)
解説	<p>「介護」の定義は、今のところ定まってはいません。そのような中で「介護とは何か」という介護の概念を理解するために、介護の理念、対象、方法について学びます。主に以下のことについて理解を深めましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護サービスはどのような理念の下に提供されているのか (提供を目指しているのか)</li> <li>● 介護の対象となる人々はどのようなニーズを持っているのか</li> <li>● 日常生活を支援する方法</li> <li>● 介護を必要とする人の生活支援にかかわる職種とその役割</li> </ul>

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

介護保険制度、障害者総合支援法、社会福祉士及び介護福祉士法など、介護が必要な人を支える制度は、どのような社会の要請に応えるべく作られたのか、その意義を理解していただきたい。また制度が作られたあとも社会情勢は変動し続けており、新たな社会課題が生まれている現状について、学びましょう。

さらに介護は単なるお世話ではなく、社会福祉と同じ理念をもって実践されること、介護を必要とする人や周囲の家族は多様で複合的なニーズをもっており、多くの専門職の連携が必要であることを理解していただきたいと思います。

◆ **科目修了試験に臨む前に . . .**

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	テーマ1、テーマ2で学習した範囲から出題します。それぞれの解説で説明されている事柄について、教科書の内容を参考に要点をまとめておくと良いでしょう。それぞれについて自分の意見もまとめておきましょう。		



# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14013000	介護概論	RT	2	森田 直子	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 : (テーマ 1 での学びをふまえて) :

介護の社会化を支える介護人材の近年の動向をまとめた上で、介護人材不足の解消に向けて、どのような取り組みが必要と考えるか述べてください。  
(1200 字以上 1600 字以内)

#### 課題 2 : (テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書 p 124 ~ 125 の事例 2 「重症身体障害のある宇田川さんの選択」における立花ヘルパーはどのような対応を取ればよかったと考えるか、「尊厳の保持」「自立支援」「専門性」の 3 つのキーワードを全て用いて、あなたの考えを述べてください。  
(1200 字以上 1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	問題で問われていることと、記述内容の論点にずれはないか(問題文で示されているキーワードを使って、記述されているか)
2	自分の考えの根拠が書かれており、その根拠に論理的な矛盾はないか
3	他者の意見(教科書や他の文献等)と自分の意見の区別が、読み手にわかるように記述されているか
4	文章表現、レポートの形式は適切であるか(誤字脱字がない、文字数が規定内に収まっている、改行時は一文字下げるなど原稿用紙の書き方のルールが守られている、引用文献の情報が記載されている)

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

介護人材の近年の動向については、教科書の第 1 章、第 3 章を中心に整理してみましよう。教科書の記載だけでは分からないことは、厚生労働省の HP や他の文献にあたって理解を深めてください。

介護人材不足の解消に向けた取り組みは、いろいろな観点があると思います。教科書だけでなく自分なりに資料を集めて、考えてみてください。

### 課題 2

指定の事例には教科書執筆者の解説がありますが、第 5 章、第 6 章で学んだことも関連付けて、考えてみてください。「尊厳の保持」「自立支援」の理念を具体的にどう行動に示して

いくつか、介護の「専門性」とは何か、を自分なりに考えてまとめて下さい。

※どちらの課題も明解な「正解」「不正解」はありません。ですので、レポートにはどうしてそう考えたか根拠（理由）が示されていることが重要です。根拠（理由）を必ず記述するようにしましょう。

## ◆ 提出の方法について . . .

<b>提出方法</b>	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。
<b>提出回数</b>	1 回（第1回提出課題のみ）
<b>次のステップ</b>	第1回提出課題の合格により <b>科目修了試験</b> の受験資格が得られます。

## 共通

### 課題研究 I

担当教員名	吉川 杉生 他		
SR	2(1)単位	必修	16003100

#### ◆ 教科書・参考文献について

教科書	(1)「型」を学ぼうーレポートの作成ー 第2版 新茂之・吉川杉生 著 (株)みらい
参考文献	クラスごとに指定した図書(サブテキスト)

サブテキストは各クラスで指定された図書を使用しますので、各クラスによって書名が異なります。教科書とサブテキストはスクーリング当日に配布します。費用は後日引き落としを致します。教科書は2,000円(税別)、サブテキストは1,000円程度です。

本科目はスクーリングから開始する科目ですので、**事前に提出課題の提出は必要ありません。**

#### ◆ 科目の内容について

本科目では、教科書とサブテキストを使いながら、スクーリング授業とレポート学習を併用して学びをすすめていきます。ねらいは、次のところにあります。

まず、通信教育の学習で必要となる「読む」「書く」「調べる」「まとめる」といった基本的学習方法を学び、身につけることを目指しています。具体的には、本学教員が作成した教科書を活用してスクーリング授業を中心に学習し、自宅学習でレポート作成に取り組みます。

次に、担当教員の指導のもとで、広く社会福祉の今日的な課題への関心を高め、その理解を深めていきます。ここで、サブテキストを使います。サブテキストは、福祉の問題を考えるための素材を提供できるように、担当教員の専門領域から選定されています。

最後に、みなさんの仲間づくりを支援します。早い時期に設定されているスクーリングでは、参加者同士のコミュニケーションを大切にします。

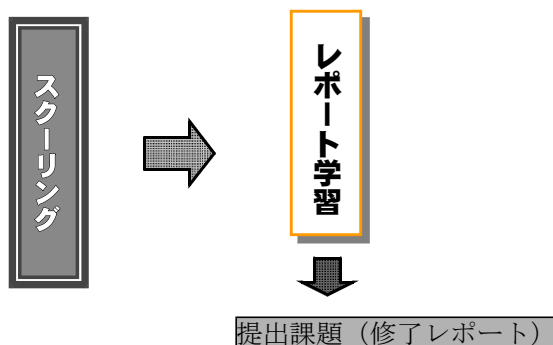
なお、「課題研究 I」は編入学生を含む、全正科生の必修科目です。

#### ◆ 学習をすすめるために

「課題研究 I」では、最終的に1600字程度のレポート作成を目標にして、学習を段階的にすすめます。実際には、学生は最初に2日間のスクーリングを受講し、その後自宅学習に取り組みます。スクーリングでは、文献の読み方とまとめ方、レポートのテーマ設定や文献資料の選び方、自宅学習でのレポート作成の方法を学習します。その上で、自宅学習ではレポート作成に必要な資料を収集し、その成果をレポートとして提出します。スクーリングの活動内容と提出されたレポートをもとに、この科目の評価を行います。

以上の理由から、この科目では事前の提出課題を出さずにスクーリングを最初に実施します。また、自宅学習が中心で孤立しがちな通信教育の勉強のサポートという点からも、スクーリングを活用していきます。具体的には、スクーリング時間の中に仲間づくりの時間を設けたり、学習オリエンテーションや学習相談を行ったりします。互いに励まし合い情報を交換しながら勉強をしていくことは、学習継

続の力になります。



## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ1

文献読解の基礎とレポートテーマの設定

#### 解 説

#### (1) 文献の読み方とまとめ方

テーマ1では、ゼミナール形式のスクーリングを通じて、文献読解と要約のスキルを学習していきます。具体的には、教科書で示された作業に取り組む形で文献の読み方やまとめ方を体験的に学びます。その際には各クラスで指定されたサブテキストも活用します。

#### (2) レポートテーマ (主題) の設定や文献資料の選び方、自宅学習でのレポート作成方法の学習

課題研究Iで作成するレポートテーマ (主題) は、各クラスで指定されたサブテキストの中から各自が決める形を取ります。そこで、サブテキストの中からレポートのテーマを設定する方法や、レポート作成に向けた文献資料の選び方、自宅学習でのレポート作成方法について学びます。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	全体オリエンテーション 1	1日目の作業のまとめ
第2限	レポートの構成を考える 1	レポートテーマの立て方を学ぶ 1
第3限	レポートの構成を考える 2	レポートテーマの立て方を学ぶ 2
第4限	新入生オリエンテーション	作業の振り返り (調整)
第5限	〃	課題図書選択の視点を学ぶ
第6限	サブテキストを読み込む 1	文献へのコメント方法を学ぶ
第7限	サブテキストを読み込む 2	全体オリエンテーション 2
第8限	サブテキストから関心箇所を引き出す	

※全体オリエンテーション1：各クラス共通の「課題研究I」のねらいと学習方法等について、クラス合同でオリエンテーションを実施します。

※全体オリエンテーション2：自宅学習に向けて取り組む課題と方法について、クラス合同でのオリエンテーションを実施します。

※新入生オリエンテーション：通信教育での学習に関する全体的なオリエンテーションを実施します。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ2

#### 資料収集とレポート作成

#### 解 説

##### (1) 資料収集とコメント作成

テーマ2では、これまでテーマ1で学んできたことに基づいて、文献資料を収集します。また、レポートテーマ（主題）に関連する箇所をよく読んで、その内容に対するコメントを作成します。

##### (2) レポート作成

スクーリングで設定したレポートのテーマ（主題）の学習と、上記（1）で取り組んだ内容をもとにレポートを作成します。作成の仕方についてはスクーリングで学びますが、テキストでも具体的な作業として指示されています。その指示に従って作業に取り組みましょう。提出されたレポートとスクーリングの活動内容で、この科目の評価をします。

※提出するレポートは、スクーリング時に配布する『課題研究Ⅰ 専用用紙』を使用して提出します。また、本用紙に記載されている提出区分までに提出する必要があります。この区分までに提出が無い場合は、スクーリングが再受講になります。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

レポート学習（自宅学習）では、自分のテーマ（主題）にそって社会の問題に関心に向けることを心がけてください。通信教育の学習では、「日常生活の中で起きる出来事に目を向ける」、「問題点を指摘するだけでなくその背景も考える」、「自分の考えの根拠となる資料を集める」といったことが大切です。

(1) ではレポートに必要な資料を各自で集め、よく読んで自分のコメントを作成します。自分のレポートテーマ（主題）にそった文献の選び方や、スクーリングで学んだ「縮約」などの読解方法を活用してください。(2) では、これまでの学習や作業をもとにして、レポートを作成します。文献資料の内容に基づいて自分の考えを検討・吟味し、それに基づいて自分の最終的な考えを述べるという作業を大切にしてください。

## ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	教科書、サブテキスト、資料文献
アドバイス	スクーリングで取り組む活動は、レポート作成の準備作業の一部にもなっています。スクーリングでは各自で教科書に沿って作業を行い、レポート作成ではこれを活用します。レポートを作成する作業手順は教科書を参考にしましょう。スクーリングの中でも教員が具体的な助言をするので、それも参考にしてください。なお、この科目はスクーリングでの活動内容と提出課題のレポートで評価します。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
16003100	課題研究 I	SR	2(1)	吉川杉生 他	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題はスクーリング受講後に提出してください。
- 2) 本科目の提出課題は[WEB 提出]ができないため郵送で提出してください。
- 3) 本科目の提出課題は自筆で作成してください。ワープロ作成の場合は添削されません。

### ◆ 提出課題

#### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

テキスト『型を学ぼうーレポートの作成ー 第 2 版』の第 4 章にある作業 1～9 を、作業例や解説等に基づいてすべて行って下さい。その後、取り組んだ作業をもとに、3部構成のレポートを完成させなさい。

なお、提出するのは完成させたレポートのみとします。(1600 字程度)

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

提出課題レポートの作成の仕方や注意事項等については、スクーリング時に各教員から説明があります。

なお、初回提出課題レポートはスクーリング時に配布する『提出課題提出票』を使用し、提出票に記載されている提出区分までに提出する必要があります。この区分までに提出が無い場合は、スクーリングが再受講になります。

### ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙で自筆にて作成し郵送で提出すること

#### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

#### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により単位認定となります。

## 共通

### 課題研究Ⅱ

担当教員名	吉川 杉生 他		
SR	2(1)単位	必修	16004100

#### ◆ 教科書・参考文献について

教科書	(1)「型」を学ぼうーレポートの作成ー 第2版 新茂之・吉川杉生 著 (株)みらい
参考文献	クラスごとに指定した図書(サブテキスト)

教科書及びサブテキストは課題研究Ⅰで指定された図書を継続して使用します。  
本科目はスクーリングから開始する科目ですが、**事前学習課題(宿題)**を設けています。スクーリング時に必ず持参してください。また、教科書、サブテキスト、「課題研究Ⅰ」で作成したレポート(控え)や関連文献も持参してください。

#### ◆ 科目の内容について

本科目では、課題研究Ⅰで取り組んだ内容を土台として、①各自が設定したレポートテーマ(主題)の考察を深めること、②レポートのまとめ方や書式などの基本を学ぶことを中心に、スクーリング授業とテキスト学習(自宅学習)を併用して学びをすすめていきます。

学習の形式は、課題研究Ⅰと同じようにスクーリングでは少人数のゼミナール形式で実施しますが、特に①については、スクーリングの中で文献資料の内容を検討する機会を設けて、課題研究Ⅰで作成した学習内容を振り返ります。また②では、序論・本論・結論の3部構成でのまとめ方や、レポート提出で求められる基本的なレポート作成の書式を学び、今後の学習に活用できることをめざします。

なお、課題研究Ⅰと同様に、参加者同士のコミュニケーションも大切にします。スクーリングを中心に、みなさんの仲間づくりを土台とした学習支援の機会にしたいと考えています。

「課題研究Ⅱ」は、1年次入学生のみ必修科目です。

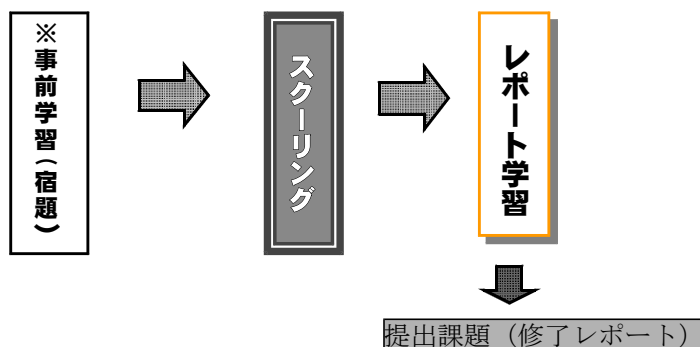
#### ◆ 学習をすすめるために

「課題研究Ⅱ」では、「課題研究Ⅰ」で取り組んだ作業やレポート(1600字程度)をもとに、それを発展させた2000字程度のレポート作成に取り組みます。

実際には、スクーリング前の事前学習課題(宿題)として、新たに「課題研究Ⅰ」で取り組んだレポートテーマ(主題)に沿った文献を1冊選び、その内容に関するコメントを作成してスクーリング時に持参してください。スクーリングでは、この事前学習課題と課題研究Ⅰで作成したレポートをもとにして、各自のレポートテーマの考察を深める作業に取り組みます。具体的には、課題研究Ⅰのレポート内容や事前学習課題の内容が、今回作成するレポートの序論・本論・結論の中でどのような役割を果すのかを検討します。また、スクーリング後半では引用文献の本文中での記述方法や参考文献等の示し方など、レポート作成の書式(書き方上のきまり)も学習します。

自宅学習では、スクーリングで整理した内容をもとにして、書式を踏まえたレポートを作成し提出課題を「修了レポート」として提出します。この作業のすすめ方はスクーリングの際に指示します。なお、

提出された修了レポートとスクーリングでの活動内容をあわせて、この科目の評価を行います。



**【事前学習課題】**

スクーリングまでの「宿題」として、「課題研究Ⅰ」で取り組んだレポートテーマ（主題）に沿った文献を新たに1冊選び、その内容に関するコメントを作成してください。課題研究Ⅱのレポート作成に活用します。文献を選ぶ際には、サブテキストや課題研究Ⅰのレポート作成で使用した文献とは視点が異なるものを探してみましょう。文献の探し方については、課題研究Ⅰのスクーリング（「課題図書選択の視点を学ぶ」）で学んだ教科書の箇所も参考にしてください。

**※事前学習の「宿題」は事前に提出する必要はありませんが、スクーリング時に持参して下さい**

**スクーリング学習で学ぶ範囲**

<b>テーマ1</b>	
レポート内容の検討とレポートの構成・書式の学習	
<b>解 説</b>	<p><b>（1）レポートの構成を考える作業を通じたレポート内容の検討</b>            テーマ1では、ゼミナール形式のスクーリングを通じて、事前学習課題（宿題）と課題研究Ⅰで作成したレポートをもとにして、課題研究Ⅱで作成するレポート内容を検討します。ここでも課題研究Ⅰと同様に、テキストで示された作業に取り組む形で体験的に学んでいきます。</p> <p><b>（2）レポートの書式を学ぶ</b>            レポートの中で文献の一部を引用する場合の記述方法や参考文献等の示し方など、レポート作成の書式（書き方上のきまり）を学習します。</p>

**◆ スクーリングで学ぶポイント・・・**

	第 1 日	第 2 日
第1限	全体オリエンテーション 1	本論の構成を考える 3
第2限	各クラスでのオリエンテーション	結論の構成を考える 1
第3限	課題研究Ⅰのレポートの振り返り	結論の構成を考える 2
第4限	序論の構成を考える 1	作業の振り返り（調整）
第5限	序論の構成を考える 2	レポート作成の書式を学ぶ
第6限	本論の構成を考える 1	作業全体のまとめ
第7限	本論の構成を考える 2	"
第8限	1日目の作業のまとめ	

**【スクーリング当日の持ち物】**

- ①教科書及びサブテキスト      ②事前学習課題（宿題）      ③課題研究Ⅰで作成した提出課題



※全体オリエンテーション1：各クラス共通の「課題研究Ⅱ」のねらいと学習方法等について、クラス合同でオリエンテーションを実施します。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ2

#### レポート作成

#### 解 説

スクーリング前半で検討した内容を、スクーリング後半で学んだレポート書式を用いてレポートを作成します。作成に向けた内容の整理・検討と作成書式についてはスクーリングで体験的に学びますが、テキストでも具体的な作業として指示しています。それに従って作業に取り組みましょう。提出されたレポートとスクーリングの活動内容で、この科目の評価をします。

※提出するレポートは、スクーリング時に配布する『課題研究Ⅱ 専用用紙』を使用して提出します。また、本用紙に記載されている提出区分までに提出する必要があります。この区分までに提出が無い場合は、スクーリングが再受講になります。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

レポート学習（自宅学習）では、スクーリングで整理したレポートの構成と内容を見直し、必要に応じて修正を加えることに取り組んでみましょう。レポートで取り上げるテーマ（主題）に沿って、序論・本論・結論が果す役割を考え、自分の最終的な主張が述べられているか検討してください。また、レポートを書き上げる上での基本書式を意識して、作業に取り組んでください。

レポートは、他者に自分の考えや発見を正確に伝える役割を持っています。レポート自体の信頼性を高めるためにも、基本的なルールに則って仕上げることは大切な作業です。

### ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	教科書、サブテキスト、資料文献、課題研究Ⅰで作成したレポート
アドバイス	<p>スクーリングで取り組む活動は、レポート作成の準備作業の一部にもなっています。スクーリングでは各自で教科書に沿って作業を行い、レポート作成ではこれを活用します。</p> <p>レポートを作成する作業手順は教科書を参考にしましょう。スクーリングの中でも教員が具体的な助言をするので、それも参考にしてください。なお、この科目はスクーリングでの活動内容と提出課題のレポートで評価します。</p>		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
16004100	課題研究Ⅱ	SR	2(1)	吉川杉生 他	レポート形式



- 1) 本科目の提出課題はスクーリング受講後に提出してください。
- 2) 本科目の提出課題は[WEB提出]ができないため郵送で提出してください。
- 3) 本科目の提出課題は自筆で作成してください。ワープロ作成の場合は添削されません。

### ◆ 提出課題

#### 第1回 提出課題

##### 課題1 (テーマ1での学びをふまえて):

課題研究Ⅱのスクーリングにおいて作成したレポートを清書して大学に提出すること。スクーリング中にレポートができなければ、残った作業を自宅で取り組んで、4部構成のレポートを完成させること。

なお、提出するのは完成させたレポートのみとします。(2000字程度)

### ◆ 提出課題に取り組むために・・・

#### 課題1

提出課題レポートの作成の仕方や注意事項等については、スクーリング時に各教員から説明があります。

なお、初回提出課題レポートはスクーリング時に配布する『提出課題提出票』を使用し、提出票に記載されている提出区分までに提出する必要があります。この区分までに提出が無い場合は、スクーリングが再受講になります。

### ◆ 提出の方法について・・・

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙で自筆にて作成し郵送で提出すること

#### 提出回数

1回(第1回提出課題のみ)

#### 次のステップ

第1回提出課題の合格により単位認定となります。

## 共通

### 社会福祉概論

担当教員名	大藪 元康		
RS	4(2)単位	必修	14001000

#### ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書	(1)福田幸夫 長岩嘉文 責任編集『社会福祉の原理と政策』弘文堂 2021 ISBN : 978-4-335-61209-1
参考文献	①福祉小六法編集委員会編「福祉小六法版」 (株)みらい 毎年発行 ②山縣文治 他編「社会福祉用語辞典」ミネルヴァ書房 2013 ISBN : 978-4-623-06543-1

①は、福祉六法の例示である。どの出版社のものでもよいので、一冊、準備しておきたい。  
②は社会福祉用語を理解するための文献の一例である。1冊だけでは網羅されていない用語もあり、複数の用語集、辞典の存在を知り、使えるようにしておくことも大切である。

#### ◆ 科目の内容について・・・

社会福祉概論はそのタイトルのとおり、社会福祉全体を概観するという位置づけをもっている。この科目は、国家試験の「社会福祉の原理と政策」に対応する科目である。この科目の履修を通して、「福祉」と「社会福祉」の違いを意識してもらいたい。

現代社会において社会福祉制度はどのような意義があるのか。生活していく上での困難にどのように対応していくのか、家族・市場と政府の役割について、「ニーズ」とそれに対する「資源」の関係について、そして社会福祉政策の課題について、理解をしてもらいたい。

さらに社会福祉の原理とその土台となる哲学にまで深めていただきたいと思う。

レポート学習では、社会福祉の理念、哲学、社会福祉制度の性格・構造・機能と社会福祉の発展過程について整理をする。

スクーリングでは、現在の社会福祉・社会保障制度についての学習を中心に進める。現代社会における生活問題とそれを支えるしくみについて理解をする。生活者の視点から今の社会福祉制度を見ようとすると、狭義の社会福祉制度だけでは、不十分である。年金・医療・介護といった社会保険も含めた広義の社会福祉制度について理解できるように講義を進める。

そして、この科目を受講することで、教科書の内容を理解するだけでなく、受講者一人ひとりが社会福祉に対する自らの考えを持っていただきたい。

#### ◆ 学習をすすめるために・・・

使用する教科書は、福祉を初めて学ぶ者にとっては、難しいと感じられるかもしれない。しかしながら、社会福祉士・精神保健福祉士を目指そうとする場合、この内容を理解しておくことが求められる。最初は困惑するかもしれないが、ぜひ読み込んでいただきたい。このとき、参考図書としてあげた、用語集・辞書類と「六法」と用いてより正確に、深く理解していくために、これらを使いこんでもらいたい。

学習をすすめるにあたって、教科書での学習だけでなく、現代社会における生活問題について関心を持っていただきたい。経済状況の変化によって、生活が不安定になるということは、近年の世界の動向を見てもわかる。社会福祉に関する現状や問題について、新聞やテレビなどから情報を身につけておいていただきたい。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

現代日本における福祉とはどのようにあるべきか

<b>教科書</b>	<p>第1章 現代社会における社会福祉の意義</p> <p>第4章 現代社会における社会問題と社会構造</p> <p>第7章 福祉政策と関連政策</p>
<b>解説</b>	<p>現代日本において、どのように「福祉政策」が展開されているのか。難しく考える必要はありません。わたしたちのふだんの暮らしの中で、どのような生活しづらさがあるのでしょうか。その生活しづらさに対して何か取り組みがあるのでしょうか。例えば、介護が必要な高齢者の方に対して、介護保険制度で訪問介護が実施されるというようなものです。まずは、「生活問題」とそれに対する取り組みである「福祉政策」を理解します。</p>

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

社会福祉の発達過程

<b>教科書</b>	<p>第2章 社会福祉の発達過程 (歴史)</p>
<b>解説</b>	<p>第2章は、「社会福祉の歴史」に該当するものである。「慈善事業」から「社会事業」そして「社会福祉」へという大きな流れを捉える。</p> <p>用語集も使いながら、日本の社会福祉の発展過程を理解してください。慈善事業を展開した人物とその内容、社会事業期の制度、そして、戦後の福祉三法から福祉六法、そして「福祉の計画化」から社会福祉基礎構造改革までの流れを理解してください。</p>

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

レポート学習でのテーマは、スクーリングで取り上げる「ニーズ」へとつながります。生活していく上での「生活問題」に、どれだけ社会全体で取り組むか、社会全体で取り組む問題と多くの人が認めれば「ニーズ」となります。社会の状況が変われば、「ニーズ」も変わります。その歩みをたどる「社会福祉の発達史」です。

そして、なぜ社会福祉が必要なのかを考えるのが「社会福祉の理論」です。レポート課題で取り組んだ内容は、スクーリングでの学びにつながっていきます。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ3

福祉政策とその背景にある「思想」・「哲学」とは

#### 教科書

第3章 社会福祉の原理、理論、思想、哲学  
 第5章 現代社会と福祉政策  
 第6章 福祉政策の課題  
 第9章 福祉政策の課題と国際比較  
 (主な該当箇所：レポート学習で取り上げた部分にも関係します。)

#### 解説

レポート学習の範囲を確認しつつ、「福祉」と「社会福祉」について整理します。その上で、「ニーズ」の概念を歴史的な視点を含めて確認します。  
 そして、社会福祉がなぜ必要なのか、どのようにあるべきなのか、「格差原理」や「潜在能力アプローチ」などの概念を取り上げます。

### テーマ4

社会福祉サービスの提供と援助活動

#### 教科書

第8章 福祉サービスの供給、利用とソーシャルワーク

#### 解説

福祉サービスの供給部門について整理します。また、サービス提供のプロセスについて理解をします。

社会福祉専門職として必要な援助技術については、社会福祉援助技術概論でも学ぶため、下記の特に関連するキーワードを踏まえて講義をします。

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| (1) 基本的的人権           | (2) ノーマライゼーション |
| (3) QOL              | (4) バイステックの7原則 |
| (5) 「コミュニティソーシャルワーク」 |                |

## ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	現代社会の様相	福祉政策の構成要素 普遍主義と選別主義
第2限	福祉と社会福祉	福祉政策の構成要素 公私(公民)関係
第3限	福祉と社会福祉 社会政策と社会福祉	社会福祉基礎構造改革は何をめざしたのか
第4限	社会福祉の原理と市場主義	社会福祉基礎構造改革がもたらした新しい「問題」
第5限	社会福祉におけるニーズとは何か	社会福祉専門職と援助活動 社会福祉援助の基礎知識
第6限	福祉レジームの視点	国際比較の視点から日本の社会を捉える
第7限	社会福祉の歴史(イギリスを中心に)	スクーリング修了試験
第8限	社会福祉の歴史	

【スクーリング当日の持ち物】

- ①教科書 ②社会福祉小六法(購入している場合) ③その他、参考文献など

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>スクーリングの内容を中心としたレポート形式の試験となる。授業の内容をどれだけ理解したか、どのような視点から理解したかを問う。</p> <p>スクーリングの内容の理解には、教科書を用いた学習が不可欠であり、この両者をしっかり行えば、試験はそれほど難しくはないだろう。教科書のどの箇所にどのような記述があるかを整理しておく試験において役立つだろう。</p> <p>授業で聞いたことを自分なりの視点や角度から、どのように理解したか、これからどのように活かしていきたいかなどについても書き添えてくれるとさらによい。また、講義を聞いての発見や新たな視点などがあつたら感想として書き添えて頂ければと思う。</p> <p>オンラインで受講する場合は、入力に慣れておくと良い。</p>		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14001000	社会福祉概論	RS	4(2)	大藪 元康	レポート形式

### ◆ 提出課題

#### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

社会福祉で提供されるサービスとはどのようにあるべきか、あなたの考えを述べなさい。(1200 字以上 1600 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

日本における明治から現在まで (19 世紀～ 20 世紀) の「慈善事業」「社会事業」「社会福祉」(社会福祉基礎構造改革まで) という流れをまとめなさい。  
(1200 字以上 1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	教科書に基づき、事実をきちんとまとめられているか。
2	論点を明確にまとめており、自分の意見を交えて記述されているか。
3	句読点は文頭に来ない、段落をつけるなど、原稿用紙の使い方に誤りはないか。
4	誤字脱字がなく、文字数の増減が著しくないか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

みなさんがもっと社会全体で対応するべきだと感じている「生活問題」を踏まえて記述してもらいたい。社会福祉について学ぶ上で、生活していく上での課題に関心を持つことはとても大切です。この課題の解決・軽減に向けて社会全体でどのように取り組むか (もしくは取り組まないか) という方向性をしめすのが「政策」です。

取り上げる生活問題は、1 つでも複数でもかまいません。

#### 課題 2

慈善事業から社会事業、そして社会福祉へという大きな流れをおさえ、さらに、戦後少しずつ制度が充実してきたということをもとめていただきたい。その時代背景も含めて記述してください。社会福祉基礎構造改革については、スクーリングで詳しく取り上げます。

## ◆ 提出の方法について . . .

**提出方法** 本学所定のレポート用紙に手書き又はワープロ等で作成し提出する

**提出回数** 1 回 (第 1 回提出課題のみ)

**次のステップ** 第 1 回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。



## 共通

### 高齢者福祉論

担当教員名	新井 康友		
R T	2単位	選択	1 4 0 0 2 1 0 0
S	2(2)単位	選択	1 4 0 0 2 2 0 0
B P T	2(2)単位	選択	1 4 0 0 2 2 0 1



#### 放送授業について

本科目で「BPT科目（放送授業）」を選択した学生のみさんは、『学習のしおり』にある放送授業の受講の流れをよく確認して受講してください。

#### ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 『高齢者福祉』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 2021  
中央法規 ISBN：9784805882450

参考文献 三原博光監修『超高齢社会における高齢者介護支援』  
2015 関西学院大学出版会 ISBN：9784862831811

本書は、施設や在宅における介護現場の現状と課題について論じられている。そして、各執筆者がさまざまな視点から問題提起している。すでに介護現場で働いている者、これから介護現場で働こうとしている者は参考にしていきたい。

#### ◆ 科目の内容について◆

本科目では超高齢社会における明るい長寿社会の実現に向けて、私たちが直面している問題を明らかにする。そして、「高齢者福祉とは何か」を理解するため、高齢者福祉に関する基礎知識を講義する。そして、国民一人ひとりがどのような高齢社会であって欲しいのか、具体的なイメージがもてるように問題提起していく。

さらに、高齢化の進展とともに増大する福祉ニーズに対応するための福祉サービスについて解説する。また、要介護者・要支援者に対し、生活の質の確保を図り、住み慣れた地域で暮らし続けるための方策について講義する。

#### ◆ 学習をすすめるために◆

今回、指定した教科書は初めて「高齢者福祉論」を学ぶ者にとってもわかりやすく、しっかり読み込めば十分理解できるものです。もしわからない専門用語が出てきたならば、用語集や辞典等で調べていただきたい。まだ、用語集や辞典を購入していない者は、この機会に1冊は購入していただきたい。

また、今日、社会福祉制度・施策は激動の時代です。教科書の熟読だけではなく、日頃から社会福祉に関する時事問題にも関心をもっていただきたい。

**レポート学習・  
スクーリング学習で学ぶ範囲**

**テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成／スクーリング に向けて）**

高齢者の現状と老人福祉法について

<b>教科書</b>	1. 高齢社会について 2. 高齢者の生活実態について 3. 高齢者福祉の歴史について 4. 老人福祉法について
<b>解説</b>	1. 高齢社会の現状について学ぶ。 2. 高齢者の健康状態や経済状況などを知り、高齢者のニーズについて学ぶ。 3. 第二次世界大戦前後と今日までの高齢者福祉の歴史について学ぶ。 4. 高齢者福祉の基礎となる老人福祉法の目的や理念について学ぶ。

**テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成／スクーリング に向けて）**

介護保険制度とサービスについて

<b>教科書</b>	1. 介護保険制度の概要について 2. 介護保険サービス（居宅サービス・施設サービスなど）の体系について
<b>解説</b>	1. 介護保険制度創設の背景、介護保険制度の概要について学ぶ。そして、介護保険制度の課題についても学ぶ。また、介護保険制度下における介護保険事業者や要支援者・要介護者の実態について学ぶ。 2. 要支援者・要介護者の自立を支援する居宅サービス・施設サービスの概要について学ぶ。

**【レポート学習で学んで欲しいこと】**

わが国における人口の高齢化の特徴や要因について学んで欲しい。そして、高齢者がどのようなニーズを持っているのかを学んで欲しい。

今日、高齢者福祉論を学ぶ上で、介護保険制度の熟知は必須である。そのため、テーマ2は、じっくり時間をかけて学習していただきたい。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

S科目を選択した場合

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

	第 1 日	第 2 日
第1限	オリエンテーション	介護保険制度 (1)
第2限	高齢者と少子高齢社会 (1)	介護保険制度 (2)
第3限	高齢者と少子高齢社会 (2)	介護保険制度 (3)
第4限	高齢者の生活実態	地域支援事業
第5限	高齢者福祉の歴史と理念 (1)	介護保険サービスの体系 (1)
第6限	高齢者福祉の歴史と理念 (2)	介護保険サービスの体系 (2)
第7限	老人福祉法 (1)	スクーリング修了試験
第8限	老人福祉法 (2)	

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

RT・BPT科目を選択した場合

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	これまで学習した内容から出題します。そのため、学習したすべての章を熟読して修了試験に臨んでください。そして、教科書等の丸写しではなく、しっかり自分のことばを使って解答していただきたい。		

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に

S科目を選択した場合

形式	記述試験	参照物	授業内で配布する資料
アドバイス	修了試験は授業内で学んだ内容から出題します。学習したすべて熟読して臨んでください。単に知識を問うだけではなく、社会の変化などに伴い高齢者を取り巻く状況がどのように変化してきたのかを問います。体系的な理解を確認します。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14002100	高齢者福祉論	RT	2	新井 康友	レポート形式

### ◆ 提出課題



本課題は「レポート学習」を選択した場合のみ必要です。

#### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

わが国における人口の高齢化の特徴とその要因について述べなさい。

(1600 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

介護保険制度の課題・問題点について述べなさい。(1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	課題についての的確に解答できているか。ポイントを押さえられているか。
2	教科書等の丸写しではなく、しっかり自分のことばを使って解答できているか。
3	レポートとしての体裁が整っているか。
4	教科書の理解が図られ、正確な知識が得られているか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

1. 高齢化社会、高齢社会などについて述べなさい。
2. 人口の高齢化の特徴とその要因について、それぞれ述べなさい。

#### 課題 2

1. 各自新聞や専門誌などを参考にして述べなさい。
2. 介護保険制度の課題・問題点に絞って述べなさい。介護保険制度の概要を述べる必要はありません。

### ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

#### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

#### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により **科目修了試験** の受講資格が得られます。

## 共通

'14	障害福祉制度論
'21	障害者福祉論

担当教員名	兼松 博之		
R T	2 単位	選択	1 4 0 0 3 1 0 0
			1 4 0 0 3 3 0 0
S	2 (2) 単位	選択	1 4 0 0 3 2 0 0
			1 4 0 0 3 4 0 0
B P T	2 (2) 単位	選択	1 4 0 0 3 2 0 1
			1 4 0 0 3 4 0 1



### 放送授業について

本科目で「B P T 科目（放送授業）」を選択した学生のみなさんは、『学習のしおり』にある放送授業の受講の流れをよく確認して受講してください。

## ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	『障害者福祉』（一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編、中央法規出版、2021） ISBN：9784805832382
参考文献	① 上田敏 著 『ICF の理解と活用 第2版入門編』 萌文社 2021 ISBN：978-4894910966 ② 東田直樹 著 『自閉症の僕が生きていく風景』 角川文庫 2020 ISBN：9784041056677

教科書は 2019（令和元）年度の社会福祉士のカリキュラム改正に対応しており、制度や政策の変化についても反映されていて、学習の資料としても役立つ。

参考文献としてあげた①は、障害を理解する概念として定着している I C F について、基本的な考え方と実際それをどう活用するかが述べられている。②は、会話によるコミュニケーションに困難を抱える筆者が 13 歳の時に記した本の続編で、18 ～ 20 歳の視点で綴った感動エッセイである。

## ◆ 科目の内容について◆

国際障害者年（1981 年）は、わが国の障害者福祉の進展に大きな契機となりました。以来、わが国における障害者福祉は、障害をもつ人々が地域社会のなかで自立し、社会参加することを目標に進められています。しかし、理念と現実の間には大きなギャップがあり、ますます多様化・複雑化・複合化する障害者福祉の課題に対して、ソーシャルワーカーには幅広い視野と複眼的視点が求められています。

この科目は、科目担当者の障害者支援施設や就労支援、相談支援等における実務経験を踏まえて、実践的な知見を織り交ぜながら授業を展開し、障害者支援に求められるソーシャルワークの視点について学びます。

具体的には、障害者福祉の歴史をたどり、「障害者権利条約」につながる障害の概念や障害福祉の理念を構造的に学びます。また、障害のある人たちの生きづらさや生活ニーズ、支援の実態および、障害福祉施策の課題を知り、障害者の自立や権利擁護、支援の連携について理解を深めます。

この科目では、社会福祉士養成講座のテキストを活用しますが、障害者福祉のあり方や考え方を中心に、障害者福祉の現状や諸課題に視点を当てて学習してほしいと思います。

## ◆ 学習をすすめるために・・・

学習上の重要な視点・ポイントは、まず、①障害者福祉の対象についての理解です。具体的には障害の概念の変化と、障害を持つ人びとの生活問題への理解です。次に、障害者支援のために②障害者総合支援法を中心に障害者福祉の理念・法律・制度の理解および、③具体的な支援・福祉サービスのための「専門的知識と技術」の理解です。さらに、④障害者福祉の歴史と国際的動向にも注意を向けて下さい。

学習をすすめるために必要なことは、基本的な考え方を学ぶことです。例えば、該当する重要な法律は、その目的・理念・サービス内容等について、教科書の説明と並行して法律そのものを読むように心がけて下さい。

### レポート学習・スクーリング学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成/スクーリング に向けて）

障害概念と障害者福祉の史的変遷

教科書	第1章 障害者の概念と特性 第2章 障害者福祉の理念 第3章 障害者福祉の歴史 第4章 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題
解説	障害や障害者は、それぞれの法律において何を基準にどのように定義されているか。各法律の対象を捉えるとともに、障害を社会モデルで理解することが重要である。また、障害者福祉の歴史、障害者福祉法制度の発展、当事者運動の歩みなどを辿りながら、現代の障害者の生活とこれを取り巻く社会環境、その課題を考察してほしい。特に第2章では、障害者へ向けられる差別や偏見、優生思想が、障害者の生活にどのような影響を与えているのかについて、理解を深めてほしい。

#### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成/スクーリング に向けて）

障害者に対する法制度と専門職の役割

教科書	第5章 障害者に対する法制度 第6章 障害者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割 第7章 障害者と家族等に対する支援の実際
解説	障害者が関係する法律は、障害者施策の基本理念を定めた障害者基本法、支援サービスを定めた障害者総合支援法をはじめ、各障害種別の福祉法、年金や雇用、労働関係、教育関係など多岐におよぶ。そのため、第5章では障害者に関連する法制度の全体像を理解し、第6章では法制度に関わる関係機関の役割を学ぶ。そして第7章ではソーシャルワーカーによる支援の実際を理解する。医療的ケアの必要な人の就労、強度行動障害のある人の支援などの事例を通して、障害者とその家族へのソーシャルワークのあり方について考察してほしい。

## 【レポート学習で学んで欲しいこと】

障害に関する報道や身近に起きた出来事に関心を寄せて、課題意識をもって教科書を読み進めてください。

さらに、市区町村の障害福祉計画などを閲覧して地域の実情を調べたり、障害者団体やボランティア団体、家族会などのイベントに参加したり、障害福祉サービス事業所を見学したりして、より具体的、実践的な理解を深めてください。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

S科目を選択した場合

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

	第 1 日	第 2 日
第1限	はじめに	障害者に対する法制度
第2限	障害特性の理解	障害者総合支援法の概要
第3限	ICF と障害の社会モデル	障害者総合支援法のサービス体系
第4限	障害者福祉の理念	障害者の権利擁護
第5限	障害者福祉の歴史	障害福祉における専門職の役割
第6限	社会福祉基礎構造改革と障害福祉施策	障害者と家族等に対する支援の実際
第7限	障害者の生活実態と家族	スクーリング修了試験
第8限	障害者を取り巻く社会環境	

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 筆記用具

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

RT・BPT科目を選択した場合

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 障害者基本法改正における「障害」概念と「障害者」についての法的定義を整理しておくこと。</li> <li>2) ノーマライゼーション、リハビリテーションの理念について等、施策の基本理念について整理しておくこと。</li> <li>3) わが国の障害者の数的実態（統計）で、そこから読み取れることを整理しておく。とくに、調査年度別、年齢段階別、障害の原因別などに注目してみる。</li> <li>4) 障害者別にニーズや要望について、共通点と異なる点について考察する。</li> <li>5) 障害者福祉の施策やサービスの体系について把握する。（障害者総合支援法）</li> <li>6) 障害者福祉について史的考察の視点をもつこと。</li> <li>7) 総合的に考えて、障害者福祉を充実・発展させるためには、何が壁（課題）になっているか、考察しておくこと。</li> </ol>		

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に

S科目を選択した場合

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 障害者基本法改正における「障害」概念と「障害者」についての法的定義を整理しておくこと。</li> <li>2) ノーマライゼーション、リハビリテーションの理念について等、施策の基本理念について整理しておくこと。</li> <li>3) わが国の障害者の数的実態（統計）で、そこから読み取れることを整理しておく。とくに、調査年度別、年齢段階別、障害の原因別などに注目してみる。</li> <li>4) 障害者別にニーズや要望について、共通点と異なる点について考察する。</li> <li>5) 障害者福祉の施策やサービスの体系について把握する。（障害者総合支援法）</li> <li>6) 障害者福祉について史的考察の視点をもつこと。</li> <li>7) 総合的に考えて、障害者福祉を充実・発展させるためには、何が壁（課題）になっているか、考察しておくこと。</li> </ol>		



## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14003100	障害福祉制度論	RT	2	兼松 博之	レポート形式
14003300	障害者福祉論				

### ◆ 提出課題



本課題は「レポート学習」の科目履修を選択した場合のみ必要です。

#### 第 1 回 提出課題

##### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

わが国の障害者施策・制度の発展について、時代によって障害に対する考え方がどのように変化しているかに焦点をあてて、まとめなさい。(1600 字以内)

##### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

わが国の障害者支援の現状と課題をあなたの身近な暮らしの中から事例を挙げ、ソーシャルワーカーの視点で論じなさい。(1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	レポート体裁 「誤字・脱字や言葉の間違いはなく、体裁が整っているか」
2	読解力 「問題文の趣旨を把握し、適切に解答できているか」
3	内容の整理と要点 「インターネット等のコピー&ペーストではなく、引用と自分の意見の区別がついているか」
4	論述の展開 「論点(問題点)を深めながらどれだけ明確に解答できているか」

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課 題 1

1. 「障害」の多様な見方・定義を理解し、障害者実態を把握する。
2. 障害者施策の歴史を障害者権利条約まで要点を整理してまとめていただきたい。

#### 課 題 2

1. 援助のための方法を、ソーシャルワーカーの視点と障害者福祉・支援におけるチームワークの重要性や組織・機関の役割から学んだうえで、より身近な事例(自分の経験や新聞、ニュース等から)を具体的にとりあげ、課題を論じていただきたい。

## ◆ 提出の方法について . . .

提出方法	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。
提出回数	1 回 (第 1 回提出課題のみ)
次のステップ	第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

'14	児童福祉制度論
'21	児童・家庭福祉論

担当教員名	村田 泰弘		
RT	2単位	選択	14004100 14004300
S	2(2)単位	選択	14004200 14004400
BPT	2(2)単位	選択	14004201 14004401

### ◆ 教科書・参考文献について..

教科書	『児童・家庭福祉』（最新社会福祉士養成講座3） 中央法規出版 2021 ISBN：9784805882467
参考文献	①福祉小六法編集委員会編『福祉小六法』（株）みらい 毎年発行 ②『社会福祉の動向』中央法規出版 毎年発行

教科書は、社会福祉士として必要な基礎的知識を学ぶために、社会福祉士養成講座の『児童福祉論』を指定していますが、さらに必読の参考文献として法制度の理解を補うために『福祉小六法』を紹介しました。『福祉小六法』は本科目を含めて他の福祉関係科目でも必要になります。他の出版社のものでもいいですが、法改正もされているので、できるだけ最新のものをご購入してください。福祉関係の統計等を知るためのものとして②『社会福祉の動向』を参考文献としたので大いに活用してください。

### ◆ 科目の内容について . . .

スウェーデンの女流思想家エレン・ケイは1900年に著した「児童の世紀」の中で「20世紀は児童の世紀となるであろう」と主唱しましたが、実際には度重なる大きな戦争によって、多くの子どもたちが戦禍にまきこまれ、悲惨な状況に陥りました。しかし20世紀が終わりに近づいた1989年に「児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）」が国連で採択されたことは、子どもたちの未来に明るい光を注ぐものといえます。21世紀こそ「子どもの権利条約」に則った世紀にしなければなりません。そのためにも本科目において「子どもの権利条約」の理念と内容をしっかりと学んでほしいと思います。21世紀の高齢社会を支えるのは、まさに今の子どもたちです。しかしその子どもたちを育成する役割を担う今日のわが国の家庭や地域等社会環境は決して望ましいとはいえません。現実には今日の社会は、いじめ、虐待、不登校等多くの児童問題を発生させています。更には社会経済構造の変化や生き方および子育て等に関する個々人の価値観の変化に伴って、急激に少子化が進んできています。本科目では今日の少子化問題および各種の児童問題について学習し、それらの問題の背景を探るとともにわが国の子ども家庭福祉施策の現状と課題を理解することを目標としています。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

レポート学習は、テーマ1とテーマ2に示していますが、教科書の第1章から5章までのすべてを自分で学習するものです。そこでは教科書をじっくり読みこむこと、さらに参考文献やその他の書籍等を駆使しながら学習を深めて下さい。

スクーリング学習は、テーマ1とテーマ2を2日間の講義で行うものですが、教科書のすべてを詳しくはできませんので、日常的な学習はもちろん、特に事前の予習が必要となります。このことで理解が一層深まると思います。

### レポート学習・スクーリング学習で学ぶ範囲

#### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成/スクーリング に向けて)

現代の子ども家庭福祉と法制度

教科書	第1章 子ども家庭福祉とは何か 第3章 子ども家庭を取り巻く現代社会	第2章 子ども家庭福祉の歴史 第4章 子ども家庭福祉の支援の基盤
解説	<p>今日の社会の中で子どもを取り巻く家庭や地域、学校などの社会環境が子どもたちの成長・発達にどのような影響を及ぼし、どのような問題を生み出しているか、少子化社会における次世代育成支援の方向性、子どもと家族、子どもの育ちについては、子どもは環境の影響を大きく受ける存在であるだけに、それらを学ぶことは大切なことです。</p> <p>子ども家庭福祉の学習は、まず子どもを正しく理解することです。そのためには正しい「子ども観」に基づいた児童福祉の視点をもつことが必要とされます。そこで「子どもの権利条約」から「子どもの権利」について正しく理解することが求められます。子どもの権利の特徴とその内容について、また親の権利と子どもの権利との関係、更には児童福祉の理念そのものについての理解がよりすすむことになり、そこから子ども家庭の福祉の原理や理念が浮かび上がってきます。</p> <p>そして子どもへの正しい理解が進んだ段階で今日の社会で子どもや家庭にどのような支援をしていくことが必要であるのか、学習をすすめていってほしいと思います。子ども家庭福祉の施策は、児童福祉六法および各種の法令、省令、通知等によって総合的に推進されていますが、ここではまず児童福祉法をはじめとする法体系について学習することから始めましょう。参考文献として紹介した『福祉小六法』を最大限に活用してください。子ども家庭福祉の推進には行政機関から福祉施設等多くの機関・団体が関わっています。ここでは、法体系、実施体制、財政、専門職、権利擁護について、役割・業務等具体的な内容を学習します。</p>	

#### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成/スクーリング に向けて)

子ども家庭福祉の制度政策の実施と援助方法

教科書	第5章 子どもの福祉課題と支援 第6章 子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践
-----	---

**解 説**

ここでは、まず子ども家庭福祉を具体的に実践するための施策について学びます。児童福祉体系には様々な分野があり、そこでは法制度や施策を具体的に推進していますが、それぞれの現状と課題を学びます。内容は①子ども・子育て支援、②母子保健、③保育、④要保護児童等と在宅支援、⑤児童虐待にかかわる支援、⑥社会的養護、⑦ひとり親家庭への支援、⑧ドメスティック・バイオレンスと女性支援、⑨スクールソーシャルワーク、⑩少年非行、⑪若者支援、⑫障害のある子どもへの支援、⑬ソーシャルアクションです。

次に支援活動ですが、子どもと家族にかかわる相談支援は、子どもの最善の利益が考慮された展開が必要です。相談事業がより地域に根差して、しかも理念や制度を踏まえて社会的資源にいかにつないでいくか、すなわちソーシャルワークが求められます。また施設ケアでは入所児童のケアだけではなく、家族への支援も要求されその実践が家族再統合へと導かれることになります。ここではソーシャルワーク実践上のポイントを体系的に理解できるように学習します。

**【レポート学習で学んで欲しいこと】**

テーマの解説において述べましたが、テーマ1では、子どもが現代社会の中でどういう状況にあり、どういった問題を生み出しているのか、そして子どもの権利保障についてもその内容と歴史的流れをしっかりと整理してください。また子どもや家庭の福祉についての法制度と実施体制等、レポート学習は大変だと思いますがしっかりと学習してください。テーマ2は、児童福祉体系のそれぞれの分野について教科書をじっくり読みこむと同時に、『福祉小六法』を活用して、児童福祉法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、その他政省令等を見比べるとより理解がすすむと思います。またもっと詳しく知りたい場合、インターネットで検索するのもいいかと思えます。

**◆ スクーリングで学ぶポイント . . .**

**S科目を選択した場合**

スクーリングを受講するまでに、各自でテーマの内容を中心に、教科書を参照しておいて下さい。

	第 1 日	第 2 日
第1限	第1章 子ども家庭福祉とは何か①	第5章 子どもの福祉課題と支援③
第2限	第1章 子ども家庭福祉とは何か②	第5章 子どもの福祉課題と支援④
第3限	第2章 子ども家庭福祉の歴史	第5章 子どもの福祉課題と支援⑤
第4限	第3章 子ども家庭を取り巻く現代社会	第5章 子どもの福祉課題と支援⑥
第5限	第4章 子ども家庭福祉の支援の基盤①	第6章 子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践①
第6限	第4章 子ども家庭福祉の支援の基盤②	第6章 子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践②
	第4章 子ども家庭福祉の支援の基盤③	まとめ
第7限	第5章 子どもの福祉課題と支援①	修了試験
第8限	第5章 子どもの福祉課題と支援②	

**【スクーリング当日の持ち物】**

- ① 教科書      ②福祉小六法（持っていれば）

※スクーリングの1日目と2日目の内容の順序がここで示すのと異なることもあるかもしれませんが、その時はスクーリングのオリエンテーション時に説明します。

◆ **科目修了試験に臨む前に . . .**

RT・BPT 科目を選択した場合

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書の内容から出す問題ですが、そこから学んだことを自分の言葉でまとめられるようにしておいた方がいいでしょう。		

◆ **スクーリング修了試験に臨む前に**

S 科目を選択した場合

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書の内容から出す問題ですが、そこから学んだことを自分の言葉でまとめられるようにしておいた方がいいでしょう。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14004100	児童福祉制度論	RT	2	村田 泰弘	レポート形式
14004300	児童・家庭福祉論				

### ◆ 提出課題



本課題は「レポート学習」を選択した場合のみ必要です。

#### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

「子どもの権利」について述べ、それについてわが国の現状と課題を論ぜよ。

(1600 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

教科書の第 5 章の第 1 節から第 13 節のうち、あなたの関心のある節を 1 つ選び、それについて制度政策と子どもの育ちの視点から論述せよ。(1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	「児童の権利に関する条約」の理解と子ども理解がなされているか。
2	権利擁護・権利保障についてその現状をどれだけ理解しているか。
3	制度政策の学習と理解がなされているか。
4	子どもの育ちの基本理解と今日的課題が理解されているか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

ここでは「児童の権利に関する条約」が記載されている第 1 章で条約をおさえ、それらがどう展開されているか、第 1 章～4 章をじっくり読んでまとめてください。また特に現状と課題では実体験を踏まえたご自分の意見も記してください。

#### 課題 2

ここでは特に第 5 章をじっくり読んでその法制度と政策の関連性を整理してください。法制度の理解は大変でしょうが、政策遂行の基礎になるものであり、参考文献「福祉小六法」や他の資料も駆使してまとめてみてください。ここでもご自分の意見を記してください。

### ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

#### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

#### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により **科目修了試験** の受講資格が得られます。

## 共通

### 社会保障論

担当教員名	福地 潮人		
RS	4(2)単位	必修	14005000
RBPT	4(2)単位	必修	14005001



#### 放送授業について

本科目で「RBPT科目（放送授業）」を選択した学生のみなさんは、『学習のしおり－保存版－』にある放送授業の受講の流れをよく確認して受講してください。

#### ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 椋野美智子他『はじめての社会保障(第21版)-福祉を学ぶ人へ』有斐閣アルマ Basic 2024 ISBN: 978-4-641-22234-2
参考文献	① 菊池馨実『社会保障再考<地域>で支える』岩波新書 2019 ISBN: 978-4004317968 ② ダニエル・ベラン, リアン・マホン (上村泰裕訳) 『社会政策の考え方: 現代世界の見取り』有斐閣 2023 ISBN: 978-4641174870 ③ J-STAGE(科学技術情報発信・流通総合システム) URL: <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja">https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja</a>

- ① 地域における相談支援を軸にした新しい社会保障システムが提案されています。地域には限界もありますので、その点を注意しながら読むといいでしょう。
- ② 社会保障と関連の深い社会政策について、ジェンダーや多様性、グローバル化などといった観点から、最新の研究動向がまとめられています。
- ③ 国内で公表された主要な学術論文が集約されたポータルサイトです。PDF ファイルとしてダウンロードできる文献も多いようですので、関心のある分野について検索してみましょう。

#### ◆ 科目の内容について . . .

社会保障は健康で文化的な生活を営む権利を人々に保障することを目的としており、歴史的には公的扶助と社会保険制度を主要な構成要素として成立し、「窮乏の恐怖から人々を解放する」仕組みとして発展してきました。現在では、誰の人生にも起こりうるリスクを公的に緩和するシステムとして私たちの暮らしに組み込まれています。

この科目では、①年金保険、医療保険、労働保険を中心に、社会保障を構成する制度の成り立ち、目的、歴史と現状、財政と課題について理解し、②改変が続く社会保障制度の動向を、社会保障制度本来の目的、機能に照らし合わせながら全体として把握し、③国民の生活保障という視点から今後のあり方について理解を深めていくことを目指します。

今日のわが国の社会保障制度は劇的な改変の波にさらされています。それら改変の背景や理念、動向に



ついて、詳細かつ多面的に理解しておくことが重要です。社会保障制度はまた、複雑で分かりにくい側面を持っています。教科書に記述された制度は、いずれも私たちの実生活と大きく関わっている制度であることを意識しながら、常に想像力を最大限に働かせて学修することが重要です。さらに、科目としては覚えるべき用語が多いのも特徴です。なかには、普段の生活では耳馴染みのない言葉もあります。どのような科目でもそうですが、分からない用語は後回しにせず、すぐに参考書や辞典、WEBなどで調べことを習慣にしましょう。また、ノートに自分自身でまとめていくことも有用です。教科書を一通り読むだけでは、レポート学習としては不十分です。そもそも、読むだけではなかなか知識は定着しないものです。時間はかかりますが、ノートにまとめることによって、知識をゆっくりと「消化」しましょう。自分なりにまとめたノートは、レポート作成の際はもちろんのこと、国家試験受験の際にも大いに役立つはずで。そして、ご卒業後も皆さんが真剣に学問をした証として、きっと生涯の宝となるはずで。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

テーマ1、2は教科書で学修しますので、ノートを取りながら事柄の流れ、つながりが確認できるようにしっかりと読んでください。分からないことがあれば、まず参考書や辞典、Webサイトなどで調べる。このような能動性こそが自学自修の鉄則です。また、調べたことはノートにどんどん書き込んでいきましょう。なお、テーマ1、2のいずれも、基本的な理解を必要とする重要な項目ですので、スクーリングで補充的な講義を行います。

テーマ3とテーマ4は社会手当制度と社会保障財政、労働保険に関する制度理解、国際動向が中心となります。財政に関しては毎年、数値が変化しますし、社会手当制度に関しても近年頻繁に改革が行われているため、個人学修では全体を体系的に理解するのが難しいところです。スクーリングでは、これらに関して最新の動向を取り上げながら講義を展開します。事前準備として、教科書で基本的な知識を押さえておいて下さい。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1・2の作成にむけて）

社会保障の機能、構造、発達史

教科書	序章 社会保障の見取り図      第8章 社会保障の歴史と構造（4節を除く）
解説	<p>序章では、社会保障を学ぶ意義について確認した後、社会保障の概念整理が行われています。とくに、社会保障の給付と仕組みについて、それぞれの違いを正確に理解するよう心掛けて下さい。</p> <p>第8章では、社会保障の歴史について学修します。社会保障制度に限らず、何らかの制度について考える上で大切なことは、まず、その制度がどのような歴史的背景のもとで生まれてきたのかを把握することです。ここでは、まず社会保障の源流を形成したイギリス、世界初の社会保険制度を導入したドイツ、世界で初めて『社会保障』の名を冠した法を制定したアメリカ合衆国における社会保障の史的変遷について理解してください。次に、わが国の社会保障の歴史について、明治期の救貧制度から戦間期の社会保険制度への発展、さらには戦後の総合的な生活保障体系への発展について学修し、今日の社会保障の理念や機能・役割が長い歴史の中で築かれていったことを理解してください。なお、第8章4節の財政について</p>

は、テーマ3で学びます。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題1・2の作成にむけて)

わが国の医療保険制度および年金保険制度

教科書

第1章 医療保険制度 第4章 年金保険制度

解説

テーマ2では、医療保険制度と年金保険制度について学びます。いずれも国家試験では頻出の最重要テーマです。教科書レベルの知識は完全に修得しておくよう心がけて下さい。

第1章では、わが国の医療保険制度について学びます。基本的な仕組みと特徴、診療報酬制度、保険者の種類、給付の種類、費用負担、後期高齢者医療制度について、基本的な用語を押さえながら学んで下さい。次に学ぶ年金保険と同様、医療保険も近年、制度的なほころびが目立ってきています。生存権の理念と、国民間の支え合いという社会保険の理念に基づいた医療保険制度はいかにして再生可能なのでしょうか。教科書で正確な知識を習得した上で参考書やWeb、新聞などで最新の情報に触れ、医療保険制度をめぐる今日の課題について把握するよう努めて下さい。

第4章では、わが国の年金保険制度の目的と機能、運営と財政方式、各種年金の適用、種類、支給要件、年金額などについて学びます。社会保険方式、税方式、賦課方式、積立方式など、まずは基本的な用語について押さえた上で、わが国の年金保険制度がどのような特徴を持っているのか、しっかりと理解して下さい。ご存じの通り少子高齢化の進んだ今日、わが国の年金保険制度は機能不全を起こしつつあります。教科書や参考文献などの学修を通して問題点を整理し、新聞やテレビなどのメディアでの報道に注意を払いながら、問題意識を高めていくことが重要です。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

テーマ1の序章では、社会保障の給付が福祉サービス、医療サービス、金銭の3つに分けられることに留意して下さい。また、社会保障の給付の仕組みには、公的扶助、社会保険、社会福祉の3つがあることを確認しましょう。第8章の社会保障の歴史では、社会保障の成立過程とその中で形成されてきた理念、機能について理解してください。ここで学修する内容は、社会保障論はもちろんのこと、公的扶助論など他の科目の受験対策としても応用が可能ですので、しっかりと学修してほしいと思います。とくにわが国の社会保障の発展史に関しては、戦前と戦後では制度設立の理念・目的、仕組みが大きく異なることに注意して下さい。

テーマ2では、わが国の年金保険制度と医療保険制度について学びます。それぞれの制度の具体的な仕組み、給付内容についてしっかりと把握して下さい。両制度とも、複雑で難解な内容となっていますが、実際の生活者の視点に立ちながら、想像力を働かせて理解するよう心がけましょう。とくに年金保険制度に関しては、わが国の政治的な争点ともなりやすい重要な項目です。教科書で基本事項の理解ができれば、他の参考書や学術文献、新聞、Webサイトなどで最近の動向や課題について確認し、知識の幅を広げていきましょう。なお、テーマ2に関しても、スクーリングで補足的な講義を行います。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ3

社会保障の構造と財政および年金・医療保険制度の仕組み

教科書

第2章 生活保護と社会福祉制度 第8章第4節 社会保障の財政

テーマ1の補足

解説

テーマ3はスクーリングで展開する内容となります。第2章の①生活保護制度と②社会福祉制度については他の科目で詳細に学修しますので、この科目では社会保障制度の体系に位置づけた上での両制度の把握を中心に行います。同章の③社会手当制度は社会保障の二大手法である社会保険と公的扶助の中間に位置づけられる制度です。日本では主に児童と障害児・者を対象に給付されています。スクーリングでは各制度の給付対象、要件、財源について学修します。第8章第4節の社会保障の財政については、スクーリングでは、社会保障費用統計（社会保障給付費と社会支出）、社会保障関係費、国民負担率という3つの指標を中心に学修します。これらはいずれも、社会保障の規模をお金の側面から測る上で重要な物差しです。それぞれの指標が示す意味を正確に押さえた上で、現状分析と国際比較を通して、わが国の社会保障水準を財政の面から明らかにし、将来的な課題についても検討していきます。

### テーマ4

介護保険制度と労働保険制度の仕組み

教科書

第3章 介護保険  
第5章 雇用保険 第6章 労働者災害補償保険  
テーマ2の補足

解説

テーマ4もスクーリングで展開する内容です。ここではまず、テーマ2で取り上げた年金保険制度と医療保険制度に関して補足的な講義を行った後、雇用保険と労災保険から構成される労働保険制度について触れていきます。

テーマ4の内、介護保険制度については、他の科目で成立の背景を含めて詳細に学ぶ機会がありますから、社会保障論では、第1号被保険者と第2号被保険者の保険料徴収方法や給付内容の違いなど、基本的な制度の概要を確認することに留めます。

「労働保険制度」は、労働者を被保険者とする雇用保険と労災保険の総称で、他の社会保険とはやや異なる性格を有しています。例えば、雇用保険の保険料負担は失業等給付については事業主と従業員の間での折半ですが、雇用保険二事業については事業主の全額負担となっています。また労災保険の場合は、保険料拠出が事業主の全額負担であるのに対し、給付を受けるのは労働者です。このように他の社会保険とは異なる点について、明確に理解していくことが求められます。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	社会保障とは何か	テーマ2の補足④医療保険の仕組み
第2限	テーマ1の補足①日本社会保障発達史	テーマ2の補足⑤医療保険の加入制度
第3限	テーマ1の補足②欧米社会保障発達史	テーマ2の補足⑤医療保険の給付制度
第4限	社会保障財政	労働保険の概要
第5限	社会手当制度	労災保険制度
第6限	テーマ2の補足①年金保険制度の概要	雇用保険制度
第7限	テーマ2の補足②国民年金保険	科目修了試験
第8限	テーマ2の補足③厚生年金保険	

### 【スクーリング当日の持ち物】

①教科書 ② ノート（ルーズリーフも可） ③筆記用具（赤ボールペン含む）

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に

RS 科目を選択した場合

形 式	短答記述・記号選択・五肢 択一など	参照物	すべて可
アドバイス	スクーリングの講義の範囲で出題しますので、スクーリング時の講義をしっかり受けてください。受講生数によっては、アクティブ・ラーニングに基づいた小レポートの提出に変える場合もあります。		

## ◆ 科目修了試験に臨む前に・・・

RBPT 科目を選択した場合

形 式	正誤選択・短答記述・記 号選択	参照物	すべて可
アドバイス	放送授業の内容全般から出題します。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14005000	社会保障論	RS	4(2)	福地 潮人	レポート形式
14005001					

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて) :

わが国の公的医療保険制度の基本的な仕組みと給付の種類・内容について簡潔にまとめなさい。(1600 字程度)

課題 2 (テーマ 1, 2 での学びをふまえて) :

公的年金制度の被保険者の種類について説明した上で、それらの保険料の納付方法の違いについて簡潔に述べなさい。(1600 字程度)

※いずれの課題においても、教科書や参考文献を引用する場合は引用箇所の文章の末尾に(著者名 出版年: 頁数)を付した上で、レポートの最後に[参考文献一覧]として文献名を記すこと。文献の表記方法は以下の通りとする。

- ・ 著書の場合…著者名, 出版年, 『タイトル——サブタイトル』 出版社名.
- ・ 論文の場合…著者名, 出版年, 「タイトル——サブタイトル」『所収雑誌名 (紀要の場合は大学名も)』, 初頁-終頁.
- ・ Web サイトの場合… Web サイト名「Web 記事名」(URL)、最終閲覧年月日。

項目別評価の内容	
1	ポイントを押さえた上で、自分の言葉で的確に説明できているか(教科書や参考資料の丸写しは不可)。
2	字数が適切であるか。
3	レポートとしての体裁が整っているか(用語の適切な使用、起承転結など)。
4	参考文献が引用されている場合、引用方法が適切であるか(参考文献の使用は必須ではありません)。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課 題 1

1. 基本的な仕組みについては、診療報酬制度、保険者と被保険者(だれがどのような医療保険や医療保障制度に加入しているか)、保険料負担の仕組みについてまとめて下さい。
2. その後、保険給付の種類と内容について簡潔にまとめて下さい。
3. 教科書の丸写しを避けるために、参考書や新聞、Webなどを積極的に活用して下さい。

とくに厚生労働省や全国健康保険協会の Web サイトからは有用な情報が得られるはずで  
す。

### 課題2

1. 公的年金制度の被保険者は3種類います。その3種類について具体的に説明して下さい。
2. その際、日本年金機構や厚生労働省の Web サイト、あるいは「厚生労働白書」などを調べた上で現況（各被保険者が何名いるのかなど）も説明していただくとより丁寧です。
3. 教科書はもちろんのこと、他の参考文献を使う際も剽窃や盗用、丸写しはしないで下さい。とくに教科書以外の参考文献を使用する際は、上にあげた引用方法に従って、著者名、参考文献名、発行年あるいは参考サイト名と URL、最終閲覧日などを明示して下さい。なお、教科書を参考文献として表記する必要はありません。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクリーニングの受講資格が得られます。

# 共通

## 公的扶助論

担当教員名	柴田 純一		
R T	2 単位	21 選択 14 必修	1 4 0 0 6 0 0 0

【実務家教員 担当科目】

### ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書	(1)『貧困に対する支援』（編者 渋谷 哲他 株式会社みらい） 2021 ISBN：9784860155339 （2025 年度以降教科書変更を検討中）
補助資料	(1)『生活保護法に基づく最低生活費について』 （この『手引』に添付）
参考文献	①生活保護制度研究会『保護のてびき』第一法規 毎年発行 ②柴田 純一『プロケースワーカー 100 の心得（増補版）』現代書館 2015 ISBN：978-4768435403

教科書は、国の「社会福祉士養成課程における教育内容等の見直し（カリキュラム改訂）」に基づき、上記のとおり 2021 年 4 月に発行されています。今年度からはこの教科書の内容にしたがって学習してください。（ただし、生活保護基準に基づく最低生活費の計算等については添付の資料を参照してください）

参考文献の①は、教科書の理解を深めレポート課題作成の際の参考にするために活用してください。参考文献の②はこの科目の主題である生活保護制度の現場への理解を深め、制度の課題を考える際の参考となります（ただし参考文献①②は、購入しなくてもレポート課題作成等に支障はありません）。これ以外にあなたが自由に選ぶ文献の他、新聞等あらゆるメディアからの情報を活用していただき、このテーマへの課題意識を高めていただくとよいと思います。

### ◆ 科目の内容について・・・

貧困に対応して国家が直接的な経済的給付を行なう社会保障制度を公的扶助制度といいます。今日の社会福祉法の目的とする、その人らしい生活や自立の基礎としても、公的扶助の役割であるナショナルミニマム（国家による最低生活保障水準）の保障が不可欠です。

憲法第 25 条は、国民の誰もが健康で文化的な最低限度の生活を営むことができる権利を有するとし、生存権を規定しています。この規定を法律上の制度として具体化した制度が生活保護制度です。

この制度の仕組みと実施体制及びその運用状況を学ぶとともに、この分野で行なわれている要保護者に対する支援及びその背景にある貧困について理解を深めます。

学習に際し、なぜこういう制度が必要とされるのか、これがどのような仕組みになっていて、今後どうあるべきかを、学び考えるということです。

科目担当者は行政の職員として福祉事務所、介護保険課で実務を行い、社会福祉士及び介護支援専門員の資格を有しています。職務の実践研究に基づく著書の出版もしており、この内容もふまえて科目を担当しています。受講生が社会福祉及び関連する分野で職業人となる可能性を念頭に実践に役に立つ内容としたいと考えています。





制と福祉事務所の業務と組織及び専門職の役割と支援の仕組みについて、理解してください。第8章は、生活保護の二つの目的のひとつである「自立助長」を具体化するための事業の方法として、第10章はホームレス対策、第9章及び第11章はその他の公的扶助制度として学習してください。それぞれ国家試験のシラバスの中に含まれている事項で、本科目の修了試験の出題範囲でもあります。

以上の内容をふまえ、生存権の保障という理念の下に構築され運用されている制度が、果たしてそれにふさわしい成果を生み出しているかどうかという視点であなたの意見を持てるように学習を深めてください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

公的扶助制度は、国家が個人に社会保障として経済給付を行うということです。なぜ、それが生存権という人権の保障になるのでしょうか？またそのほかに、社会福祉援助に携わる方は特に、公的扶助がご自分の目指す分野とどのような関わりがあるのかを考えながら学んでください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	択一形式	参照物	一切不可
アドバイス	テーマ1及びテーマ2において示した範囲について、社会福祉士国家試験とほぼ同じ水準の択一試験問題を、教科書に基づいて出題する。		

## ◆ 補助資料 . . .

### 生活保護法に基づく最低生活費について

(中部学院大学 通信教育部/柴田純一)

#### 1. 生活保護基準の実際

生活保護基準は、「生活保護法による保護の基準」として、昭和38年4月1日厚生省告示第158号として告示されてから、ほぼ毎年4月1日付で改定が行われている。実際の生活保護基準はこの告示に「別表」として示され、別紙のとおり生活保護基準額表となって福祉事務所に配布されている。生活保護基準は、法第8条に基づき所在地域別に定められており現在は全国を3つの級地に分けさらに各級地を2区分し結果として6区分しており、この表は1級地の1東京区部の基準額表である。

この表に基づいて、具体的な世帯に対して保護が必要か否かの判断(要否判定)が行われるとともに、具体的な支給額の決定(程度の決定)が行われる。つまり、保護基準は保護の要否判定の尺度であるとともに程度決定の尺度にもなっている。

2005年以降、保護基準の額に変更はなかったが、2013年度の生活保護基準では減額改定となり、2013年8月から3年度にわたり新旧の基準が段階的に併用された。2013年度からそれぞれの年度の基準の適用率をふまえた複雑な計算が行なわれる状況にあった。2018年度にも、基準の減額改定があり激変緩和措置が行われている。今回は、2023年10月に告示された新たな基準額表を参考にして、生活保護基準に基づく最低生活費の仕組みを学ぶものとする。

#### 2. 保護の要否判定

具体的にある世帯に保護が必要か否か(要保護状態にあるか)の判断が要否判定である。各扶助の基準額を合計して「最低生活費」を算出し、この世帯の収入充当額(税金等の必要経費及び勤労控除額を控除して

計算するがレポートでは省略)と対比して行う。最低生活費より収入充当額が多ければ要否は否であり、保護に該当しない。最低生活費の方が多ければ、要保護状態であることになる。

### 1) 要否判定

要否判定はその世帯について認定した最低生活費と、その世帯の収入として認定された額(収入充当額)との対比によって行う。収入が最低生活費を上回れば、保護の要否は否となり申請が出ていれば却下ということになる。

最低生活費は、経常的最低生活費(基準生活費及び加算等)と臨時的最低生活費(一時扶助費)の合算額として構成され、いずれも生活保護基準に基づいて算定される。要は生活扶助基準、住宅扶助基準など1か月分の生活費を算定して、後述する収入認定の方法によって算定した収入と対比させるのである。

生活保護の扶助の種類は8種類あり、出産扶助や葬祭扶助のように経常的に必要とされないもの、あるいは住宅扶助の「敷金等」あるいは「生活扶助」の入学準備金などの一時扶助があり、この科目履修では省略する。

レポート課題の場合、生活扶助、教育扶助、住宅扶助の各基準を合算して最低生活費を確定し、収入と対比させる。計算の結果得られた最低生活費の額から収入認定額を引き算するということである。その結果、最低生活費の方が多ければ(つまり収入が下回れば)、生活保護の必要性が「要」になるということである。

### 2) 収入の認定

生活保護制度において、収入は補足性の原理に基づき最低生活の維持のために活用されるべきものとされている。そこで具体的な収入から収入充当額を決定することを収入認定という。収入は、勤労収入と児童手当など国の手当の合算額である。勤労収入には控除額があり、また社会保険料などの必要経費などを差し引いて決定するが、レポートでは、勤労控除その他必要経費は省略する(差し引かなくてよい)。収入が最低生活費以下であれば、要保護状態であるということになる。

## 3. 保護の種類と生活保護費の計算

### 1) 保護の範囲と種類

法に基づき8種類の扶助規定されている。ここでは、前項で述べた「程度の決定」にあたる内容の中の「生活扶助」に関する部分の計算に限定して説明する。

- ・ 扶助の種類(それぞれどういう内容か教科書で学習しておくこと)

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ① 生活扶助 | ② 住宅扶助 | ③ 教育扶助 |
| ④ 介護扶助 | ⑤ 医療扶助 | ⑥ 出産扶助 |
| ⑦ 生業扶助 | ⑧ 葬祭扶助 |        |

### 2) 最低生活費の算出について

通常月の最低生活費は生活保護基準により、生活扶助、住宅扶助、教育扶助を合算して行う。

第76次改定(2020年10月)生活保護基準表(1級地の1)に基づく、最低生活費の計算は次のとおりである。

**\*最低生活費=1類合計×逡減率(レポートでは省略)+2類+加算+教育扶助基準+住宅基準**

**※教育扶助における給食費は事例中の実費(月額3,000円)**

**※住宅扶助における家賃(住宅基準)は、事例中の実費(60,000円)**

東京都が作成している保護の基準額表を添付したのでこの基準額を使用すること。

**\* 基準額①を使用。なおレポート課題において使用する基準に●を付したので、この数字を用いて計算すること。**

第79次改定生活保護基準額表 1級地-1

年齢別	基準額
0~2歳	44,580 円
3~5	44,580 円
6~11	46,460 円
12~17	49,270 円
18~19	46,930 円
20~40	46,930 円
41~59	46,930 円
60~64	46,930 円
65~69	46,460 円
70~74	46,460 円
75~	39,890 円

第1類の額に乘じる世帯人員別の通減率

人員	1人	2人	3人
通減率	1.00	0.87	0.75
人員	4人	5人	6人
通減率	0.65	0.59	0.58
人員	7人	8人	9人以上
通減率	0.55	0.52	0.50

第2類

人員	基準額	冬季加算 (VII区)
1人	27,790	*2,630 円
2人	36,060	*3,730 円
3人	44,730	*4,240 円
4人	49,900	*4,580 円
5人	49,180	*4,710 円
6人	55,660	*5,010 円
7人	58,920	*5,220 円
8人	61,910	*5,380 円
9人	64,670	*5,560 円
10人以上	2,760	*180 円

\* 冬季加算 (居室) 特別基準額は1.3倍額。

入居者	基準額	冬季加算 (VI区)
入居者	23,110 円以内	1,000 円
入居者	23,110 円以内	1,000 円

(R5.10.1~)

令和5年度の居宅基準適用世帯の第1類及び第2類の基準額 (冬季加算・各種加算・期末一時扶助を含まない。)

5年度居宅基準 (合計額) = (第1類×通減率) + 第2類×経過的加算 + 特別加算

(注) 計算過程において繰越処理は行わず、5年度居宅基準 (合計額) に10円未満の端数がある場合は、1円未満を切り捨てた後、端数を10円に切り上げる。

(注) 経過的加算は、別表Ⅱの額を参照。

(注) 出かせぎ等、他の世帯員とは別に一般生活費を計上する者がいる場合は、それぞれ別に計算する。

特別加算

世帯員一人につき月額 1,000 円

※特別加算は、救護施設等入居者、介護施設等入居者についても計上する。

人員	居宅	人員	居宅	救護施設等入居者
1人	14,160 円	7人	33,690 円	1級地 5,070 円
2人	23,080 円	8人	35,680 円	2級地 4,610 円
3人	23,790 円	9人	37,370 円	3級地 4,150 円
4人	26,760 円	10人以上	1,710 円	
5人	27,890 円			
6人	31,720 円			

在宅患者	治療中	治療
13,270 円	44,620 円	22,310 円
10,190 円	10,190 円	2,900 円
19,350 円	1,560 円	770 円

(注) 児童養育加算・母子加算の経過的加算に該当する者は、別表Ⅱの額を加える。

施設	施設	基準生活費の額
職業能力開発促進法にいう職業能力開発学校、障害者職業能力開発校又はこれらに附随する施設に附属する宿泊施設	職業能力開発促進法にいう職業能力開発学校、障害者職業能力開発校又はこれらに附随する施設に附属する寄宿舎	食費として施設に支払うべき額と入院患者日用品費の合計額
障害者支援施設	特別支援学校に附属する寄宿舎	食費及び居住に要する費用として施設に支払うべき額と入院患者日用品費の合計額
児童福祉法に規定する医療型障害児入所施設・指定医療機関	児童福祉法に規定する医療型障害児入所施設	入院患者日用品費の額

住宅扶助	一般基準	1人
世帯人数	6人以上	13,000 円以内
床面積	6㎡以下	43,000円以内
都内基準額	38,000円以内	69,800円以内
特別基準額	69,800円以内	83,800円以内
敷金等の額	279,200円以内	104,700円以内
更新料等	112,500円	121,500円
世帯人数	2人	3人
都内基準額	64,000円	69,800円
特別基準額	75,000円	81,000円
敷金等の額	300,000円	324,000円
更新料等	112,500円	121,500円

(注) 平成27年6月末現在保護受給していた世帯の経過措置及び単身世帯の面積減額についての緩和措置がある。

基準額	小学校等	中学校等
特別基準 (学級費等)	2,600 円	5,100 円
他に教材代、(学校給食費)	1,080 円以内	1,000 円以内
英会時等の学用品	11,600 円以内	22,700 円以内
学習支援費 (年間上限額)	16,000 円以内	59,800 円以内
特別基準 (学習支援費)	20,800 円以内	77,740 円以内

※事例に記載 (3,000円)

※事例に記載 (3,000円)



# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14006000	公的扶助論	RT	2	柴田 純一	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

生活保護制度の現状 :

次に事例において、保護を受けている人々の状況について、市役所に寄せられた手紙に対する「返信文」を作成しなさい。 (1400字以上1600字以内)

[事例]

生存権に基づく生活保護制度の役割について十分な知識がなく、「そのような制度はない方がよいのではないか」と考えている市民から、「生活保護を受けている人たちというのはどういう状況にある人たちなののでしょうか？働けるのに働かない人たちが受けているのなら私たちの税金が無駄に使われている気がしてなりません。」という手紙が、市役所の広聴相談課（※市民からの相談を広く受けけるとともに苦情に対応する部署）に寄せられた。あなたが、この問いに応える担当者である場合、どのように説明して理解を得るか。

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

保護の申請時における福祉事務所の対応 :

次の事例において、Aさんの世帯の要保護性を検討し、福祉事務所の生活保護法に基づく対応について論じなさい。 (1400字以上1600字以内)

[事例]

母子世帯の母 A 氏 (33 歳) は、特に活用できる資産はなく前夫等からの扶養も受けられず、児童扶養手当を受給し、いわゆるパートの店員 (時給 1,113 円 / 1 日 6 時間、月 20 日稼働) として就労しながら、長男 B (6 歳児 ; 小学 1 年生 / 給食費 (月額) 3,000 円) と長女 C (4 歳児 ; 保育園児) の 2 人の子どもを育ててきた。

先月、インフルエンザにかかって欠勤したため、今月は、以前の半分の日数しかシフト (勤務) に入れなかった。

月末に翌月の家賃 (60,000 円) を支払うと、手持ち金がなくなる事態となるため、困った母 A 氏は福祉事務所に行って、保護の申請をしたい旨申し出た。ところが、面接した職員から「あなたの場合は、稼働能力の活用が不十分なので、先にフルタイムで働ける就労先を探してから来るように」と言われ、申請を受け付けてもらえなかった。

※上記 2 つの課題とも、必ず「提出課題に取り組むために」を読んでから作成すること。

項目別評価の内容	
1	課題1：生存権が法律上の権利となっていることが説明されているか。
2	課題1：保護を受けている人々について「保護の動向」の章がふまえられているか。
3	課題2：事例の状況について最低生活費の試算に基づいて世帯の要保護性がとらえられているか。
4	課題2：生活保護法の原理・原則の規定をふまえて、福祉事務所の対応の問題点が述べられているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

生活保護は、憲法と生活保護法に基づく権利となっており、受給者は法律上の要件を満たして保護を受けていることを述べてください。

次に、生活保護の受給者が、実際にどのような人々であるのか、手紙は「働かない人か」と問うているので、それぞれの世帯類型の内容を説明し、例えば「傷病・障害者世帯」はどのような世帯で、この世帯は何%を占めるなど、したがって大部分が働けない世帯で、「そうではない」という説明をしてください。

その上で、生活保護が、保護を受けている人々だけの問題ではなく、我が国の社会保障全体の最低保障水準（ナショナルミニマム）を規定するものであることに論及できるとなお良いと思います。

### 課題2

この世帯は、要保護状態にあるのでしょうか。最低生活費はいくらくらいになるのでしょうか。このような点をふまえた場合福祉事務所の申請を受け付けない対応は生活保護法の規定から正しいのでしょうか。

教科書の「申請保護の原則」及び「稼働能力」に関する記述等を参考にしてレポートの内容を組み立ててください。

最低生活費の計算は192頁に示したとおりです。193頁の生活保護基準表に、レポート課題に使用する数字に●を付してあるので、これを上記の計算式（\*）に当てはめて算出してください（レポートには、内訳を記載する）。

- ・世帯の収入認定額はパート収入を計算し、各種手当（児童扶養手当及び児童手当）を合算し、世帯の収入認定額を算出すること。  
（ただし、レポートの勤労収入の計算では税や交通費、勤労控除は省略すること。児童手当等の額は東京都HPなどを参照すること。現時点では、この事例の場合、児童手当2人分20,000円、児童扶養手当2名分54,560円）。
- ・収入認定額が最低生活費を下回る場合、要保護世帯と認定できる。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 地域福祉論

担当教員名	飯尾 良英		
RS	4(2)単位	必修	14007000
RBPT	4(2)単位	必修	14007001



#### 放送授業について

本科目で「RBPT科目（放送授業）」を選択した学生のみなさんは、『学習のしおり』にある放送授業の受講の流れをよく確認して受講してください。

【実務家教員 担当科目】

### ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『地域福祉と包括的支援体制』 社会福祉学習双書 8 全国社会福祉協議会 2024 ISBN : 978-4-7935-1449-4
参考文献	①『地域福祉の理論と方法』第3版 中央法規 2015 ISBN : 978-4-8058-5105-0 ②『地域福祉論（新装版）』岡村重夫著 光生館 2009 ISBN:978-4-332-60093-0

教科書は全国社会福祉協議会発行の「社会福祉学習双書 第8巻」2024年度版を使用します。2023年度版以前のテキストを持っている人は国試対策の上でも新しいテキストを購入されることをお勧めします。前のテキストを使用される方は、図書館で新しいテキストを一度閲覧するなど工夫すると共に、インターネットなどで社会福祉法の最近の改正内容などを調べて下さい。参考文献は、2冊です。①は前のテキストです。新しい情報を加えながら使用してください。②については、地域福祉論を体系化した岡村重夫先生が書かれた文献です。地域福祉の原点を学ぶことができます。

### ◆ 科目の内容について…

2000年の社会福祉法改正により、地域福祉は社会福祉の中心に据えられ、「地域福祉の主流化」が進んでいます。さらに、2017年、2020年の社会福祉法改正によって、地域福祉の実態化が進みました。このような背景の下、社会福祉士、精神保健福祉士を目指す皆さんが、地域福祉を学びその視点・知識を修得することは必要不可欠と言えます。

地域福祉とは、地域の人々が抱える個々の生活課題・福祉問題を、地域全体の問題として捉え、「地域共生社会」を基盤としてその解決を図るものです。地域福祉というと、在宅福祉サービスの充実・普及と考えられていた時代もありましたが、現在求められている地域福祉とは、福祉、医療、介護などの包括的支援体制を構築すると共に、住民の主体形成、参加の促進を図り、更には地域福祉計画の策定、ボランティア、NPO、福祉施設、行政、社会福祉協議会等地域における連携体制の構築等、その内容は多岐にわたります。

この科目では、地域福祉の理念、意味と内容、課題、地域資源の種類と役割、住民参加の意義、包括的支援体制構築等の理解を進めます。そして、地域福祉を推進するコミュニティワーカーとしての役割を、理解することが重要です。なお、地域福祉が社会福祉のメインストリームになることによって、市町村行政の役割、財源の確保も大切な課題といえます。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

この学習は、社会福祉士・精神保健福祉士養成課程の新カリキュラムを踏まえて構成されています。旧カリキュラムの『地域福祉の理論と方法』と『福祉行財政と福祉計画』が合体し新しく『地域福祉と包括的支援体制』になりました。しかし、移行期間に旧カリキュラムで学んでいる皆さんの国試は、2023年度まで旧カリキュラムの内容で行われます。それでも2020年度の出題傾向をみると「地域共生社会」など最近の動向を取り入れた出題になっています。2021年4月から新しい社会福祉法が施行され、地域福祉の姿も大きく変わります。地域福祉が発展する時代にあることから、新しく実践に役立つ学びを深める事が、国試対策からみても賢明であると考えます。『福祉行財政と福祉計画』と合わせて学んでください。

レポート課題は、新しい地域福祉の動きと課題を理解してもらえるように、具体的なテーマを設定しました。また、スクーリング前には、テキストを一通り読んでもらえるように全編から提出課題を設定しています。スクーリングでは、学生の皆さんの学びを確認しながら、全編を振り返り重要な点や分かりにくい点を重点に解説し一緒に考えていきます。

担当教員は、県社会福祉協議会で地域福祉の推進に関わってきた経験から、実践的な授業を行います。学生の皆さんは、学習をより深く理解するためにも、日頃よりニュースや新聞に目を通し、地域の福祉問題や住民による福祉活動、地元の行政、社会福祉協議会の活動等に関心を寄せてください。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

地域福祉の基本的な考え方

教科書

序章 地域福祉の実際  
第1部 第1章 地域社会の変化と地域生活課題  
第3章 地域福祉の概念と理論  
第4章 地域福祉の発展過程とこれから

解説

近隣との付き合いや外国人との共生、一人暮らし世帯の増加など身近なことから現代の地域社会の変化について理解します。多様化、複雑化した地域生活課題と社会的孤立・社会的排除について構造的に捉える視点を養い、これに対する地域福祉の実践や政策のあり方について理解します。

「地域福祉」といっても様々な捉え方があります。地域社会の概念とコミュニティに関する理論、過去のコミュニティ政策を理解しつつ、地域福祉の概念と理論を主要な研究者の理論や社会福祉協議会の活動を基に考えます。

地域福祉は、戦後社会の変化に合わせて発展してきました。その発展過程を4つの時代区分に分けて特徴から学びます。

#### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

地域福祉の主体と福祉計画

教科書

第1部 第2章 地域福祉の主体と形成  
第5章 福祉行財政システム



## 第6節 福祉計画の意義と種類、策定と運用

### 解説

地域福祉は住民を主体として、福祉事業者、行政、その他、福祉以外の医療・保健・教育・雇用・住宅など生活に関わる様々な分野の協働によって推進されます。地方自治体、社会福祉協議会、社会福祉法人、民生委員児童委員、ボランティア団体、NPO、当事者組織など地域福祉の推進に関わる機関、団体、組織などについて紹介します。また、これらがどのように地域福祉に関わっていくか地域福祉の主体形成について学びます。

第5章では福祉行財政のシステムについて学びます。国から地方自治体へと分権化が進む中で、福祉の分野も都道府県や市町村の行政が果たす役割が多くなってきました。その分、市町村行政の責任が大きくなることから、市町村の人的体制や財源の確保が課題になっています。人口減少の中で地方の疲弊が懸念されるなか、皆さんの地元ではどのような福祉計画が策定され、どんな施策が行われているか、ソーシャルワーカーの視点で考えてください。

地域福祉に関わる多くの人々が目標を掲げて協働するためには、福祉計画の策定が重要です。第6章では、福祉計画の歴史や視点、構成などについて学びます。また、計画策定にあたってニーズ把握や評価、住民参加の手法等についてソーシャルワークの視点から考えます。

## テーマ3（第1回提出課題 課題3の作成に向けて）

### 地域共生社会の実現に向けた地域包括支援体制

### 教科書

第2部第1章 包括的支援体制の構築  
第2章 包括的支援とソーシャルワーク

### 解説

2020年の社会福祉法改正によって、地域社会の生活課題に取り組み地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の整備が実態化されました。「地域共生社会」が目指すものは何かを考え、制度の狭間にいる人々を支援する包括的支援体制の実現に向けて、ソーシャルワーカーの役割について理解を深めます。

地域を基盤としたソーシャルワークの考え方やその必要性を18の事例を通して学びます。制度の狭間にある問題の特徴、個別支援と地域支援の包括化、主体性の醸成、他職種・他機関の調整と連携など、ソーシャルワークの視点や展開方法を学びます。

## テーマ4（第1回提出課題 課題4の作成に向けて）

### 地域福祉と包括的支援体制の課題と展望

### 教科書

第2部第3章 災害時における総合的かつ包括的な支援体制  
第4章 地域福祉と包括的支援体制の課題と展望

### 解説

近年、わが国では災害が多発するようになってきています。災害時において要配慮者の生命と生活を守るために、地域でどのような支援体制が必要か予め決めておく必要があります。市町村地域福祉計画の中にも災害に関する要配慮者の備えと支援を盛り込むことが求められています。災害対策基本法、災害救助法などの法を理解するとともに、避難行動要支援者支援計画など各地の事例を学びます。予め計画を立てておくことは、災害時だけでなく地域の見守りや生活支援など日常の地域活動にとっても有意義なことです。

「地域共生社会」の推進によってこれから地域福祉はどのように変わっていくか、地域共生社会の真価が問われるのはこれからです。地域共生社会は大きな理念であって、地域福祉をどのように実体化していくかがソーシャルワーカーに問われています。その課題と展望について考えていくことが期待されます。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

テーマ1では、地域福祉の発展過程と概念について理解します。地域福祉は時代の要請に応じて発展しています。研究者の諸説を学びながら地域福祉の重点がどのように移ってきたか考えてください。

テーマ2では、地域福祉の推進に携わる行政、社会福祉協議会、民生委員、ボランティア等について理解を深めます。なかでも、福祉行財政と福祉計画について学んでください。

テーマ3では、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の意義と内容を理解します。更に、包括的支援を進めるソーシャルワークについて、事例を通してどのような技法が求められているか学びます。

テーマ4では、災害と地域福祉の関係は、災害時の機敏な支援体制を前もって構築するとともに、普段のつながりや個別支援計画が大きな意味を持っていることを理解します。災害が多発し感染症の不安がぬぐえない中で、避難行動要支援者名簿の内容、作成の流れ、管理方法、活用などについて理解する。その他、災害ボランティアセンターなど災害時における要援護者支援などについて考えてください。

S科目を選択した場合

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

スクーリングまでにテキストを一通り読んできてください。スクーリングでは、テキストの全般を解説します。レポート学習によって形成された地域福祉の内容、生じた疑問をもって臨んでください。地域福祉を学ぶことは、自分の地域との向き合い方、住んでいる地域社会、市町村の福祉の状態を検証することでもあります。行政や社会福祉協議会、ボランティアグループ・NPO、福祉団体、企業等の地域福祉に関する活動にも注目してください。必要なものは市町村や市町村社会福祉協議会のホームページなどを参考にして動向を把握してスクーリングに臨んでください。

	第 1 日	第 2 日
第 1 限	地域福祉の理念と内容	ボランティアとNPO
第 2 限	地域福祉の「福祉圏域」とは	民生委員・児童委員
第 3 限	地域福祉に関わる組織と人々	地域福祉計画と地域福祉活動計画
第 4 限	地域生活課題とデータ	コミュニティソーシャルワーク
第 5 限	地域福祉の歴史と地域共生社会	ソーシャルサポートネットワーク
第 6 限	社会福祉協議会	災害と地域福祉
第 7 限	社会福祉法人、共同募金会	包括的支援体制と多機関協働
第 8 限	住民組織と小地域住民福祉活動	スクーリング修了試験

### 【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書      ② その他資料を配付する

◆ **科目修了試験に臨む前に** . . .

RBPT 科目を選択した場合

形式	論述形式、もしくは選択形式の組合せ	参照物	すべて可
アドバイス	テキストから出題します。テキストをよく読んで答えて下さい。		

◆ **スクーリング修了試験に臨む前に**

S 科目を選択した場合

形式	論述形式、もしくは選択形式の組合せ	参照物	すべて可
アドバイス	テキストから出題します。テキストをよく読んで答えて下さい。		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14007000	地域福祉論	RS	4(2)	飯尾 良英	レポート形式
14007001					

### ◆ 提出課題

#### 第 1 回 提出課題

**課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :**

第 1 部第 3 章第 7 節「2000 年代以降の地域福祉論」のなかでテキストの筆者は地域福祉の概念 をどのように規定しているか説明しなさい。  
(800 字以上)

**課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :**

第 1 部第 2 章第 1 節「地域福祉の推進主体」を説明し自分の意見を加えなさい。  
(800 字以上)

**課題 3 (テーマ 3 での学びをふまえて) :**

第 2 部第 1 章第 1 節「包括的支援体制がめざすもの」を説明しなさい。(800 字以上)

**課題 4 (テーマ 4 での学びをふまえて) :**

第 2 部第 3 章第 2 節「避難行動要支援者名簿」について説明し課題をまとめなさい。  
(800 字以上)

#### 項目別評価の内容

1	地域福祉論の概念が理解できているか。
2	地域福祉の推進主体について理解できているか。
3	包括的支援体制の内容について理解できているか。
4	避難行動要支援者名簿について理解できているか。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

テキストの該当部分をよく読んで、理解したうえでレポート作成を行ってください。その際、キーワードとなる用語を意識しながらキーワードを適切に使ってください。また、出来るだけ実際にある身近な市町村や地域社会を例にとって、実践的に説明してください。学ぶ態度として、全てのことを批判的に検討しどのような課題があるか考えてください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

\*課題1、課題2、課題3、課題4を1回でまとめて提出のこと。

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

**'14****精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）**

担当教員名 加納 光子

S

2(2)単位

精神

14008300

**◆ 教科書・参考文献について…**

教科書	(1)『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 11 ソーシャルワークの基盤と専門職 [共通・社会専門]』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882412
参考文献	①『新・精神保健福祉士養成講座 3 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎・専門)第2版』中央法規出版 2015 ISBN : 9784805851180 ②『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 12 ソーシャルワークの理論と方法(共通科目)』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882498 ③『最新・精神保健福祉士養成講座 6 ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882573

※教科書だけでなく、必要に応じて参考文献を活用しながら学習を深めて下さい

**◆ 科目の内容について . . .**

この科目は、社会福祉・精神保健福祉における相談援助の基盤となる概念や理論の修得を目的とする。本科目で得られた知見を基盤に相談援助の専門家としての基礎的知識・理論と技術を理解する。

加えて、社会福祉士・精神保健福祉士という相談援助専門職の役割と意義を理解する。他職種との関わりも含め、断片的な知識ではなく、総合的に物事を捉え、問題に対処していける視点を学ぶ。

**◆ 学習をすすめるために . . .**

本科目では、関連科目で学んだ知識を基礎とし、スクーリングを通して主体的に理解を深める。加えて、理論が実践でどのように展開されるか、援助・方法と理論の関係を学ぶ。これまでの学習の中で生まれた疑問点はスクーリングを十分活用して理解する。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ1

#### ソーシャルワークの基盤と援助技術の基礎

<b>教科書</b>	<p>第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ</p> <p>第2章 ソーシャルワークの概念      第3章 ソーシャルワークの基盤となる考え方</p> <p>第4章 ソーシャルワークの形成過程    第5章 ソーシャルワークの倫理</p> <p>第7章 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク</p>
------------	---

<b>解説</b>	<p>今日の日本社会において生活を総合的かつ包括的に支援する社会福祉士・精神保健福祉士についてその役割と意義を学び、両専門職のになうソーシャルワーク実践の柱となる概念、形成過程、倫理、現状について学ぶ。</p> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉士・精神保健福祉士の資格制度の意義について学ぶ。</li> <li>・ソーシャルワークの定義・基盤となる考え方・形成過程をとおしてソーシャルワークの概要を学ぶ。</li> <li>・ソーシャルワークの方向を示し実践を支える「理念」と「価値」について学ぶ。</li> </ul>
-----------	--

### テーマ2

#### 相談援助専門職の役割とそのあり方

<b>教科書</b>	<p>第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ</p> <p>第6章 ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲</p> <p>第8章 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容</p>
------------	---

<b>解説</b>	<p>テーマ1を踏まえ、相談援助専門職としての役割と意義、資格制度、援助者に求められる視点・考え方の理解を深めていくことを目的とする。</p> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談援助専門職である社会福祉士、精神保健福祉士の役割や意義について学び、援助専門職が活躍する意味について考える。</li> <li>・相談援助に関する理論を踏まえ、相談援助専門職に求められる視点・考え方について理解する。</li> </ul>
-----------	---

## ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	ソーシャルワーク専門職である社会福祉士・精神保健福祉士の法的な位置づけ	ソーシャルワークの倫理と倫理的ジレンマ
第2限	社会福祉士・精神保健福祉士の専門性とコンピテンシー	ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲
第3限	ソーシャルワークの概念	社会福祉士の職域と役割とその他の専門職
第4限	ソーシャルワークの基盤となる考え方	ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク
第5限	ソーシャルワークの源流と基礎確立期	ジェネラリストの視点と総合的かつ包括的な支援の意義と内容
第6限	ソーシャルワークの発展・展開期と統合化	多職種連携およびチームアプローチの意義と内容
第7限	アメリカにおけるソーシャルワークの進展	スクーリング修了試験
第8限	日本におけるソーシャルワークの沿革	

内容や順序は状況に応じて変更することがあります

【スクーリング当日の持ち物】

①教科書 ②必要に応じて用語事典や参考文献など

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	スクーリング時に指示する
アトバク	教科書やスクーリングや学んだ基礎知識をもとに課題を提出します。具体的な内容は、スクーリング時に指示しますので、スクーリング授業の内容をしっかりと確認してください。		



## ◆ 教科書・参考文献について

教科書	(1)『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 11 ソーシャルワークの基盤と専門職 [共通・社会専門]』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882412
参考文献	①『新・社会福祉士養成講座 7 相談援助の理論と方法Ⅰ 第3版』中央法規出版 2015 ISBN : 9784805851036 ②『新・社会福祉士養成講座 8 相談援助の理論と方法Ⅱ 第3版』中央法規出版 2015 ISBN : 9784805851043 ③『新・精神保健福祉士養成講座 3 精神保健福祉士相談援助の基盤(基礎・専門) 第2版』中央法規出版 2015 ISBN : 9784805851180 ④『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 12 ソーシャルワークの理論と方法(共通科目)』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882498 ⑤『最新・社会福祉士養成講座 6 ソーシャルワークの理論と方法(社会専門)』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882498 ⑥『最新・精神保健福祉士養成講座 6 ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882573 ⑦黒木 保博他著『福祉キーワードシリーズ ソーシャルワーク』中央法規出版 2002 ISBN:9784805822029

※教科書だけでなく、必要に応じて参考文献を活用しながら学習を深めて下さい

## ◆ 科目の内容について

この科目は、社会福祉における相談援助の基盤となる概念・理論を包括的に理解することを目的としている。さらに、言うならば、相談援助の専門職として身につけるべき基礎的知識や理論に加えて、社会福祉士・精神保健福祉士という相談援助専門職の役割と意義を理解する。そして、他職種との関わりも含め、断片的な知識ではなく、総合的に物事を捉え、問題に対処していける視点を学ぶ。

## ◆ 学習をすすめるために

レポート学習とスクーリング学習のそれぞれの目的を踏まえて学習をすすめる。

レポート学習は、スクーリングを行う前の自主学習と位置づける。教科書を用いながら、各章・各節に書かれる目的を考察し社会福祉援助技術に関する基礎的な考え方や基礎知識を整理しながら学んで欲

しい。これらの十分な自主学習の上で、課題に取り組みレポート提出を行う。

スクーリング学習では、レポート学習において学んだ知識を基礎とし、スクーリングを通して主体的に理解を深める。加えて、理論が実践でどのように展開されるか、理論と援助・方法の関係を学ぶ。自主学習の中で生まれた疑問点はスクーリングを十分活用して理解する。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

#### ソーシャルワーク専門職とその役割

教科書	<p>第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ</p> <p>第5章 ソーシャルワークの倫理</p> <p>第6章 ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲</p> <p>第8章 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容</p>
解説	<p>少子高齢化、社会経済状況等の変化にともなって増大かつ多様化する福祉ニーズへの社会的な対応が求められている今日、生活を総合的かつ包括的に支援する社会福祉士・精神保健福祉士の担うべき役割が拡大している。このような状況を理解するとともに、社会福祉士が身につけなければならない社会福祉援助技術について、ここでは基礎的な知識を修得する。</p> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉士、精神保健福祉士の資格制度の意義について学ぶ。</li> <li>・ソーシャルワークの定義をとおしてソーシャルワークの概要を学ぶ。</li> <li>・ソーシャルワークの方向を示し実践を支える「理念」と「価値」について学ぶ。</li> </ul>

### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

#### 相談援助の基礎理解と専門性

教科書	<p>第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ</p> <p>第2章 ソーシャルワークの概念</p> <p>第3章 ソーシャルワークの基盤となる考え方</p> <p>第4章 ソーシャルワークの形成過程</p> <p>第5章 ソーシャルワークの倫理</p> <p>第7章 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク</p>
解説	<p>ここでは、現在の相談援助の支えとなっている基礎的な視点、考え方について理解を深め、ソーシャルワーカーの具体的な関わり方について学んで欲しい。</p> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的かつ包括的な援助を基盤とするジェネラリスト・ソーシャルワークにおける視点、考え方（対象の捉え方など）について理解する。</li> </ul>

- ・人と環境との関わりを考えることを通して、対象者（クライアント）の生活全体を捉えながら関わる視点（考え方）を学び、ソーシャルワーカーとしての動きを理解する。
- ・総合的かつ包括的な援助を基盤とするジェネラリスト・ソーシャルワークの視点（考え方）を理解する。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

本科目は、ソーシャルワーク実践の理論的枠組みや内容、ソーシャルワーク専門職としての在り方について学び、ソーシャルワークの技術習得への導入の役割を果たす科目である。

設定されたテーマ1～2の順番で教科書を通読し学習をすすめてもらいたい。その際に不明な用語などがあれば、『社会福祉用語辞典』なども活用し、理解を深めることも良い方法であろう。ただし、細かな内容の理解よりは、まずはソーシャルワーク専門職（社会福祉士・精神保健福祉士）の仕事がどのようなものであるかのイメージをつかんで、社会福祉の援助、ソーシャルワーク実践における専門性や課題について知的好奇心をもって学んでもらいたい。また、教科書だけでなく参考文献も活用し、相談援助・ソーシャルワーク実践の基盤となる概念整理を行う上での参考としてほしい。

なお、課題レポートの文末には参照した引用・参考文献があればそれらを提示してください。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ3

#### ソーシャルワークの基盤と援助技術の基礎

#### 教科書

- |     |                                       |     |                   |
|-----|---------------------------------------|-----|-------------------|
| 第1章 | ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ | 第3章 | ソーシャルワークの基盤となる考え方 |
| 第2章 | ソーシャルワークの概念                           | 第4章 | ソーシャルワークの倫理       |
| 第4章 | ソーシャルワークの形成過程                         | 第5章 | ソーシャルワークの倫理       |
| 第7章 | ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク             |     |                   |

#### 解説

テーマ3では、レポート学習で学んだテーマ1の理解をスクーリング学習でさらに理解を深める。

その内容は、今日の日本社会において生活を総合的かつ包括的に支援する社会福祉士・精神保健福祉士についてその役割と意義、そして両専門職のになうソーシャルワーク実践の柱となる概念、形成過程、倫理、現状である。

<ポイント>

- ・社会福祉士・精神保健福祉士の資格制度の意義について学ぶ。
- ・ソーシャルワークの定義・基盤となる考え方・形成過程をとおしてソーシャルワークの概要を学ぶ。
- ・ソーシャルワークの方向を示し実践を支える「理念」と「価値」について学ぶ。

<b>テーマ4</b>	
相談援助専門職の役割とそのあり方	
<b>教科書</b>	第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ

### ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

第1限	ソーシャルワーク専門職である社会福祉士・精神保健福祉士の法的な位置づけ	ソーシャルワークの倫理と倫理的ジレンマ
第2限	社会福祉士・精神保健福祉士の専門性とコンピテンシー	ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲
第3限	ソーシャルワークの概念	社会福祉士の職域と役割とその他の専門職
第4限	ソーシャルワークの基盤となる考え方	ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク
第5限	ソーシャルワークの源流と基礎確立期	ジェレラリストの視点と総合的かつ包括的な支援の意義と内容
第6限	ソーシャルワークの発展・展開期と統合化	多職種連携およびチームアプローチの意義と内容
第7限	アメリカにおけるソーシャルワークの進展	スクーリング修了試験
第8限	日本におけるソーシャルワークの沿革	

内容や順序は状況に応じて変更することがあります

【スクーリング当日の持ち物】

①教科書 ②必要に応じて用語事典や参考文献など

### ◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

<b>形式</b>	レポート形式	<b>参照物</b>	スクーリング時に指示する
<b>アドバイス</b>	教科書やスクーリングや学んだ基礎知識をもとに課題を提出します。具体的な内容は、スクーリング時に指示しますので、スクーリング授業の内容をしっかりと確認してください。		

'14

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14008100	社会福祉援助技術概論	RS	4(2)	加納 光子	レポート形式

◆ 提出課題

第 1 回  
提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学習をふまえて) :

次の①、②についてそれぞれまとめてください。

- ① 社会福祉士及び介護福祉士法の改正(2007 年)について、主要な改正点とその背景について述べてください。(800 字以内)
- ② ソーシャルワーク専門職のグローバル定義(2014 年 7 月)を踏まえて、ソーシャルワークの全体像を描いてください。(800 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学習をふまえて) :

次の①、②についてそれぞれまとめてください。

- ① 「生活モデル」や「人と環境の交互作用」に焦点を合わせるソーシャルワークでは、対象をどのように捉えるのか(対象を捉える視点)についてまとめてください。(800 字以内)
- ② ソーシャルワーク実践においてソーシャルワーカーが経験する倫理的ジレンマについてまとめてください。(800 字以内)

項目別評価の内容

1	指定した課題のすべてに取り組んでいるか。
2	記述した内容が求められていることとずれていないか。
3	教科書の内容をよく理解して、学習を深められているか。
4	文章表現、課題作成の形式は適切か。(誤字、脱字がないか。改行は適切であるか。引用の際のルールを守っているか。など)

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

#### ①について

政治・経済・社会のグローバル化や少子高齢化の急速な進行などによって日本の経済社会の様相は大きく変貌し、地域社会に「無縁社会」が、家族に「孤族」が忍び寄ってきています。つまり社会の仕組みが高度化し、我々の生活を支えてきた地域や家族の機能が低下してきたことに伴って、介護、子育て、就労などのちと暮らしと人生をめぐる様々な生活問題が生じ、これらに対する社会的な対応策が焦眉の急となっています。このような社会の要請に対して2007年に社会福祉士制度がどのように改正されたのか、読み解いてください。

#### ②について

ソーシャルワーク専門職のグローバル定義を通してソーシャルワークの全体像を理解しましょう。2014年7月に国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)国際ソーシャルワーク学校連盟(IASSW)によって改訂された「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」には、発展途上国のソーシャルワーカーの声が反映され「社会変革と社会開発」や「社会的結束」が強調されています。教科書に目をとおしたうえで、ソーシャルワーカーの任務、諸原理、基盤となる知、専門職の学問などの項目を理解してください。

### 課題2

#### ①について

ソーシャルワークを学習していく上で、その対象(クライアント)をどのように見ていけばよいのかという見方(捉え方)を理解しておく必要があります。「生活モデル」の考え方および「人と環境という視点から対象を見る」とはどういうことなのかをポイントとして考えてください。

#### ②について

倫理的ジレンマは社会福祉実践・精神保健福祉実践においてソーシャルワーカーがしばしば遭遇するジレンマです。教科書等をよく読んで課題に取り組んでください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1回(第1回提出課題のみ)

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

'21

## ソーシャルワークの 基盤と専門職

担当教員名	加納 光子		
RT	2単位	選択	14008200

### ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書	(1)『ソーシャルワークの基盤と専門職』日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN：9784805882412
参考文献	① 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『ソーシャルワークの理論と方法(共通科目)』 中央法規出版 2021 ISBN：9784805882498 ② 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『ソーシャルワークの理論と方法(社会専門)』 中央法規出版 2021 ISBN：9784805882498 ③ 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)』 中央法規出版2021 ISBN：9784805882573 ④ 岩田正美監修, 白澤正和・岩間伸之編著『リーディングス日本の社会福祉4 ソーシャル ワークとはなにか』日本図書センター, 2011, ISBN：9784284303477 ⑤ 諏訪茂樹著『援助者のためのコミュニケーションと人間関係』, 建帛社1997 ISBN：9784767935454 ⑥ 糸賀一雄『NHKブックス67福祉の思想』日本放送出版会2009 ISBN：9784140010679 ⑦成清美治・加納光子編集代表『現代社会福祉用語の基礎知識第13版』学文社2019

\*教科書だけでなく、必要に応じて参考文献を活用しながら学習を深めてください

### ◆ 科目の内容について・・・

本科目は、社会福祉におけるソーシャルワークの基盤となる概念・理論・価値・倫理とソーシャルワーク専門職としての社会福祉士・精神保健福祉士の役割と意義について包括的に理解することを目的としている。本科目で得られた知見を基盤に、関連して学ぶソーシャルワークの理論と方法、ソーシャルワーク演習において、ソーシャルワークとソーシャルワーク専門職についての学びをさらに深めてもらいたい。多職種とのかかわりも含め、断片的な知識ではなく、総合的に物事を捉え、問題に対処していく視点を学ぶことが期待される。

### ◆ 学習をすすめるために・・・

レポート学習の目的を踏まえて学習をすすめる。教科書を用いながら、各章・各節に書かれる目的を考察しソーシャルワークに関する基礎的な考え方や基礎知識を整理しながら学んで欲しい。これらの十分な自主学習の上で、課題に取り組みレポート提出を行う。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成/スクーリング に向けて)

#### ソーシャルワーク専門職とその役割

<b>教科書</b>	第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ 第5章 ソーシャルワークの倫理 第6章 ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲 第8章 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容
<b>解説</b>	<p>少子高齢化、社会経済状況等の変化にともなって増大かつ多様化する福祉ニーズへの社会的な対応が求められている今日、生活を総合的かつ包括的に支援する社会福祉士・精神保健福祉士の担うべき役割が拡大している。このような状況を理解するとともに、社会福祉士が身につけなければならないソーシャルワークについて、ここでは基礎的な知識を修得する。</p> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉士・精神保健福祉士の法的な位置づけについて学ぶ。</li> <li>・ソーシャルワークの価値・倫理をとおしてソーシャルワーク専門職の概要を学ぶ。</li> <li>・ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲、多職種連携の意義と内容を学ぶ。</li> </ul>

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成/スクーリング に向けて)

#### ソーシャルワークの基礎理解と専門性

<b>教科書</b>	第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ 第2章 ソーシャルワークの概念 第3章 ソーシャルワークの基盤となる考え方 第4章 ソーシャルワークの形成過程 第5章 ソーシャルワークの倫理 第7章 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク
<b>解説</b>	<p>ここでは、現在のソーシャルワークの支えとなっている基礎的な視点、考え方について理解を深め、ソーシャルワーク専門職の具体的、実際的なかわり方について学ぶ。</p> <p>&lt;ポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルワークの概念、形成過程、基盤となる考え方をとおしてソーシャルワークの概要を把握する。</li> <li>・人と環境の関わりを考えることをとおして、対象者(クライアント)の生活全体を捉えながらかわる視点(考え方)を学ぶ。</li> <li>・総合的かつ包括的な援助を基盤とするジェネラリスト・ソーシャルワークの視点(考え方)を理解する。</li> </ul>



### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

本科目は、ソーシャルワーク実践の理論的枠組みや内容、ソーシャルワーク専門職としての在り方について学び、ソーシャルワークの技術習得への導入の役割を果たす科目である。

設定されたテーマ1～2の順番で教科書を通読し学習をすすめてもらいたい。その際に不明な用語などがあれば、『社会福祉用語辞典』なども活用し、理解を深めることも良い方法であろう。ただし、細かな内容の理解よりは、まずはソーシャルワーク専門職(社会福祉士・精神保健福祉士)の仕事がどのようなものであるかのイメージをつかんで、社会福祉の援助、ソーシャルワーク実践における専門性や課題について知的好奇心をもって学んでもらいたい。また、教科書だけでなく参考文献も活用し、相談援助・ソーシャルワーク実践の基盤となる概念整理を行う上での参考としてほしい。

### ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	教科書をしっかり読み、参考文献などを参照しながら各テーマについて自らの思うところを述べてください。社会的排除、虐待、孤独死、餓死などの問題について、その解決、支援に必要なソーシャルワークの考え方及びソーシャルワーク専門職の在り方について理解を深めてください。		

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14008200	ソーシャルワークの基盤と専門職	RT	2	加納 光子	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学習をふまえて) :

次の①、②についてそれぞれまとめてください。

- ① 社会福祉士及び介護福祉士法の改正(2007 年)について、主要な改正点とその背景について述べてください。(800 字以内)
- ② ソーシャルワーク専門職のグローバル定義(2014 年 7 月)を踏まえて、ソーシャルワークの全体像を描いてください。(800 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学習をふまえて) :

次の①、②についてそれぞれまとめてください。

- ① 「生活モデル」や「人と環境の相互作用」に焦点を合わせるソーシャルワークでは、対象をどのように捉えるのか(対象を捉える視点)についてまとめてください。(800 字以内)
- ② ソーシャルワーク実践においてソーシャルワーカーが経験する倫理的ジレンマについてまとめてください。(800 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	指定した課題のすべてに取り組んでいるか。
2	記述した内容が求められていることとずれていないか。
3	教科書の内容をよく理解して、学習を深められているか。
4	文章表現、課題作成の形式は適切か。(誤字、脱字がないか。改行は適切であるか。引用の際のルールを守っているか。など)

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

①について

政治・経済・社会のグローバル化や少子高齢化の急速な進行などによって日本の経済社会の様相は大きく変貌し、地域社会に「無縁社会」が、家族に「孤族」が忍び寄ってき

ています。つまり社会の仕組みが高度化し、我々の生活を支えてきた地域や家族の機能が低下してきたことに伴って、介護、子育て、就労などいのちと暮らしと人生をめぐる様々な生活問題が生じ、これらに対する社会的な対応策が焦眉の急となっています。このような社会の要請に対して2007年に社会福祉士制度がどのように改正されたのか、読み解いてください。

#### ②について

ソーシャルワーク専門職のグローバル定義を通してソーシャルワークの全体像を理解しましょう。2014年7月に国際ソーシャルワーカー連盟（IFSW）国際ソーシャルワーク学校連盟（IASSW）によって改訂された「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」には、発展途上国のソーシャルワーカーの声が反映され「社会変革と社会開発」や「社会的結束」が強調されています。教科書に目をおしたうえで、ソーシャルワーカーの任務、諸原理、基盤となる知、専門職の学問などの項目を理解してください。

### 課題2

#### ①について

ソーシャルワークを学習していく上で、その対象（クライアント）をどのように見ていけばよいのかという見方（捉え方）を理解しておく必要があります。「生活モデル」の考え方および「人と環境という視点から対象を見る」とはどういうことなのかをポイントとして考えてください。

#### ②について

倫理的ジレンマは社会福祉実践・精神保健福祉実践においてソーシャルワーカーがしばしば遭遇するジレンマです。教科書等をよく読んで課題に取り組んでください。

## ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

#### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

#### 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受講資格が得られます。

**'21**

ソーシャルワークの基盤と専門職  
(専門)

担当教員名	加納 光子		
S	2(2)単位	社会	14008400

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 11 ソーシャルワークの基盤と専門職 [共通・社会専門]』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882412
参考文献	① 『新・精神保健福祉士養成講座 3 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎・専門)第2版』 中央法規出版 2015 ISBN : 9784805851180 ② 『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 12 ソーシャルワークの理論と方法(共通科目)』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882498 ③ 『最新・精神保健福祉士養成講座 6 ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882573

※教科書だけでなく、必要に応じて参考文献を活用しながら学習を深めて下さい

## ◆ 科目の内容について . . .

この科目は、社会福祉・精神保健福祉における相談援助の基盤となる概念や理論の修得を目的とする。関連して学ぶ科目において得られた理解とともに、相談援助の専門家としての基礎的知識・理論と技術を身につける。

加えて、社会福祉士・精神保健福祉士という相談援助専門職の役割と意義を理解する。他職種との関わりも含め、断片的な知識ではなく、総合的に物事を捉え、問題に対処していける視点を学ぶ。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

本科目では、「ソーシャルワークの基盤と専門職 (共通)」において学んだ知識を基礎とし、スクーリングを通して主体的に理解を深める。加えて、理論が実践でどのように展開されるか、援助・方法の実際を学ぶ。これまでの学習の中で生まれた疑問点はスクーリングを十分活用して理解する。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ1

#### ソーシャルワークの基盤と援助技術の基礎

#### 教科書

第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ  
第2章 ソーシャルワークの概念  
第3章 ソーシャルワークの基盤となる考え方  
第4章 ソーシャルワークの形成過程  
第5章 ソーシャルワークの倫理  
第7章 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク

#### 解説

今日の日本社会において生活を総合的かつ包括的に支援する社会福祉士・精神保健福祉士についてその役割と意義を学び、両専門職のになうソーシャルワーク実践の柱となる概念、形成過程、倫理、現状について学ぶ。

<ポイント>

- ・社会福祉士・精神保健福祉士の資格制度の意義について学ぶ。
- ・ソーシャルワークの定義・基盤となる考え方・形成過程をとおしてソーシャルワークの概要を学ぶ。
- ・ソーシャルワークの方向を示し実践を支える「理念」と「価値」について学ぶ。

### テーマ2

#### 相談援助専門職の役割とそのあり方

#### 教科書

第1章 ソーシャルワーク専門職である社会福祉士および精神保健福祉士の法的な位置づけ  
第6章 ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲  
第8章 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容

#### 解説

テーマ1を踏まえ、相談援助専門職としての役割と意義、資格制度、援助者に求められる視点・考え方の理解を深めていくことを目的とする。

<ポイント>

- ・相談援助専門職である社会福祉士、精神保健福祉士の役割や意義について学び、援助専門職が活躍する意味について考える。
- ・相談援助に関する理論を踏まえ、相談援助専門職に求められる視点・考え方について理解する。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	ソーシャルワーク専門職である社会福祉士・精神保健福祉士の法的な位置づけ	ソーシャルワークの倫理と倫理的ジレンマ
第2限	社会福祉士・精神保健福祉士の専門性とコンピテンシー	ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲
第3限	ソーシャルワークの概念	社会福祉士の職域と役割とその他の専門職
第4限	ソーシャルワークの基盤となる考え方	ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク
第5限	ソーシャルワークの源流と基礎確立期	ジェネラリストの視点と総合的かつ包括的な支援の意義と内容
第6限	ソーシャルワークの発展・展開期と統合化	多職種連携およびチームアプローチの意義と内容
第7限	アメリカにおけるソーシャルワークの進展	スクーリング修了試験
第8限	日本におけるソーシャルワークの沿革	

内容や順序は状況に応じて変更することがあります

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 必要に応じて用語事典や参考文献など

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形 式	レポート形式	参照物	スクーリング時に指示する
アドバイス	教科書やスクーリングや学んだ基礎知識をもとに課題を提出します。具体的な内容は、スクーリング時に指示しますので、スクーリング授業の内容をしっかりと確認してください。		

## 共通

'14

社会福祉援助技術論 A

'21

ソーシャルワークの理論と方法

担当教員名	本間 明子		
RRT	4単位	選 択	14008500
			14008600

### ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書	『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 最新 社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 中央法規出版 2021 ISBN : 978-8058-8242-9
参考文献	①日本ソーシャルワーク学会 (編集) 『ソーシャルワーク基本用語辞典』川島書店 2013 ISBN:9784761008956

※教科書だけでなく、必要に応じて参考文献を活用しながら学習を深めて下さい

### ◆ 科目の内容について . . .

この科目は、社会福祉援助技術概論で学ぶ相談援助の基礎理論を具体的に展開して理解する。また社会福祉援助技術論Bと社会福祉援助技術演習I・IIと社会福祉実習に直接的に関連するため、理論理解をより具体的で確かに体感する。そして相談援助と社会福祉援助活動の構造を学ぶ。社会福祉援助活動は、社会で生活する生活者の視点に立ち、当事者・専門職・社会資源を駆使して社会福祉の目的を達成する活動である。つまり決して単一の活動で実現できるものではない。その重要な基盤となる相談援助方法を主体的に理解する。

### ◆ 学習をすすめるために . . .

レポート学習は孤独な学びではあるが、その中で知的好奇心を膨らませ「知る」ことを実感しよう！知る・考えることは自分を変えることにつながる。設定されたテーマ1～4の順番で教科書を通読し、学習を進めてもらいたい。その際に不明な用語などあれば『ソーシャルワーク基本用語辞典』なども活用し、より広い文献に接し理解を深めて、何を学んだか伝わるレポートを期待する。そして一人ひとりの社会福祉を個人につなげるための専門理論や技術を学んでほしい。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

相談援助の基礎、相談援助のプロセスⅠ

教科書	第1章 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク 第2章 ソーシャルワークの過程（ケースの発見とエンゲージメント）
解説	<p>テーマ1では、社会福祉援助技術概論の科目で学んだ相談援助の基盤からより理論理解を深め、実践的・具体的に理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と環境の交互作用に関する理論について理解する。</li> <li>・多様な対象者の理解とそれを取り巻く状況について理解する。</li> </ul> <p>テーマ1～テーマ3では、社会福祉援助活動固有の展開過程と共通課題を学ぶ。 テーマ1では、ケースの発見、インテーク面接の視点を学ぶ。</p>

### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

相談援助のプロセスⅡ

教科書	第3章 ソーシャルワークの過程（アセスメント） 第4章 ソーシャルワークの過程（プランニング）
解説	<p>テーマ2では、テーマ1に続き、社会福祉援助活動固有の展開過程と共通課題を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメント、プランニングまでの支援の流れと視点を学ぶ。</li> </ul>

### テーマ3（第2回提出課題 課題1の作成に向けて）

相談援助のプロセスⅢ、相談援助の技術Ⅰ

教科書	第5章 ソーシャルワークの過程（支援の実施とモニタリング） 第6章 ソーシャルワークの過程（支援の終結と結果評価、アフターケア） 第7章 ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ
解説	<p>テーマ3では、テーマ1・テーマ2に続き、社会福祉援助活動固有の展開過程と共通課題を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援後の経過観察および再アセスメントと支援の強化を学ぶ。</li> <li>・支援の終結と効果測定、評価、アフターケアを学ぶ。</li> </ul>



## テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

### 相談援助の技術Ⅱ

<b>教科書</b>	第8章 ソーシャルワークの面接 第9章 ソーシャルワークの記録 第10章 ケアマネジメント (ケースマネジメント) 第11章 グループを活用した支援 第12章 コミュニティワーク 第13章 ソーシャルアドミニストレーション 第14章 ソーシャルアクション 第15章 スーパービジョンとコンサルテーション
<b>解説</b>	テーマ4では、テーマ1～3でもたらされた課題が、面接という手段を通してどのように実践され、その実践過程がどのように記録や評価されているか、問題解決の技術を学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・面接の意義と目的</li> <li>・面接方法と留意点、面接の構造と場面、面接の技法</li> <li>・記録の意義、目的と方法</li> </ul>

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

本科目は、相談援助の基礎理論を具体的に展開して理論を主体的に理解する役割を果たす科目である。

設定されたテーマ1～4の順番で教科書を通読し学習をすすめてもらいたい。その際に不明な用語などがあれば、『ソーシャルワーク基本用語辞典』なども活用し、理解を深めることも良い方法だろう。相談援助の展開過程における配慮しなければならない事に十分知的好奇心を持って学んでもらいたい。また、教科書だけでなく参考文献も活用し、相談援助の基盤となる概念整理を行う上での参考として欲しい。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

<b>形式</b>	レポート形式	<b>参照物</b>	一切不可
<b>アドバイス</b>	科目修了試験は、教科書の内容から出題します。教科書を精読し、内容を十分に理解しておいて下さい。 特に、第1回提出課題や第2回提出課題を、再度十分に復習し理解を深めてから修了試験に臨んで下さい。設問は1問で論述式ですが、その設問について2点から4点について説明する問題もあります。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14008500	社会福祉援助技術論A	RRT	4	本間 明子	レポート形式
14008600	ソーシャルワークの理論と方法				

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題1 (テーマ1の学びをふまえて) :

次の2つの設題についてそれぞれまとめること。

①アウトリーチは、地域を基盤としたソーシャルワークの必要性の高まりとともに重視されるようになった。アウトリーチについてまとめなさい。(800字以内)

②受理面接(インテーク)の過程でソーシャルワーカーが取り組まなければならないポイントについてまとめなさい。(800字以内)

#### 課題2 (テーマ2の学びをふまえて) :

次の2つの設題についてそれぞれまとめること。

①アセスメントの意義と目的、方法、留意点について論述しなさい。(800字以内)

②プランニングの目標を設定して記述する際の、ガイドラインと留意点についてまとめなさい。(800字以内)

#### 項目別評価の内容

1	指定した課題のすべてに取り組んでいるか。
2	記述した内容が求められていることからずれていないか。
3	教科書の内容をよく理解して、学習を深められているか。
4	文章表現、課題作成の形式は適切か。(誤字、脱字がないか。改行は適切であるか。引用の際のルールを守っているか。など)



## 第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

### 第2回 提出課題

#### 課題1 (テーマ3の学習をふまえて) :

次の2つの設題についてそれぞれまとめること。

- ① モニタリングの目的や内容や方法や対象について論述しなさい。(800字以内)
- ② 効果測定的基本的な方法である単一事例実験計画法(シングル・システム・デザイン)の介入方法を論述しなさい。(800字以内)

#### 課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :

次の2つの設題についてそれぞれまとめること。

- ① 面接技法の中から一つ選び、詳しく解説しなさい。(800字以内)
- ③ ソーシャルワークの記録の意義と目的、求められる内容を論述しなさい。(800字以内)

項目別評価の内容	
1	指定した課題のすべてに取り組んでいるか。
2	記述した内容が求められていることからずれていないか。
3	教科書の内容をよく理解して、学習を深められているか。
4	文章表現、課題作成の形式は適切か。(誤字、脱字がないか。改行は適切であるか。引用の際のルールを守っているか。など)

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第1回 課題1

#### ①について

援助者は潜在的なケースの掘り起こしを目的として、地域や直接自宅に出向く。アウトリーチには多様な方法があるが準備を含めればかなりの時間を必要とする。また、これからますます重要性を増す方法である。特に第2章第1節を熟読して、アウトリーチの必要性、アウトリーチを必要とする対象、アウトリーチの担う機能、具体的方法、留意点について学んでほしい。

#### ②について

人と人の出会いは一期一会といわれる。特に生活問題を抱え地域から排除されたクライアントの場合、面接のやり直しが難しいことも少なくないため、クライアントと最初に出会う受理面接は重要で、慎重に行わなければならない。第2章を熟読して、インテークとソーシャルワーカーの役割を理解してほしい。パートナーシップの構築、二重の不安、ラポールの形成、スクリーニング等のキーワードについても簡潔に整理して理解を深めてほしい。

## 第1回 課題2

### ①について

クライアントとソーシャルワーカーの間でパートナーシップが構築され、ともに取り組む合意ができれば、次はアセスメントの段階である。アセスメントの意義と目的、方法、留意点について理解し、ソーシャルワークにおけるアセスメントの重要性について、論述すること。

### ②について

ソーシャルワークの過程としてのプランニングの意義や目的、方法について学んでほしい。課題作成においては、内容を理解した上で、第4章を熟読して、目標を選定し、目標を選んで記述する際のガイドラインと留意点についての理解を深めてほしい。

## 第2回 課題1

### ①について

支援開始後、モニタリングとして経過を観察・評価し、必要に応じて再アセスメントにつなげる。第5章を熟読して、このような一連のプロセスを踏まえて、モニタリングの目的と内容と方法を理解すること。

### ②について

ソーシャルケースワークの実践結果から援助の有効性を判断することは、援助の向上を目指すうえで重要である。そこで実践の有効性を科学的に測定する方法として用いられる単一事例実験計画法（シングル・システム・デザイン）の特徴を、第5章第3節と第6章を熟読して理解してほしい。

## 第2回 課題2

### ①について

ソーシャルワークにおいて面接は主要な手段であり、極めて重要な意味を持つ。面接の意義と目的や方法や留意点を理解する。その上で、具体的な面接技法の理解を深めてほしい。

### ②について

第9章を熟読し、相談援助における記録の意義と目的、記録の内容について理解する。なお、社会福祉実習などで実際の記録に触れることができればなお良い。また、個人情報の保護に関する法律を踏まえて、個人の記録は慎重に取り扱われなければならないことの理解を深めてほしい。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回（第1回提出課題・第2回提出課題）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により第2回提出課題を提出できます。  
第2回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'14

## 社会福祉援助技術論 B

担当教員名 打保 由佳

RS

4(2)単位

選 択

14009100



## 【注意：履修要件設定科目】

本科目の履修登録の時点で「社会福祉援助技術概論」の単位修得がなされていること。  
 (4年生及び科目等履修生は例外あり。詳細は『学習のしおり~保存版~』履修要件科目の欄を参照)

【実務家教員 担当科目】

## ◆ 教科書・参考文献について..

## 教科書

- (1)『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座12 中央法規出版 2021 ISBN:978-4-8058-8242-9  
 (2)『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』最新 社会福祉士養成講座6 中央法規出版 2021 ISBN:978-4-8058-8249-8

## ◆ 科目の内容について . . .

社会福祉援助技術論Bでは、社会福祉援助技術概論や社会福祉援助技術論Aで学ぶソーシャルワークに関する基礎的な理解をもとに、ケアマネジメントや地域を基盤としたソーシャルワークの技術、さまざまな実践モデルとアプローチ、スーパービジョンとコンサルテーション、事例研究の方法など相談援助に必要な知識や技術について学習します。学習課題は多岐にわたるので、全体をIからIVまでの4つに分けて学習を進めていきます。

- I 個人・家族、グループ、地域などソーシャルワークの対象の広がり、対象のとらえ方について理解します。また、介護保険法や障害者総合支援法に取り入れられているケアマネジメントの意義とアセスメントや支援計画の作り方について学習します。
- II 社会福祉の援助が展開される地域社会に対する理解を深め、地域住民、各専門機関、各種専門職がつながりあうことの意義、社会福祉サービスや社会資源の活用方法について学びます。他の科目で学習している社会福祉の原理や制度・政策と実践をつなぐ内容となります。
- III 社会福祉の援助を行う上で必要となるさまざまな実践モデルとアプローチについて学びます。加えて、ここで学ぶ実践モデルやアプローチを実践と結びつけながら学習することを通して、実際に行われている援助に活かしていけるよう学びを深めます。
- IV 援助実践において、スーパービジョンとコンサルテーション、および事例検討等を有効に活用しながら、専門性を磨き、深めるための技術を学びます。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

本科目の学習課題はソーシャルワークに必要となる、より実践的な技術についての学習です。このような課題に取り組むために、レポート学習では教科書を読み込んで、まずは学習課題全般にわたって広く学習し、援助技術の全体像を理解します。またレポート学習はスクーリングの事前学習でもあるので、疑問点をチェックし、問題意識を育てるように学習してください。

スクーリング学習では、レポート学習の理解をさらに深め、重要な学習課題を取りあげて援助実践現場での経験のある教員による事例の紹介や、実践と理論を照らし合わせた解説をもとに十分な理解が得られるようにします。社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱや社会福祉実習を想定して、より実践的なレベルに近づけて学習を深めるように意識して取り組んでください。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

ソーシャルワークの対象の広がり地域を基盤とした援助の方法

<b>教科書</b>	<p>I 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 (第12巻)            第1章 人と環境の相互作用に関する理論とソーシャルワーク            第10章 ケアマネジメント (ケースマネジメント)</p> <p>II 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』 (第6巻)            第3章 ネットワークの形成            第4章 ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発</p>
<b>解説</b>	<p>I では、ソーシャルワークの対象の広がり対象のとらえ方について学びます。ソーシャルワークにおいて対象をとらえるとは混沌とした生活状況を理解し、解決すべき課題(ニーズ)を明らかにすることです。そのため、ソーシャルワークの出発点であり核心であるアセスメントを中心に、保健・医療・介護・福祉その他のサービスを総合的、一体的かつ効率的に提供する方法として、介護保険法や障害者総合支援法に位置づけられているケアマネジメントについて学習します。</p> <p>II では、コーディネーションおよびネットワークの意義と展開方法を学びます。更に、社会資源の位置づけと活用方法について学び、必要に応じた開発方法について考えます。ここでは、理論だけでなく、地域社会において重層的に展開されている援助の実践についてイメージするとともに、各種サービスの内容を改めて整理し理解することを目的とします。</p>

#### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

ソーシャルワークの技術と方法

<b>教科書</b>	<p>III 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 (第12巻)            第7章 ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ</p> <p>IV 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 (第12巻)</p>
------------	--

第15章 スーパービジョンとコンサルテーション

『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』(第6巻)

第5章 カンファレンス

第6章 事例分析、事例検討、事例研究

解 説

Ⅲでは、教科書を中心にソーシャルワークにおいて必要となる実践モデルとアプローチの内容、種類について学びます。実践モデルやアプローチをそれぞれ関連させて、ソーシャルワークの基礎となる実践モデルやアプローチが開発されてきた流れを理解します。

Ⅳでは、スーパービジョンの意義や機能および援助過程を理解し、援助者自ら積極的に取り組まなければならない情報の保護等の理解を深めます。事例研究では、ソーシャルワークの原則・理論と援助実践とを照らし合わせて援助内容を検討、分析し課題や効果を導き出す方法について学びます。

【レポート学習で学んで欲しいこと】

本科目では、ソーシャルワークの全容を把握、理解することを目的とします。ここで学ぶ範囲は非常に幅広く、教科書で述べられているような分野、あるいは場面にこれまで接点がなかった人にとっては理解しづらい箇所もあるかもしれません。したがって、この科目単独の学習内容と捉えるのではなく、社会福祉援助技術概論、社会福祉援助技術論Aをはじめとした他の科目の内容と重ね合わせ、支援の具体的な場面をイメージしながら読み進めてください。

レポート学習に取り組む中で保健・医療・介護・福祉その他のサービス・事業名などが出てきます。わからない場合はそのままにせず、関連の事典、書籍などで調べて確かな知識としてください。

スクーリング学習で学ぶ範囲

テーマ3

- I ソーシャルワークの対象の広がりとかケアマネジメントの実際
- II コーディネーションとネットワークング、社会資源の活用・調整・開発

教科書

- I 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』(第12巻)
  - 第1章 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク
  - 第10章 ケアマネジメント (ケースマネジメント)
- II 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』(第6巻)
  - 第3章 ネットワークの形成
  - 第4章 ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発

解 説

- I ソーシャルワークの対象の広がりとかケアマネジメントの実際
  - I では、ソーシャルワークの対象の広がりを実践事例をもとに考察し、治療モデルと生活モデルの違いに着目してアセスメントの理解を深めます。また、ケアマネジメントは、ソーシャルワークが個別性や柔軟性を特徴としているのに対して、システム化された支援の仕組みに特徴があります。このような理解を踏まえてアセスメントと支援計画作成の実際を学習します。
- II コミュニティワークと社会資源の活用・調整・開発

IIでは、レポート学習をベースとしながら、私たちの生活の場であり、ソーシャルワークが展開される場でもある“地域社会”に焦点をあて、人と人、人と組織、組織相互などがつながることの意味とつながりづくりの技術、社会資源の有効な活用方法、開発方法などについて理解を深めます。

## テーマ4

- III ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ  
IV スーパービジョンとコンサルテーション、事例研究法

教科書	<p>III 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 (第12巻) 第7章 ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ</p> <p>IV 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 (第12巻) 第15章 スーパービジョンとコンサルテーション</p> <p>『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』 (第6巻) 第5章 カンファレンス 第6章 事例分析、事例検討、事例研究</p>
解説	<p>III ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ</p> <p>IIIでは、レポート学習で事前に学んだソーシャルワークの実践モデルやアプローチについて、より理解を深めます。実践モデルとアプローチを実践と結びつけながら具体的に学ぶことを通して、実際に行われている援助に活かすことができる力を培います。</p> <p>IV スーパービジョンとコンサルテーション、事例研究法</p> <p>IVでは、援助の質を高め、維持するためのスーパービジョン機能や、援助の有効性や失敗事例を検討する事例研究を通し、客観的な姿勢を持って議論を重ね、分析する方法を学びます。</p>

### ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	I 相談援助の対象の広がり と 対象の理解	III ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ①
第2限	ケアマネジメントとその特質	②
第3限	ICFとその実践的意義	③
第4限	ソーシャルワークとその視点	④
第5限	II コーディネーションとネットワークング、 社会資源の活用・調整・開発①	IV スーパービジョンとコンサルテーション、 事例研究法①
第6限	②	②
第7限	③	スクーリング修了試験
第8限	④	

※スクーリング I～IVの順番は変更することがあります。

【スクーリング当日の持ち物】

教科書



## ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	レポート学習やスクーリング学習で学んだ事柄から課題を出します。学習範囲の広い科目なので、事前の学習(レポート学習)を着実に積み重ね、学びを深められるよう準備をして臨んでください。		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14009100	社会福祉援助技術論B	RS	4(2)	打保 由佳	レポート形式

◆ **提出課題**

**第1回  
提出課題**

**課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :**

- ① 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 第10章を読み、ケアマネジメントの特徴について考察し、併せてケアマネジメントのプロセスについて解説してください。(800字程度)
- ② 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』 第3章を読み、支援を必要とする個人を支えるために、地域社会においてネットワーキングを必要とする背景について解説してください。(800字程度)

**課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :**

- ① 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 第7章2節4～13に書かれているアプローチの中から3つ選び、それぞれのアプローチの特徴と違いについてまとめてください。(800字以内)
- ② 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』 第15章を読み、スーパービジョンの機能について解説し、福祉現場においてスーパービジョンが重要な理由を考察して論じてください。(800字以内)

項目別評価の内容	
1	指定した課題のすべてに取り組んでいるか。
2	記述した内容が求められていることからずれていないか。
3	教科書の内容をよく理解して、学習を深められているか。
4	文章表現、課題作成の形式は適切か。(誤字、脱字がないか、改行は適切であるか、引用の際のルールを守っているかなど)

◆ **提出課題に取り組むために . . .**

**課題1**

- ① ケアマネジメントが介護保険法や障害者総合支援法に導入された理由を想起しながら、「ケアマネジメントの特徴」を学ぶようにしてください。なお、教科書には明記されていませんが、システム的であることもケアマネジメントの特徴であり、循環的なプロセスはその一例です。このことを踏まえて入口から始まりアセスメント、支援計画の作成、実施、モニタリング (フォローアップ)、再アセスメントと循環する仕組みについて解説してください。

- ② 教科書では、サポートを必要としている人の地域社会での生活を支えるために、各専門機関、専門職、住民などによる連携の必要性と方法について述べられています。教科書を読み進めながら、身近な地域社会の関係諸機関や住民活動などを重ね合わせて理解を深めてください。

特にネットワーキングに焦点をあてて、地域社会のなかの多様な主体による連携の必要性と方法について整理してください。字数が限られていますので、レポート作成にあたっては、地域（包括）ケアシステムなど教科書で紹介されている連携のあり方を例に挙げ、それらが必要とされる背景と方法について整理するとよいと思います。

## 課題2

- ① 教科書にあるアプローチすべてを読んだ上で3つを取り上げるようにしてください。また、実践モデルとアプローチの違いを理解しておくことが課題に取り組む上で参考になるでしょう。各モデルをバラバラに考えるのではなく、それぞれを関連づけて特徴と違いを理解するようにしてください。
- ② 福祉現場ではスーパービジョンシステムは構築されにくい現状があります。しかし、クライアントによりよい援助を提供するためにはスーパービジョンが不可欠です。専門職として、スーパービジョンの必要性とスーパーバイザーとスーパーバイジーとの間に結ばれるスーパービジョン関係を具体化して理解してください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成したレポートを提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

'21

ソーシャルワークの理論と方法(専門)

担当教員名 打保 由佳

RS 4(2)単位 選択 14009200



【注意：履修要件設定科目】

本科目の履修登録の時点で「ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)」の単位修得がなされていること。(4年生及び科目等履修生は例外あり。詳細は『学習のしおり~保存版~』履修要件科目の欄を参照)

【実務家教員 担当科目】

### ◆ 教科書・参考文献について…

- 教科書
- (1)『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座12 中央法規出版 2021 ISBN:978-4-8058-8242-9
  - (2)『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』最新 社会福祉士養成講座6 中央法規出版 2021 ISBN:978-4-8058-8249-8

### ◆ 科目の内容について…

ソーシャルワークの理論と方法(専門)では、ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)やソーシャルワークの理論と方法で学ぶソーシャルワークに関する基礎的な理解をもとに、ケアマネジメントや地域を基盤としたソーシャルワークの技術、さまざまな実践モデルとアプローチ、スーパービジョンとコンサルテーション、事例研究の方法など相談援助に必要な知識や技術について学習します。学習課題は多岐にわたるので、全体をIからIVまでの4つに分けて学習を進めていきます。

- I 個人・家族、グループ、地域などソーシャルワークの対象の広がり、対象のとらえ方について理解します。また、介護保険法や障害者総合支援法に取り入れられているケアマネジメントの意義とアセスメントや支援計画の作り方について学習します。
- II 社会福祉の援助が展開される地域社会に対する理解を深め、地域住民、各専門機関、各種専門職がつながりあうことの意義、社会福祉サービスや社会資源の活用方法について学びます。他の科目で学習している社会福祉の原理や制度・政策と実践をつなぐ内容となります。
- III 社会福祉の援助を行う上で必要となるさまざまな実践モデルとアプローチについて学びます。加えて、ここで学ぶ実践モデルやアプローチを実践と結びつけながら学習することを通して、実際に行われている援助に活かしていけるよう学びを深めます。
- IV 援助実践において、スーパービジョンとコンサルテーション、および事例検討等を有効に活用しながら、専門性を磨き、深めるための技術を学びます。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

本科目の学習課題はソーシャルワークに必要となる、より実践的な技術についての学習です。このような課題に取り組むために、レポート学習では教科書を読み込んで、まずは学習課題全般にわたって広く学習し、援助技術の全体像を理解します。またレポート学習はスクーリングの事前学習でもあるので、疑問点をチェックし、問題意識を育てるように学習してください。

スクーリング学習では、レポート学習の理解をさらに深め、重要な学習課題を取りあげて援助実践現場での経験のある教員による事例の紹介や、実践と理論を照らし合わせた解説をもとに十分な理解が得られるようにします。ソーシャルワーク演習／（専門）Ⅰやソーシャルワーク実習を想定して、より実践的なレベルに近づけて学習を深めるように意識して取り組んでください。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

ソーシャルワークの対象の広がり と 地域を基盤とした援助の方法

#### 教科書

- I 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』（第12巻）  
 第1章 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク  
 第10章 ケアマネジメント（ケースマネジメント）
- II 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』（第6巻）  
 第3章 ネットワークの形成  
 第4章 ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発

#### 解説

I では、ソーシャルワークの対象の広がり と 対象のとらえ方について学びます。ソーシャルワークにおいて対象をとらえるとは混沌とした生活状況を理解し、解決すべき課題(ニーズ)を明らかにすることです。そのため、ソーシャルワークの出発点であり核心であるアセスメントを中心に、保健・医療・介護・福祉その他のサービスを総合的、一体的かつ効率的に提供する方法として、介護保険法や障害者総合支援法に位置づけられているケアマネジメントについて学習します。

II では、コーディネーションおよびネットワークキングの意義と展開方法を学びます。更に、社会資源の位置づけと活用方法について学び、必要に応じた開発方法について考えます。ここでは、理論だけでなく、地域社会において重層的に展開されている援助の実際についてイメージするとともに、各種サービスの内容を改めて整理し理解することを目的とします。

#### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

ソーシャルワークの技術と方法

#### 教科書

- III 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』（第12巻）  
 第7章 ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ
- IV 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』（第12巻）

	<p>第15章 スーパービジョンとコンサルテーション</p> <p>『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』(第6巻)</p> <p>第5章 カンファレンス</p> <p>第6章 事例分析、事例検討、事例研究</p>
--	---

解 説	<p>Ⅲでは、教科書を中心にソーシャルワークにおいて必要となる実践モデルとアプローチの内容、種類について学びます。実践モデルやアプローチをそれぞれ関連させて、ソーシャルワークの基礎となる実践モデルやアプローチが開発されてきた流れを理解します。</p> <p>Ⅳでは、スーパービジョンの意義や機能および援助過程を理解し、援助者自ら積極的に取り組まなければならない情報の保護等の理解を深めます。事例研究では、ソーシャルワークの原則・理論と援助実践とを照らし合わせて援助内容を検討、分析し課題や効果を導き出す方法について学びます。</p>
-----	--

**【レポート学習で学んで欲しいこと】**

本科目では、ソーシャルワークの全容を把握、理解することを目的とします。ここで学ぶ範囲は非常に幅広く、教科書で述べられているような分野、あるいは場面にこれまで接点がなかった人にとっては理解しづらい箇所もあるかもしれません。したがって、この科目単独の学習内容と捉えるのではなく、ソーシャルワークの基盤と専門職／(専門)、ソーシャルワークの理論と方法をはじめとした他の科目の内容と重ね合わせ、支援の具体的な場面をイメージしながら読み進めてください。

レポート学習に取り組む中で保健・医療・介護・福祉その他のサービス・事業名などが出てきます。わからない場合はそのままにせず、関連の事典、書籍などで調べて確かな知識としてください。

**スクーリング学習で学ぶ範囲**

<b>テーマ3</b>	
	<p>I ソーシャルワークの対象の広がりとかケアマネジメントの実際</p> <p>II コーディネーションとネットワーク、社会資源の活用・調整・開発</p>
教科書	<p>I 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』(第12巻)</p> <p>第1章 人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク</p> <p>第10章 ケアマネジメント (ケースマネジメント)</p> <p>II 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』(第6巻)</p> <p>第3章 ネットワークの形成</p> <p>第4章 ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発</p>
解 説	<p>I ソーシャルワークの対象の広がりとかケアマネジメントの実際</p> <p>I では、ソーシャルワークの対象の広がりを実践事例をもとに考察し、治療モデルと生活モデルの違いに着目してアセスメントの理解を深めます。また、ケアマネジメントは、ソーシャルワークが個別性や柔軟性を特徴としているのに対して、システム化された支援の仕組みに特徴があります。このような理解を踏まえてアセスメントと支援計画作成の実際を学習します。</p> <p>II コミュニティワークと社会資源の活用・調整・開発</p>

IIでは、レポート学習をベースとしながら、私たちの生活の場であり、ソーシャルワークが展開される場でもある“地域社会”に焦点をあて、人と人、人と組織、組織相互などがつながることの意味とつながりづくりの技術、社会資源の有効な活用方法、開発方法などについて理解を深めます。

## テーマ4

- III ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ  
 IV スーパービジョンとコンサルテーション、事例研究法

### 教科書

- III 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』(第12巻)  
 第7章 ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ
- IV 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』(第12巻)  
 第15章 スーパービジョンとコンサルテーション
- 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』(第6巻)  
 第5章 カンファレンス  
 第6章 事例分析、事例検討、事例研究

### 解説

- III ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ
- IIIでは、レポート学習で事前に学んだソーシャルワークの実践モデルやアプローチについて、より理解を深めます。実践モデルとアプローチを実践と結びつけながら具体的に学ぶことを通して、実際に行われている援助に活かすことができる力を培います。
- IV スーパービジョンとコンサルテーション、事例研究法
- IVでは、援助の質を高め、維持するためのスーパービジョン機能や、援助の有効性や失敗事例を検討する事例研究を通し、客観的な姿勢を持って議論を重ね、分析する方法を学びます。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	I 相談援助の対象の広がりとお客の理解	III ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ①
第2限	ケアマネジメントとその特質	" ②
第3限	ICFとその実践的意義	" ③
第4限	ソーシャルワークとその視点	" ④
第5限	II コーディネーションとネットワーク、 社会資源の活用・調整・開発①	IV スーパービジョンとコンサルテーション、 事例研究法①
第6限	" ②	" ②
第7限	" ③	スクーリング修了試験
第8限	" ④	

※スクーリング I～IVの順番は変更することがあります。

【スクーリング当日の持ち物】

教科書

## ◆ 修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	レポート学習やスクーリング学習で学んだ事柄から課題を出します。学習範囲の広い科目なので、事前の学習(レポート学習)を着実に積み重ね、学びを深められるよう準備をして臨んでください。		



科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14009200	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	RS	4(2)	打保 由佳	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第1回 提出課題

課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

- ① 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』第10章を読み、ケアマネジメントの特徴について考察し、併せてケアマネジメントのプロセスについて解説してください。(800字程度)
- ② 『ソーシャルワークの理論と方法 [社会専門]』第3章を読み、支援を必要とする個人を支えるために、地域社会においてネットワーキングを必要とする背景について解説してください。(800字程度)

課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

- ① 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』第7章2節4～13に書かれているアプローチの中から3つ選び、それぞれのアプローチの特徴と違いについてまとめてください。(800字以内)
- ② 『ソーシャルワークの理論と方法 [共通科目]』第15章を読み、スーパービジョンの機能について解説し、福祉現場においてスーパービジョンが重要な理由を考察して論じてください。(800字以内)

項目別評価の内容	
1	指定した課題のすべてに取り組んでいるか。
2	記述した内容が求められていることからずれていないか。
3	教科書の内容をよく理解して、学習を深められているか。
4	文章表現、課題作成の形式は適切か。(誤字、脱字がないか、改行は適切であるか、引用の際のルールを守っているかなど)

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

- ① ケアマネジメントが介護保険法や障害者総合支援法に導入された理由を想起しながら、「ケアマネジメントの特徴」を学ぶようにしてください。なお、教科書には明記されていませんが、システム的であることもケアマネジメントの特徴であり、循環的なプロセスはその一例です。このことを踏まえて入口から始まりアセスメント、支援計画の作成、実施、モニタリング(フォローアップ)、再アセスメントと循環する仕組みについて解説してください。

② 教科書では、サポートを必要としている人の地域社会での生活を支えるために、各専門機関、専門職、住民などによる連携の必要性と方法について述べられています。教科書を読み進めながら、身近な地域社会の関係諸機関や住民活動などを重ね合わせて理解を深めてください。

特にネットワーキングに焦点をあてて、地域社会のなかの多様な主体による連携の必要性と方法について整理してください。字数が限られていますので、レポート作成にあたっては、地域（包括）ケアシステムなど教科書で紹介されている連携のあり方を例に挙げ、それらが必要とされる背景と方法について整理するとよいと思います。

### 課題2

① 教科書にあるアプローチすべてを読んだ上で3つを取り上げるようにしてください。また、実践モデルとアプローチの違いを理解しておくことが課題に取り組む上で参考になるでしょう。各モデルをバラバラに考えるのではなく、それぞれを関連づけて特徴と違いを理解するようにしてください。

② 福祉現場ではスーパービジョンシステムは構築されにくい現状があります。しかし、クライアントによりよい援助を提供するためにはスーパービジョンが不可欠です。専門職として、スーパービジョンの必要性とスーパーバイザーとスーパーバイジーとの間に結ばれるスーパービジョン関係を具体化して理解してください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成したレポートを提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

## 共通

'14	医療福祉論
'21	保健医療と福祉

担当教員名	大坪 隆成		
RT	2単位	選 択	15010400
			15010500

### ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 (1) 『最新 社会福祉養成講座5 保健医療と福祉』  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021  
ISBN : 978-4-8058-8248-1

### ◆ 科目の内容について . . .

日本における高齢人口の増加に起因する疾病構造の変化や、医療技術の進歩に伴う医療の高度化などを背景に、患者及びその家族の理解、医療倫理、医療制度、専門職との連携に大きな変化が生じています。医療提供システムが「病院完結型」から「地域完結型」へと変化を始め在宅医療・介護連携が重要課題として取り組まれている今日、保健医療分野における社会福祉士の役割は大きくなっています。

本科目では以下の4点から保健医療サービスについて理解を深める事を目標とします。

- ① ソーシャルワーク実践において必要となる保健医療の動向を理解する。
- ② 保健医療に係る政策、制度、サービスについて理解する。
- ③ 保健医療領域における社会福祉士の役割と、連携や協働について理解する。
- ④ 保健医療の課題を持つ人に対する、社会福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。

テキストには比較的詳細な事例が八つあげられています。保健医療分野におけるソーシャルワーカーの実践がどのように展開されているかを学ぶことで、サービス等の資源や専門職の働きに関する理解を深めて下さい。

### ◆ 学習をすすめるために . . .

皆さんが、これから社会福祉関係の仕事をする場合、医療との関係は切っても切れないものとなります。MSW以外の仕事を目指している方も関係の無い知識と思わず積極的に学びを深めて下さい。

社会福祉士国家試験で本科目の出題基準は、①医療保険制度、②診療報酬、③保健医療サービスの概要、④保健医療サービスにおける専門職の役割と実際、⑤保健医療サービス関係者との連携と実際の5項目があげられています。国家試験の過去問などで出題傾向を確認し効率的に学習を進めて下さい。

新型コロナウイルス感染症の流行を通じて疾病が私たちの生活に与える影響の大きさを社会レベルで実感しました。疾病と社会生活には大きな相互作用があることを認識し、その中での社会福祉士としての姿勢と取り組みを意識しながら学習を進めていかれることを望みます。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

保健医療サービスの基盤

<b>教科書</b>	<p>第1章 保健医療の課題を持つ人の理解</p> <p>第3章 保健医療の動向</p> <p>第4章 保健医療領域に必要な政策・制度およびサービスに関する知識</p>
<b>解説</b>	<p>今日の保健医療サービスを巡る社会的状況の概要を踏まえた上で保健医療の動向について理解し保健医療分野における各種サービスの内容とその提供システム、概要および財政的な裏付けに関する制度とその内容について学ぶことが主な目的となります。</p> <p>また保健医療における代表的な6つの福祉的課題について学び、社会資源や専門職の関りについて理解を深めてください。</p> <p>患者やその家族の置かれている環境についての理解や、患者の権利を守る仕組みについても学習してください。</p>

### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

保健医療サービスを担う専門職の役割と、医療と福祉の連携

<b>教科書</b>	<p>第2章 医療倫理</p> <p>第5章 保健医療領域における専門職の役割と連携</p> <p>第6章 保健医療領域における支援の実際</p>
<b>解説</b>	<p>保健医療専門職の制度の概要と役割、そして専門職の倫理について概括的に学びます。</p> <p>第6章では、特に医療ソーシャルワーカーに焦点を当てて、今日の保健医療システムにおけるソーシャルワークの役割と活動の実際について、理解を深めます。地域や医療機関内における実践について、多職種連携などの課題を視野に入れながら、概括的に学習してください。</p>

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

使用するテキストは患者本人や家族が抱える問題から議論が始まります。ソーシャルワークの対象となる人々の理解については保険医療サービスのみならず、私たち社会福祉に携わる者の出発点となります。また、高齢化に伴う疾病構造の変化や変わりゆく家族の形によって、医療を取り巻く社会的な環境は急激に変化しています。我が国の保健医療サービスについての基礎知識に加え、変化する環境に応じて整えられている医療サービスの現

況や、その課題についても考えてみましょう。第3章、第4章では今日の保健医療サービスを巡る社会的状況の概要を踏まえた上で保健医療の動向について理解し保健医療分野における各種サービスの内容とその提供システム、概要および財政的な裏付けに関する制度とその内容について理解を深めましょう。

また保健医療における代表的な6つの福祉的課題について学び、社会資源や専門職の関りについて理解を深めてください。患者やその家族の置かれている環境についての理解や、患者の権利を守る仕組みについても学習してください。

第2章、第5章では保健医療専門職の制度の概要と役割、そして専門職の倫理について概括的に学びます。第6章では、特に医療ソーシャルワーカーに焦点を当てて、今日の保健医療システムにおけるソーシャルワークの役割と活動の実際について、理解を深めます。地域や医療機関内における実践について、多職種連携などの課題を視野に入れながら、概括的に学習してください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	穴埋め問題、択一形式問題、語句説明	参照物	すべて可
アドバイス	<p>○試験の範囲 教科書全般から出題します。提出課題の内容以外からも出題するので注意をしましょう。国家試験と同様の形式での問題や、穴埋め問題を出します。</p> <p>○学習方法 国家試験学習も兼ね、過去5年間の問題は事前に取り組みましょう。教科書で色文字表示されている重要語句や、用語解説をまとめておくと良いでしょう。</p>		

## 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15010400	医療福祉論	R T	2	大坪 隆成	レポート形式
15010500	保健医療と福祉				

### ◆ 提出課題

#### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

我が国の保健医療サービスの提供システムと現在の課題について述べなさい。  
(1200 字以上 1600 字以内)

課題 2 : (テーマ 2 での学びをふまえて) :

医療ソーシャルワーカーの業務内容について支援の主な内容と留意点そして、他の医療職との連携について述べなさい。  
(1200 字以上 1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	課題 1 : ソーシャルワーク実践において必要となる保健医療の動向を理解しているか。
2	課題 1 : 保健医療に係る政策、制度、サービスについて理解しているか
3	課題 2 : 保健医療領域における社会福祉士の役割と、連携や協働について理解する。
4	課題 2 : 保健医療の課題を持つ人に対する、社会福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。

### ◆ 提出課題に取り組むために . . .

#### 課題 1

保健医療サービスが提供される基本的な仕組みについて第4章で説明がされています。まず基本的な医療サービス提供の流れを理解してください。医療サービスの提供における課題は時代と共に変化をしています。今日の課題について正しく理解をするところから始め、その課題に対応した制度改革等についても学びを深めてください。地域包括ケアシステムについても正しく理解をする事が大切です。

#### 課題 2

第6章では保健医療領域におけるソーシャルワーカーの役割について説明がされています。業務指針を参考に6項目の業務の範囲に着目してみましょう。

第5章には保健医療領域における専門職の役割について説明がされています。第6章には具

体的な事例があげられており、実際の連携について学んでください。

## ◆ 提出の方法について . . .

**提出方法**

本学所定のレポート用紙またはワープロ等で提出すること。

**提出回数**

1 回（第 1 回提出課題のみ）

**次のステップ**

第 1 回提出課題の合格により**科目修了試験**の受講資格が得られます。

## 共通

'14	社会調査
'21	社会福祉調査の基礎

担当教員名	安藤 純子		
RT	2単位	選択	14014000
			14014100

### ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 最新・はじめて学ぶ社会福祉5 『社会福祉調査の基礎』 ミネルヴァ書房 2021 ISBN:9784623091607
参考文献	①『新・社会調査へのアプローチ（論理と方法）』（大谷信介他編著 ミネルヴァ書房 2013） ②『社会調査法入門』（盛山和夫著 有斐閣ブックス 2008） ③『よくわかる質的社会調査 技法編』（谷富夫他編著 ミネルヴァ書房 2009）

参考文献の①『新・社会調査へのアプローチ（調査と方法）』は社会調査の基本と提出課題への取り組みに悩んでいる人や数学を苦手とする方におすすめ。②の『社会調査法入門』は、課題1に取り組むにあたり、社会調査の実際の種類と方法、社会調査の一連の流れを知るのに役立ててください。

### ◆ 科目の内容について・・・

ソーシャルワークの定義によれば、「ソーシャルワークの専門職は、人間の福利（ウェルビーイング）の増進をめざし、社会の変革を進め、人間関係における問題解決を図り、人々のエンパワーメントと解放を促していく。ソーシャルワークは、人間の行動と社会システムに関する理論を利用して、人びとがその環境と相互に影響し合う接点に介入する。人権と社会正義の原理は、ソーシャルワークの拠り所とする基盤である。」（国際ソーシャルワーク連盟・「ソーシャルワークの定義」2000年7月より）つまり、ソーシャルワーカーに求められるものは、相談援助技術（ケースワーク）から個人の幸福追求や社会の変革をめざすような社会全体に働きかけることである。そこで、個人の相談援助における福祉ニーズから地域の課題、社会的なニーズの把握と充足のためにどのような方法が必要かと考えた場合、今日、社会資源の調整・開発・ネットワーク形成など地域福祉の推進のための様々な取り組みの把握が不可欠である。たとえば、A地域の福祉ニーズの充足を知るためには、①地域住民の福祉サービスの利用度に関する全住民を対象とするアンケート調査（量的調査）が必要となる。しかし、一方で、A地域で福祉サービスを全く利用しない・できない人びと（外国籍住民、ホームレスなど）の福祉課題を明らかにするためには聴き取り調査など（質的調査）が求められる。以上のように、社会調査には調査目的・対象によって大きくふたつの方法がある。本科目では、この社会調査（量的調査、質的調査）の理論と方法を学ぶことで、受講生が、将来、ソーシャルワーカーとして福祉サービスを必要としている人びとの課題に実践的に応え、社会変革の担い手となることを目指してもらいたい。勿論、言うまでもなく社会調査はソーシャルワークの専門職を目指す人に限らず、今日の高度情報化社会に生きる誰しもに求められる必須の基礎知識・教養の1つにも当たっている。



## ◆ 学習をすすめるために・・・

「社会調査とは、一定の社会または社会集団における社会事象に関するデータを、主として現地調査によって直接蒐集し、処理し、記述（分析）する過程である」（教科書 P3）ことから、具体的には、本科目では、受講生が日頃から疑問に思っている社会問題、福祉的課題（福祉ニーズ）を明らかにするために、実際に社会調査を実施することを想定し、個々の社会調査の目的によって、対象地域（集団、個人）によって、どのような調査を行えばよいか、①調査テーマ・調査対象の選び方、②調査方法（量的調査 or 質的調査）、③調査結果の分析・記述という社会調査の基礎となる理論・方法を学ぶことを目的とする。そのために、既存の調査報告書を検索し、量的調査における調査票の作成、また質的調査については聴き取り調査の実際を学習してほしい。

\* 量的調査の参考としては、『社会調査法入門』（盛山和夫著 有斐閣ブックス 2008）、『新・社会調査へのアプローチ（調査と方法）』（大谷信介他著 ミネルヴァ書房 2013）、官公庁、研究機関等が Web 上で公表している調査報告書を参照。

\* 質的調査の参考としては、『よくわかる質的社会調査 技法編』（谷富夫他編著 ミネルヴァ書房 2009）を参照。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

量的調査の方法を理解する

教科書	第5章 社会福祉調査の流れ      第6章 量的調査の意義と目的 第7章 量的調査の種類と方法      第8章 質問紙の作成方法と留意点 第9章 質問紙の配布と回収      第10章 量的調査の集計と分析
解説	(1) 量的調査とは、一般的に質問紙（調査票）を用いる統計的調査法を指します。ここではまず、調査の目的・方法・種類について学習します。次に、量的調査の実施方法として、仮説の作成、調査対象者の選定（サンプリング方法）、質問紙の作成、質問紙の配布と回収、回収された調査票の分析という一連の統計調査の実施の流れについて学習します。 (2) 社会調査を実施する前に、先行研究や先行調査資料を収集するためにデータベースの検索をします。なせならば、これから実施する自身の設定した調査テーマの研究動向、調査目的の妥当性、実施しようとする調査の位置づけ・目的の明確化、調査方法や調査項目を検討する上で重要な参考資料となるからです。課題に取り組みにあたり、インターネットを用いたデータベースの検索についても学習してください（総務省統計局HP、各自治体のHP、シンクタンクや調査会社のHPなどで公開されている各種調査統計等も参照）

#### テーマ2（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

質的調査の方法を理解する

教科書	第4章 社会福祉調査における倫理と個人情報保護
-----	-------------------------

**解 説**

社会調査の種類には量的調査と質的調査の2つの方法があります。量的調査は調査目的から実査、収集した調査データの処理・分析をとおして調査の仮説を検証するという法則定量的な方法を用い、客観的なデータ分析に重点をおきます。一方質的調査は、調査目的・対象の理解の仕方、方法論などアプローチが多様になります。その理由は、質的調査が社会問題等の様々なテーマに取り組むだけでなく、量的な把握が困難な多様な人々を調査対象とし、その個々人の主観的なものの味方に重点をおくという理論的背景があるためです。ここでは調査目的、調査テーマ、調査対象者の選定、多様な調査方法、データ分析など一連の質的調査の理論的アプローチについて学習することで、質的調査の主観的理論について理解を深めていきます。

**【レポート学習で学んで欲しいこと】**

社会福祉分野において、社会調査がなぜ必要なのかといった社会福祉調査の意義について理解して頂きたいと思います。また調査を行うにあたって必要となる倫理的配慮及び個人情報取り扱いについて十分に認識して頂きたいと思います。

テーマ1については、量的なデータ分析の結果が適切に社会に還元されるためには、量的調査方法の一連の手順を正確に学習し、入念に調査計画書を作成することが重要であることを理解して頂きたいと思います。またテーマ2については、質的調査は、量的調査ですくい上げることができない小さな声を社会に届けるために必要な調査であることを十分に認識し、一連の調査手順を踏んで丁寧にデータ分析することの重要性を理解して頂きたいと思います。

**◆ 科目修了試験に臨む前に . . .**

<b>形 式</b>	レポート形式	<b>参照物</b>	すべて可
<b>アドバイス</b>	出題範囲は教科書の内容からですが、教科書以外では、新聞やニュース等で報道される世論調査の質問項目や調査結果に関心を持って頂けるとよいと思います。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14014000	社会調査	RT	2	安藤 純子	レポート形式
14014100	社会福祉調査の基礎				

## 提出課題

### 第1回 提出課題

#### 課題1 (テーマ1、2での学びをふまえて) :

一般的に量的調査(統計調査)を行うにあたって「調査計画書」を作成しますが、実際にあなたがこれから量的調査を行うと仮定して、「調査計画書」を作成してください。

- (1) 調査テーマと目的(100字程度)
- (2) 調査対象者の概要(母集団、サンプリング方法、対象者数)
- (3) 調査方法(調査票の配布と回収方法)
- (4) 調査票の作成(調査テーマに関する質問10問以上及び基本的属性(フェースシート)3問以上)各質問には必ず選択肢を作成してください。

#### 注意事項

- ① 後頁に記した「参考資料」を参照して、調査計画書を作成してください。
- ② 調査テーマと目的は、何を明らかにするための調査なのか、仮説(独立変数と従属変数)がわかるように書いてください。
- ③ 調査方法の回答期間については、今後の調査予定年月日を書いてください。
- ④ 調査票の作成において、フェースシートは調査テーマに関する質問の後に記してください。
- ⑤ 調査票(質問票)作成の際に、参考資料としてインターネットや文献等で収集した「調査票(質問票)」のコピーをレポートの文末に必ず添付してください。

#### 項目別評価の内容

1	テキスト以外に行政機関のHPや研究機関・大学などの既存の社会調査の報告書、統計データの閲覧等を検索しているか(IT情報や図書館、地域の資料室等の活用)。
2	社会調査の実際について理解しているか(統計=数量的社会調査における調査設計、調査目的、サンプリング方法、質問項目の作成など)。「仮説検証」型のを高く評価します。「実態解明・把握」型では問題意識・解明課題に即した「調査設計」や「実施体制」の設定となっているか。
3	レポート作成において、各自が選択した調査テーマに沿った内容の質問文及び選択肢を作成しているか(質問項目によっては、選択肢の設定の測定尺度の水準を含む)。
4	レポート構成や書き方などに注意の払い、参考資料の添付等による具体的な根拠が示されているか(参照した「調査票(質問票)」のコピー添付)。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

【課題の作成前に行うこと】

- ①「自分が社会調査（「実査」）を行うなら・・・」という視点に立って、「調査テーマ」を決める。
- ②インターネットや図書館、地域の資料室等にて、①の“調査テーマ”に似た分野の「調査報告書」を探す。インターネットを活用する場合、中央省庁、シンクタンク、民間調査機関、大学、地方自治体等に様々な社会調査報告書が掲載されていますので参考にしてください。
- ③②で探した「調査報告書」に添付されている、調査の際の質問文を参考に、自分が調査を行う場合の質問文を考える。（既存の質問文の丸写しは厳禁です！！）

【課題の作成にあたって】

- ①「テキスト学習で学んでほしいこと」の手順を参考にする。
- ②既存調査資料の検索に際しては、以下の点に注意すること。  
例＞総務庁・統計局のHPなどの検索に際して、「社会福祉施設等調査結果」など施設職員数・施設数の動向一覧があるが、これは厳密には、統計調査の「調査報告書」ではなく、年次推移の「業務報告」内容であるから、「課題1」の提出物の参考にならない。
- ③課題1の調査票の作成の仕方については後に記した「参考資料」を参照のこと。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第1回提出課題のみ）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受講資格が得られます。

### （ 参 考 資 料 ）

この参考資料は、文末の「出典」を参考に、ある調査を行ったと仮定して作成した参考例です。学生のみなさんが「質問紙」を作成する際は、この参考資料や参照する調査報告書に基づいて、各自で「調査テーマ」や「調査の目的」を定めて（想定して）作成をしてください。

#### 1) 調査テーマと目的を100字程度で説明せよ

- ・ 調査テーマ；「卒業後の進路と生活に関するアンケート調査-労働環境の改善をめざして-
- ・ 調査の目的；近年、福祉現場では採用率・離職率が高く、雇用の不安定性が指摘されるなかで、福祉系大学の卒業生の就労実態調査をとおして、福祉労働現場における女性ケア労働が専門職化していくのか、あるいは非専門職化していくかについて検証するものである。

#### 2) 調査対象者の概要（母集団、サンプリング方法、対象者数）；

- ・ 調査対象の母集団：本調査では、〇〇大学・短期大学部の5学科の1997-2007年の全卒業生を対象とした全数調査を実施。
- ・ 対象者の抽出：〇〇大学・短期大学部の5学科の同窓会名簿の住所録（調査台帳）から1997-2000年の全卒業生4013人（大学院進学者・転居先不明者を除く）を対象とする。

#### 3) 調査の方法（調査票の配付と回収方法）

- ・ 調査方法：郵送調査法（調査票の送付・郵送回収・調査対象者の自計式）

・ 回 答 期 間 : 2007年8月10日~8月31日

4) 調査票の作成 (主な質問文を例示しました)

①フェイスシート(基本的属性)の作成(基本的に必要であると考えるものを5項目以上作成)

問1 あなたの生年月日は 19( )年( )月生まれ 満( )歳

\* 2007年8月15日現在

問2 あなたの性別は ①男性 ②女性

問3 あなたは結婚なさっていますか。 ①未婚 ②既婚 ③離別死別

問4 あなたの家族構成は次のうちどれですか。

①本人(1人暮らし) ②本人と親(と兄弟姉妹) . . . . .(中略) . . . . .  
. . . . . ⑩本人と子ども ⑪その他( )

問5 現在の住宅は次のうちどれですか。

①一戸建て(持ち家) ②分譲マンション(持ち家) . . . . .(中略) . . . . .  
. . . . . ⑦下宿 ⑧その他( )  
など

②以下、調査目的から必要と思われる質問文を10項目以上作成

[現在職について]

問1 あなたは、現在、お仕事をしていますか。

①在職中 ②求職中・休職中・あるいは退職③主婦・家事手伝い④学生⑤無職

↓問2へ

↓問18へ お進みください

問2 あなたは、現在のお仕事をどのようなかたちでしていますか。

①会社役員・施設経営者 ②正規職員・従業員 ③常勤パート・臨時・嘱託~⑧その他

問3 . . . . .(中略) . . . . .  
. . . . .  
. . . . .

問5 現在、あなたが勤めている職場は次のうちどれですか。

①特別養護老人ホーム ②デイサービス . . . . .(中略) . . . . .  
. . . . . ~⑩福祉関連企業 ⑪その他・一般企業

問6 現在、あなたは主にどのようなお仕事をされていますか。

①ソーシャルワーク(施設等の社会福祉士業務) ②ケアワーカー(生活支援業務)  
. . . . .(中略) . . . . . ⑮教員 ⑯一般事務職 ⑰その他( )

問7 現在、あなたがお持ちの資格として、あてはまるものすべてを選んでください。

(複数に○)

①社会福祉士 ②精神保健福祉士 ③介護福祉士 ④保育士 ⑤教員免許  
. . . . .(中略) . . . . . ⑪その他( )

問8 現在のあなたの1ヶ月の平均賃金(税込み・諸手当含む)はどのくらいでしょうか。

①10万円未満 ②10-15万円未満 ③15-20万円未満 . . . . .(中略) . . . . . ⑩50万円以上

[初職について]

問9 あなたが最初についた仕事の分野は次のうちのどれですか。

①福祉・保育関連分野 ②福祉・保育以外の一般民間③学校④その他( )

↓問10へ

↓問11へ お進みください

問10 あなたが最初に勤めた職場は次のうちのどれですか。

- ①特別養護老人ホーム ②デイサービス . . . . . (中略) . . . . .  
. . . . . ~⑩福祉関連企業 ⑪その他・一般企業

問11 あなたは、最初の仕事について期間はどのくらいですか。

- ①半年未満 ②半年~1年未満 . . . . . (中略) . . . . . ~ ⑦10年以上

問12 あなたは、現在、最初の仕事の職場で継続して働いていますか。

- ①はい→問20へ ②いいえ→問13へお進みください

問13 あなたの最初の仕事から次の仕事への転職内容は、次のどれでしょうか。

- ①【福祉・保育関連（最初の職場）】から、【福祉・保育関連（別の職場）】へ転職  
②【福祉・保育関連（最初の職場）】から、【一般企業】へ転職  
③ . . . . . (中略) . . . . .  
④【一般企業】を退職していまは無職 ⑤その他

問14 . . . . . (中略) . . . . .

[現在、お仕事についてない方への質問]

問18 あなたは現在、収入をとまなう仕事につきたいと思っていますか。

- ①はい ②いいえ

問19 では、現在、仕事につけない理由は、以下の内のどれでしょうか。

- ①自分の資格や知識を生かせる仕事がないから  
②現在、仕事を探している（求職中）  
③福祉・保育分野の仕事を探しているが、賃金が低いから  
④ . . . . . (中略) . . . . .  
⑤健康上の理由 ⑥その他（ ）

問20 今後、あなたが福祉・保育分野で働くために必要と思われる条件は、以下のうちのどれでしょうか。

- ① 仕事に対する社会的評価 ②給与面・就労面での待遇改善  
③介護休暇・子育て支援の充実 . . . . .  
. . . . . (中略) . . . . . ⑦福利厚生 of 充実 ⑧その他（ ）

(以下、省略)

出典 『保育・介護現場における女性労働問題の実証的研究-福祉労働の現状と課題について』（日本証券奨学財団研究調査成果報告書・女性福祉労働問題研究会（研究代表者：中部学院大学・文貞實）2008年3月 より一部抜粋

'14

## 福祉行政と福祉計画

担当教員名	大藪 元康		
RT	2単位	選択	14015000

## ◆ 教科書・参考文献について◆

## 教科書

カリキュラム改正により、この科目の内容は「地域福祉と包括的支援体制」に含まれることとなりました。このため、この科目のテキストを新規に購入することができなくなりました。図書館などで下記のテキストが入手できれば参考にしてください。新カリキュラムの「地域福祉と包括的支援体制」のテキストをお持ちの場合は、「福祉行政システム」、「福祉計画の意義と種類、策定と運用」の項目を参照してください。

新・社会福祉士養成講座 10「福祉行政と福祉計画 第5版」2017年  
中央法規出版（株） ISBN：978-4-8058-5430-3

## 参考文献

- ① 「地方財政白書」各年版 [http://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/hakusyo/](http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/hakusyo/)  
① 「厚生労働白書」 [http://www.mhlw.go.jp/toukei\\_hakusho/hakusho/](http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/)

インターネットで公開されている情報を基に学習を進めていきます。

## ◆ 科目の内容について◆

この科目は、「福祉行政」「福祉財政」「福祉計画」の3つのテーマを取り上げます。「福祉行政」や「福祉財政」は難しいと感じる人が多いのですが、それは用いる用語、言葉を難しく感じているのかもしれない。法律に基づいて運営される行政の「組織」と運営のためのお金のお話である「財政」は、社会福祉専門職でなくても関心を持ってもらいたい事柄です。

「福祉計画」は、1989年に出された「高齢者保健福祉10カ年戦略（ゴールドプラン）」以降の話が中心になります。ゴールドプラン以降、社会福祉の「計画化」が進みました。社会福祉計画の歩みと現状について学びます。

この科目の内容は「老人福祉」「障害者福祉」「児童福祉」などを「行政」「財政」「計画」の視点で捉え直す、ということもできます。すでに各分野について学んでいるとわかりやすいと思います。

## ◆ 学習をすすめるために◆

インターネットの情報を使って学んでいただきます。アクセスするのは手間がかかりますが、最新の情報が入手できます。白書は令和5年版へのリンクですが、令和6年版にアクセスすると国家試験対策にもなります。

テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

「福祉行財政」を捉えよう ー特に地方自治体の役割に注目して

教科書

解説

福祉行政について、まず、地方公共団体について把握してください。  
資料1 総務省ホームページ 「地方公共団体の区分」  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/bunken/chihou-koukyouda  
ntai\\_kubun.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/bunken/chihou-koukyouda<br/>ntai_kubun.html)



その上で資料2にアクセスし、指定都市、中核市の「福祉に関する  
事務」について確認してください。  
資料2 総務省ホームページ「指定都市・中核市・施行時特例市の主な  
事務」  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000799385.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000799385.pdf)



地方公共団体の事務(仕事)は、自治事務と法定受託事務に分けら  
れます。「国」が本来行うべき仕事を都道府県や市町村にさせる場合「第1  
号法定受託事務」と呼びます。社会福祉行政について、「国」が行うべ  
き事柄は限られているので、覚えておくといよいでしょう。  
資料3 総務省ホームページ「自治事務と法定受託事務」  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000451012.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000451012.pdf)



社会福祉の専門機関については、資料4で確認してください。ここ  
に専門機関として「福祉事務所」「児童相談所」「身体障害者更生相談  
所」「知的障害者更生相談所」「婦人相談所」が示されています。この  
中で、都道府県が設置する機関を意識してください。  
資料4 「社会福祉の実施体制」  
<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/22-2/dl/08.pdf>



福祉財政については、資料5で「民生費」を確認してください。地方  
自治体の一般会計における社会福祉関係の支出は「民生費」と呼びま  
す。第7表で、目的別歳出の純計決算額を煮染める民生費の割合を確認  
してください。第8表はその年次推移となります。第9図では、都  
道府県と市町村に分けた場合の民生費の割合となります。  
資料5 「地方財政白書」「地方財政の概況」  
[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/hakusyo/chihou/r05data/2023data/r05czb01-02.html#p0102  
0402](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/hakusyo/chihou/r05data/2023data/r05czb01-02.html#p0102<br/>0402)





民生費の目的別内訳は、「社会福祉費」「老人福祉費」「児童福祉費」「生活保護費」「災害救助費」に分けられています。資料 6 の第 26 図で、都道府県と市町村を合わせた「純計」と「都道府県」「市町村」で内訳の比率が異なることを見てください。

資料 6 「地方財政白書」「地方経費の内訳」

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/hakusyo/chihou/r05data/2023data/r05czb01-04.html](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/hakusyo/chihou/r05data/2023data/r05czb01-04.html)



地方自治体の歳入は「地方税」「地方交付税」などの使途が限られていない一般財源と「国庫負担金」「国庫補助金」などの使途が限られている特定財源があります。その状況を資料 7 の第 6 表、第 7 図でその比率を確認してください。

資料 7 「地方財政白書」「地方財政の概況」

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/hakusyo/chihou/r05data/2023data/r05czb01-02.html#p010203](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/hakusyo/chihou/r05data/2023data/r05czb01-02.html#p010203)



地方交付税制度は、都道府県、市町村の財政力格差を縮小するための制度です。財政力によって社会福祉サービスの量に差が出ないようにするという意味でも知っておくとよいでしょう。資料 8 にアクセスしてください。

資料 8 「地方交付税制度」

[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/c-zaisei/kouhu.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/c-zaisei/kouhu.html)



## テーマ 2 (第 1 回提出課題 課題 2 の作成に向けて)

福祉計画の全体像の把握／住民参加の意義

教科書

解説

行政の仕事は、法律に基づき行われています。各分野の福祉計画も根拠となる法律があるので、確認しましょう。その法律に関する事柄、サービス量の推計が掲載されていると考えて見てみてください。以下の計画の根拠法を確認しておきましょう。

介護保険事業計画・老人福祉計画 障害者計画 障害福祉計画 障害児福祉計画  
子ども・子育て支援計画 次世代育成支援対策推進法「行動計画」

福祉計画の策定について、厚生労働省「市町村地域福祉計画及び都道府県地域福祉支援計画策定指針の在り方について（一人ひとりの地域住民への訴え）」から学んでみてください。地域福祉計画・地域福祉支援計画に関する内容となっていますが、住民参加の必要性については、他の計画にもあてはまる内容です。

資料：厚生労働省ホームページ「市町村地域福祉計画及び都道府県地域福祉支援計画策定指針の在り方について（一人ひとりの地域住民への訴え）」

<https://www.mhlw.go.jp/shingi/2002/01/s0128-3.html>



### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

社会福祉について制度の側面から論じるとき、行財政の仕組みはあまり取り上げられません。しかし、福祉事務所や児童相談所、更生相談所は住民の生活を守るために存在しています。また、私たちの納めた税金がどのように利用されているかを知ることで、「無駄を減らして社会福祉のサービスを充実させる」ということだけ言っても変わらないことがわかると思います。そしてその機関で働く専門職として任用資格があります。社会福祉士であれば、実務経験等がなくても任用されることになるということがポイントです。

行財政は、「現場」と関係ないと思わずに取り組んでいただければと思います。

また、社会福祉に関する計画では「住民参加」といいながら、実際には福祉関係者で策定してしまっています。これでは、介護保険料に納得してもらえないですし、地域福祉を推進することは難しいでしょう。どのように住民に関心を持ってもらうのが、今後重要になってくるといえます。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	記述形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>社会福祉士国家試験過去問題に基づいて「記述式」で出題をします。試験対策としては、国家試験をみておくとい良いでしょう。</p> <p>過去問題は、社会福祉振興・試験センターのホームページに載っています。 <a href="http://www.sssc.or.jp/shakai/past_exam/">http://www.sssc.or.jp/shakai/past_exam/</a></p> <p>ただし、形式は「〇×問題」ではありません。小問題を中心とした記述式です。どのような事柄が出題されるかを確認してください。</p> <p>教科書に記述されていない事柄も出題します。参考文献で示したものを必ず見て、ノートをつくるか、印刷をしておくとい良いでしょう。</p> <p>「福祉行政」「福祉財政」「福祉計画」から均等に出題します。</p>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14015000	福祉行財政と福祉計画	RT	2	大藪 元康	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

福祉行政に関わる専門機関である、福祉事務所、児童相談所、身体障害者更生相談所、知的障害者更生相談所、婦人相談所について、根拠法とその業務を記述しなさい。

また、社会福祉主事、児童福祉司、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司、はどの機関にいるか記述しなさい。(1600 字程度)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

福祉計画における住民参加の意義とその参加方法について自らの意見を踏まえて記述しなさい。(1600 字程度)

#### 項目別評価の内容

1	課題 1 : 5 つの専門機関を網羅し、その概要を捉えているか。
2	課題 2 : 福祉計画に対する住民参加の意義を捉えているか。
3	課題 2 : 自分の意見を交えて述べられているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

5 つの機関がどのような役割を果たしているのか、住民に説明するつもりで記述するとよいでしょう。また、社会福祉士であることで、どのような任用資格で働くことができるかを調べましょう。インターネットで検索する場合は、どのサイトを使用してもかまいません。

### 課題 2

福祉計画を「住民の計画」にするためには、どのような参加方法があるか、福祉計画のプロセス全体を通して (つまり、計画策定時だけでない) 記述してください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により **科目修了試験** の受験資格が得られます。

## 共通

### 福祉運営管理論

担当教員名	大藪 元康		
R T	2単位	選択	15017600

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1)『よくわかる 社会福祉の「経営」』 小松理佐子編著 ミネルヴァ書房、2018 ISBN:978-4-623-08443-2
-----	---

## ◆ 科目の内容について . . .

社会福祉領域においても、経営の視点が入り、リスクマネジメントや OJT、Off-JT、経営戦略などという言葉が使われています。これらは、社会福祉サービス以外の分野で研究、開発されてきた手法です。これに対して、社会福祉の領域では、人材育成や法人経営は従来、「スーパービジョン」や「社会福祉運営管理」という社会福祉援助技術の一環で説明されてきました。

前者の考え方が社会福祉の領域で用いられるようになったのは、社会福祉基礎構造改革により、多様な運営主体がサービス提供に参入するようになったからだと考えられます。

措置制度の下では、「経営」という考え方は弱かったといえます。これは、措置費が年度内に「使い切る」もので、効率的な運営、経営によって利潤を生み出すことを認めてこなかったからだといえます。人件費も一定の枠組みで保証される形となり、働く者としては安定している反面、よりよいサービスを提供しようとする動機を生むものでもありませんでした。

この状況を大きく変えたのが社会福祉基礎構造改革です。社会福祉法第2条で規定される「第2種社会福祉事業」には営利企業も参入してきました。これにより、社会福祉事業は「活性化」し、改革の目的は達成したともいえるのですが、人件費の削減のために非正規職員が増え、夜勤等があるにも関わらず労働条件が厳しいため、介護人材の確保が課題となっています。また、介護事故や利用者への権利侵害などの問題が出てきています。経営に目を向けてみると、職員配置基準の不正や介護報酬の不正受給などが起こっています。

また、「儲かればよい」ということから、生活保護受給者を対象とした「貧困ビジネス」と呼ばれるような事業を展開していることも明らかになってきました。

これらの問題をどのように捉え、問題が起こらないようにするにはどうすればよいのか、それがこの科目の大きなテーマであるといえます。

また、人を育てるといってもこの科目のテーマです。企業で用いられている方法で、社会福祉の現場で使えるものは取り入れていってもよいはずですが、どのような方法があり、どんな課題があるのかまとめてみましょう。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

この科目は、「対人援助そのもの」ではなく、その仕事を展開するため「組織」と「経営」を取り上げます。一般のビジネス書をひも解くと、さらに学習が深まるでしょう。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

福祉サービスに関わる組織や団体 (社会福祉法人、特定非営利活動法人、営利法人など)

教科書	第1部 社会福祉の「経営」へのアプローチ 第3部 福祉サービスの提供主体
解説	第1部は、社会福祉サービスを「経営する」という理念を確認します。経営とは「金儲け」という意味だけではありません。どのように組織をつくるのか、ニーズをどのように捉え、どのようなサービスを提供していくのかなど、施設・事業所を「うまく回していく」ということになります。その点で「運営する」といった方がじっくりくるかもしれません。第1部の理論を踏まえて、具体的な福祉サービスの提供主体について学びます。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

社会福祉士に求められる「組織」「運営」の視点

教科書	第2部 社会福祉組織の「経営」 第4部 地域が担う社会福祉の「経営」 第5部 新しい福祉サービスの創出
解説	このテーマは、社会福祉士として働くとき必要となる「経営の視点」を学んでもらうという意図で設定しています。 「施設・事業所の経営は現場とは関係ない」と感じられるかもしれません。しかし、「チームマネジメント」(p48)や、「キャリアマネジメント」(p50)という考え方を知ることによって、組織の見え方が変わるのではないかと思います。また、「OJT」「Off-JT」「スーパービジョン」など人を育てるという視点は、研修を企画するときにも役に立ちます。 そして、ソーシャルワーカーとして「地域の中の事業所・施設」という視点を持つことが「経営」を学ぶ理由とも言えます。地域のニーズにどのように答えていくか、ソーシャルワーカーとして、この視点が大切であると言えます。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

社会福祉士として援助をしていくうえで必要となる組織論や経営論を学ぶ、と考えるのもよいでしょう。この領域は、「間接援助技術」として捉えられ「社会福祉運営管理」と呼ばれていました。よりよい援助を展開していくためには、組織のあり方、会計・財務管理のあり方、援助者を育てる視点などが必要という内容です。

社会福祉士の役割には、「利用者の利益の保護」があります。よりよい組織をつくることで利用者にもよい影響をもたらします。また、経営方針によって利用者のサービスにも違いが出てくるということを学んでください。

◆ **科目修了試験に臨む前に . . .**

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>「レポート学習で学んで欲しいこと」でも書きましたが、福祉運営管理は「よりよい援助をしていくため」、「利用者の利益を守るため」に学びます。</p> <p>本科目の試験は、よりよい援助を展開するために必要なことを「施設・事業所の運営・経営」という視点で出題します。キーワードは「人」「もの」「お金」「情報」です。</p> <p>テーマ1、テーマ2、それぞれから出題します。テーマ1は、組織の運営についてのことになります。テーマ2は組織で働く人のこととなります。特に、人が人を援助する社会福祉サービスで何が必要であるかをあなたの視点でまとめておくとよいでしょう。</p> <p>出題内容は、教科書の1か所を写すだけではいけないような問題になっています。教科書の全体像を押さえ、複数個所を参照できるようにしておいてください。</p>		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15017600	福祉運営管理論	RT	2	大藪 元康	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

社会福祉法人が他のサービス提供主体と比べてどのような特徴があるのかを述べた上で、組織体制、会計のあり方についてまとめなさい。(1600 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

「利用者の立場に立つ」、「利用者の利益を守る」ことのできる社会福祉サービス提供主体の組織、経営とはどのようにあるべきだと考えますか。(1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	共通：段落をつけ、一貫した流れをもったレポートであるか。
2	課題 1：社会福祉法人の特徴を、 <u>他の提供主体と比較</u> して捉えられているか。
3	課題 2：教科書からの引用だけでなく、自分の意見が述べられているか。
4	課題 2：利用者支援だけでなく、 <u>従事者を育てるという視点</u> も持っているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

レポート作成にあたっては、第3部を通読しましょう。そして、社会福祉法人について、組織や会計という視点でまとめたいうえで、特定非営利活動法人、医療法人と異なる点を踏まえて、レポートを作成してください。

### 課題 2

よりよいサービスの提供には、「サービス提供に関わる人を支える」ことも必要です。テキストでは第2部の「V 福祉人材の育成と養成」「VI チームマネジメント」「VII 労働環境の整備」「VIII 福祉サービスの質の管理」が特に関係します。

サービスの質をどのように高めるかを考えてみてください。人が人を支える福祉サービスでは、研修やスーパービジョンを行い、よりよいサービスを提供できるような人を育てていくことが、サービスの質の向上には欠かせません。

## ◆ 提出の方法について . . .

	<b>提出方法</b>	本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。
	<b>提出回数</b>	1 回 (第 1 回提出課題のみ)
	<b>次のステップ</b>	第 1 回提出課題の合格により <b>科目修了試験</b> の受験資格が得られます。



## 共通

### 権利擁護と成年後見制度

担当教員名	浅岡 直之		
RT	2単位	選択	14016000

## ◆ 教科書・参考文献について◆

教科書 『権利擁護を支える法制度』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編著 中央法規  
ISBN : 978-4-8058-8239-9

参考文献 ①最高裁判所 統計資料  
②法学六法'24  
(池田真朗 他) 2023.9 信山社出版 ISBN : 9784797257540

- ① 最高裁判所の統計で「成年後見関係事件の概況—令和4年 1月～12月—」(<http://www.courts.go.jp/about/siryu/kouken>)によれば、「成年後見人等と本人との関係」で親族以外が選任されたものは全体の80%以上で親族後見人よりぐっと多くなりました。
- ② 安くて手軽な六法です。各法律は条文を見て確かな法律用語を身につけてください。字が細かいので、他の六法でもかまいませんので、手元に六法は置いておくとよいでしょう。

## ◆ 科目の内容について◆

本科目は2010年社会福祉士国家試験から初めて出題された内容に対応しています。

介護保険制度の創設に始まり、障害者総合支援法のもとでも、福祉サービスの利用について措置から契約になりました。利用者自らが選択できても、情報量からいっても提供側が優位にある状況であり、特に判断能力にハンディを持つ認知症高齢者や精神上の障がいを持つ方たちにとってはその契約については不利な状況にあるといえます。

そこでまず介護保険が始まる半年前に始まったのが、現在都道府県の社会福祉協議会単位で実施されている日常生活自立支援事業(旧:地域福祉権利擁護事業)です。また本科目の中心となる新しい成年後見制度は介護保険と車の両輪の関係でスタートしました。

成年後見制度とは旧態の禁治産・準禁治産の制度(民法)や各福祉法を改正し、任意後見に関する法律等を打ち立ててできました。

新しい成年後見制度は大きく分けて法定後見と任意後見の2つの制度に分かれています。法定後見制度は、保護を必要とする成人の方の障がいの程度に応じて、「後見」「保佐」「補助」のさらに3つの分類に分かれます。保護を受ける方のことを「成年被後見人」「被保佐人」「被補助人」と呼び、保護する側を「成年後見人」「保佐人」「補助人」と呼びます。手続きもこれらの分類を理解して頂きながら進めていくことになります。一方任意後見制度は、新しい法律ができて誕生したもので、ご本人がまだ判断能力があるうちに、御自分の信頼できる人に、自分が判断能力が不十分な状態になってからの財産管理であったり、施設の利用契約などの代理権を公正証書で託し、裁判所に監督人を選任してもらって利用していくもので、本人の御意思を最も尊重した制度といえます。過年度、成年被後見人の選挙権が回復しました。相談援助業務のなかでは、こういった要介護者、障がい者の権利擁護のためにこれらの制度の仕組み理解し、関係機関と連携して活用していくことが大切です。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

本科目では、民法や他の専門科目で履修する整備法の中身がどのように再編されていき、任意後見制度のように新しく創設されたものについて特に法律的な観点から学習を進めていくことが大切です。教科書を読み進めるとともに、六法等を片手に条文を読み取る力もつけてください。

基本的理解ができれば、成年後見制度がどのような時に活用されているのか。単に悪徳商法から要介護者等を守るだけではない、本人の意思の尊重（個人の尊厳）を視点にとらえて理解してください。

また、年々家族関係の脆弱化により、第三者後見人（専門職後見人）に対する期待が高まっています。社会福祉士（日本社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ所属）も令和4年1月末現在では47,689件の受任件数に昇っており、重要な役割を果たしています。こうして成年後見制度が社会化してきた過程と今後の課題についても整理してください。

### 【追記】

P203 表 6-4 のように、対象となる方の判断能力に応じて成年後見人等に与えられる権限は表の右へ行くに従って狭くなります。これはご本人の残存能力（エンパワメント）を尊重したものです。保佐、補助の取消権というのは、同意権が与えられている場合に限り、本人が保佐人、補助人の同意を得ずしてしまった行為に対して効力があるわけです。ですから、必要に応じて申立て時に、3万円以上（仮なので金額は本人と相談）の買い物については保佐人、補助人が「同意権追加」を行う。預貯金の通帳の扱いは保佐人、補助人が代理で行うというような「代理権目録」を設定しておく必要があります。（成年後見人にはそのような設定は必要ありません）

上例では、訪問販売で3万円以上のお布団を契約してしまった場合に、保佐人、補助人はクーリングオフ以降であっても契約の無効を主張でき、取り消すことができます。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

権利擁護に関連する法の理解

<b>教科書</b>	第1章 ソーシャルワークと法の関わり 第2章 法の基礎 第3章 権利擁護の意義と支える仕組み 第4章 権利擁護活動と意思決定支援 第5章 権利擁護に関わる組織、団体、専門職
<b>解説</b>	日本国憲法の基本原理である「基本的人権の尊重」を原則として福祉政策も進んできたが、社会福祉基礎構造改革後の措置から契約といった流れで権利擁護ということも重視されてきた経緯について学習してください。相談援助業務における法律の知識としては、民法や行政法など広いものから消費者契約法など細部の法律まで概要を知っておいてください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

新しい成年後見制度その他周辺事業の構造と活動の実際

教科書

第6章 成年後見制度

解説

新しい成年後見制度の概要と利用法、周辺の事業についても概要をまとめ、誰でも気軽に使える成年後見制度にしていくにはどうしたらいいかを考えてみてください。旧態の禁治産や準禁治産の制度が財産管理と取引の安全に利用されていたことからどのように改正されてきたのか？第三者の専門職後見人と報酬の関係では、低所得者に配慮した制度の運用も重要です。課題のボリュームもテーマ2の方を多くしています。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

精神的な障がいをもつことによって不利がある高齢者や障がい者などの要援護者の残存能力(エンパワメント)の活用と、代弁行為(アドボカシー)を重視した新しい成年後見制度の構造を理解して、相談援助業務に活かせるように、人権意識を持ってテキストを読み進めていってください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	記述式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>形式が記述式とされていますが、○×と穴埋め問題、一部記述式が混在しています。</p> <p>テーマ1は、日本国憲法第13条 行政不服申立制度の類型、消費者契約法、法定相続、遺言等親族法、各虐待防止法について押さえておいてください。</p> <p>テーマ2は、法定後見制度の類型、P203表6-4による権限の違いについて、新しい成年後見制度では、市区町村長申立が可能になり、虐待案件や、身寄りがない対象者でも法定後見制度が利用できるようになったこと。法人や複数後見ができるようになったことなど旧来の禁治産等の制度から変わった部分について押さえること。成年後見人等と成年被後見人等の間には利益相反となる場面があること。任意後見制度が法定後見制度に優先すること。また任意後見制度の限界を知ること。</p> <p>第6章7節8節の事業については、低所得者への配慮した事業であり、中身と実態、法的根拠を押さえてください。</p> <p>それ以降の章は関係諸団体や職種について押さえること。</p>		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14016000	権利擁護と成年後見制度	RT	2	浅岡 直之	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

- ① 「基本的人権の尊重」「社会福祉基礎構造改革」「行政不服申立制度」の語句を使って相談援助業務における相談員の役割について述べよ。(各語句を使用した箇所にはアンダーラインを引くこと。又、各アンダーラインの語句 3 つに関連性をもたせること) (400 字以内)
- ② 4 つの虐待防止法の概略を述べよ。(1000 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

- 以下の①②について、それぞれ自分なりに整理してまとめよ。
- ① 法定後見制度の 3 つの類型における代理権、同意権、取消権の関係について (1200 字以内)
  - ② 第三者専門職後見人と報酬の関係、低所得者に配慮した制度について (600 字以内)

※ 注意：課題 1、2 とも、ワープロ等で作成した場合は文字数 (1 行毎の文字×行数) を記入すること。

項目別評価の内容	
1	権利擁護と憲法や各法律との関係や概要を理解しているか。
2	各虐待防止法の違いについて理解できているか。
3	法定後見の要保護者と保護者の関係が理解できているか。
4	成年後見制度の社会化と保護を必要とする方への経済事情によって利用できないという不利益について理解しているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

教科書の第 1 章から第 5 章を読んで、特に行政不服申立制度については、用語が難しいので、解説書など参照すると思います。3 つのキーワードの関連性をつけること。「行政不服申立制度」へは契約時代の例外 (措置制度) が残っている点から導いてみるのもよいでしょう。各虐待防止法の対象や内容の違いをおさえてください。

## 課題2

①は法定後見については、P203 表 6-4 の表の意味がわかっただけであればいいと思います。民法 13 条 1 項は必ず六法等で目を通してください。類型ごとに整理してください。また、各権限ごとにどこで本人の同意が必要なのかを押さえてください。

②は特に第 6 章 7 節の制度を入れてみて下さい。

最高裁判所の統計「成年後見関係事件の概況－令和4年 1 月～12 月－」

(<http://www.courts.go.jp/about/siryo/kouken/>)は一度目を通してください。

身近にある成年後見後見センターなど団体の研修や、実際に第三者後見人として実践している人に話を聞いてみるのもいいと思います。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。  
(Web の場合、圧縮ファイルを使用せず、一つのファイルにまとめること)

### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'14

## 就 労 支 援

担当教員名 浅岡 直之

RT

1 単位

選択

1 4 0 1 7 0 0 0

### ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	『就労支援サービス 第4版』社会福祉士養成講座18巻 弘文社 ISBN: 9784335612039
参考文献	令和5年版厚生労働白書： <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/">http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/</a> 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構： <a href="http://www.jeed.or.jp/">http://www.jeed.or.jp/</a>

参考文献というものではなく、参照してほしいホームページを紹介しています。労働行政、就労支援施策は毎年変わる点も多いので、ネット環境がない方も図書館等で検索して新しい情報を得るようしてください。

### ◆ 科目の内容について・・・

「障害者総合支援法」のポイントの一つに「就労支援の抜本的強化」が挙げられています。①新たな就労支援事業の創設、②雇用施策との連携強化がその柱となっています。

障害者が地域で自立した生活を実現していくためには、どのような制度を利用し、どのような支援を受けて、ひとりの「働き手」としての役割を担って行くのかは、ある一面で障害者支援の大きなポイントとなると思われます。

この科目では、就労という視点で障害者を取り巻く現状や課題を理解し、多様な施策やサービス、ネットワークのあり方などを学んでいただきます。

さらに、近年、「ワーキングプア」などのことばで社会問題として取り上げられている低所得者の雇用環境の現状とその就労支援のあり方についても学んでいただきます。

### ◆ 学習をすすめるために・・・

教科書を順に読み進めてください。「働く」ことの意味を理解した上で、現代の労働環境を理解し、その上で障害者の就労支援のあり方、低所得者の就労支援のあり方を学び、その次に就労支援を進めるための援助技術やネットワークのあり方、最後にさまざまな働き方への支援のあり方を学びます。

適宜、「厚生労働白書」を利用すると国の労働施策や雇用の現状が理解しやすいと思います。

改正生活保護法、生活困窮者自立支援法、障害者総合支援法の全体像についても他の科目と合わせてつかんでおいて下さい。

教科書「就労支援サービス 第4版」のうち、法改正や制度上、以下のように変更した点があるので、注意してください。また参考資料の箇所にも記載したように、特に「独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構」のホームページを参照してください。

※1 教科書 p64

「精神障害者等ステップアップ雇用」は精神障害者に限らず「障害者短時間トライアル雇用奨励金」というもので助成されています。

※2 教科書p77

法定雇用率は令和6年4月1日から、民間企業2.5%、国・地方公共団体2.8%、都道府県等の教育委員会2.7%になりました。今後も毎年引き上げられますので、ホームページなどで検索してみてください。

**レポート学習で学ぶ範囲**

**テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成にむけて)**

障害者や低所得者を対象とした就労支援を進める場合の福祉専門職の役割とその支援のあり方

<b>教科書</b>	<p>序章 働くことの意味と社会福祉士の役割</p> <p>第1章 雇用・就労の動向と施策</p> <p>第2章 障害者と就労支援</p> <p>第3章 低所得者と就労支援</p> <p>第4章 専門職の役割と実際</p>
<b>解説</b>	<p>労働形態が多様化している現代社会の中で、障害者や低所得者が置かれている就労の現状を理解して下さい。</p> <p>それを踏まえ、障害者や低所得者の就労を支援する施策やいろいろな取り組みを学び、福祉専門職の役割はどうあるべきか、さらに、支援の方法について学んでください。</p>

**【レポート学習で学んで欲しいこと】**

「働く」ことは、単に金銭的な収入を得るための活動ではなく、人が社会生活を送る上で欠かせない「社会生活の基本的な要求」の一つであることを理解してください。

その上で、現代の我が国の労働者が置かれている実体や労働法規などについて学習し、さらに、障害者や低所得者が置かれている現状を理解して下さい。

「働きたい」という希望を持っている障害者や低所得者は少なくありません。また、「働ける」人たちも少なくありません。どのような制度をどのように活用することで、その希望を実現できるのか。また、就労支援を進める上で、福祉専門職として、どのような視点や考え方が必要であり、支援の方法はどのようなものがあるかを学習してください。

**◆ 科目修了試験に臨む前に . . .**

形式	記述式	参照物	すべて可
<b>アドバイス</b>	<p>形式が記述式とされていますが、○×と穴埋め問題が混在しています。</p> <p>第1章は 厚生労働省、総務省や内閣府が出した統計で教科書内の図表等から、それぞれ統計の傾向や特徴を押さえること。労働法規の名称や公的保険の内容について押さえること。</p> <p>第2章は障害者総合支援法（略称）の訓練等給付のサービス体系とそれぞれの機関に配置される職種の名称を押さえること。障害者の雇用の促進等に関する法律の中身や雇用分野のサービス組織団体の名称について押さえること。</p> <p>第3章は、貧困、低所得者問題に対応する施策や職種名について、社会保障制度について押さえること。</p> <p>第4章は前章のまとめになるような箇所、職種名と役割について押さえること。</p>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14017000	就労支援	RT	1	浅岡 直之	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

次の①・②のどちらかの課題を選択し、まとめなさい。(1600 字以内)  
(※記入の際、どちらの課題を選択したか番号を明記すること。)

- ① 障害者の就労の現状を概括し、障害者の「働きたい」希望を実現するためにどのような雇用援助制度や就労支援サービスがあり、専門的な支援の手法はどのように進める必要があるか具体的にまとめなさい。
- ② 生活保護受給者などの低所得者を対象とする経済的自立に向けた就労支援を進める上での今後の課題をまとめなさい。

※ 注意：課題 1. 2 とも、ワープロ等で作成した場合は文字数 (1 行毎の文字×行数) を記入すること。

項目別評価の内容	
1	課題 1 : 障害者の就労の現状が理解され、障害者にとってのディーセント・ワークの意義が理解されているか。
2	課題 1 : 就労支援におけるケアマネジメント手法、専門職の役割とネットワークの必要性が理解されているか。
3	課題 2 : 低所得者・非自立状態になっている現状の理解と支援内容が理解されているか。
4	課題 2 : 支援を進める上での専門職の役割とネットワークの必要性を理解しているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

- ① 序章をよく読み、「働く」意義を理解した上で、第 2 章の障害者の就労の現状や支援サービスにはどのようなものがあるかを把握する。  
そして、専門的な支援を進める上でのケアマネジメントの手法を理解し、その進め方をまとめてみてください。
- ② 第 3 章第 1 節の支援の対象者像を理解し、ソーシャルワーク手法に基づく支援方法の概略を理解する上で、対象者の就労の現状を理解する。  
その上で、ソーシャルワーカーや他の専門職の役割がどのようなものであるのか、今後の課題にはどのようなものがあるのかをまとめてみてください。



## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。  
(Web の場合、圧縮ファイルを使用せず、一つのファイルにまとめること)

### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

担当教員名 中村 秀郷

RT

1 単位

選択

14018000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	刑事司法と福祉【初版】ミネルヴァ書房 蛭原正敏、清水義恵、羽間京子 [編著] ISBN : 978-4-623-09051-8
参考文献	① 司法福祉・実践と展望【初版】一少年司法、刑事司法、医療観察、被害者支援一 ぎょうせい 伊藤富士江 編著 ISBN : 978-4-324-11066-9

教科書として「刑事司法と福祉（初版）」を指定します。教科書は、更生保護制度の詳細解説に加えて刑事司法全体を網羅し、その制度や関連する法律の趣旨（意義）、課題や問題点が明確に記載されています。そして、社会福祉士及び精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直しに対応して、刑事司法と福祉との接点を幅広く解説しています。また、進展著しい刑事司法と社会福祉との連携の現状について最新の情報を伝えるため、刑事司法の各分野の第一線で活動している実務家を中心となって執筆しています。各ページの側注には専門用語の解説が掲載されて読者の理解を助け、さらに読者の関心を引くコラムも多数掲載されているのも特徴です。

参考文献として、「司法福祉・実践と展望【初版】一少年司法、刑事司法、医療観察、被害者支援一」を指定します。この文献は家庭裁判所、少年矯正（少年鑑別所、少年院）、児童福祉（児童相談所、児童自立支援施設）、刑事司法（検察庁、成人矯正）、更生保護制度、医療観察制度など犯罪・非行を扱う少年司法・刑事司法領域を広く網羅しています。また、刑事司法の流れの中で犯罪・非行に取り組む各機関の業務内容などが豊富な事例とともに具体的に紹介されており、とても分かりやすい書籍です。

## ◆ 科目の内容について . . .

教科書を読むことで、内容については理解して頂けると思います。刑事司法手続と社会福祉の接点とも言えるのが更生保護ですので刑事司法手続と福祉的支援の関係、更生保護における現状と課題が中心となってきます。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

更生保護とは、刑事政策（罪を犯した人たちに対する諸施策）の一分野で、犯罪をした人や非行のある少年を社会の中で適切に処遇することで再犯や再非行を防止し、これらの人たちが健全な社会の一員として自立し、改善更生できるよう指導・援助し、社会を保護することを目的とする国の施策です（更生保護法第1条）。学習では、次の3点を意識して取り組んでください。

1. 相談援助活動において必要となる更生保護制度について理解する。
2. 更生保護を中心に、刑事司法・少年司法分野で活動する組織、団体及び専門職について理解する。
3. 刑事司法・少年司法分野の他機関等との連携の在り方について理解する。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

社会福祉の視点で更生保護に関わる制度をとらえ、犯罪者・非行少年に対する社会内処遇のソーシャルワークとしての実践を学習する

#### 教科書

教科書全般

#### 解説

教科書は、最初から最後まで一通り目を通してください。その際に更生保護制度の科目名にとらわれ制度のみを理解するのではなく、社会福祉の視点を意識し、犯罪者・非行少年に対するソーシャルワークとしての理解をすすめていきましょう。

更生保護領域のクライアントは犯罪者・非行少年ですが、高齢者、障がい者、児童、低所得者等の一般的なソーシャルワーク支援が必要な者に限定されていません。犯罪者・非行少年の地域社会での立ち直り支援を行うために、ソーシャルワーカーの視点で、犯罪・非行の背景要因まで考え、彼ら彼女らの生活ニーズに留意しながら学習をすすめてみましょう。

レポートの最後には、引用(参考)文献名・出版社名・著者名・引用頁・出版年を必ず記入して下さい。また、引用にあたっては、下記の例のように必ず明示して下さい。Webページの場合は、ページ名、アドレス、最終閲覧日を記載して下さい。なお、出典の記載については規定文字数外とします。

[例]

- ① 「罪を犯した知的障がいのある人の弁護と支援」現代人文社 内田扶喜子、谷村慎介、原田和明、水藤昌彦 pp25-28、2011
  - ② 法務省ホームページ平成26年版犯罪白書 <http://hakusyol.moj.go.jp/jp/nfm/mokuji.html>最終閲覧日2013年3月14日
- 引用例)「原田(2011)は、知的障害者が起こした犯罪の原因は主に…」

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

教科書においては、更生保護に関わる基本的知識が幅広く得られることと思います。ソーシャルワーカーとして更生保護制度で実践を行っていくには、具体的な支援事例を知ることや刑事司法制度の理解までが必要になりますので、参考文献や資料等も参照して補って下さい。刑事手続については、刑事事件や裁判等に関する報道について、「どのような刑事手続ですすんでいくのか」「今どういった刑事手続のステージなのか」といったことを考えることで、よく理解できるようになると思います。

### ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>まずは、教科書をしっかり読み返して下さい。更生保護制度を理解することも重要ですが、犯罪者・非行少年の支援実践を福祉的なセンスで考察することが重要です。ソーシャルワーク実践において更生保護の支援対象となるクライアント(犯罪者・非行少年)には、どういった支援をしていけばよいのかを考察しましょう。そのためには、参考文献やその他の資料もしっかり学習しておくことが必要でしょう。</p>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14018000	更生保護制度	RT	1	中村 秀郷	レポート形式

## ◆ 提出課題

第1回  
提出課題

課題1 (テーマ1での学びをふまえて):

次の(1)(2)についてまとめ、(3) 更生保護と福祉との連携において必要なことは何であるか、自身の考えを述べなさい。((1)(2)(3) 合わせて1600字程度)

- (1) 刑事司法における更生保護の位置付け及び更生保護において福祉的援助機能を有する保護観察、生活環境の調整、更生緊急保護についてまとめる。
- (2) 更生保護における関係機関・連携機関についてまとめる。
- (3) 更生保護と福祉との連携において必要なことは何であるか、自身の考えを述べる。

## 項目別評価の内容

1	刑事司法における更生保護の位置付け及び更生保護において福祉的援助機能を有する保護観察、生活環境の調整、更生緊急保護についての理解が的確であるか
2	更生保護における関係機関・連携機関についての理解が的確であるか
3	更生保護と福祉との連携についての理解が的確であるか
4	文章全体の構成の適正さや論理性、引用文献・参考文献が表記されているか及び引用が的確であるか

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

## 課題1

更生保護の制度の学習だけではなく、刑事司法における更生保護の位置付けを踏まえた上で社会福祉士として犯罪者・非行少年の立ち直りを支援するという視点で考察を行い、また、教科書、参考文献、他適宜関心のある更生保護分野に関する文献やWebページなどを参考にし、レポートを作成していただきたい。

## ◆ 提出の方法について . . .

## 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

## 提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

## 次のステップ

第1回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

**'21****刑事司法と福祉**

担当教員名 中村 秀郷

R T

2 単位

選択

1 4 0 1 8 1 0 0

**◆ 教科書・参考文献について****教科書**

刑事司法と福祉【初版】ミネルヴァ書房 蛭原正敏、清水義恵、羽間京子〔編著〕  
ISBN : 978-4-623-09051-8

**参考文献**

① 司法福祉・実践と展望【初版】一少年司法、刑事司法、医療観察、被害者支援— ぎょうせい 伊藤富士江 編著 ISBN : 978-4-324-11066-9

教科書として「刑事司法と福祉【初版】」を指定します。教科書は、社会福祉士及び精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直しに対応して、刑事司法と福祉との接点を幅広く解説しています。また、進展著しい刑事司法と社会福祉との連携の現状について最新の情報を伝えるため、刑事司法の各分野の第一線で活動している実務家を中心となって執筆しています。各ページの側注には専門用語の解説が掲載されて読者の理解を助け、さらに読者の関心を引くコラムも多数掲載されているのも特徴です。

参考文献として、「司法福祉・実践と展望【初版】一少年司法、刑事司法、医療観察、被害者支援—」を指定します。この文献は家庭裁判所、少年矯正（少年鑑別所、少年院）、児童福祉（児童相談所、児童自立支援施設）、刑事司法（検察庁、成人矯正）、更生保護制度、医療観察制度など犯罪・非行を扱う少年司法・刑事司法領域を広く網羅しています。また、刑事司法の流れの中で犯罪・非行に取り組む各機関の業務内容などが豊富な事例とともに具体的に紹介されており、とても分かりやすい書籍です。

**◆ 科目の内容について**

「刑事司法と福祉」は、刑事司法における近年の動向とこれを取り巻く社会環境、刑事司法、少年司法、更生保護制度、医療観察制度、犯罪被害者支援など、犯罪・非行という社会現象を福祉的視点から理解を深めていく内容です。教科書を繰り返し読むことで、内容については理解して頂けると思います。

**◆ 学習をすすめるために**

司法領域において、司法と福祉の更なる連携の促進や刑事司法手続きの各段階における犯罪者・犯罪被害者の福祉支援ニーズの把握と支援といった生活支援を行うことが求められており、近年、司法領域において福祉の役割は大きくなっています。「刑事司法と福祉」の学習では、このような点を意識して、次の3点を到達目標として取り組んでください。

1. 刑事司法の近年の動向と制度の仕組みを理解する。
2. 刑事司法における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を理解する。
3. 刑事司法の制度に関わる関係機関等の役割について理解する。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

社会福祉の視点で刑事司法に関わる制度をとらえ、犯罪者・非行少年に対するソーシャルワークとしての実践を学習する

教科書	教科書全般
解説	<p>教科書は、最初から最後まで一通り目を通してください。その際に刑事司法制度のみを理解するのではなく、社会福祉の視点を意識し、犯罪者・非行少年に対するソーシャルワークとしての理解をすすめていきましょう。</p> <p>刑事司法領域の主なクライアントは犯罪者・非行少年ですが、高齢者、障がい者、児童、低所得者等の一般的なソーシャルワーク支援が必要な者に限定されていません。犯罪者・非行少年の立ち直り支援を行うために、ソーシャルワーカーの視点で、犯罪・非行の背景要因まで考え、彼ら彼女らの生活ニーズに留意しながら学習をすすめてみましょう。</p> <p>レポートの最後には、引用（参考）文献名・出版社名・著者名・引用頁・出版年を必ず記入して下さい。また、引用にあたっては、下記の例のように必ず明示して下さい。Webページの場合は、ページ名、アドレス、最終閲覧日を記載して下さい。なお、出典の記載については規定文字数外とします。</p> <p>[例]</p> <p>① 「罪を犯した知的障がいのある人の弁護と支援」 現代人文社 内田扶喜子、谷村慎介、原田和明、水藤昌彦 pp25-28、2011</p> <p>② 法務省ホームページ令和 3 年版犯罪白書 <a href="https://www.moj.go.jp/content/001361628.pdf">https://www.moj.go.jp/content/001361628.pdf</a> 最終閲覧日 2022 年 3 月 1 日</p> <p>引用例) 「原田 (2011) は、知的障害者が起こした犯罪の原因は主に…」</p>

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

教科書においては、刑事司法に関わる基本的知識が幅広く得られることと思います。刑事司法領域においてソーシャルワーカーとして実践を行っていくには、具体的な支援事例を知ることや刑事司法制度の理解までが必要になりますので、参考文献や資料等も参照して補って下さい。刑事手続については、刑事事件や裁判等に関する報道について、「どのような刑事手続ですすんでいくのか」「今どういった刑事手続のステージなのか」といったことを考えることで、よく理解できるようになると思います。

### ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<p>まずは、教科書をしっかり読み返して下さい。刑事司法制度を理解することも重要ですが、犯罪者・非行少年の支援実践を福祉的なセンスで考察することが重要です。ソーシャルワーク実践において刑事司法領域の支援対象となるクライアント（犯罪者・非行少年）には、どういった支援をしていけばよいのかを考察しましょう。そのためには、参考文献やその他の資料もしっかり学習しておくことが必要でしょう。</p>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
14018100	刑事司法と福祉	RT	2	中村 秀郷	レポート形式

## ◆ 提出課題

第 1 回  
提出課題

## 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

次の (1) (2) (3) についてそれぞれまとめ、(4) 刑事司法と福祉との連携において必要なことは何であるか、自身の考えを述べなさい。( (1) (2) (3) (4) 合わせて 3200 字程度)

- (1) 保護観察制度についてまとめる。
- (2) 更生緊急保護制度についてまとめる。
- (3) 刑事司法における福祉職の役割についてまとめる。
- (4) 刑事司法と福祉との連携において必要なことは何であるか、自身の考えを述べる。

項目別評価の内容	
1	更生保護において福祉的援助機能を有する保護観察、更生緊急保護についての理解が的確であるか
2	刑事司法における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割についての理解が的確であるか
3	刑事司法と福祉との連携についての理解が的確であるか
4	文章全体の構成の適正さや論理性、引用文献・参考文献が表記されているか及び引用が的確であるか

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

## 課題 1

刑事司法の制度の学習だけではなく、ソーシャルワーカーである社会福祉士・精神保健福祉士として犯罪者・非行少年の立ち直りを支援するという視点で考察を行い、また、教科書、参考文献、他適宜関心のある刑事司法と福祉（司法福祉）に関する文献や Web ページなどを参考にして、レポートを作成していただきたい。

## ◆ 提出の方法について . . .

## 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

## 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

## 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により **科目修了試験** の受験資格が得られます。

'14

精神科ソーシャルワーク論

担当教員名 竹村 忠憲

R T

2単位

精神

15023100

【実務家教員 担当科目】

◆ 教科書・参考文献について…

教科書

『精神保健福祉の原理』最新・精神保健福祉士養成講座 5  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 中央法規 2021  
ISBN : 978-4-8058-8256-6

特に参考文献は指定していませんが、学習を進めていくうえで、精神疾患や精神障がいのある方のことをいかに身近なものとして感じ取れるかが大切なポイントとなります。そのためには、精神科医療、保健、福祉の動向や精神障がいのある方の生活に関する報道などについて、関心を持ち、耳を傾けていく姿勢が重要です。書籍なども多く出版されていますので活用してください。

◆ 科目の内容について . . .

わが国の精神科医療の歴史において、精神障がい者は長い間、治療という枠組みのなかで、隔離・収容され、あるべき人権や権利が阻害されてきました。今、精神障がい者は、法改正や精神科医療及び精神保健福祉施策の変遷のなかで、地域移行・地域定着支援事業に基づき、地域で暮らし始めようとしています。精神保健福祉士はその専門性を活かしつつ、「ソーシャルワーク（相談援助）」というかわりを通して、精神障がい者の暮らしを支援していきます。

精神科ソーシャルワーク論では、精神保健福祉士による実践の価値や原理を踏まえ、精神保健福祉士が果たす役割と機能について学んでいきます。

◆ 学習をすすめるために . . .

精神疾患と障がいを合わせ持ちながら、いかにその人らしい暮らしを、住み慣れた地域でコーディネートできるか。そのために精神保健福祉士としてどんな役割が果たせるのか。精神保健福祉士の「ソーシャルワーク（相談援助）」とは何か。守るべきものとは何か。順を追って学習を進めてください。

また、レポート学習を進める中で、常に「自分はどのような視点・姿勢で精神障がい者を援助するのか」を考えながら学んでいくと学習がより楽しくなると思います。

教科書では大変多くのキーワードが示されており、覚えるのが大変ですが、ただ言葉のみを記憶するに止まらず、そのキーワードの持つ意味を噛み砕きながら取り組んでいただきたいと思います。

レポート学習で学ぶ範囲



## テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

精神保健福祉士の役割と意義 / 精神障がい者の相談援助における権利擁護の意義とその範囲

教科書

第3章、第5章、第6章

解説

わが国の精神科医療における歴史を振り返るなかで、「宇都宮病院事件」や「Y問題」など、精神障がい者に対して行われてきた人権侵害は無視することができない事実です。また、精神保健福祉士が誕生する背景にも大きく影響しています。このような権利侵害や差別・偏見は、精神に障がいのある方の安全で安心した暮らしを阻害します。そのため、精神保健福祉士は「ソーシャルワーク（相談援助）」を行いながら精神障がい者の人権を擁護し、社会的復権を支援することが求められています。これらの流れを理解したうえで、精神保健福祉士に求められる人権擁護の役割や機能について学びを深めてください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神保健福祉分野におけるソーシャルワーク（相談援助）の体系  
/ 精神保健福祉分野における専門職の概念と範囲

教科書

第2章、第4章、第6章

解説

ここでは精神保健福祉分野での精神保健福祉士が行うソーシャルワーク（相談援助）の対象について学び、合わせてソーシャルワーク（相談援助）活動の目的と意義について理解を深めてください。また、精神科医療をはじめ、地域生活支援、司法、教育、行政など、精神保健福祉分野における専門職の概念とその業務について学び、精神保健福祉士に求められる視点やそれぞれの分野における役割の違いを理解してください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

精神障がい者に対する支援や援助を教科書のみで身につけることは大変難しいことだと思います。精神保健福祉士の誕生の背景や課題、「ソーシャルワーク（相談援助）」における権利擁護や専門職倫理、対象やあり方など、順を追って取り組んでください。そして、精神保健福祉士が精神障がい者にとっていかなる存在であるべきか、自らが精神保健福祉士になった時に、どんな支援(仕事)をすべきかがイメージできるよう学習してください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題は教科書の範囲で行います。学習を進めるなかで「自分はどんな視点・姿勢で精神障がい者を支援するのか。どのような精神保健福祉士を目指すのか。」について考え、それを踏まえたうえで試験に臨むようにしてください。また、精神保健福祉士として仕事をするうえで必要なこと（役割や専門性等）を教科書や提出課題を通して理解することが求められていますが、内容を教科書等から書き写すだけでは不可となります。自分なりに消化し、自分の考えを述べられるようにしておいてください。		

'14

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15023100	精神科ソーシャルワーク論	RT	2	竹村 忠憲	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

精神障がい者に対する権利擁護にかかわる精神保健福祉士の役割と機能について、精神障がい者への権利侵害に関する歴史的背景を踏まえてまとめてください。  
(1600 字以内)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

あなたが将来、目指していききたい精神保健福祉の現場 (医療・地域など) を取りあげ、そこで必要となる精神保健福祉士の基本的な視点や役割・機能とは何か、あなたの思いや考えを書いてください。  
(1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	課題 1 について、精神障がい者への権利侵害に関する歴史的背景が理解できているか。
2	課題 1 について、精神保健福祉士が行う精神障がい者への権利擁護の役割が理解されているか。
3	課題 2 について、精神保健福祉の現場をイメージしたうえでの精神保健福祉士の視点や役割等が理解できているか。
4	課題 2 について、自分なりに消化し、自らの考えを示すことができているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

わが国の精神科医療における権利侵害の歴史的背景や、精神保健福祉士の誕生までの流れをふまえ、守るべき精神障がい者の人権とはいかなるものか。ソーシャルワーク (相談援助) を行なうなかで「人権擁護」に対する精神保健福祉士の視点、役割、機能を詳しく学んでください。

特に、精神科病院での権利擁護に関する法改正へと繋がった「宇都宮病院事件」、精神保健福祉士誕生の契機となった「Y 問題」は外すことができない出来事です。課題に取り組む際に、なぜこれらの出来事が精神障がい者に対する権利擁護を考えていくうえで重要なのかを考えながら記述するようにしましょう。

## 課題 2

レポート学習での学びを踏まえて、まずは自分が精神保健福祉士として働いている未来をイメージしてみてください。そのうえで、精神保健福祉の現場(医療・地域・司法・教育など)で自分は精神保健福祉士として、どのような視点や姿勢を持って「ソーシャルワーク(相談援助)」を行っていくのか、また自分には何ができるのかを考えてください。さらに、そこで必要となる精神保健福祉士の基本的な視点や役割等についての学びにつなげていくようにしてください。

### ◆ 提出の方法について . . .

#### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

#### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

#### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 精神保健福祉援助技術各論

担当教員名 渡辺 明夏

RRT 4単位 精神 15024000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)』  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 中央法規 2021 ISBN: 9784805882573

## ◆ 科目の内容について…

精神保健福祉士国家試験のための必修科目です。この科目では、精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの過程や展開技法、家族支援の実際、多職種連携・多機関連携(チームアプローチ)の方法とそれらにおける精神保健福祉士の役割等について学びます。さらに、地域移行支援・地域定着支援に向けた精神保健福祉士の包括的アプローチ、そして個別支援からソーシャルアクションへの実践展開などについて理解を深めます。

## ◆ 学習をすすめるために…

教科書にそって、精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの展開技法、家族支援の実際、コミュニティワーク、ソーシャルアクションへの展開、多職種連携・多機関連携(チームアプローチ)、ソーシャルアドミニストレーション等を学んでいってください。精神保健福祉士の支援対象は、障害者本人だけでなく、家族、小集団、地域と広がっていくことが理解でき、多様なアプローチや支援方法があることが理解できると思います。

## レポート学習で学ぶ範囲

## テーマ1(第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの概要・展開技法

教科書 第1章・第2章

解説 精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの構成要素や展開過程、基本視点について学びを深めてください。

また、具体的な支援の展開過程において精神保健福祉士に必要となる技術や視点、役割について理解し、事例を通して実践と結びつけて理解を深めてください。

また、事例を通して精神保健福祉士が個別支援をする多様な場面や状況を把握し、支援する際の視点や方向性を身につけてください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神保健福祉分野における家族支援の実際

教科書

第3章

解説

精神障害者家族の法的位置づけの変遷について把握したうえで、これまで精神障害者の家族がどのように理解されてきたのかという変遷について学んでください。

これらの理解を踏まえ、家族支援の対象と機能、方法の全体像を把握し、家族心理教育等の代表的な方法について理解してください。

## テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

地域移行支援・地域定着支援に向けた包括的アプローチとソーシャルアクションの展開

教科書

第4章・第5章

解説

精神障害者が地域生活を送るうえでの課題や、精神保健福祉士によるソーシャルアクションの展開について学んでください。

そして、事例をもとに地域移行支援・地域定着支援に向けた精神保健福祉士の包括的アプローチについて理解してください。

## テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

多職種連携・多機関連携 (チームアプローチ)

教科書

第6章

解説

精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの展開において、多職種連携・多機関連携及びチームアプローチが行われる意義と、それらにおける精神保健福祉士の役割について理解を深めてください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

この科目は精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの基盤・理論・方法を理解する科目として、さまざまなソーシャルワークの展開技法や支援技術について学びます。

また、精神保健福祉援助技術は独自の独立した技術というよりも、絶えず近接領域からの影響を受け、発展、進化しています。少なくとも、関連領域である精神医学、精神保健福祉論、精神科リハビリテーション学、心理学の理解をしていないと、各テーマの理解が中途半端になりかねないため十分留意してください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 出題は基本的に教科書の範囲で行います。</li><li>・ 教科書等での予備学習を行うとともに、提出課題で挙げた課題内容を理解し、それぞれ大切なポイントごとに内容をノートにまとめておくと良いでしょう。</li><li>・ 試験では教科書や参考文献の内容を写すだけでは不可となります。自分の言葉での表現や自分の考え等を書き加えることを心がけてください。</li></ul>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15024000	精神保健福祉援助技術各論	RRT	4	渡辺 明夏	レポート形式

## ◆ 提出課題

第1回  
提出課題

## 課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

教科書P104~108の事例を読み、ケアマネジメントの6段階の展開過程 (①インテーク、②アセスメント、③ケア計画作成、④ケア計画の実施、⑤モニタリング、⑥終了) について事例と関連付けて、それぞれ説明してください。

加えて、それぞれの段階においてケアマネジメントを行う精神保健福祉士に必要なとなる視点や役割等について論述してください。(1600字以内)

## 課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

精神障害者の家族支援について主な機能を説明してください。

加えて、家族支援の代表的な方法の1つである「家族心理教育」の①目的、②特徴について説明し、③家族心理教育が有効とされる理由について自分の考えを入れ込みながらまとめてください。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	課題1について、ケアマネジメントの6段階の展開過程を事例と関連付けて理解しているか。
2	課題1について、ケアマネジメントを行う精神保健福祉士の視点や役割等を理解しているか。
3	課題2について、家族支援の主な機能について理解できているか。
4	課題2について、家族心理教育の①目的、②特徴を理解したうえで、家族心理教育が有効とされる理由について自分の考えを入れ込みながらまとめることができているか。



第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

第2回  
提出課題

## 課題1 (テーマ3での学びをふまえて) :

教科書P188~197の事例を読み、長期入院者の地域移行に向けた支援を行う精神保健福祉士として①大切となる視点と②ソーシャルアクションの意義について、それぞれ事例の内容と絡めて論述しなさい。(1600字以内)

**課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :**

教科書P244～252の事例を読み、事例の4つの展開場面「①事例の発見」、「②治療や支援へつながる」、「③依存症専門医療機関での多職種連携」、「④依存症専門機関から地域生活に向けた多職種連携」のそれぞれの場面について、チームアプローチにおける精神保健福祉士が担う役割について論述してください。

加えて、チームアプローチが行なわれる意義について事例の内容と関連付けて説明しなさい。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	課題1について、地域移行支援において精神保健福祉士が大切にすべき視点を理解したうえで、事例と絡めて論述できているか。
2	課題1について、ソーシャルアクションの意義について、事例と絡めて論述できているか。
3	課題2について、事例の4つの場面それぞれについて、チームアプローチにおける精神保健福祉士の役割を理解しているか。
4	課題2について、チームアプローチの意義を事例と関連付けて理解しているか。

**◆ 提出課題に取り組むために . . .**

**第1回 課題1**

精神保健福祉領域におけるケアマネジメントの展開過程を理解するとともに、それぞれの段階における精神保健福祉士の果たす役割や必要となる視点とは何かを考えながら取り組んでください。なお、ケアマネジメントの展開過程を理解していることが必要となるため、必要に応じて関連科目等での学びを活かして取り組んでください。

「自分がC精神保健福祉士の場合、どのようなことに留意して支援を展開するだろうか」という視点で取り組んでください。

**第1回 課題2**

精神障害者の家族がどのような課題を抱えているのか、またどのような困難に直面しているのかについての理解を踏まえて取り組んでください。

特に、家族理解の変遷や家族の感情表出の捉え方に関して把握したうえで取り組んでください。

**第2回 課題1**

第5章第1節～第3節において、ソーシャルアクションの基本的視点や必要性、展開過程などについて把握をしたうえで取り組んでください。

**第2回 課題2**

第6章第1節～第5節において、多職種連携やチームアプローチの展開、それらにおいて精神保健福祉士に求められる役割などの基本的な事項を学んだうえで取り組んでください。

なお、この事例のなかで「精神保健福祉士」は「保健所の精神保健福祉相談員（精神保健福祉士）」と「依存症専門医療機関の精神保健福祉士」が登場します。レポート作成時には事例の展開場面ごとにどちらの精神保健福祉士について論述しているのかが分かるように記述するようにしてください。



## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回 (第 1 回提出課題・第 2 回提出課題)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。  
第 2 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'21

## 精神保健福祉の理論と方法（専門）

担当教員名 渡辺 明夏

RRT 4単位 精神 15024100

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1)『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）』  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 中央法規 2021 ISBN：9784805882573

## ◆ 科目の内容について・・・

精神保健福祉士国家試験のための必修科目です。この科目では、精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの過程や展開技法、家族支援の実際、多職種連携・多機関連携（チームアプローチ）の方法とそれらにおける精神保健福祉士の役割等について学びます。さらに、地域移行支援・地域定着支援に向けた精神保健福祉士の包括的アプローチ、そして個別支援からソーシャルアクションへの実践展開などについて理解を深めます。

## ◆ 学習をすすめるために・・・

教科書にそって、精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの展開技法、家族支援の実際、コミュニティワーク、ソーシャルアクションへの展開、多職種連携・多機関連携（チームアプローチ）、ソーシャルアドミニストレーション等を学んでいってください。精神保健福祉士の支援対象は、障害者本人だけでなく、家族、小集団、地域と広がっていくことが理解でき、多様なアプローチや支援方法があることが理解できると思います。

## レポート学習で学ぶ範囲

## テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの概要・展開技法

教科書 第1章・第2章

解説 精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの構成要素や展開過程、基本視点について学びを深めてください。

また、具体的な支援の展開過程において精神保健福祉士に必要となる技術や視点、役割について理解し、事例を通して実践と結びつけて理解を深めてください。

また、事例を通して精神保健福祉士が個別支援をする多様な場面や状況を把握し、支援する際の視点や方向性を身につけてください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神保健福祉分野における家族支援の実際

教科書

第3章

解説

精神障害者家族の法的位置づけの変遷について把握したうえで、これまで精神障害者の家族がどのように理解されてきたのかという変遷について学んでください。

これらの理解を踏まえ、家族支援の対象と機能、方法の全体像を把握し、家族心理教育等の代表的な方法について理解してください。

## テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

地域移行支援・地域定着支援に向けた包括的アプローチとソーシャルアクションの展開

教科書

第4章・第5章

解説

精神障害者が地域生活を送るうえでの課題や、精神保健福祉士によるソーシャルアクションの展開について学んでください。

そして、事例をもとに地域移行支援・地域定着支援に向けた精神保健福祉士の包括的アプローチについて理解してください。

## テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

多職種連携・多機関連携 (チームアプローチ)

教科書

第6章

解説

精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの展開において、多職種連携・多機関連携及びチームアプローチが行われる意義と、それらにおける精神保健福祉士の役割について理解を深めてください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

この科目は精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの基盤・理論・方法を理解する科目として、さまざまなソーシャルワークの展開技法や支援技術について学びます。

また、精神保健福祉援助技術は独自の独立した技術というよりも、絶えず近接領域からの影響を受け、発展、進化しています。少なくとも、関連領域である精神医学、精神保健福祉の原理、精神保健福祉制度論、精神障害リハビリテーション論、心理学の理解をしていないと、各テーマの理解が中途半端になりかねないため十分留意してください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 出題は基本的に教科書の範囲で行います。</li><li>・ 教科書等での予備学習を行うとともに、提出課題で挙げた課題内容を理解し、それぞれ大切なポイントごとに内容をノートにまとめておくと良いでしょう。</li><li>・ 試験では教科書や参考文献の内容を写すだけでは不可となります。自分の言葉での表現や自分の考え等を書き加えることを心がけてください。</li></ul>		

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15024100	精神保健福祉の理論と方法（専門）	RRT	4	渡辺 明夏	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第1回 提出課題

#### 課題1（テーマ1での学びをふまえて）：

教科書P104~108の事例を読み、ケアマネジメントの6段階の展開過程（①インテーク、②アセスメント、③ケア計画作成、④ケア計画の実施、⑤モニタリング、⑥終了）について事例と関連付けて、それぞれ説明してください。

加えて、それぞれの段階においてケアマネジメントを行う精神保健福祉士に必要なとなる視点や役割等について論述してください。（1600字以内）

#### 課題2（テーマ2での学びをふまえて）：

精神障害者の家族支援について主な機能を説明してください。

加えて、家族支援の代表的な方法の1つである「家族心理教育」の①目的、②特徴について説明し、③家族心理教育が有効とされる理由について自分の考えを入れ込みながらまとめてください。（1600字以内）

項目別評価の内容	
1	課題1について、ケアマネジメントの6段階の展開過程を事例と関連付けて理解しているか。
2	課題1について、ケアマネジメントを行う精神保健福祉士の視点や役割等を理解しているか。
3	課題2について、家族支援の主な機能について理解できているか。
4	課題2について、家族心理教育の①目的、②特徴を理解したうえで、家族心理教育が有効とされる理由について自分の考えを入れ込みながらまとめることができているか。



第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

### 第2回 提出課題

#### 課題1（テーマ3での学びをふまえて）：

教科書P188~197の事例を読み、長期入院者の地域移行に向けた支援を行う精神保健福祉士として①大切となる視点と②ソーシャルアクションの意義について、それぞれ事例の内容と絡めて論述しなさい。（1600字以内）

## 課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :

教科書P244～252の事例を読み、事例の4つの展開場面「①事例の発見」、「②治療や支援へつながる」、「③依存症専門医療機関での多職種連携」、「④依存症専門機関から地域生活に向けた多職種連携」のそれぞれの場面について、チームアプローチにおける精神保健福祉士が担う役割について論述してください。

加えて、チームアプローチが行なわれる意義について事例の内容と関連付けて説明しなさい。(1600字以内)

項目別評価の内容	
1	課題1について、地域移行支援において精神保健福祉士が大切にすべき視点を理解したうえで、事例と絡めて論述できているか。
2	課題1について、ソーシャルアクションの意義について、事例と絡めて論述できているか。
3	課題2について、事例の4つの場面それぞれについて、チームアプローチにおける精神保健福祉士の役割を理解しているか。
4	課題2について、チームアプローチの意義を事例と関連付けて理解しているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第1回 課題1

精神保健福祉領域におけるケアマネジメントの展開過程を理解するとともに、それぞれの段階における精神保健福祉士の果たす役割や必要となる視点とは何かを考えながら取り組んでください。なお、ケアマネジメントの展開過程を理解していることが必要となるため、必要に応じて関連科目等での学びを活かして取り組んでください。

「自分がC精神保健福祉士の場合、どのようなことに留意して支援を展開するだろうか」という視点で取り組んでください。

### 第1回 課題2

精神障害者の家族がどのような課題を抱えているのか、またどのような困難に直面しているのかについての理解を踏まえて取り組んでください。

特に、家族理解の変遷や家族の感情表出の捉え方に関して把握したうえで取り組んでください。

### 第2回 課題1

第5章第1節～第3節において、ソーシャルアクションの基本的視点や必要性、展開過程などについて把握をしたうえで取り組んでください。

### 第2回 課題2

第6章第1節～第5節において、多職種連携やチームアプローチの展開、それらにおいて精神保健福祉士に求められる役割などの基本的な事項を学んだうえで取り組んでください。

なお、この事例のなかで「精神保健福祉士」は「保健所の精神保健福祉相談員（精神保健福祉士）」と「依存症専門医療機関の精神保健福祉士」が登場します。レポート作成時には事例の展開場面ごとにどちらの精神保健福祉士について論述しているのかが分かるように記述するようにしてください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2 回 (第 1 回提出課題・第 2 回提出課題)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により第 2 回提出課題を提出できます。  
第 2 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

## 共通

### 精神医学

担当教員名	羽部 仁		
RRT	4単位	選択	15025000

【実務家教員 担当科目】

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	新・精神保健福祉士養成セミナー 『精神医学と精神医療』 へるす出版 2023年4月 ISBN : 978-4-86719-047-0
参考文献	①融道男ほか監訳『ICD-10・精神および行動の障害』医学書院 2005 ISBN:9784260001335 ②高橋三郎ほか訳『DSM-5・精神疾患の分類と診断の手引き』医学書院 2014 ISBN:9784260019088 ③吉川武彦監修『症状からわかる・こころの病気』法研 2001 ISBN:4879544027 ④武井茂樹監修『よくわかる精神医学の基本としくみ』秀和システム 2011 ISBN : 9784798029283

教科書に沿って順序よく学ぶ必要がある。参考文献に上げたもののうち①及び②はわが国の精神科医のかなりのもが使うようになった精神障害に関する診断基準である。②は基準が改訂されて内容が刷新されたものである。③はチャート式になっていて症状から診断を見つけることができるように編集したもの。④は精神と脳、身体の関係の最新の知見をもとに分かり易く編集されているものである。

## ◆ 科目の内容について…

精神保健福祉士国家試験をめざすものにとっては必修の科目であり、この科目の履修なくしては国家試験を受験することができない。もちろん精神科医をめざす者に対して精神医学を解説をするわけでもないし、医学をめざすものに精神医学を解説するわけではないが、かなり高いところで精神医学を学ばないと国家試験の合格は望めない。そのためややむずかしいと思いつつも本教科書を採用している。

なお、参考書として取り上げたものは、医学を志すとはいえないとしても精神医学を学ぶ上では、必読の書といえるものであり、こんにち多方面から利用されているものを上げた。また、精神科診断はわが国では従来診断とされる診断名が使われるが、ICD-10やDSM-5（2012年に改訂された）を用いる精神科医も増えてきたので参考書に取り上げた。そのほか、症状から診断や対処方法を考えることができるチャート式の本や、教科書のみでは理解しにくい場合に補助的に用いる、分かり易くまとめた要約本を取り上げている。

## ◆ 学習をすすめるために…

履修に際してはまず教科書全体を通読して欲しい。精神保健福祉士国家試験の出題基準が改定されたが、これに合わせてへるす出版では教科書の改訂をしている。しかしながら新しい出題基準は従来のもので大幅に変わるものではなく、この教科書がもっとも網羅的なので採用することになっている。したがってこの教科書をよく学べば国家試験をクリアできるはずである。



まず人をどのようにとらえるかを学び、医学がどのような組立になっているかを学ぶ。つまり人は身体的・肉体的な存在であり、精神的・心理的な存在であるという2面性をもつほか、人は社会的に生きるという面をもつ。そのため精神疾患は身体的には脳の障害によることが多いが、脳の障害によるばかりではなくストレスによってところに歪みが生ずるときもあるし、そのストレスの多くは人間関係を含む社会的な要素を考慮に入れる必要があることを学ぶ。

担当教員は、日ごろ臨床現場に勤務している。臨床現場で経験している診療のポイントは、教科書を通読するだけでは吸収できない。レポート課題について、教科書を何度も読み返し熟考し、必要であれば他書を参考し、字数を埋めていく作業の中で理解されていくと信じている。これらを是非学んでほしい。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

人をどうとらえるか、人の病いをどうとらえるか

教科書

第1章～第6章

解説

人は生物的・肉体的存在であり、精神的・心理的存在でもある。さらに社会的・文化的存在でもある。このことをよく踏まえて病いが人のどのような面を襲うかを考えるようにしたい。人の生物的・肉体的面を襲うとすればどのような病いとして人に現れるか、精神的・心理的面を襲うとすればどのような病いとなって現れるか、社会的・文化的な側面を襲うとすればどのような病いとなって現れるかをしっかり考えることができるようになる。身体医学と精神医学との異同がはっきりと見えてくる。

精神疾患を分類するときに用いる、身体因性（内因性と外因性）、心因性という言葉の意味は、人をどのようにとらえるかということがもとになる。ちなみに、テキストには原因不明という書き方はしていないが、これはテキストにも表記されているように従来から「内因性」といわれてきたものである。この表記は、精神医学が原因不明の精神疾患を何らかの素因と結びつけることで発病を理解しようとしてきたことによるもので、まだこうした素因といわれるものが明らかになっていないが、これらの病いを原因不明と表記せず、内因性というべきであるという考えにしたがったものである。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神医学的方法とはなにか、精神医学的診断について

教科書

第3章及び第4章

解説

精神医学は、医学の一分野であり、したがって人を病いから見ようとするものであって、さらに人をその病いから遠ざけようとする営為である。したがって、人とらえる手法には、生物的・肉体的、精神的・心理的、社会的・文化的などの手法がある。生物的・肉体的手法としては身体的な診察が行われる。視診・触診・聴診といった手法もさることながら尿検査や血液検査などのほかCTやMRIなど神経画像検査を併用する。その基本となるのが脳機能の理解なので、脳に関する学習を中心に行う。

しかしながら精神的・心理的病いであるだけに面接が重要であることは言うまでもない。表情や態度、表現の観察をはじめとして話される言葉によく注意して分析する。社会的・

文化的な面から人を正しく観察する。診察場面に相応しい態度や行動を示しているか、ということも重要な視点である。しかしながらその視点は置かれた状況によって評価が異なることも注意しなければならない。

精神医学的診断はわが国では「従来診断」と呼ばれるものがよく用いられている。これらはさきの原因による分類を基盤にして、さらに年齢軸による分類を加えたものであるが、いまなお使われている。これに対して国際的な共通語としての診断分類がある。ICD-10で、国際分類第10版である（ICD-11は2018年に公表されたが邦訳はない）。この精神医学的診断がF項目で、F0からF9までに分かれている。またアメリカ精神医学会が用いてきた分類は、わが国でも重視されているDSM-5（2012年に改訂された）がある。精神保健福祉士になろうとする諸君は、こうした分類に慣れる必要がある。

### テーマ3（第2回提出課題 課題1の作成に向けて）

精神疾患についての解説

教科書	第5章
解説	<p>こうして診断基準に関する学習が進んだところで、個々の精神疾患に関する解説を行っている。</p> <p>解説の順序は国際的な診断基準であるICD-10に沿って行っている。はじめに解説するのはF0「症状性を含む器質性精神障害」で、ここではアルツハイマー病や交通事故による脳障害とその際に現れる精神症状について学ぶ。F1「精神作用物質使用による精神及び行動の障害」で、ここではアルコール依存や薬物依存について学ぶ。F2「統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害」ではわが国がなぜ『精神分裂病』という用語を用いなくなったかを踏まえながら新たに訳語として登場した『統合失調症』について学ぶ。F3『気分（感情）障害（躁うつ病）』では躁病及びうつ病について双極性、単極性障害と表現されることもあるが、特に症状と経過の違いを学ぶ。F4『神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害』では従来用いられてきた神経症に関する診断を踏まえながら学ぶ。F5『生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群』は摂食障害や産褥精神障害について理解し、F6『成人のパーソナリティおよび行動の障害』では人格障害を総論しているほか、性同一性障害について学ぶ。F7『知的障害（精神遅滞）』では精神薄弱という用語を用いなくなったいきさつを学び、知的障害という言葉で精神遅滞についても学んでいく。F8『心理的発達の障害』では広汎性発達障害を自閉症及びこれらに関連する障害として述べ、F9『小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害』では多動性障害やチックについて学ぶほか最近よく用いられる行為障害についても学んでもらいたい。</p>

### テーマ4（第2回提出課題 課題2の作成に向けて）

精神医学的治療と精神障害者を支える地域システムについて

教科書	第6章及び第7章
解説	<p>ここでは精神医学的治療を総論的に学ぶほか、各論的にそれぞれの治療手法についての学習をすすめてもらいたい。精神疾患に対する治療で最も重要なのは薬物療法であり、その薬物療法に関する解説を重点的に学習する。また精神疾患であるだけに精神的・心理的アプローチが重視されるので、精神療法（心理療法）についても主な手法に関して触れて</p>

もりたい。そのほか、精神疾患に特有な感情障害や意欲障害に関する治療法として行われている作業療法についても学ぶ。対人関係の障害が見られる精神疾患については、SSTなどが行われるので学ぶ必要がある。また社会的な受け入れが進んでいないために再発が見られることから、社会療法について学びながら、精神障害からの回復に必要ないわゆる「受け皿」についても踏まえ、これらの充実を図るために住民に意識改革の重要性と、法改正による制度改革が重要である点について学ぶ。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

精神保健福祉士として活用できる精神医学を学ぶことが目的なのであって、ミニチュアの精神科医になってほしいと思っているわけではない。したがってテキストを通じて精神医学に触れるばかりでなく、参考書として示したいくつかの本を通じて精神保健福祉士として考えるべきことを学んでほしい。

とはいいながら精神科医としっかり話し合えるようになるためには、対する精神科医がどのような人間観をもち、さらにどのような診断基準で精神障害者を考えようとしているかを見抜けるようにならなければならない。そのためにはかなりの精神医学的知識を求められることになる。レポート学習で学んでほしいポイントとはこのような点である。

もとより国家試験に合格してほしいが、精神障害者と向き合うためにはどのような人間観が求められるのかということを経験書以外からも是非とも学んでほしいと考えていることを伝えたい。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形 式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題は精神障害にかかわる全般的知識を問うものとするほか、特に精神保健福祉士としての業務に関係するテーマを出題する。参照物が「すべて可」なので、記憶よりも理解を主とした評価をする。教科書を何度か通読し、主要なテーマについておおよその理解をしておくこと。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15025000	精神医学	RRT	4	羽部 仁	レポート形式



本課題は [WEB提出] ができません。郵送で発送してください。

## ◆ 提出課題

### 第 1 回 提出課題

#### 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

教科書など客観的な資料に基づいて、脳の形態学的な仕組みを述べて、次にこころと脳の関係について述べなさい。(1600 字以内)

#### 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

精神障害について診断分類がどのようになっているかを述べ、診察時における診断までの手続きについてまとめなさい。(1600 字以内)

#### ※注意 :

- ・ワープロ等で作成した場合は文字数 (1 行ごとの文字×行数) を記入すること。
- ・筆記用具、文書の配列など添削者が読み易いように配慮すること。
- ・項目別評価の内容を十分に踏まえてレポートを作成すること。

項目別評価の内容	
1	課題 1 【脳の構造の理解】 精神活動が身体すなわち脳という器官を基盤に成立する現象であり、その基盤となる脳の解剖学的構造や機能的仕組みを説明できているか。
2	課題 1 【脳の機能の理解】 脳とこころの結び付きを学んでいるか。こころとは広範な精神活動であり、限定された一部の機能のみを示すものではない。代表的な精神疾患である内因性疾患や器質性疾患の中から一例を取り上げて、こころと身体との関係を生物学的な立場から理解して説明できているか。
3	課題 2 【精神疾患の診断基準】 現在用いられている精神医学の診断分類には大きく分けても 3 系統あるが、おのこの歴史的推移、位置付け、特徴や違いを十分に理解し述べているか。
4	課題 2 【精神科における診察の流れ】 どのような手順で診察を進めて診断に至るか、精神医学における面接の重要性を認識し、さらに精神症状を評価するための心理検査や身体疾患を鑑別・除外するための各種の検査の目的や意味を述べているか。



第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。

## 第 2 回 提出課題

### 課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) :

代表的な精神疾患を一つ取り上げて最終診断に至るまでの重要なポイントについて述べなさい。(1600 字以内)

### 課題 2 (テーマ 4 での学びをふまえて) :

精神疾患の治療の流れが通常どのように進むかを述べて、さらに治療法の中から一つを選んで詳しく論じなさい。(1600 字以内)

#### ※注意 :

- ・ワープロ等で作成した場合は文字数(1行ごとの文字×行数)を記入すること。
- ・筆記用具、文書の配列など添削者が読み易いように配慮すること。
- ・項目別評価の内容を十分に踏まえてレポートを作成すること。
- ・各課題は狙いが別々にあるので、第 1 回課題で用いた説明は重複させないこと。

項目別評価の内容	
1	課題 1 【精神疾患の特徴】 内因性、機能的、器質性など代表的な精神疾患一例を取り上げて、他と鑑別するために、診察時の注意点、症状の着眼点などが他の疾患とどのように異なるのかを説明する。単に診断基準や症状の説明のみではなく、症状や経過の特徴を踏まえること。発達障害、薬物依存、食行動異常、パーソナリティ障害などは選択しないこと。
2	課題 1 【確定診断および除外診断】 診断を進める際に、身体的な検査や心理的な検査がなぜ必要であり、それらを具体的にどのような目的で活用するのが十分に理解できているか。フローチャート式に診断を進めるのが分かり易いであろう。
3	課題 2 【精神疾患のおおまかな治療法(総論)】 特殊な例に限定せずに、精神疾患の初期治療から社会復帰という一般的な治療の流れを述べているか。身体的治療と精神療法、リハビリテーションの関係を理解できているか。
4	課題 2 【精神疾患の特定分野の治療法(各論)】自分の関心ある分野で構わないが、薬物療法、精神療法などの治療分野、もしくは特定の疾患や治療状況などを取り上げて、深く掘り下げた見地から述べる事ができているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第 1 回 課題 1・課題 2

精神医学を学ぶ前に精神保健学を学んだ場合には、精神保健学で重視した正常とは何か、精神健康とは何かを思い出しながら課題に取り組んでほしい。精神健康の概念が定まると精神障害とは何かということがあらためてわかるからである。脳を学ぶことによって心と体のつながりがどのようになっているかを学ぶことになる。

精神医学は医学の一分野である。したがって精神医学的診断を行うためにはあらゆる医学的方法を駆使するばかりでなく、なかでも精神医学的面接を重視する。また今日的にはわが国では、従来診断、ICD-10、DSM-5(2012年に改訂された)の3種類が用いられていることを十分に認識することが実務上重要である。

課題 1 では、代表的な精神疾患を例に挙げて、こころと身体の具体的な関係を説明するこ

と。

課題2では、精神疾患や症状の説明をする必要はない。各精神医学的診断分類の特徴や違いを述べて欲しい。

### 第2回 課題1・課題2

精神医学的診断を進める上で、どのような症状や特徴に注意しながら診断を進めていくかをよく学んで欲しい。身体検査や心理学検査は診断で補助的に用いられるが、時に重要な役割を果たす。なかでも心理検査の代表的な質問紙法や投影法については深く知る必要がある。

今日の精神科治療では薬物療法が第一選択であり、その知識や経験が重要な役割を果たす。また精神療法を始めその他の精神医学的治療も多岐にわたる。最近では軽症～中等症では外来治療が主であり、入院治療の例は少なくなっているが、重症例では地域との関連が深いことを学習してほしい。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し郵送で提出する。

### 提出回数

2回（第1回提出課題・第2回提出課題）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により第2回提出課題を提出できます。

第2回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

# 共通

## 精神保健学

担当教員名	羽部 仁		
RRT	4単位	選 択	15026000

【実務家教員 担当科目】

### ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書	新・精神保健福祉士養成セミナー『現代の精神保健の課題と支援』へるす出版 2023年4月 ISBN : 978-486719-048-7
参考文献	① 柏木昭、佐々木敏明、荒田寛（編） 『これからの精神保健福祉－精神保健福祉士ガイドブック 第4版』 へるす出版 2009 ISBN : 9784892696206 ② 近藤直司、田中康雄、本田秀夫（編） 『こころの医学入門：医療・保健・福祉・心理専門職をめざす人のために』 中央法規出版 2017 ISBN : 9784805854952 ③ 精神保健福祉医療福祉白書編集委員会著 『精神保健医療福祉白書 2017』中央法規出版 2016 ISBN : 9784805854242

①は精神保健福祉士のためのガイドブックとして分かりやすく編集されている。②は精神医学の入門書として、基礎的な医学知識に加え、臨床経験に基づく精神科医療のポイントを解説している。③はさらに深く学びたい方への解説書として適当である。

### ◆ 科目の内容について・・・

教科書として指定した『精神保健学－精神保健の課題と支援』は、精神保健福祉士国家試験の新しい出題基準に則って改定されたものであり、順序良く読み進めるうちに精神保健学の理解が深まるように配慮されている。これをベースにしながら学習を進めるが、それが国家資格を取得する最短の道となるように期待している。

精神保健の基礎知識を獲得してもらうために精神保健の概要について学び、精神保健の意義と課題について学ぶ。ここからは各論に移り、ライフサイクルにおける精神保健では胎児に始まり乳幼児から学童期や思春期、青年期や成人期、あるいは更年期や老年期の精神保健、さらに個別的な課題として精神障害・認知症・アルコール関連をはじめ薬物乱用・思春期精神保健・司法精神保健・緩和ケアなどの問題について学んでいく。精神保健福祉活動の実際については家庭、学校、職域、地域における精神保健活動をどのように進めるかという点に触れ、さらに地域精神保健福祉の現状と課題、メンタルヘルスと精神保健福祉士の役割、精神保健にかかわる専門職種との役割と連携については詳細に学ぶ。最後に世界の精神保健の現状について触れるが、わが国との違いについて理解を深めてほしい。

### ◆ 学習をすすめるために・・・

精神保健学の履修に際してはまず教科書をしっかり熟読して欲しい。精神保健学は、医学のみならず広範な分野の知識や経験をもとに結集された、発展途上にある学問である。教科書の記述だけでは物足りなく感じ、参考書や資料を参考にすることもあると思われる。しかし、教科書で基本的な考えを理解し

た上で自分の知識や経験を発展されるよう希望する。また精神医学を未履修の者は並行して精神医学の教科書等を紐解くことを勧める。精神保健学は精神医学を応用実践する学問なので精神医学の正確な知識がなければ、独断と偏見に陥り間違った考えに進み易いからである。その読みこなし方については下記とする。担当教員は、日ごろ精神科医として地域において活動している。そのなかで経験しているポイントは、教科書を通読するだけでは吸収できない。レポート課題について、教科書を何度も読み返し熟考し、必要であれば他書を参考し、字数を埋めていく作業の中で理解されていくと信じている。これらを是非学んでほしい。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

精神保健の基本的理解及びライフサイクルにおける精神保健

教科書	第1章及び第2章
解説	<p>精神衛生という旧来の考えから精神保健という現在の概念に変遷していく歴史の流れを知って欲しい。精神障害の予防・治療・リハビリという限定された施策から、精神の健康へと関心が拡張していることが「健康日本21」で触れられている。その延長線として、精神の健康を理解するために、各年齢層において各課題が存在するというライフサイクルの考えを理解して欲しい。</p> <p>精神保健福祉の各論としてライフサイクルにおいて、こころはどのように育つのかということを知る。胎児期における精神保健や乳幼児期における精神保健のなかで遊びの発達について触れ、学童期では不登校といじめ問題、知的障害や自閉症あるいはADHDやアスペルガー症候群などについて触れる。さらに青年期のアイデンティティや成人期の精神保健上の問題を総論的に述べるほか更年期や老年人口の増大につれて関心が増している老年期の精神保健問題、さらに社会問題化している自殺についても学んでもらいたい。</p>

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神保健における個別課題への取り組み

教科書	第3章
解説	<p>わが国の精神障害対策の歴史と変遷をたどりながら、精神保健における個別課題への取り組みを述べている。精神障害対策では、法制度が変わるにつれて精神障害の対応や治療の考えが変化していること、その結果として個別課題の取組や施策に反映されていることを学んで欲しい。</p> <p>個別課題として、認知症、アルコール関連問題、薬物乱用、思春期精神保健、地域精神保健におけるこころ健康づくり、司法精神保健、緩和ケアを取り上げるが、最近関心を持たれている話題にも触れる。各個別課題について、医学・医療の分野に留まらず、時には地域医療、看護、心理、社会、経済、法律などの分野を踏まえた総論的な知識が必要となる。また、個別課題については、地域の取組や制度の違いがあることを踏まえて、場合によって教科書を越えて各種メディアを通して学ぶ柔軟な姿勢も重要である。</p>



### テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

精神保健活動の実際と地域精神保健の現状と課題

教科書

第4章及び第5章

解説

ここでは、家庭、学校、職場、地域という生活場面ごとにとらえた精神保健活動のあり方について学んでもらう。各場面における生活目的は昔と根本的な違いがないはずであるが、各人への位置付けは変化しており、精神保健上与える影響も昔とは大きく異なっていることを学んで欲しい。家庭では少子高齢化を始めとする家族形態の変化がある。学校では不登校、ひきこもり、いじめ等の問題が常習化している実態からスクールカウンセラーなどの参加が必要となっている。

さらに職域における精神保健では、労働安全衛生法の改定を追いながら職場のメンタルヘルスが労働衛生行政上どのように変化してきたのか。この分野がどのように関心を持たれているのか理解して欲しい。

なお地域保健について、現在は地域保健法によって展開されているが、地域保健にはそれ自体の目標や目的があり、さらにその手法に関しても独特なものがある。こうした地域保健活動をよく理解した上でその活動を展開すべきであることを学ぶ。具体的には、地域保健がこれまでは疾病対策を中心に展開してきたが、現在は地域住民の健康増進を求める方向に転回していることについての認識を深め、これからの地域精神保健活動がどうあるべきかを考えてもらいたい。

### テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

メンタルヘルスと精神保健福祉士の役割、精神保健にかかわる専門職種の役割と連携、世界の精神保健

教科書

第6章、第7章および第8章

解説

各地域において実施されている精神保健活動の実例を通して、地域精神保健の法規や施策を学んでもらう。法規や施策で用いられている用語は難解で理解しにくいだが、実際に何が変わったのかを図や表を参考にしながら、時には他の資料を用いて理解を深めて欲しい。次に、精神保健の活動の場が広がるにつれて、精神保健福祉士の必要性和重要性がますます増している。また保健師、臨床心理士などの専門職種の活動の場も広がりつつあり、チーム活動などを通してお互いの連携を深めることが期待されていることを学んで欲しい。

また、精神保健福祉に関する諸外国の実状についても学ぶ。精神保健福祉に関する疫学や世界的に見た健康指標の実状や、精神病院の実状が世界的にはどのようになっているか理解を深めてほしい。最後に、諸外国の状況を踏まえて、わが国における精神保健及び精神福祉の状況についてまとめてもらいたい。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

すでに述べたように、教科書は精神保健福祉士国家試験出題基準に則ってつくってある。図や表を活用して理解を深めてほしい。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	出題は、教科書全体から出題する。記憶よりも理解を主とした評価をする。教科書を何度か通読し、主要なテーマについておおよその理解をしておくこと。		

# 共通

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15026000	精神保健学	RRT	4	羽部 仁	レポート形式



本課題は「WEB提出」ができません。郵送で発送してください。

## ◆ 提出課題

### 第1回 提出課題

課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

精神健康とはどのような状態にあることかを考え、ライフサイクルの各時期における精神健康の課題を論じなさい。(1600字以内)

課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

精神保健活動をどのように進めたらいいかを考えながら、個別的課題についてひとつ取り上げて客観的な資料を用いて論じなさい。(1600字以内)

※注意：ワープロ等で作成した場合は文字数（1行ごとの文字×行数）を記入すること。

項目別評価の内容	
1	健康の定義を理解し、精神的健康との違いを理解できているか。
2	ライフサイクルごとの個別課題について整理できているかどうか。各時期における違いや特徴についてよく理解できているか。
3	どの地域においてもどの年代においても精神保健上の個別課題が存在するが、何をどのように解決したら良いかを考えているか。
4	精神健康の保持及び増進という視点で精神保健福祉活動を考えることができていないか。



第1回提出課題の「合格」によって第2回提出課題が提出可能です。

### 第2回 提出課題

課題1 (テーマ3での学びをふまえて) :

精神保健活動の実際を、家庭・学校・職場・地域という生活空間ごとにまとめるとともに、具体的活動の進め方について論じなさい。(1600字以内)

課題2 (テーマ4での学びをふまえて) :

わが国の地域精神保健施策を概括し、諸外国の精神保健について気づいたところを述べなさい。(1600字以内)

※注意：ワープロ等で作成した場合は文字数（1行ごとの文字×行数）を記入すること。

項目別評価の内容	
1	各生活空間における健全な生活目的や精神健康を述べてから、精神保健上の問題や課題を述べること。
2	横たわっている課題に対してどのような活動方針を立て具体的にどのような活動を展開したらいいか。
3	地域精神保健に関わる法制度がどのようなになっているかをまとめ、地域精神保健福祉に関する法制度を整理しているか。
4	わが国の精神保健福祉行政がどのような変遷を遂げたのかをよく整理し世界的観点からみてその動静はどのようなものであるか。諸外国を参考にすると同時にわが国について考察を加えているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 第1回 課題1・課題2

正常とか異常とかはどのような概念から導き出されるのかここでしっかりと学んでほしい。精神健康の概念が定まると精神障害とは何かということがしっかり分かるからである。またさらに、障害とは何かと言うことも学び、課題に取り組んでもらいたい。

こころを視覚的に捉えることによって、こころのありようを理解しておく。これによってライフサイクルごとの課題が浮かび上がる。このような整理をした上で、個別課題に潜む心理社会的問題をはっきりさせるといい。レポートを書くにあたって共通して言えることは、教科書や参考書を丸写しにしないことである。

なお、教科書など客観的資料を基礎とすることが原則であり、個人的体験や意見を基に展開することは期待していない。

### 第2回 課題1・課題2

精神保健福祉活動の実際に触れることが重要であろう。家庭・学校・職場・地域という生活場面ごとに精神保健福祉活動は展開されなければならないが、そのどの場面にも共通する具体的な方策がある。それをまず学習しておく。こうした具体性の高いことを学べば法制度は自然に身についていく。

世界的視野に立った精神保健福祉を考えることも重要なので、この課題では特に数字を記憶することが重要である。ただし、細かな数字ではなく、相対的な大きさを考えることが重要なので、その点は注意すること。

なお、第1回提出課題に共通するが、教科書など客観的資料を基礎とすることが原則であるため、個人的体験や意見を基に展開することは期待していない。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で作成し郵送で提出する。

### 提出回数

2回（第1回提出課題・第2回提出課題）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により第2回提出課題を提出できます。  
第2回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'14

## 精神科リハビリテーション学

担当教員名 渡辺 明夏

RRT 4単位 精神 15027000

## ◆ 教科書・参考文献について・・

教科書 (1) 『最新・精神保健福祉士養成講座3 精神障害リハビリテーション論』  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 中央法規 2021  
ISBN : 9784805882542

## ◆ 科目の内容について・・・

精神保健福祉士国家試験のための必修科目です。精神障害者を対象としたリハビリテーションは、医療中心から地域へという過程を経て、現在では精神科医療の現場だけでなく地域においても多様な場所で行なわれています。この科目では精神科（精神障害）リハビリテーションの概念、構成、プロセス、技法を系統的に学ぶとともに、さまざまな精神科（精神障害）リハビリテーションの対象、実施機関、方法について具体的に学んでください。

そして、精神科（精神障害）リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割を理解し、近年の精神障害リハビリテーションの動向と実際について学んでください。

## ◆ 学習をすすめるために・・・

まず、精神科（精神障害）リハビリテーションの歴史と概念を学び、国際生活機能分類（ICF）、精神科（精神障害）リハビリテーションにおけるプロセスをしっかりとおさえてください。また、医学的・職業的・社会的・教育的リハビリテーションと家族支援プログラムの概要を踏まえ、それぞれの領域で行なわれる具体的なリハビリテーションの技法（作業療法、認知行動療法、SST、心理教育など）やその目的、特徴、各専門職の役割について把握すると同時に、精神科（精神障害）リハビリテーションを行う際のチームアプローチの必要性に着目してください。

## レポート学習で学ぶ範囲

## テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

精神科（精神障害）リハビリテーションの理念、定義、基本原則

教科書 第1章～第3章

解説 精神科（精神障害）リハビリテーションの概念、原理、原則を理解することで、具体的

なリハビリテーションアプローチやプロセスの意味や必要性を習得することができます。WHO の「国際障害分類 (ICIDH) が「国際生活機能分類 (ICF)」へ改正されるなど、ICF の概念や構成要素について学ぶとともに、現状の精神科 (精神障害) リハビリテーションへ至るまでの歴史的経過と進展について理解してください。さらに、精神科 (精神障害) リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割、視点についても学びを深めていくようにしてください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神科 (精神障害) リハビリテーションの構成と展開  
精神障害者支援の実践モデル

教科書	第1章～第3章
解説	精神科 (精神障害) リハビリテーションの対象、実施される場所、アプローチ、プロセスの概要と、プロセスの各段階で精神保健福祉士が留意すべきことについて学んでください。また、病院や地域におけるリハビリテーションの取り組みを把握し、「リカバリー」「エンパワメント」「ストレングスモデル」等の考え方やさまざまな実践モデルについて理解してください。

## テーマ3 (第2回提出課題 課題1の作成に向けて)

精神科 (精神障害) リハビリテーションにおけるチームアプローチ

教科書	第3章・第4章
解説	精神障害者のリハビリテーションでは、複数の支援者や専門職種が継続的に連携し、チームとして様々な支援やプログラムを行っていきます。特に医療機関におけるリハビリテーションは多職種によるチームアプローチが基盤になっていることを理解してください。そして、チーム内での精神保健福祉士としての役割や位置づけについて学んでください。

## テーマ4 (第2回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神科 (精神障害) リハビリテーションの内容と実施機関

教科書	第4章
解説	精神科 (精神障害) リハビリテーションに必要な技術は、重層的かつ複数の理論と技法によって成り立っています。特に精神科医療機関では、様々な療法や技法を用いたリハビリテーションが展開されていることを学んでください。そして、医学的・職業的・社会的・教育的リハビリテーションとして行なわれる各種療法やプログラム、家族支援プログラムの特徴や手法について具体的に学んでください。その上で、精神科 (精神障害) リハビリテーションプログラムにおける精神保健福祉士の役割や留意点について理解して下さい。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

リハビリテーションは、医療的な側面や機能回復訓練とイメージされやすいと思いますが、障害やリハビリテーションの概念が世界的に大きく変化してきたことを踏まえ、精神科（精神障害）リハビリテーションの現状と動向について学んでください。医療機関や地域のさまざまな場所で開催されている精神科（精神障害）リハビリテーションプログラムを援助場面で活用できるよう、具体的に学んでいきましょう。

テキスト学習でイメージが持ちにくい場合はインターネット等を活用し、実際にそのプログラムを実施している医療機関や障害福祉サービス等事業所のホームページなどから情報を得て参考にすると良いです。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 修了試験の内容は、基本的には指定された教科書内から出題します。</li><li>2. 修了試験に向けた学習方法については、精神科（精神障害）リハビリテーションを行う際に必要となる柱（理論的な部分、具体的なアプローチ方法、精神保健福祉士としての視点等）を意識しながら教科書をしっかりと確認し、全体像を把握しておいてください。</li><li>3. 修了試験の採点は、みなさんが学習された理解度がどの程度なのかを意識しながら行います。よって、教科書を参考にしながらも、必ず自分自身の視点や意見等も入れ込みながら、<u>自分自身の言葉で表現すること</u>を意識してください。</li></ol>		

'14

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15027000	精神科リハビリテーション学	RRT	4	渡辺 明夏	レポート形式

## ◆ 提出課題

第 1 回  
提出課題

## 課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

国際生活機能分類 (ICF) について説明し、精神障害者のリハビリテーションに関わる上で精神保健福祉士が大切にするべき視点と国際生活機能分類 (ICF) との関連性について、自分の考えを含めて論述してください。  
(1600 字以内)

## 課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

「リカバリー」について説明し、精神科 (精神障害) リハビリテーションにおいて重要な概念とされる理由を 自分の考えを加えて論述してください。  
(1600 字以内)

## 項目別評価の内容

1	課題 1 について、国際生活機能分類 (ICF) を正しく理解しているか。
2	課題 1 について、精神保健福祉士の視点と国際生活機能分類 (ICF) の重要性を関連づけて自分の考えが述べられているか。
3	課題 2 について、「リカバリー」の概念が発展してきた背景を踏まえて述べられているか。
4	課題 2 について、自分の言葉で表現をすることができているか。



第 1 回提出課題の「合格」によって第 2 回提出課題が提出可能です。

第 2 回  
提出課題

## 課題 1 (テーマ 3 での学びをふまえて) :

精神科デイケアの目的及び期待される効果について説明してください。加えて、精神科デイケアにおいてチームアプローチが行なわれる意義について、自分の意見や考えを入れ込みながら論述してください。(1600 字以内)

## 課題 2 (テーマ 4 での学びをふまえて) :

精神科 (精神障害) リハビリテーションプログラムとして実施される「社会生活技能訓練 (SST)」の目的および効果について、自分の言葉で説明してください。  
(1600 字以内)

## 項目別評価の内容

1	課題 1 について、精神科医療機関で実施されるリハビリテーションである精神科デイケアの目的及び効果について適切に理解しているか。
---	--



2	課題1について、精神科デイケアにおけるチームアプローチの意義を自分の意見や考えを入れ込みながら述べているか。
3	課題2について、「社会生活技能訓練（SST）」の目的や効果を正しく理解しているか。
4	課題2について、自分の言葉で表現することができるか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 共通注意事項

すべての課題において、教科書で使用されている表現を転記だけのレポートは不可となります。

教科書の表現を使用する場合は「引用」とし、引用部分分かるようにしてください。さらに、引用した理由、引用部分を踏まえた自分の意見や言葉を書き加えるようにして下さい。

### 第1回 課題1

障害はこれまで疾患から始まって、機能障害、能力障害、社会的不利というように発展するものとして考えられていましたが、再検討の結果、2001年にWHOは国際生活機能分類（ICF）を採択しました。国際障害分類（ICIDH）が否定的側面を強調されていることに対し、ICFは「活動」や「参加」という肯定的な側面を強調し、「できること」への転換を図ったことに留意してください。

### 第1回 課題2

ストレングスと関連して重要な概念であるリカバリーについて、どのように発展してきた概念かを踏まえ論述してください。そして、リカバリー概念を基盤としたリハビリテーションがなぜ必要とされてきたかについて着目し学びを深めてください。

### 第2回 課題1

精神科（精神障害）リハビリテーションの実施機関やプログラムはさまざまある中で、精神科デイケアの位置づけやその特徴について理解したうえで取り組んでください。

### 第2回 課題2

精神科（精神障害）リハビリテーションにおける代表的なプログラムである「社会生活技能訓練（SST）」を理解しておくことはとても重要です。「社会生活技能訓練（SST）」は認知行動療法の理論に基づいているため、認知行動療法の概要を踏まえて課題に取り組んでください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

2回（第1回提出課題・第2回提出課題）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格により第2回提出課題を提出できます。  
第2回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'21

精神障害リハビリテーション論

担当教員名 渡辺 明夏

RT 2単位 精神 15027100

◆ 教科書・参考文献について…

教科書 (1) 『最新・精神保健福祉士養成講座3 精神障害リハビリテーション論』  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 中央法規 2021  
ISBN : 9784805882542

◆ 科目の内容について…

精神保健福祉士国家試験のための必修科目です。精神障害者を対象としたリハビリテーションは、医療中心から地域へという過程を経て、現在では精神科医療の現場だけでなく地域においても多様な場所で行なわれています。この科目では精神障害リハビリテーションの概念、構成、プロセス、技法を系統的に学ぶとともに、さまざまな精神障害リハビリテーションの対象、実施機関、方法について具体的に学んでください。

そして、精神障害リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割を理解し、近年の精神障害リハビリテーションの動向と実際について学んでください。

◆ 学習をすすめるために…

レポート学習に取り組む前に、教科書（第1章～3章）を用いテキスト学習を行なってください。

まず、精神障害リハビリテーションの理念、定義、基本原則を学んでください。これらを理解することで、具体的なリハビリテーションアプローチとそのプロセスの意味や必要性の理解につながります。また、現状の精神障害リハビリテーションへ至るまでの歴史的経過（国際障害分類（ICIDH）から国際生活機能分類（ICF）への改正など）や進展について理解してください。

次に、精神障害リハビリテーションの構成と展開及び具体的な実践モデルについて学んでください。具体的には、精神障害リハビリテーションの対象、実施される場所、アプローチ、プロセスの概要と、プロセスの各段階で精神保健福祉士が留意すべきことを学んでください。そして、「リカバリー」、「エンパワメント」、「ストレングスモデル」などの考え方やさまざまな実践モデルの特徴や意義について理解を深めてください。

ここまで到達したら、レポート学習に進みましょう。

レポート学習で学ぶ範囲

テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

精神障害リハビリテーションにおけるチームアプローチ

教科書	第3章・第4章
解説	精神障害者のリハビリテーションでは、複数の支援者や専門職種が継続的に連携し、チームとして様々な支援やプログラムを行っていきます。特に医療機関におけるリハビリテーションは多職種によるチームアプローチが基盤になっていることを理解してください。そして、チーム内での精神保健福祉士としての役割や位置づけについて学んでください。

## テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

### 精神障害リハビリテーションの内容と実施機関

教科書	第4章
解説	精神障害リハビリテーションに必要な技術は、重層的かつ複数の理論と技法によって成り立っています。特に精神科医療機関では、様々な療法や技法を用いたリハビリテーションが展開されていることを学んでください。そして、医学的・職業的・社会的・教育的リハビリテーションとして行なわれる各種療法やプログラム、家族支援プログラムの特徴や手法について具体的に学んでください。その上で、精神障害リハビリテーションプログラムにおける精神保健福祉士の役割や留意点について理解して下さい。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

リハビリテーションは、医療的な側面や機能回復訓練とイメージされやすいと思いますが、障害やリハビリテーションの概念が世界的に大きく変化してきたことを踏まえ、精神障害リハビリテーションの現状と動向について学んでください。医療機関や地域のさまざまな場所で実施されている精神障害リハビリテーションプログラムを援助場面で活用できるよう、具体的に学んでいきましょう。

テキスト学習でイメージが持ちにくい場合はインターネット等を活用し、実際にそのプログラムを実施している医療機関や障害福祉サービス等事業所のホームページなどから情報を得て参考にすると良いです。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	レポート形式	参照物	すべて可
アドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 修了試験の内容は、基本的には指定された教科書内から出題します。</li> <li>2. 修了試験に向けた学習方法については、精神障害リハビリテーションを行う際に必要となる柱（理論的な部分、具体的なアプローチ方法、精神保健福祉士としての視点等）を意識しながら教科書をしっかりと確認し、全体像を把握しておいてください。</li> <li>3. 修了試験の採点は、みなさんが学習された理解度がどの程度なのかを意識しながら行います。よって、教科書を参考にしながらも、必ず自分自身の視点や意見等も入れ込みながら、<u>自分自身の言葉で表現すること</u>を意識してください。</li> </ol>		

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15027100	精神障害リハビリテーション論	RT	2	渡辺 明夏	レポート形式

## ◆ 提出課題

項目別評価の内容	
1	課題1について、精神科医療機関で実施されるリハビリテーションである精神科デイケアの目的及び効果について適切に理解しているか。
2	課題1について、精神科デイケアにおけるチームアプローチの意義を自分の意見や考えを入れ込みながら述べているか。
3	課題2について、「社会生活技能訓練（SST）」の目的や効果を正しく理解しているか。
4	課題2について、自分の言葉で表現することができるか。

## ◆ 提出課題に取り組むために・・・

### 共通注意事項

すべての課題において、教科書で使用されている表現を転記だけのレポートは不可となります。

教科書の表現を使用する場合は「引用」とし、引用部分分かるようにしてください。さらに、引用した理由、引用部分を踏まえた自分の意見や言葉を書き加えるようにして下さい。

### 第1回 課題1

精神障害リハビリテーションの実施機関やプログラムはさまざまある中で、精神科デイケアの位置づけやその特徴について理解したうえで取り組んでください。

### 第1回 課題2

精神障害リハビリテーションにおける代表的なプログラムである「社会生活技能訓練（SST）」を理解しておくことはとても重要です。「社会生活技能訓練（SST）」は認知行動療法の理論に基づいているため、認知行動療法の概要を踏まえて課題に取り組んでください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回（第 1 回提出課題）

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受験資格が得られます。

'14

精神保健福祉論

担当教員名 加納 光子

RS 6(2)単位 精神 15028000

RBPT 6(2)単位 精神 15028001



放送授業について

本科目で「RBPT科目（放送授業）」を選択した学生のみなさんは、『学習のしおり』にある放送授業の受講の流れをよく確認して受講してください。

◆ 教科書・参考文献について…

教科書	□1 『最新・精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉制度論』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 2021 中央法規出版 ISBN：9784805882559 □2 『最新・精神保健福祉士養成講座5 精神保健福祉の原理』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 2021 中央法規出版 ISBN：9784805882566
参考文献	① 『最新・精神保健福祉士養成講座3 精神障害者リハビリテーション論』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN：9784805882542 ② 『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法〔精神専門〕』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN：9784805882573

◆ 科目の内容について…

精神保健福祉論は、精神保健福祉士資格取得の根幹になる科目です。

科目の目標としては

- ①精神保健福祉法の意義と内容について理解を深める。
- ②精神障がい者の福祉制度や社会保障制度について理解を深める。
- ③相談援助に係わる組織・団体・関連機関や専門職などの役割について理解を深める。
- ④障害者総合支援法の理解を深める。
- ⑤医療観察法の理解を深める。
- ⑥社会資源の調整・開発の意義や目的などについて理解を深める。
- ⑦精神障がい者の概念について理解を深める。
- ⑧精神障がい者の生活実態と生活支援のあり方について理解を深める。
- ⑨精神障がい者の居住支援について理解を深める。
- ⑩精神障がい者の就労支援について理解を深める。

などの精神保健福祉に関する制度やサービスに関する理解を深めると同時に、精神障がい者の生活支援を行っていく際の精神保健福祉士の役割について学ぶことです。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

精神保健福祉論の学習は、基本的には教科書や参考文献を参考にしながら、□1『精神保健福祉制度論』□2『精神保健福祉の原理』の内容をテーマに沿って理解を深めてください。

各テーマで学んでほしい重要な事柄はテーマ別に解説しておきます。スクーリングでは、□2『精神保健福祉の原理』の内容を中心に学習を進めていきます。

### レポート学習で学ぶ範囲

#### テーマ1（第1回提出課題 課題1の作成に向けて）

精神保健福祉法の成立までの経緯と意義、その内容について理解する

**教科書** □2『精神保健福祉の原理』第1章～第3章  
※必要に応じて □1『精神保健福祉制度論』第1章・第2章を参照してください。

**解説** テーマ1では、精神保健福祉に関する法律の歴史についての理解を深めてください。特に法律の改正は、その時代の動きや考え方が表れていますので、歴史的な出来事を踏まえて、改正の意義について学んでください。

また、精神保健福祉法は精神保健福祉士として仕事をしていく際の根拠となる法律ですから、その内容について具体的に現場で利用できるように理解を深めてください。

#### テーマ2（第1回提出課題 課題2の作成に向けて）

障害者総合支援法について理解する

**教科書** □1『精神保健福祉制度論』第3章

**解説** テーマ2では、障害者総合支援法が成立するに至った経過を踏まえ、障害者総合支援法により、精神障がい者が利用できる障がい福祉サービスがどのように変化しつつあるのか、また、具体的なサービスの内容についての理解を深めてください。

#### テーマ3（第1回提出課題 課題3の作成に向けて）

精神障がい者の生活と人権について考える

**教科書** □2『精神保健福祉の原理』第2章～第4章

**解説** テーマ3では、精神障がい者の生活と人権について考えてください。  
国際生活機能分類（ICF）による障がいのとらえ方やノーマライゼーションの考え方、精神障がい者の生活特徴などを理解し、精神障がい者が地域生活を送っていく際にみられる人権侵害（差別や偏見）についての理解を深めてください。

## テーマ4 (第1回提出課題 課題4の作成に向けて)

精神障がい者の生活支援について理解する

教科書 □1 『精神保健福祉制度論』第3章・第4章

解説 テーマ4では、精神障がい者の具体的な生活支援に関する法制度や事業などについての理解を深めてください。地域で生活していくために利用できる社会資源（相談支援・居住支援・就労支援）の内容とそれらに関わる専門職の役割についても理解を深めてください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

- ①1900年に公布・施行された精神病患者監護法以降、1995年の精神保健福祉法の成立までの経緯と、現行法の内容について理解する。
- ②精神障がい者の福祉制度や社会保障制度について、そのなかでも特に障害者総合支援法について理解する。
- ③精神障がい者や家族の置かれた現状を理解し、その生活と人権について理解する。
- ④精神障がい者の具体的な生活支援に関する法制度や事業などについて理解する。
- ⑤提出課題以外の分野についても、教科書や参考文献などを熟読して理解を深めてください。
- ⑥課題レポートの文末には参照した引用・参考文献を提示してください。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ5

精神保健福祉に関する歴史的展開とその対象者についての理解を深める

教科書 □2 『精神保健福祉の原理』第1章～第4章

解説 精神障害者福祉の歴史的展開や精神障害及び精神障害者の概念、生活特性について講義をします。

精神障害者の排除と障壁をめぐるこれまでの歴史と構造については、各種事件と法改正の動きの把握だけでなく、精神障害者の人権や精神保健福祉士として持つべき視点について理解を深めます。

### テーマ6

精神保健福祉の原理と理念を踏まえ、精神保健福祉士に求められる役割と機能についての理解を深める

教科書 □2 『精神保健福祉の原理』第5章・第6章

解説 精神保健福祉士の役割や機能を理解するためには、その実践の価値や原理、求められる視点について具体的に理解しておく必要があります。



精神保健福祉士として現場で働くことを念頭に置き、職業倫理や業務特性について理解を深めます。

## ◆ スクーリングで学ぶポイント . . .

	第 1 日	第 2 日
第1限	健康・障害・精神障害-障害の捉え方-	精神障害者と地域・社会生活
第2限	精神障害をめぐる考え方と支援にかかわる新たな潮流	精神保健福祉の原理と理念
第3限	精神科医療と排除の歴史 -ヨーロッパ・アメリカ編-	精神保健福祉士の役割と機能
第4限	精神科医療と排除の歴史 -日本編-	これからの相談支援のあり方 今までの学びを踏まえて、これからのPSWが精神障害者支援に果たす役割を考える
第5限	精神科特性を理解する -精神科疾患と障害- 1	精神保健福祉士の業務内容
第6限	精神科特性を理解する -精神科疾患と障害- 2	スクーリング修了試験
第7限	精神障害者を取り巻く日本の医療とメンタルヘルスの課題	
第8限	精神障害者と家族	

内容や順序は状況に応じて変更することがあります

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 必要に応じて用語事典や参考文献など

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

RBPT科目を選択した場合

形式	論述式	参照物	すべて可（電子機器を除く）
アドバイス	これまで学習した内容から出題します。そのために教科書を中心として、参考文献などにも目を通して、学習内容をしっかり理解し把握し、まとめられるようにしておいてください。そして教科書などの丸写しではなく、それらを踏まえて自分の言葉で書けるようにしてください。		

## ◆ スクーリング修了試験に臨む前に

S科目を選択した場合

形式	論述式	参照物	すべて可（電子機器を除く）
アドバイス	本科目の修了試験は2日目終了時点で行います。試験内容はスクーリングでの講義内容の範囲から出題します。		

'14

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15028000	精神保健福祉論	RS	6(2)	加納 光子	レポート形式
15028001					

◆ 提出課題

第 1 回  
提出課題

課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて) :

精神衛生法は 1987(昭和 62)年に精神衛生法から精神保健法に改正されました。この改正の背景となったわが国の精神科病院入院者の人権の問題を踏まえ、改正の意義やその内容について説明しなさい。(1600 字以内)

課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて) :

障害者総合支援法第 5 条における相談支援について、その定義と概要について、まとめなさい。(1600 字以内)

課題 3 (テーマ 3 での学びをふまえて) :

わが国における精神障がい者の人権侵害の現状や社会生活上の不利について、具体的な例を挙げて、説明しなさい。(1600 字以内)

課題 4 (テーマ 4 での学びをふまえて) :

精神障がい者地域生活を支援する精神保健福祉士が発揮すべき専門性と生活支援システムの活用について論じなさい。(1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	精神保健福祉士に必要な専門性についての理解ができているか。
2	精神保健福祉分野の制度、施策についての理解ができているか。
3	それぞれのポイントを押さえたうえでの記述ができているか。
4	教科書や参考文献を丸写しするのではなく、自分なりに消化し、自らの考えを示すことができているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

1950年の精神衛生法成立に始まるわが国の精神保健福祉行政の流れを理解してください。特にわが国の精神医療の抱えていた問題が課題となり、改正された精神保健法改正の背景とその内容について考察してください。

### 課題2

障害者総合支援法における相談支援事業の概要と内容について調べてください。

### 課題3

精神障がい者はその特性のために、社会的に不利な状況のなかで生活しています。精神障がい者の人権侵害の現状や社会生活上の不利について具体的例を挙げて、精神障がい者の人権について考察してください。

### 課題4

教科書や参考文献などを活用して、精神保健福祉士は精神障がい者が地域で生活していくためにはどのような生活支援システムを構築していけばよいのか、自分の考えでまとめてください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1回（第1回提出課題のみ）  
（本科目は第1回提出課題として課題が4問出題されています。第2回提出課題はありません。）

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

'21

## 精神保健福祉の原理

担当教員名 加納 光子

RS

4(2)単位

精神

15039000

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 『最新・精神保健福祉士養成講座5 精神保健福祉の原理』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 2021 中央法規出版 ISBN : 9784805882566
参考文献	① 『最新・精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉制度論』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882559 ② 『最新・精神保健福祉士養成講座3 精神障害者リハビリテーション論』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882542 ③ 『最新・精神保健福祉士養成講座6 ソーシャルワークの理論と方法 [精神専門]』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882573

## ◆ 科目の内容について . . .

精神保健福祉の原理は、精神保健福祉士資格取得の根幹になる科目です。

科目の目標としては

- ①障がい者福祉の理念と歴史的展開について理解を深める。
- ②精神障がいと精神障がい者の概念についての理解を深める。
- ③精神保健福祉法の意義と内容についての理解を深める。
- ④精神障がい者の排除と障壁をめぐる歴史と構造についての理解を深める。
- ⑤精神障がい者の生活特性—精神科医療の生活への影響、家族の置かれている状況、社会生活の実際など—についての理解を深める。
- ⑥メンタルヘルスをめぐる新たな課題についての理解を深める。
- ⑦精神保健福祉領域のソーシャルワーカーの歴史と意義についての理解を深める。
- ⑧精神保健福祉士による実践の価値・原理についての理解を深める。
- ⑨精神保健福祉士による実践の視野や視点についての理解を深める。
- ⑩精神保健福祉士の役割と機能についての理解を深める。

などの精神保健福祉の原理に関する学びを通して、障害と精神障がいの理解、精神障がいをもって生活している人の理解、病と共存する生活の理解、支援のあり方、精神保健福祉士の役割と機能は何か、今後どのような支援が必要なのかについての知見と理解を深めることです。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

『精神保健福祉の原理』の学習は、基本的には教科書や参考文献を参考にしながら、テーマに沿って理解を深めてください。

各テーマで学んでほしい重要な事柄はテーマ別に解説しておきます。

## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

精神保健福祉法の成立までの経緯と意義、その内容について理解する

教科書

第1章～第3章

解説

テーマ1では、精神保健福祉に関する法律の歴史についての理解を深めてください。特に法律の改正は、その時代の動きや考え方が表れていますので、歴史的な出来事を踏まえて、改正の意義について学んでください。

また、精神保健福祉法は精神保健福祉士として仕事をしていく際の根拠となる法律ですから、その内容について具体的に現場で利用できるように理解を深めてください。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神障がい者の生活と人権について考える

教科書

第2章～第4章

解説

テーマ2では、精神障がい者の生活と人権について考えてください。  
国際生活機能分類（ICF）による障がいのとらえ方やノーマライゼーションの考え方、精神障がい者の生活特徴などを理解し、精神障がい者が地域生活を送っていく際にみられる人権侵害（差別や偏見）についての理解を深めてください。

### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

- ①1900年に公布・施行された精神病者監護法以降、1995年の精神保健福祉法の成立までの経緯と、現行法の内容について理解する。
- ②精神障がい者や家族の置かれた現状を理解し、その生活と人権について理解する。
- ③提出課題以外の分野についても、教科書や参考文献などを熟読して理解を深めてください。
- ④課題レポートの文末には参照した引用・参考文献を提示してください。

## スクーリング学習で学ぶ範囲

### テーマ3

精神保健福祉に関する歴史的展開とその対象者についての理解を深める

教科書

第1章～第4章

解説

精神障害者福祉の歴史的展開や精神障害及び精神障害者の概念、生活特性について講義をします。

精神障害者の排除と障壁をめぐるこれまでの歴史と構造については、各種事件と法改正の動きの把握だけでなく、精神障害者の人権や精神保健福祉士として持つべき視点について理解を深めます。

#### テーマ4

精神保健福祉の原理と理念を踏まえ、精神保健福祉士に求められる役割と機能についての理解を深める

教科書	第5章・第6章
解説	精神保健福祉士の役割や機能を理解するためには、その実践の価値や原理、求められる視点について具体的に理解しておく必要があります。 精神保健福祉士として現場で働くことを念頭に置き、職業倫理や業務特性について理解を深めます。

### ◆ スクーリングで学ぶポイント・・・

	第 1 日	第 2 日
第1限	健康・障害・精神障害-障害の捉え方-	精神障害者と地域・社会生活
第2限	精神障害をめぐる考え方と支援にかかわる新たな潮流	精神保健福祉の原理と理念
第3限	精神科医療と排除の歴史	精神保健福祉士の役割と機能
第4限	精神科医療と排除の歴史 -ヨーロッパ・アメリカ編- -日本編-	これからの相談支援のあり方 今までの学びを踏まえて、これからのPSWが精神障害者支援に果たす役割を考える
第5限	精神科特性を理解する -精神科疾患と障害- 1	精神保健福祉士の業務内容
第6限	精神科特性を理解する -精神科疾患と障害- 2	スクーリング修了試験
第7限	精神障害者を取り巻く日本の医療とメンタルヘルスの課題	
第8限	精神障害者と家族	

内容や順序は状況に応じて変更することがあります

【スクーリング当日の持ち物】

- ① 教科書 ② 必要に応じて用語事典や参考文献など

### ◆ スクーリング修了試験に臨む前に・・・

形式	論述式	参照物	すべて可（電子機器を除く）
アドバイス	本科目の修了試験は2日目終了時点で行います。試験内容はスクーリングでの講義内容の範囲から出題します。		

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15039000	精神保健福祉の原理	RS	4(2)	加納 光子	レポート形式

## ◆ 提出課題

### 第1回 提出課題

#### 課題1 (テーマ1での学びをふまえて) :

精神衛生法は 1987(昭和 62)年に精神衛生法から精神保健法に改正されました。この改正の背景となったわが国の精神科病院入院者の人権の問題を踏まえ、改正の意義やその内容について説明しなさい。(本文 1600 字以内)

#### 課題2 (テーマ2での学びをふまえて) :

わが国における精神障がい者の人権侵害の現状や社会生活上の不利について、具体的な例を挙げて、説明しなさい。(本文 1600 字以内)

#### 項目別評価の内容

1	精神保健福祉士に必要な専門性についての理解ができているか。
2	精神保健福祉分野の制度、施策についての基本的理解ができているか。
3	それぞれのポイントを押さえたうえでの記述ができているか。
4	教科書や参考文献を丸写しするのではなく、自分なりに消化し、自らの考えを示すことができているか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題1

1950 年の精神衛生法成立に始まるわが国の精神保健福祉行政の流れを理解してください。特にわが国の精神医療の抱えていた問題が課題となり、改正された精神保健法改正の背景とその内容について考察してください。

### 課題2

精神障がい者はその特性のために、社会的に不利な状況のなかで生活しています。精神障がい者の人権侵害の現状や社会生活上の不利について具体的例を挙げて、精神障がい者の人権について考察してください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第1回提出課題のみ)

### 次のステップ

第1回提出課題の合格によりスクーリングの受講資格が得られます。

'21

## 精神保健福祉制度論

担当教員名 加納 光子

RT

2単位

精神

15039500

## ◆ 教科書・参考文献について…

教科書	(1) 『最新・精神保健福祉士養成講座 4 精神保健福祉制度論』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 2021 中央法規出版 ISBN : 9784805882559
参考文献	① 『最新・精神保健福祉士養成講座 5 精神保健福祉の原理』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN:9784805882566 ② 『最新・精神保健福祉士養成講座 3 精神障害者リハビリテーション論』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882542 ③ 『最新・精神保健福祉士養成講座 6 ソーシャルワークの理論と方法 [精神専門]』 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 中央法規出版 2021 ISBN : 9784805882573

## ◆ 科目の内容について . . .

精神保健福祉制度論は、精神保健福祉士資格取得になる科目です。

科目の目標としては

- ①精神障がいおよび精神障がい者に関する制度・施策についての理解を深める。
- ②精神障がい者に関する制度・施策の成立過程と制度活用の流れについて理解を深める。
- ③精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割について理解を深める。
- ④医療観察法の概要と精神保健福祉士の役割について理解を深める。
- ⑤精神科および精神障がい者の医療に関連する施策について理解を深める。
- ⑥精神障がい者の生活支援に関する基本的な考え方と障害者総合支援法などの相談支援制度についての理解を深める。
- ⑦精神障がい者の居住支援制度についての理解を深める。
- ⑧精神障がい者の就労支援制度についての理解を深める。
- ⑨精神障がい者の経済的支援についての理解を深める。
- ⑩精神障がい者と生活困窮に関する制度—生活保護制度や生活困窮者自立支援制度など—と低所得者対策についての理解を深める。

などの精神保健福祉に関する制度やサービスに関する理解を深めると同時に、精神障がい者の生活支援を行っていく精神保健福祉士の役割について学ぶことです。

## ◆ 学習をすすめるために . . .

『精神保健福祉制度論』の学習は、基本的には教科書や参考文献を参考にしながら、テーマに沿って理解を深めてください。

各テーマで学んでほしい重要な事柄はテーマ別に解説しておきます。



## レポート学習で学ぶ範囲

### テーマ1 (第1回提出課題 課題1の作成に向けて)

障害者総合支援法について理解する

教科書

第3章

解説

テーマ1では、障害者総合支援法が成立するに至った経過を踏まえ、障害者総合支援法により、精神障がい者が利用できる障がい福祉サービスがどのように変化しつつあるのか、また、具体的なサービスの内容についての理解を深めてください。

### テーマ2 (第1回提出課題 課題2の作成に向けて)

精神障がい者の生活支援について理解する

教科書

第3章・第4章

解説

テーマ2では、精神障がい者の具体的な生活支援に関する法制度や事業などについての理解を深めてください。地域で生活していくために利用できる社会資源（相談支援・居住支援・就労支援・所得保障などに関する）の内容とそれらに関わる専門職の役割についても理解を深めてください。

#### 【レポート学習で学んで欲しいこと】

- ①1900年に公布・施行された精神病者監護法以降、1995年の精神保健福祉法の成立までの経緯と、現行法の内容について理解する。
- ②精神障がい者の福祉制度や社会保障制度について、そのなかでも特に障害者総合支援法について理解する。
- ③精神障がい者や家族の置かれた現状を理解し、その生活と人権について理解する。
- ④精神障がい者の具体的な生活支援に関する法制度や事業などについて理解する。
- ⑤提出課題以外の分野についても、教科書や参考文献などを熟読して理解を深めてください。
- ⑥課題レポートの文末には参照した引用・参考文献を提示してください。

## ◆ 科目修了試験に臨む前に . . .

形式	論述式	参照物	すべて可（電子機器を除く）
アドバイス	提出課題として挙げられているテーマについて理解し、教科書を中心に、参考文献などにも目を通して、その内容を把握しまとめてみてください。教科書などの丸写しではなく、それらを踏まえて自分の言葉で書けるようにしてください。		

'21

科目コード	科目名	形態	単位数	担当教員名	課題の形式
15039500	精神保健福祉制度論	RT	2	加納 光子	レポート形式

## ◆ 提出課題

第 1 回 提出課題	課題 1 (テーマ 1 での学びをふまえて): 障害者総合支援法第 5 条における相談支援について、その定義と概要について、まとめなさい。(本文 1600 字以内)
	課題 2 (テーマ 2 での学びをふまえて): 精神障がい者地域生活を支援する精神保健福祉士が発揮すべき専門性と生活支援システムの活用について論じなさい。(本文 1600 字以内)

項目別評価の内容	
1	精神保健福祉分野の制度、施策についての理解ができていますか。
2	精神保健福祉士に必要な専門性についての理解ができていますか。
3	それぞれのポイントを押さえたうえでの記述ができていますか。
4	教科書や参考文献を丸写しするのではなく、自分なりに消化し、自らの考えを示すことができていますか。

## ◆ 提出課題に取り組むために . . .

### 課題 1

障害者総合支援法における相談支援事業の概要と内容について調べてください。

### 課題 2

教科書や参考文献などを活用して、精神保健福祉士は精神障がい者が地域で生活していくためにはどのような生活支援システムを構築していけばよいのか、自分の考えでまとめてください。

## ◆ 提出の方法について . . .

### 提出方法

本学所定のレポート用紙又はワープロ等で提出する。

### 提出回数

1 回 (第 1 回提出課題のみ)

### 次のステップ

第 1 回提出課題の合格により科目修了試験の受講資格が得られます。

